

# 仙台市博物館年報

第 38・39 合併号

平成 22・23 年度

# 目 次

ごあいさつ

1. 東日本大震災被害とその後の対応	2
震災発生から開館まで／文化庁の国庫補助を活用したミュージアム復興事業／ 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業／ 資料レスキュー活動／国立公文書館被災公文書等修復支援事業／ 「仙台平野の歴史地震と津波」パネル展・巡回展／ 東日本大震災1年 資料レスキュー展	
2. 展示	10
常設展示／国指定文化財の公開／特別展・企画展	
3. 資料の収集保管	85
受贈資料／寄託資料／資料修理／資料保存／資料の貸出／ 写真資料の貸出・利用／収蔵資料一覧／当館収蔵指定文化財一覧	
4. 教育・普及	91
講座・イベント／プレイミュージアム／情報資料センター／学校教育との連携／ 生涯学習施設／広報／刊行物・グッズ等	
5. 調査・研究	113
6. 市史編さん事業	115
7. ボランティア	121
8. 友の会	123
9. 組織・予算・運営	124
仙台市博物館組織図／事務分掌／予算概要／職員／仙台市博物館協議会／ 仙台市史編さん委員会	
10. 利用状況	130
月別観覧者数／施設利用状況／講師等利用状況／視察対応状況	
11. 条例・規則・要綱等	135
仙台市博物館条例／仙台市博物館条例施行規則／ 仙台市史編さん委員会設置要綱	
12. 仙台市博物館のあゆみ	141

## ごあいさつ

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震に際しましては、各方面よりご心配のお問合せや温かいお見舞いのご芳信をいただき、誠にありがたく、心から感謝を申し上げます。地震の際には、震度6弱という大変強い揺れではありましたが、当館は構造上頑強であったためか、建物への深刻なダメージを受けずに済み、資料にも大きな影響はありませんでした。

さて22年度は、前年度より進めておりました総合展示室の改修を経て4月20日にリニューアルオープンを迎え、「聖地チベット ポタラ宮と天空の至宝」「インカ帝国のルーツ 黄金の都シカン」の2回の特別展と、「新たな国民のたから－文化庁購入文化財展－」「仙台人物誌－江戸時代のあんな人、こんな人－」の2回の企画展を開催しました。さらに開館50周年を迎えた23年度は、震災により閉館を余儀なくされながらも、4月末に特別展「ポンペイ展～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡～」を再開、7月から12月には企画展「館蔵名品百選－開館50年 コレクションの粹－」、特別展「仏のかたち 人のすがた－仙台ゆかりの仏像と肖像彫刻－」を開催し、震災1周年となる3月には、MOA美術館（静岡県熱海市）より復興支援のご厚情をいただき、「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」を特別公開いたしました。多くの方々のご来館くださり、復興に対する文化的側面からの支援のあり方と博物館の役割を痛感したところではあります。

5月には当館所蔵の「慶長遣欧使節関係資料」（国宝）がユネスコ記憶遺産候補の国内推薦を受けました。これも、当館を支えてくださる皆様のおかげと感謝いたしております。

また、震災後の対応として平成23年度は市内の被災資料のレスキュー活動に精力的に取り組み、パネル展・レスキュー展を開催して広く紹介しました。

教育普及事業では、学校向けの体験プログラムを新設して館内外で実施するようになり、軌道に乗りはじめたところです。

市史編さん事業では、22年度に『通史編8 現代1』を刊行いたしました。仙台市民が体験した戦後混乱期から高度経済成長期までの時代を、400点近い豊富な図版とともに詳細に説明しております。仙台の歴史のなかでも、大きく変動するなか多くの市制の充実をみせた時期を扱った本書を、多くの方々にご愛読いただきたいと思います。願っております。

仙台市博物館が仙台城三の丸跡に開館して半世紀。今後も歴史と文化を未来につなぐ役割を果たすべく、職員一同努力してまいりますので、なお一層のご指導とご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

仙台市博物館

館長 遠藤 俊行

# 1. 東日本大震災被害と その後の対応

## 震災発生から開館まで

### 1. 災害発生からの経過について

震災発生後、博物館来館者等約150名を直ちに館外に避難させた。幸いにもけが人はなかった。震災概要は次のとおり

- ①発生日時 平成23年 3月11日（金）  
午後 2時46分
- ②地震名 平成23年（2011年）東北地方太平洋  
沖地震
- ③規模 マグニチュード9.0
- ④震度 最大震度 7（宮城県栗原市）  
仙台市最大震度 6強（宮城野区）  
仙台市青葉区最大震度 6弱

地震後、館内への職員等の立入が可能かどうかの安全確認が急務であった。早急に危険度判定を行う必要があるとの結論になり、建築構造の専門家による点検を3月16日から実施した。

3月22日～23日

応急処置及び立入禁止区域の養生等実施

4月8日～21日

緊急工事として博物館災害復旧工事その1を実施（特別展会場である企画展示室天井復旧及びミュージアムストリート天井復旧）

### 2. 一部開館から全面開館へ

震災時、特別展「ポンペイ展」を開催中でもあり、早期の開館が望まれた。幸い建物本体に大きなダメージはなく、また、ライフラインも電気が翌々日には復電、水道は震災以降も使用可能な状態であった（ガスは最終的に4月12日まで停止）。

部分的な復旧工事を経て4月29日には、特別展のみ再開（最終日を当初の5月8日から6月5日まで延長）にこぎつけることが出来た。

但し、常設展示室の再開や業者が撤退したレストランの営業再開も含め全面的な開館は7月末まで待つこととなった。

特別展「ポンペイ展」終了後、一旦閉館。その後復旧工事の2期分を実施するため、7月22日まで休館した。そのため、予定されていた巡回特別展「ボストン美術館浮世絵名品展」は中止を余儀なくされ、

当初は秋に予定していた企画展「館蔵名品百選」を前倒しして開催した。改修部分としては、展示室内展示ケースのガラス交換（5枚）やレストラン部分の天井壁の復旧等である。なお、エントランスホール天井部分の改修については、再開までの期間が短く（夏休み前には再開館希望）工期が取れない等の理由により、館の閑散期である平成24年1月～2月に復旧工事を実施し完全復旧している。



3月11日の震災後の情報資料センター



3月11日の震災後のプレイミュージアム



4月7日の余震後の総合展示室（ガラスケースが割れた）

## 文化庁の国庫補助を活用した ミュージアム復興事業

### 1. 事業の概要

文化庁が地域の文化遺産を活用して、公開等により文化振興や地域経済活性化を推進することを目的として、補助金を交付する事業を行っている。

都道府県単位の実行委員会に交付されるため、仙台市博物館は東北歴史博物館、サンファン館とともに宮城県ミュージアム復興事業実行委員会を立ち上げ、今回の震災により被災した文化遺産保全と図るとともに、災害を記録にとどめ、歴史資料への関心や意識高揚を図る事業を展開している。

### 2. 仙台市博物館の事業

#### (1)市内被災資料レスキュー事業

市内で被災した歴史資料等のレスキュー活動を継続し、文化遺産の保全を図っている。

交付金額 2,000,000円

#### (2)博物館施設の復旧・復興の情報発信、活性化事業

震災で被災した仙台歴史ミュージアムネットワークの事業について、より強力に連携することによって、各施設で停滞しがちな事業を復旧・復興を情報発信し、さらに意識的な広報活動を展開し、歴史・文化施設の活性化を積極的に市民に示している（詳細は109ページ参照）。

交付金額 2,749,860円



A4チラシ

#### (3)振興関連展覧会事業

特別展「プライスコレクション展（仮称）」

世界的に著名な日本近世絵画のコレクターである米国在住のプライス氏の申し出を受けて、同氏の伊

藤若沖を中心とするコレクションを、このたびの震災で被災した地域に展示することにより、被災地の人々の癒しと復興に向けての活力を提供する予定。23年度は「鳥獣花木図屏風」写真レプリカやパネルを広報用に作成した。

交付金額 4,951,080円



「鳥獣花木図屏風(右隻)」写真レプリカ

#### (4)振興関連展覧会事業

特別展

「慶長遣欧使節出帆400年記念展（仮称）」

「国宝 慶長遣欧使節関係資料」を核とし震災復興を祈念し、特別展覧会を開催する予定。23年度は広報用にパネルを作成した

交付金額 1,199,060円



【国宝】ローマ市公民権証書

#### (5)振興関連展覧会事業

特別公開「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」

日本・東洋美術における世界的コレクションを誇るMOA美術館（静岡県熱海市）からの申し出を受けて、同館屈指の名品として知られる尾形光琳筆国宝「紅白梅図屏風」をはじめ、東北地方にゆかりの深い所蔵作品など計10件を展示することにより、被災地の人々に癒しと復興に向けての活力を提供し

た（詳細は84ページ参照）。

交付金額 10,832,000円

#### (6)仙台市歴史的震災関係パネル展示事業

震災で被災した仙台の歴史資料等をパネルにして、情報発信を行った（詳細は8ページ参照）。

交付金額 1,680,000円

## 東北地方太平洋沖地震被災文化財等 救援事業

平成23年4月、文化庁を中心に東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会が組織され、東京文化財研究所を事務局に東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）が進められた。その現地本部が平成23年4月18日から7月30日まで当館内に設置された。この期間、文化庁や国立の文化財研究所・博物館の職員、各地の公立博物館の学芸員など、全国の各機関に所属する専門家が現地本部に派遣され、当館を拠点として宮城県内のレスキュー活動に従事した。当館も事業に協力し、石巻文化センター（石巻市）をはじめ、市外の被災した社会教育施設や文化財関係施設等の資料レスキュー活動に参加した（参加状況は7ページ「資料レスキュー活動日誌」参照）。平成23年8月以降は、救援委員会の支援を受けながら、県内の自治体、大学、博物館施設等が協力・連携しながらレスキュー活動を続けている。また、平成23年10月に組織された宮城県被災文化財等保全連絡会議に参加し、当館は幹事館（副代表）として活動している。



現地本部でのミーティング



石巻文化センターにおける文化財レスキュー活動

## 資料レスキュー活動

東日本大震災では、地震及び津波による文化財、歴史資料の損傷や流失、その後の復旧過程での廃棄など、様々な要因による被害が発生した。当館では、これら震災による直接・間接的な被害を受けた資料を対象にレスキュー活動（救出・保存要請）を行った。

当館関わった資料調査、資料レスキューは42件で、このうち15件が水損資料であった。

### 1. 市内巡回調査活動

発災後、一般市民などから資料レスキューの要請を受けることはあったが、数は限られ、要請を待つだけでは個人が所蔵する歴史資料の救出には限界があると想定された。そこで、仙台市内を巡回し、個人所蔵の歴史資料の有無や保管状況などを確認して被災情報を収集し、必要に応じて被災資料の保全を実施した。

なお、保全活動に際しては、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク（宮城資料ネット）と連携関係を結び、情報を共有すると共に、合同で調査や保全活動を行うこともあった。

### (1)活動地域・期間

仙台市内全域を対象に、平成23年4月中旬から9月末までを主な活動期間とした。その後は、個別の継続的な資料調査・レスキュー活動や、新たな資料レスキューがないか、確認のための再訪問などを行った。

### (2)訪問調査先

これまでの市史編さん事業に係る調査先、及び『秋保町史 資料編』や『宮城町誌 史料編（改訂版）』、郷土関係書などに掲載された資料所蔵者などから抽出した市内の古文書所蔵者や旧家・寺社・施

設を対象とした。

また、実際の訪問では、訪問先から地域の旧家を紹介されるなどしたため、最終的な訪問先の8割以上が、震災前に当館で公式に調査したことがなかった個人宅、寺社などであった。

### (3)対象資料

主に古文書、明治・大正・昭和期に書かれた書類・印刷物、私的な日記・手紙、役場の公文書、地域を撮影した写真などの歴史資料を対象とした。

### (4)訪問調査員

市史編さん室員を中心に博物館学芸員、市史関係委員及びNPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク事務局員などから訪問先に応じて3～4人程度のチームを作り訪問した。



市内巡回調査(若林区三本塚)



市内巡回調査(若林区二木)



宮城資料ネットとの連携による資料レスキュー活動(太白区根岸町)

表1 巡回調査一覧(平成23年度末時点)

区	地区	巡回調査 訪問軒数	資料調査・レス キュー件数
青葉区	広瀬	15	7
	大沢	12	
宮城野区	原町	13	7
	高砂	22	
	岩切	36	
若林区	七郷	35	12
	六郷	14	
太白区	長町	10	3
	中田	11	
	西多賀	10	
	生出	16	
	秋保	51	
泉区	七北田	19	2
	根白石	22	
市外		-	7
合計		286	38

※地区は1889年の町村制施行時の範囲。一部、現在の区域とは対応しない

### (5)調査方法

上記チームで1日6～8軒を訪問(訪問前の連絡等はせず)。資料保管を呼びかけるチラシ(6ページ参照)を配布し、所蔵資料の有無、保管状況の確認を行い、必要に応じて、保全処置のため資料を一時的に預かった。また、資料所蔵者が詳細な調査を希望している場合などは、調査後、日を改めて個別調査を行った。

### (6)訪問軒数

NPO法人宮城歴史資料保全ネットワークとの連携も含め平成24年3月末までに、のべ44日、不在を含め286軒を訪問した(詳細は7ページ「資料レスキュー活動日誌」参照)。

### (7)保全処置

救出した被災資料のうち、水損資料は、当館で乾燥やクリーニングなどの応急処置を行い、処置が難しい資料については、必要に応じて、東京文化財研究所などに助言を求め、場合によっては、奈良文化財研究所へ資料を送り、真空凍結乾燥の処置を行った。





## 2. 資料保存要請文書の送付

平成23年5月に、これまでの市史編さん事業に係る調査先のうち、特に被害が甚大であった宮城県・福島県・岩手県在住の個人や寺社などの資料所蔵者371軒に対して、歴史資料の保管を呼びかける文書を送付した。

## 3. 公的施設の資料レスキュー

個人宅以外では津波被害のあった市内の中野・荒浜・東六郷小学校、及び若林消防署荒浜航空分署から水損した資料のレスキュー要請があり、資料の一部について一時保管、クリーニング、くん蒸などの処置を行った。なお、これらの施設の水損資料は国立公文書館が修復作業を行った(詳細は8ページ「国立公文書館 被災公文書等修復支援事業」参照)。

また、中野小学校の被災資料(杉の切株)の保管、処置については、東北大学植物園の協力を得た。

## 4. 活動の報告・紹介

- ・河北新報夕刊で紹介(H23.5.19)
- ・国立歴史民俗博物館(佐倉市)で開催された特別集会「被災地の博物館に聞く」で報告(H23.7.30)
- ・当館で開催された市史セミナーで報告(H23.9.18)(詳細は117ページ「市史セミナー」参照)
- ・山形県立博物館(山形市)で開催された日本博物館協会東北支部研修会で報告(H23.9.29)
- ・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(高崎市)でポスターセッション、パネル展示(H23.10.27-28)
- ・東京都で開催された仙台市のシティセールス「仙台のタベ」でパネル展示、スライド紹介(H24.2.3)
- ・当館で開催された「東日本大震災1年 資料レスキュー展」で紹介(H24.3.6-25)(詳細は9ページ参照)
- ・また、活動の詳細は、平成23年11月30日発行の『市史せんだいVol.21』に掲載の「緊急特集 東日本大震災における資料レスキュー活動」で中間報告を行った。

## 歴史資料の保存についてのお願い

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様には、謹んで御見舞いを申し上げます。

こうした災害では、下記のような歴史資料や古美術品、それらを保管する建物が被害を受ける場合があります。

### 歴史資料の例

- ・古文書(和紙に墨などで書かれたもの)
- ・古い本(和紙に書かれて冊子にしたもの)
- ・掛軸や巻物
- ・明治・大正・昭和に書かれたもの
- ・古い書類や公文書
- ・古い写真やアルバム

**これらの資料は、地域の歩みを伝える貴重な文化遺産ですので、壊れたり、汚れたりしていても、廃棄せずに、今後も保管くださいますようお願い申し上げます。**

もしも、歴史資料が破損や水濡れなどで傷んだり、保管場所の整理・修理が必要になるなどお困りのことがございました場合には、仙台市博物館やNPO法人宮城歴史資料保全ネットワークにご相談くださいようお願い申し上げます。

仙台市博物館は、国(文化庁)・県・NPOと協力して、歴史資料を未来に残す活動に取り組んでいます。活動へのご理解とご協力を、よろしくようお願い申し上げます。

### 連絡先

#### 仙台市博物館

〒980-0862 仙台市青葉区川内 26

担当：菅野正道・栗原伸一郎

電話：022-225-0814 FAX：022-262-7947

#### NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク

〒980-8576 仙台市青葉区川内 41

東北大学東北アジア研究センター 平川新研究室気付

電話/FAX：022-795-7693 (理事長)

7546/3770/3771 (事務局)

表2 資料レスキュー活動日誌

【凡例】・○は仙台市博物館主体 ・◇は文化財レスキュー事業  
 ・□は宮城資料ネットと連携 ・●◆は水損資料を扱ったもの

<p>平成23年</p> <p>3/14 ○状況調査（六郷・七郷地区）</p> <p>4/6 □レスキュー（旧岩切郵便局）</p> <p>7 ◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>20 ○巡回調査（六郷・七郷地区）</p> <p>21 ○巡回調査（高砂地区）</p> <p>◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>22 ○巡回調査（岩切地区）</p> <p>□レスキュー（太白区個人宅）</p> <p>◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>25 ○巡回調査（中田・西多賀地区）</p> <p>26 ○巡回調査（根白石・七北田地区）</p> <p>27 ○巡回調査（広瀬・大沢地区）</p> <p>28 ○巡回調査（秋保・生出地区）</p> <p>5/1 ○巡回調査（六郷・中田地区）</p> <p>4 ○巡回調査（中田）</p> <p>6 ○巡回調査（原町・七北田地区）</p> <p>11 ○巡回調査（中田・西多賀地区）</p> <p>◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>12 ○巡回調査（長町地区）</p> <p>レスキュー（多賀城市個人宅資料）</p> <p>◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>□レスキュー（岩沼市個人宅）</p> <p>13 ◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>14 ◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>15 ○状況調査（六郷・七郷地区）</p> <p>◆レスキュー（石巻文化センター）</p> <p>17 ●レスキュー（若林区昌林寺）</p> <p>18 ○巡回調査（七郷地区）</p> <p>◆レスキュー（宮城県慶長使節船ミュージアム、マリナル女川）</p> <p>19 ●巡回調査（六郷地区）</p> <p>20 ●巡回調査（高砂地区）</p> <p>25 □巡回調査（七郷地区）</p> <p>□資料調査（若林区個人宅）</p> <p>26 ○巡回調査（六郷・長町地区）</p> <p>27 ○巡回調査（岩切地区）</p> <p>31 ◇レスキュー（名取市、熊野那智神社）</p> <p>6/1 ○巡回調査（七郷地区）</p> <p>◇レスキュー（名取市、熊野那智神社）</p> <p>2 ◇レスキュー（東北歴史博物館、熊野那智神社資料）</p> <p>○巡回調査（原町地区）</p> <p>8 ○巡回調査（七郷地区）</p> <p>□資料調査（青葉区個人宅）</p> <p>9 □巡回調査（秋保・長町地区）</p> <p>10 ○巡回調査（高砂地区）</p> <p>15 ○巡回調査（原町・七北田地区）</p> <p>16 ○巡回調査（七郷地区）</p> <p>17 ●レスキュー（太白区個人宅）</p> <p>20 □レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>22 ○巡回調査（岩切地区）</p> <p>24 ◆レスキュー（石巻市、牡鹿町誌編さん資料）</p> <p>29 ○巡回調査（大沢地区）</p> <p>○資料調査（青葉区個人宅）</p> <p>30 ●レスキュー（荒浜小学校）</p> <p>○資料調査（青葉区個人宅）</p> <p>7/2 研修参加（水損資料ワークショップ）</p> <p>6 ○巡回調査（生出地区）</p> <p>7 ○巡回調査（岩切地区）</p> <p>11 □レスキュー（若林区個人宅）</p> <p>13 ○巡回調査（高砂地区）</p> <p>□レスキュー（宮城野区個人宅）</p>	<p>7/14 ○巡回調査（秋保地区）</p> <p>18 ◆レスキュー（石巻市、牡鹿町史編さん資料）</p> <p>19 ○資料調査（泉区個人宅）</p> <p>21 ○巡回調査（根白石地区）</p> <p>22 ○巡回調査（原町地区）</p> <p>27 ○巡回調査（広瀬地区）</p> <p>28 ○巡回調査（秋保・岩切・七北田・根白石地区）</p> <p>8/1 ○資料調査（青葉区個人宅）</p> <p>2 ●レスキュー（中野小学校）</p> <p>5 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>10 ●レスキュー（中野小学校）</p> <p>25 ●レスキュー（中野小学校）</p> <p>26 ●水損資料ケアに職員派遣（東北大学埋蔵文化財センター）</p> <p>29 □資料調査（太白区個人宅）</p> <p>31 ●レスキュー（中野小学校）</p> <p>●レスキュー（若林消防署荒浜航空分署）</p> <p>9/8 ○資料調査（若林区個人宅）</p> <p>○巡回調査（高砂地区）</p> <p>9 ◆レスキュー（東北福祉大学、牡鹿町史編さん室資料）</p> <p>13 ●レスキュー（東六郷小学校）</p> <p>14 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>研修参加（東北大学、被災資料の救済に関わる講演会）</p> <p>21 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>30 ●レスキュー（東六郷小学校）</p> <p>10/5 ○資料調査（太白区個人宅）</p> <p>6 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>7 ●レスキュー（中野小学校）</p> <p>12 レスキュー（若林消防署荒浜航空分署）</p> <p>14 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>17 ○レスキュー（角田市個人宅）</p> <p>26 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>28 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>11/2 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>4 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>11 ○レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>15 □レスキュー（青葉区個人宅）</p> <p>◇レスキュー（斎藤報恩会）</p> <p>16 研修参加（水損資料ワークショップ）</p> <p>24 ○巡回調査（七郷・六郷・中田地区）</p> <p>30 ○巡回調査（大沢地区）</p> <p>12/1 ○巡回調査（秋保地区）</p> <p>6 ○巡回調査（七郷地区）</p> <p>7 ○巡回調査（西多賀・生出・広瀬地区）</p> <p>8 ○巡回調査（岩切地区）</p> <p>9 ○巡回調査（七北田・根白石地区）</p> <p>14 ○レスキュー（六郷地区）</p> <p>○資料調査（泉区個人宅）</p> <p>○巡回調査（根白石地区）</p> <p>16 ●レスキュー（若林区個人宅）</p> <p>平成24年</p> <p>1/13 ●レスキュー（東六郷小学校・中野小学校）</p> <p>16 ●レスキュー（荒浜小学校）</p> <p>17 ○レスキュー（角田市個人宅）</p> <p>23 被災公文書等修復支援事業（3月2日まで）</p> <p>2/6 ○レスキュー（泉区個人宅）</p> <p>9 ○レスキュー（泉区個人宅）</p> <p>3/14 ○レスキュー（太白区個人宅）</p> <p>28 ○レスキュー（泉区事業者）</p>
---	--

## 国立公文書館 被災公文書等修復支援事業

◇津波被害のあった市内の中野・荒浜・東六郷小学校、及び若林消防署荒浜航空分署から救出された公文書等を、国立公文書館が平成24年1月23日から3月2日まで、当館及び若林消防署で修復作業を実施した。国立公文書館のスタッフが常駐し、同館採用の修復研修生18人が、水損資料の洗浄、乾燥、複製本などの修復作業を行った。当館内では学校資料約400点と消防関係資料の一部を修復処理した。



回展示を実施し、下記18施設に貸し出した。

- ・区役所（宮城野、若林）
- ・市民センター等（中央市民センター、広瀬文化センター、福室市民センター、泉区中央市民センター、せんだいメディアテーク）
- ・学校等（三条中学校、南吉成中学校、仙台青陵中等教育学校、五城中学校、西多賀中学校、秋保中学校、教育センター）
- ・仙台市外（美里町公民館、国立歴史民俗博物館（佐倉市）、国立民族学博物館（吹田市））



当館内



若林区役所

## 「仙台平野の歴史地震と津波」パネル展・巡回展

平成23年4月29日から8月28日まで市史編さん室・学芸室共同で仙台の地震や津波の歴史を解説したパネル展「仙台平野の歴史地震と津波」を当館内で開催した。また「仙台市博物館の四季」写真展等も併設した。震災関係パネルは資料レスキュー活動の紹介を加え内容を次第に充実させた。パネルのPDFデータを基に、白黒コピーによるパンフレットを作成し、無料配付した。

平成23年10月以降はパネルを21枚に増やし、希望する区役所、市民センター、学校等に貸し出して巡



南吉成中学校



国立歴史民俗博物館



## 東日本大震災 1年 資料レスキュー展

東日本大震災以来、仙台市博物館が実施してきた資料レスキュー活動の成果や大震災による市内の被災状況をパネルやスライドで紹介し、地域の歴史資料をめぐる現状や、歴史資料を後世に継承して地域の共有財産として活用することの重要性を市民に向けて発信した。併せて、パネルのPDFデータを基にして白黒コピーによるパンフレット二種（「資料レスキュー展」8ページ・「仙台平野の歴史地震と津波」20ページ）を作成し、観覧者に無料配付した。

また、期間中は当館やNPOなどが救出した若林区荒井、宮城野区蒲生の旧家の古文書類や、国立公文書館が当館で実施した「被災公文書等修復支援事業」において、津波で被災した文書類を洗浄・乾燥するための処置に用いた資材・器具の実物を展示し、あわせて写真などを用いて作業手順を紹介した。

開催期間：平成24年3月6日～25日

会場：当館ギャラリー

観覧者数：8,138人



## 2. 展 示

### 常 設 展 示

#### (1)リニューアルオープン後の展示概要

昭和61年の新館開館以来、老朽化が目立つようになった展示ケースの改修と、仙台城跡の国史跡指定(平成15年)にともなう仙台城コーナーの拡充を実現するため、平成21年9月1日より大規模な改修工事を実施し(詳細については年報37号を参照のこと)、翌22年4月20日にリニューアルオープンした。

リニューアル工事の結果、常設展示部分の3室(総合展示室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)は、「総合展示室」と「特集展示室」の2室に改編され、総合展示室では古代から中世、そして現在の町の骨格が形成された江戸時代を経て、近代都市へと変貌する仙台の様子を、「むかしの仙台」「伊達政宗、仙台へ」「城」「藩」「町」「近代都市へのあゆみ」の6ゾーンに分けて紹介。もちろん今まで同様、実物資料中心の展示で、特に仙台城や城下町仙台に関する情報を充実させた。

隣接する特集展示室は、従来の通史的な展示では紹介できなかった資料群を、様々なテーマのもとに展示するために設置したものである。既存のテーマ展示室Ⅰ・Ⅱが特別展会場となる場合には、その代替施設として仙台藩の武具や国宝「慶長遣欧使節関係資料」が展示されたが、それ以外の期間には、「日本美術入門－伝統美術の見方・感じ方－」や「屏風絵」、「肖像画と書状にみる仙台藩主」「かたちでわかる古文書入門」などの美術・歴史系の特集展示を行った。なお、リニューアルにあわせ音声ガイドに日本語版も導入することで、解説ボランティアによる意欲あふれる活動とともに、観覧者の利便性をさらに向上させることができた。

それ以外の展示室は従来どおりで、2室あるテーマ展示室のうち「仙台藩の武器・武具」と題されるⅠについては、重要文化財「黒漆五枚胴具足(伊達政宗所用)」など仙台藩歴代藩主の具足をはじめ、陣羽織・刀剣などを展示、「支倉常長と東北のキリタン」と題されたⅡでは、2001年に歴史資料として初めて国宝に指定された「慶長遣欧使節関係資料」を展示している。なお、両展示室はともに前・奥室の2空間から成るが、Ⅱの奥室については資料保存の観点から閉室する場合もあった。

2つのコレクション展示室では、当館の特徴的なコレクション類を特集して展示している。Ⅰでは、茶道具や古人形・漆工芸・陶磁器を展示している。この展示室の前には特別ケースを設置し、浮世絵を常時展示している。Ⅱでは、主として絵画を展示している。

これら展示室のほか、プレイミュージアムでは、前出の黒漆五枚胴具足や銀伊予札白糸威胴丸具足(豊臣秀吉所用・伊達政宗拝領)などの複製資料を展示している。また、郷土玩具なども豊富にそろえ、大人から子供まで楽しめる体験型展示を行っている。その詳細については、「4. 教育・普及 プレイミュージアム」の稿を参照されたい。



リニューアル後の総合展示室

## (2)震災とその後の対応

平成23年度は当館の開館50周年に当たる記念の年でもあったが、3月11日に発生した東日本大震災は館運営に甚大な影響を及ぼすことになった。展示物については土器や土人形の一部が転倒し破損したのもあったが、幸いなことに大事に至ることはなかった。ただし、翌月7日の大きな余震により、ガラスケースが割れるなどの被害や、天井部分に生じた歪み等の不具合もあり、修復工事のため断続的な休館を余儀なくされた。

常設展が再開できたのは7月23日になってからで、当初は開館50周年を記念し8月30日からの開催予定だった企画展「館蔵名品百選」の前倒し開催に併せ、主要な資料群を展示した。その後は従来どおり、季節ごと年4回の展示替えを実施し現在に至っている。常設展の展示替えの詳細については、小テーマは表3・4を、その具体的な展示資料については後掲「常設展示展示資料目録(抄録)」を参照されたい。



3月11日の震災後の展示室

## (3)外国人来館者への配慮

年々増加傾向にあった外国人来館者に、展示をより深く理解していただくために、これまで当館では以下のようなさまざまな取り組みを進めてきた。

1. 英・中・韓3カ国語対応の音声ガイドの導入
2. 英文パンフレットの作成
3. 小テーマの解説への英・中・韓3カ国語併記
4. 展示資料のキャプションへの英文併記

なお、当館では、「慶長遣欧使節」を取り上げるテーマ展示室Ⅱの隣にミニシアターを設置し、「支倉常長－光と影－」と題する映像ソフトを上映しているが、この字幕にも英文を併記している。

## (4)今後の課題等

年4回の展示替については先述したとおりだが、

展示替えに際しては、春であれば「雛祭り」や「花見」、夏は「七夕」、冬は「正月」にかかわる資料を取り上げるなど、季節感を感じさせるような工夫を随時行っている。しかしながら、「常設展」という言葉から想起される、「いつも同じ展示」といった固定的なイメージを払拭するには必ずしも至っていない。リピーターの更なる増加につなげるには、ネーミング自体の問題も含め、アピール度をさらに高める方法を探り実践する必要がある。それと同時に、震災を機に展示・収集・保存・調査研究といった、博物館の担うべき役割が改めて見直されたことも看過すべきではないだろう。今後より一層のサービス向上に務めるとともに、博物館本来の役割を全うしていきたいと思っている。

表3 平成22年度(2010)常設展展示替え一覧

展示室	ゾーン	コーナー	2010春の展示 4/20-6/6	2010夏の展示 6/8-8/29	2010秋の展示 8/31-11/28	2010冬の展示 11/30-2/27	2011春の展示 3/1-3/11	
総合展示室	1 むかし の仙台	1 仙台の あけぼの	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器	
		2 縄文人 のくらし	上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか	上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか	上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか	上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか	上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか	
		3 稲作の 始まりと有 力者の出現	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか	(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料(古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか
		4 中央政 権の進出	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか	郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか
		5 陸奥国 分寺	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型	陸奥国分寺模型
		6 武士の 台頭	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料	洞ノ口遺跡の出土資料
		7 神仏へ の祈り	陸奥国分寺の仏像1	陸奥国分寺の仏像2	中世の仏画と金工名	陸奥国分寺の仏像3	信仰のなかの金工資料	
	2 伊達政 宗、仙台へ	8 伊達氏 の登場	伊達氏、仙台への道	奥羽の戦国大名	伊達氏、戦国の世へ	政宗と秀吉	伊達氏の家臣たち	
		9 仙台藩 主、伊達政 宗	重文政宗具足	政宗具足レプリカ	8/31-10/24 政宗具足レプリカ	10/26-11/28 重文政宗具足	3/1-3/11 政宗具足レプリカ	
	3 城	10 仙台城 のすがた	遺品にみる仙台城	仙台城と伊達忠宗	仙台城の障壁画	城をたてる、城をなおす	遺品にみる仙台城	
		11 藩主と 夫人たち	政宗の晩年―若林城と瑞鳳殿	忠宗をめぐるひとびと	藩主の文芸	城に勤める、藩主に仕える	藩主の一生	
		12 武家の くらし	伊達家の調度	食のうつわ-漆	婚礼調度-貝桶と女乗物	武家の服飾(前期-1/23男性・後期1/25-女性)	雛の調度と化粧道具	
	4 藩	13 仙台藩 のようす	仙台藩の家臣たち	仙台藩の村々	お殿様と狩り	仙台藩の行列	片倉家特集1	
		14 仙台藩 の家臣たち	仙台藩の家臣たち	家臣の旗印	寛文事件	仙台藩の行列	片倉家特集2	
	5 町	15 城下町 仙台	城下の中心地 芭蕉の辻	城下の町並み	飢饉と仙台	仙台城下絵図と村絵図	城下の町並み	
		16 町のく らし	春を楽しむ	仙台藩の七夕	東照宮祭礼	仙台城下絵図と村絵図	春の行事	
		17 教育と 文化	仙台藩の学問	仙台藩と天文学	商家のなりわい	名所を旅する	仙台藩の学問と思想家	
		18 新たな 時代へ	開成丸と玉蟲左太夫	仙台藩と蝦夷地	アメリカ船、石巻に来たる	林子平の見た日本と世界	玉蟲左太夫の時代	
	6 近代都 市へのあゆ み	19 戊辰戦 争と明治維 新	仙台藩と戊辰戦争1	仙台藩と戊辰戦争2	幕末・明治を生きた人々1	幕末・明治を生きた人々2	仙台藩の戊辰戦争前夜	
		20 近代都 市仙台	産業に見る仙台	西南戦争から自由民権運動へ	教育に見る仙台	軍都仙台	教育・戦争と地域社会(教科書/軍都仙台)	
特集 展示室	東側ケース	国宝 慶長遣欧使節関係資料	6/8-9/5 国宝 慶長遣欧使節関係資料		12/7-1/30 仙台藩のお抱 え絵師	2/1-3/11 国宝 慶長遣欧使節関係資料		
	西側ケース	仙台藩の武器・武具 具足(忠宗・吉村・重村)/4/20-5/16水玉模様陣羽織	6/8-9/5 仙台藩の武器・武具 具足(綱宗・宗村) 6/8-6/20 重文秀吉具足・山形文様陣羽織	9/7-12/5 日本美術入門		2/1-3/11 仙台藩の武器・武具(片倉・重村・齊村)		
企画 展示室				9/10-10/17 企画展「新たな 国民のたから」	10/26-12/19 企画展「仙台人物誌」			
テーマⅠ	仙台藩の武器武具	4/20-5/30 特別展「聖地チベット」	6/1-7/1閉室	7/2-8/22 特別展「黄金の 都シカン」 8/24-29 閉室	9/7-11/28 仙台藩の武器・武具 具足(駒形・綱村・齊村)/9/7-10/11小紋染羽織	11/30-1/30 仙台藩の武器・武具 具足(紫条威・仙姫・茂村)	2/1-9 閉室 2/10-3/11 特別展「ボンベイ」	
テーマⅡ	慶長遣欧使節 前室				11/30-1/30 国宝 慶長遣 欧使節関係資 料			
	慶長遣欧使節 奥室			9/7-11/28 国宝 慶長遣欧使節関係資料	閉室			
コレク ションⅠ	焼物	宮城の焼物	堤焼と切込焼	三浦乾也の焼物	東北の焼物	宮城の焼物		
	東北の古人形	東北の古人形	堤人形と三春人形	芝居と東北の古人形	年中行事と東北の古人形	堤人形と花巻人形		
	茶道具	伊達家の茶の湯	茶道具	三浦乾也の焼物(茶道具)	冬の茶道具	茶道具		
	浮世絵	4/20-6/13 幕末・明治の錦絵42	6/15-9/5 幕末・明治の錦絵43	9/7-12/5 幕末・明治の錦絵44	12/7-3/6 幕末・明治の錦絵45	3/8-3/11 幕末・明治の錦絵46		
コレク ションⅡ		4/20-5/30 特別展「聖地チベット」	6/1-7/1閉室	7/2-8/22 特別展「黄金の 都シカン」 8/24-29 閉室	9/7-10/24 東洋の絵画	10/26-12/5 小池曲江の絵 画	12/7-1/30 菅井梅園の絵 画	2/10-3/11 特別展「ボン ベイ」 2/1-9 閉室
プレイ ミュージ アム		4/20-5/30 マンダラを塗ろう! 5/16 変身①	7/2-8/22 手織りのコス ターを作ろ う 7/6-8/8 短冊に願いを ...	9/10-10/17 和綴りに挑 戦! 10/16 変身②	10/26-12/19 紋切型であ そぼう	1/5-1/26 とべとべ!す るめてんばた 2/8-3/6 折紙尽くし「桃 の節句」 2/26 変身③		

表4 平成23年度(2011)常設展展示替え一覧

展示室	ゾーン	コーナー	4/29-6/5	6/5-7/22	2011夏・秋の展示7/23-11/27	2011冬の展示11/29-1/15	1/16-2/27	2012春の展示2/28-5/27
総合展示室	1 むかしの仙台	1 仙台のあけぼの	展示室工事による閉室 ※1階エントランスにおいて震災パネル展実施「仙台平野の歴史地震と津波」 「仙台市博物館の四季」 「慶長遣欧使節関係資料」	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器 上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか (弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料 (古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか 郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか 陸奥国分寺模型 洞ノ口遺跡の出土資料 鏡と懸仏 伊達氏の家臣たち 伊達政宗画像 遺品にみる仙台北城① 藩主の一生 お殿様と狩り 片倉家特集 城下の町並み 7/23-8/28 仙台と七夕 仙台藩の学問と思想家(養賢堂/林子平) 玉蟲左太夫の時代 仙台藩の戊辰戦争前夜 教育・戦争と地域社会(教科書/軍都仙台)	上ノ原山遺跡の石器と野川遺跡の土器・石器 上野遺跡の土器と大野田遺跡の土偶ほか (弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料 (古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか 郡山遺跡・陸奥国分寺跡の出土資料ほか 陸奥国分寺模型 洞ノ口遺跡の出土資料 信仰のなかの金工資料 伊達氏の外交 政宗具足レプリカ 遺品にみる仙台北城②城と行事 仙台北藩の奥方 寛文事件と亀千代から綱村へ 角懸家資料 飢饉と仙台 絵馬に見る産業 仙台藩の学問と思想家(医学/林子平) 仙台藩と蝦夷地 仙台藩と戊辰戦争2 教育にみる仙台(教科書/工芸指導所)	1/16-2/27	2012春の展示2/28-5/27	上ノ原山遺跡の仙台市内最古石器ほか
		2 縄文人のくらし						上野遺跡の皮袋型土器と大野田遺跡のハート型土偶ほか
		3 稲作の始まりと有力者の出現						(弥生)中在家南遺跡・高田B遺跡の出土資料 (古墳)遠見塚古墳の出土資料ほか
		4 中央政権の進出						郡山遺跡の出土資料
		5 陸奥国分寺						陸奥国分寺跡の出土資料
		6 武士の台頭						陸奥国分寺模型
		7 神仏への祈り						洞ノ口遺跡の出土資料
	2 伊達政宗、仙台へ	8 伊達氏の登場						伊達氏の外交
		9 仙台北藩主、伊達政宗						政宗具足レプリカ
	3 城	10 仙台北城のすがた						遺品にみる仙台北城②城と行事
		11 藩主と夫人たち						仙台北藩の奥方
	4 藩	12 武家のくらし						7/23-8/28 夏の衣装 8/30-11/27 食のうつわ 武家の服飾
		13 仙台北藩のようす						寛文事件と亀千代から綱村へ
	5 町	14 仙台北藩の家臣たち						角懸家資料
		15 城下町仙台						飢饉と仙台
		16 町のくらし						7/23-8/28 仙台と七夕 8/30-11/27 秋のぎわい 絵馬に見る産業
		17 教育と文化						仙台藩の学問と思想家(医学/林子平) 仙台藩の学問と思想家(医学/林子平)
	6 近代都市へのあゆみ	18 新たな時代へ						仙台藩と蝦夷地
		19 戊辰戦争と明治維新						仙台藩と戊辰戦争2
		20 近代都市仙台						教育にみる仙台(教科書/工芸指導所)
特集展示室	東側ケース	7/23-10/16 肖像画と書状にみる仙台北藩主(前・後期) 10/18-1/15 かたちでわかる古文書入門	2/28-6/17 仙台北四大画家 4/10-6/17 村絵図と考古資料にみる村のくらし					
	西側ケース	7/23-12/18 仙台北藩の武器・武具 12/20-1/15 仙台北四大画家						
企画展示室		4/29-6/5 特別展「ボンベイ」	7/23-10/16 企画展「館蔵名品百選」 10/18-10/30 閉室 11/11-12/11 特別展「仏のかたち人のすがた」 12/20-1/15 仙台北藩の武器・武具	12/13-1/15 閉室	3/6-3/24(休館なし) 国宝紅白梅図 屏風とMOA 美術館の名品 4/20-6/10 企画展「仙台北藩の御家騒動」			
テーマⅠ	仙台北藩の武器・武具				2/28-6/17 仙台北藩の武器・武具			
テーマⅡ	慶長遣欧使節 前室		10/18-11/27 国宝 慶長遣欧使節関係資料	11/29-1/15 国宝 慶長遣欧使節関係資料	2/21-4/8 国宝 慶長遣欧使節関係資料 4/10-国宝 慶長遣欧使節関係資料			
	慶長遣欧使節 奥室			11/29-1/15 閉室	2/21-4/8 閉室			
コレクションⅠ	焼物		埋木細工	東北の焼物	切込焼			
	東北の古人形		芝居と東北の古人形	年中行事と東北の古人形	堤人形と花巻人形			
	茶道具		伊達家の茶道具(茶杓筆筒前期 7/23/19,後期9/21/11/27)	茶道具	茶道具			
	浮世絵		7/23-9/25 幕末・明治の錦絵47 9/27-12/4 幕末・明治の錦絵48	12/6-1/15 幕末・明治の錦絵49	2/28-6/4 幕末・明治の錦絵50			
コレクションⅡ		4/29-6/5 特別展「ボンベイ」	7/23-10/16 企画展「館蔵名品展」 10/18-10/30 閉室 11/11-2/11 特別展「仏のかたち 人のすがた」	12/20-1/15 仙台北藩の絵画(前期)	2/28-4/8 仙台北藩の絵画(後期) 4/20-6/10 企画展「仙台北藩の御家騒動」			
プレイミュージアム		4/29-6/5 特別展関連イベント クビドのカード〜ここを込めたメッセージ〜	6/7-7/10 よろいデザインコンテスト・展 6/7-8/8 短冊に願いを! ※エントランスに特設ブースを設置	7/23-10/16 特別展関連イベント かわり屏風「べたたく」をつくらう 10/15 変身タイム② 11/11-2/11 特別展関連イベント 挑戦しよう! 白描画	12/20-1/29 とべとべ! するめてんばた 3/3 変身タイム③	3/13-4/8 投扇興 4/20-6/11 企画展関連イベント「ときめきの飾り結び」		

工事による休館

## 常設展示展示資料目録（抄録）

1. コレクション名については一部略記した。
2. その他の略記事項については以下の通り。

仙台市博物館蔵資料=館蔵 伊達家寄贈文化財=伊文  
 仙台市教育委員会=仙台市教委 世紀=C  
 コレクション=C

平成22年度

### 総合展示室

#### 1 むかしの仙台

#### 仙台のあけぼの

2010.4/20～2011.3/11

1. ペン先形ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）  
後期旧石器初頭 1点 仙台市教委蔵
2. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（下層）  
後期旧石器初頭 2点 仙台市教委蔵
3. 石刃 上ノ原山遺跡（上層）  
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 1点 仙台市教委蔵
4. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡（上層）  
後期旧石器後半（2.0～1.5万年前） 3点 仙台市教委蔵
5. 彫刻刀形石器 上ノ原山遺跡（上層）  
後期旧石器後半（2.0～1.6万年前） 4点 仙台市教委蔵
7. スクレイパー 上ノ原山遺跡（上層）  
後期旧石器後半（2.0～1.7万年前） 4点 仙台市教委蔵
8. 両面加工石器（楕円形状） 野川遺跡 縄文草創期 1点  
仙台市教委蔵
9. 籠状石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 仙台市教委蔵
10. 籠状石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 仙台市教委蔵
11. 多縄文系土器片（絡条体圧痕文・口縁部） 野川遺跡  
縄文草創期 一括 仙台市教委蔵
12. 多縄文系土器片（縄文圧痕文・口縁部） 野川遺跡  
縄文草創期 一括 仙台市教委蔵

#### 縄文人のくらし

2010.4/20～2011.3/11

1. 縄文土器深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 3点  
仙台市教委蔵
2. 縄文土器深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 1点  
仙台市教委蔵
3. 縄文土器注口土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点  
仙台市教委蔵
4. 皮袋形土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵
5. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵
6. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵

7. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵
8. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵
9. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委蔵
10. 把手状装飾付深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点  
仙台市教委蔵
11. 石槍 三神峯遺跡 縄文前期前葉 1点 仙台市教委蔵
12. 石匙 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委蔵
13. 石匙 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委蔵
14. 石鏃 大野田遺跡 縄文後期前葉 10点 仙台市教委蔵
15. 鹿角製釣り針 大野田遺跡 縄文後期初頭 1点  
仙台市教委蔵
16. 鹿角製銛 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点 仙台市教委蔵
17. 鹿角製銛 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点 仙台市教委蔵
18. 土製錘 大野田遺跡 縄文後期前葉 3点 仙台市教委蔵
19. 軽石製浮子 大野田遺跡 縄文後期前葉 3点  
仙台市教委蔵
20. 磨製石斧 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点 仙台市教委蔵
21. 打製石斧 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委蔵
22. 足付石皿 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委蔵
23. 凹石 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委蔵
24. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委蔵
25. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委蔵
26. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委蔵
27. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委蔵
28. ハート形土偶 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委蔵
29. 土偶片 大野田遺跡 縄文後期前葉 12点 仙台市教委蔵
30. イノシシ形土製品 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委蔵
31. 鳥頭形突起付土器片 大野田遺跡 縄文後期前葉 2点  
仙台市教委蔵

※No.2は10/5～5/29の展示

※No.4は4/20～10/3の展示

#### 稲作の始まりと有力者の出現

2010.4/20～2011.3/11

1. 弥生土器高坏(市指定文化財) 中在家南遺跡  
弥生中期 1点 仙台市教委蔵
2. 弥生土器壺(市指定文化財) 中在家南遺跡  
弥生中期 1点 仙台市教委蔵
3. 弥生土器甕(市指定文化財) 中在家南遺跡  
弥生中期 1点 仙台市教委蔵
4. 竪杵(市指定文化財) 中在家南遺跡  
弥生中期 1点 仙台市教委蔵

- |                                     |        |  |        |
|-------------------------------------|--------|--|--------|
| 5. 竪杵未製品(市指定文化財) 中在家南遺跡<br>弥生中期 1点  | 仙台市教委蔵 | 13. 須恵器平瓶 茂ヶ崎横穴20号墓 7C後半～8C前半 1点       | 仙台市教委蔵 |
| 6. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点               | 仙台市教委蔵 | 14. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点           | 仙台市教委蔵 |
| 7. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点               | 仙台市教委蔵 | 15. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点           | 仙台市教委蔵 |
| 8. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点               | 仙台市教委蔵 | 16. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点           | 仙台市教委蔵 |
| 9. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点               | 仙台市教委蔵 | 17. 勾玉(ガラス) 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点   | 仙台市教委蔵 |
| 10. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 1点                | 仙台市教委蔵 | 18. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点       | 仙台市教委蔵 |
| 11. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 1点                | 仙台市教委蔵 | 19. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点       | 仙台市教委蔵 |
| 12. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 20. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半～8C前半 1点       | 仙台市教委蔵 |
| 13. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 21. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 14. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 22. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 15. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 23. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 16. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 24. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 17. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 25. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 18. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点                 | 仙台市教委蔵 | 26. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 19. 手づくね土器 遠見塚古墳 4C末 5点             | 仙台市教委蔵 | 27. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 20. ガラス小玉 遠見塚古墳 4C末 3点              | 仙台市教委蔵 | 28. 小玉(小)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 40点 | 仙台市教委蔵 |
| 21. 銅鏡 裏町古墳 5C中頃 1点                 | 仙台市教委蔵 | 29. 丸玉(蛇紋岩) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 22. 人物埴輪 原遺跡 5C後半～6C前半 1点           | 仙台市教委蔵 | 30. 切子玉(琥珀) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 |
| 23. 円筒埴輪 大野田1号墳 6C 1点               | 仙台市教委蔵 | 31. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点   | 仙台市教委蔵 |
| 24. 朝顔形埴輪 大野田5号墳 5C後半 1点            | 仙台市教委蔵 | 32. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点      | 仙台市教委蔵 |
| 25. 須恵器・有蓋脚付壺 南小泉遺跡(26次) 5C後半 1点    | 仙台市教委蔵 | 33. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点      | 仙台市教委蔵 |
| <b>中央政権の進出</b>                      |        |  |        |
| 2010.4/20～2011.3/11                 |        |  |        |
| 1. 材木列塀のクリ材 郡山遺跡 7C後半～8C前半 2点       | 仙台市教委蔵 | 34. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 |
| 2. 土師器坏(在地) 郡山遺跡 7C 1点              | 仙台市教委蔵 | 35. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 |
| 3. 土師器坏(畿内産) 郡山遺跡 7C 1点             | 仙台市教委蔵 | 36. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 |
| 4. 土師器坏(関東系) 郡山遺跡 7C 1点             | 仙台市教委蔵 | 37. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 |
| 5. 単弁蓮華文軒丸瓦 郡山遺跡 7C後半～8C前半 1点       | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 6. 重弧文軒平瓦 郡山遺跡 7C後半～8C前半 1点         | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 7. 関東系土器・坏 長町駅東遺跡 7～8C前半 1点         | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 8. 関東系土器・坏 長町駅東遺跡 7～8C前半 1点         | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 9. 土師器・坏 長町駅東遺跡 7～8C前半 1点           | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 10. 土師器・坏 長町駅東遺跡 7～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 11. 須恵器長頸瓶 茂ヶ崎横穴1号墓<br>7C後半～8C前半 1点 | 仙台市教委蔵 |  |        |
| 12. 須恵器大甕 茂ヶ崎横穴3号墓 7C後半～8C前半 1点     | 仙台市教委蔵 |  |        |

- |              |         |       |    |          |        |  |  |  |  |
|--------------|---------|-------|----|----------|--------|--|--|--|--|
| 38. 重弁蓮華文軒丸瓦 | 陸奥国分寺跡  | 奈良    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 39. 重弁蓮華文軒丸瓦 | 陸奥国分寺跡  | 奈良    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 40. 偏行唐草文軒平瓦 | 陸奥国分寺跡  | 奈良    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 41. 偏行唐草文軒平瓦 | 陸奥国分寺跡  | 奈良    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 42. 偏行唐草文軒平瓦 | 陸奥国分寺跡  | 奈良    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 43. 細弁蓮華文軒丸瓦 | 陸奥国分寺跡  | 平安    | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 44. 山形文軒平瓦   | 陸奥国分寺跡  | 平安    | 1点 |          | 仙台市教委蔵 |  |  |  |  |
| 45. 刻印瓦「物」   | 陸奥国分尼寺跡 | 奈良～平安 | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 46. 刻印瓦「丸」   | 陸奥国分尼寺跡 | 奈良～平安 | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 47. 刻印瓦「伊」   | 陸奥国分尼寺跡 | 奈良～平安 | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 48. 刻印瓦「占」   | 陸奥国分尼寺跡 | 奈良～平安 | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 仙台市教委蔵   |        |  |  |  |  |
| 49. 擦管       | 陸奥国分寺跡  | 奈良～平安 | 1点 | 東北歴史博物館蔵 |        |  |  |  |  |
| 50. 水煙片      | 陸奥国分寺跡  | 奈良～平安 | 1点 |          |        |  |  |  |  |
|              |         |       |    | 東北大学文学部蔵 |        |  |  |  |  |

※No.2～4は4/20～8/18、11/9～5/29の展示

※No.49は4/20～8/1、10/26～5/29の展示

## 武士の台頭

2010.4/20～2011.3/11

- |               |       |    |     |  |        |
|---------------|-------|----|-----|--|--------|
| 1. 常滑・大甕      | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 2. 在地・小壺      | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 3. 在地・片口鉢     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 4. 古瀬戸・合子     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 5. 古瀬戸・仏花瓶    | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 6. 瀬戸美濃・天目茶碗  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 7. 中国・青磁碗     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 8. 中国・青磁碗     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 9. 中国・青磁皿     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 10. 中国・青磁皿    | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 11. 中国・青白磁合子  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 12. 中国・青白磁梅瓶  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 13. 中国・青白磁梅瓶  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 14. 中国・白磁・四耳壺 | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 15. 中国・白磁・壺   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 16. 中国・白磁・小坏  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点  |  | 仙台市教委蔵 |
| 17. 土師質土器・皿   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 11点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 18. 土師質土器・小皿  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 15点 |  | 仙台市教委蔵 |

- |            |       |    |    |  |        |
|------------|-------|----|----|--|--------|
| 19. 短刀(拵付) | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 20. 短刀     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 21. 鎌      | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 22. 馬具(轡)  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 23. 馬具(轡)  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 24. 板碑     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 25. 板碑     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 26. 板碑     | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 27. 木製五輪塔  | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 28. 地藏菩薩木像 | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 29. 呪符木簡   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 30. 洪武通寶   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 2点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 31. 永樂通寶   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 7点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 32. 錢種不明   | 洞ノ口遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 33. 鬼瓦     | 東光寺遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |
| 34. 鬼瓦     | 東光寺遺跡 | 中世 | 1点 |  | 仙台市教委蔵 |

## 神仏への祈り

2010.4/20～6/6

- |                   |    |    |        |        |
|-------------------|----|----|--------|--------|
| 1. 木造不動明王立像       | 鎌倉 | 1体 |        | 陸奥国分寺蔵 |
| 2. 木造毘沙門天立像       | 鎌倉 | 1体 |        | 陸奥国分寺蔵 |
| 3. 木造十二神将立像のうち辰神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |        |
| 4. 木造十二神将立像のうち未神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |        |

6/8～8/29

- |                   |    |    |        |
|-------------------|----|----|--------|
| 1. 木造十二神将立像のうち子神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 2. 木造十二神将立像のうち寅神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 3. 木造十二神将立像のうち卯神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 4. 木造十二神将立像のうち酉神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 5. 木造十二神将立像のうち戌神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |

8/31～11/28

- |              |             |            |        |
|--------------|-------------|------------|--------|
| 1. 法華種子曼荼羅図  | 室町(14～15C)  | 1幅         | 阿部次郎C  |
| 2. 文殊五尊図     | 室町(15～16C)  | 1幅         | ゴトウC   |
| 3. 童子経曼荼羅図   | 室町(15～16C)  | 1幅         | 阿部次郎C  |
| 4. 松嶋寺五大堂鐘銘写 | 原資料         | 徳治3年(1308) | 1枚 伊文  |
| 5. 熊野新宮寺鐘銘写  | 原資料         | 文安3年(1446) | 1枚 伊文  |
| 6. 鰐口        | 応永18年(1411) | 1口         | 関リツ氏寄贈 |

11/30～2011.2/27

- |                   |    |    |        |
|-------------------|----|----|--------|
| 1. 木造十二神将立像のうち丑神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 2. 木造十二神将立像のうち巳神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 3. 木造十二神将立像のうち午神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 4. 木造十二神将立像のうち申神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |
| 5. 木造十二神将立像のうち亥神像 | 鎌倉 | 1体 | 陸奥国分寺蔵 |

## 2 伊達政宗、仙台へ

### 伊達氏の登場

「伊達氏、仙台への道」 2010.4/20～6/6

1. 伊達植宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文
2. 棟役日記 天文4年3月 1冊 伊文
3. 重要文化財 塵芥集(村田本) 天文5年4月14日 1冊  
伊文
4. 伊達晴宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文
5. 晴宗公采地下賜録 天文22年 1冊 伊文
6. 伊達輝宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文
7. 織田信長書状 伊達輝宗宛 (天正元年)12月28日 1通  
伊文
8. 伊達政宗甲冑像 狩野探幽筆 江戸初期 1幅 伊文
9. 放駒の陣具 (天正14年) 1具 伊文
10. 伊達政宗自筆書状 宛所不明 (天正18年)6月14日 1幅  
伊文
11. 徳川家康領知覚書 慶長5年8月22日 1巻 伊文

「奥羽の戦国大名」 6/8～8/29

1. 伊達植宗朱印状 神谷常陸介宛 (天文10年頃)6月14日  
1通 伊文
2. 伊達晴宗知行宛行状 国分常信宛 天文12年7月3日 1通  
国分家資料
3. 足利義輝御内書 伊達晴宗宛 (永禄2年頃)9月24日 1通  
伊文
4. 蘆名盛氏起請文 伊達輝宗宛 永禄9年正月10日 1通  
伊文
5. 伊達輝宗日記 天正2年 1冊 伊文
6. 織田信長朱印状 伊達輝宗宛 (天正5年)閏7月23日 1通  
伊文
7. 葛西晴信黒印状 伊達政宗宛 (天正15年頃)11月13日 1通  
伊文
8. 伊達政宗書状 石川昭光宛 (天正16年)5月23日 1幅  
館蔵
9. 伊達政宗書状 氏家弾正忠宛 (天正16年)10月24日 1幅  
館蔵
10. 安孫子の陣具 1点 片倉家資料
11. 仙道絵図 江戸 1幅 伊文

「伊達氏、戦国の世へ」 8/31～11/28

1. 北畠顕家下文 伊達郡宛 建武元年9月10日 1通 伊文
2. 足利尊氏袖判御教書 伊達貞綱宛 建武3年9月26日 1通  
伊文
3. 伊達宗遠一揆契状 小沢伊賀守宛 永和2年8月28日 1通  
伊文

4. 伊達政宗一揆契状 余目三河守持家宛  
永和3年10月10日 1通 伊文
5. 伊達政宗知行配分状 国分光信宛 嘉慶2年7月4日 1通  
国分家資料
6. 伊達持宗施行状 国分基信宛 文安2年10月17日 1通  
国分家資料
7. 伊達成宗上洛日記写 (文明15年) 1冊 伊文
8. 「当家系図」(天正系図) 江戸前期頃 1巻 伊文
9. 伊達朝宗画像 伊達慶邦筆 江戸末期 1幅 伊文
10. 伊達政宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文
11. 伊達成宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文

「政宗と秀吉」 11/30～2011.2/27

1. 伊達政宗甲冑像 狩野探幽筆 江戸初期 1幅 伊文
2. 木村宇右衛門覚書 上 木村宇右衛門可親著 慶安5年頃  
1冊 伊文
3. 伊達政宗書状 宛所不明 (天正18年)6月14日 1幅 伊文
4. 蒲生氏郷起請文 伊達政宗宛 天正18年11月28日 1通  
伊文
5. 豊臣秀吉朱印状 伊達政宗宛 (天正19年)6月20日 1通  
伊文
6. 岩出山要害図 江戸 1鋪 伊文
7. 貞山公治家記録巻18上(天正20年3月17日条) 元禄16年  
1冊 伊文
8. 伊達政宗書状 富塚宗綱宛 (文禄2年)7月21日 1通  
伊文
9. 石田三成書状 針生盛信宛 (文禄4年)7月25日 1幅  
館蔵
10. 豊臣秀吉御説覚書 (伊達政宗宛) 文禄4年8月24日 1通  
伊文

### 仙台藩主 伊達政宗

2010.4/20～6/6

1. 重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 桃山 1領  
伊文

6/8～8/29

1. 黒漆五枚胴具足 複製 原資料 桃山 1領 館蔵

8/31～10/24

1. 黒漆五枚胴具足 複製 原資料 桃山 1領 館蔵
2. 金製ブローチ 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
3. 慶長一分金 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 3枚  
伊達貞宗氏寄贈
4. 墨 瑞鳳殿発掘資料 16C末～17C初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈

5. 墨 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
6. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 三菱鉛筆株式会社寄贈
7. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期  
1振 伊達貞宗氏寄贈

※No.2～7は8/31～2/27の展示

10/26～11/28

1. 重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 桃山 1領  
伊文

11/30～2010. 2/27

1. 黒漆五枚胴具足 複製 原資料 桃山 1領 館蔵



重文 黒漆五枚胴具足

### 3 城

#### 仙台城のすがた

「遺品に見る仙台城」 2010. 4/20～6/6

1. 仙台城本丸跡北辺石垣石材(Ⅲ期石垣)  
慶安5年8月15日紀年銘 1点 仙台市教委蔵
2. 伊達政宗画像 狩野安信筆 江戸前期 1幅 伊文
3. 伊達政宗和歌詠草「入そめて」 伊達政宗筆 江戸初期 1幅  
伊文
4. 扇面図屏風 慶長15年 6曲1双のうち1隻 館蔵
5. 菊桐紋釘隠 江戸初期 1点 杉村豊太郎氏寄贈
6. 金銅菊唐草文八双金具 仙台城本丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
7. 青花金彩鳳凰合子片 仙台城本丸跡出土 明末～清初 5点  
仙台市教委蔵
8. 祥瑞蔓草紋変形皿片 仙台城本丸跡出土 明末 8点  
仙台市教委蔵
9. エナメル彩動物文ガラス杯片 仙台城本丸跡出土  
17C 4点 仙台市教委蔵
10. 青ガラスモール杯片 仙台城本丸跡出土 17C 23点  
仙台市教委蔵
11. 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図 江戸 1巻  
千田家資料
12. 六葉妻飾 江戸初期 1点 近江逸郎氏寄贈
13. 竹に雀紋透彫 江戸中期 1点 館蔵

14. 金箔押菊丸瓦 仙台城本丸跡出土 17C前半 1点  
仙台市教委蔵
15. 金箔押桔梗文軒平瓦片 仙台城本丸跡出土 17C前半 1点  
仙台市教委蔵
16. 五七桐紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
17. 三引両紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
18. 九曜紋軒丸瓦 仙台城本丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
19. 仙台城図 江戸中期 1幅 館蔵
20. 青織部扇形向付 仙台城三の丸跡出土 17C前半 1点  
仙台市教委蔵
21. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 17C前半 1点  
仙台市教委蔵

※No.1は4/20～2/27の展示

「仙台城と伊達忠宗」 6/8～8/29

1. 伊達政宗画像(複製) 1幅 館蔵
  2. 伊達忠宗画像 狩野安信筆 江戸前期 1幅 伊文
  3. 御修覆帳 江戸中期 1冊 東北大学大学院工学研究科蔵
  4. 江戸幕府老中奉書 寛永15年7月16日 1通 伊文
  5. 石母田宗頼他二名連署状写 (寛永15年)8月18日 1通  
伊文
  6. 義山公治家記録 寛永15年12月14日条 1冊 伊文
  7. 竹図屏風 2曲1隻 館蔵
  8. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期  
1振 伊達貞宗氏寄贈
  9. 煙管 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
  10. 懐中鏡 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
  11. 文鎮 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
  12. 黄金製ブローチ 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
  13. 慶長一分金 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 3枚  
伊達貞宗氏寄贈
  14. 墨 瑞鳳殿発掘資料 16C～17C初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
  15. 墨 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
  16. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 三菱鉛筆株式会社寄贈
- ※No.1は6/8～2/27の展示

「仙台城の障壁画」 8/31～11/28

1. 扇面図屏風 慶長15年 6曲1双のうち1隻 伊文
2. 竹図屏風 慶長15年 2曲1隻 館蔵
3. 青葉城御本丸之図 明治26年 1枚 館蔵
4. 金箔押菊丸瓦 仙台城本丸跡出土 江戸前期 1点  
仙台市教委蔵
5. 菊桐紋釘隠 江戸初期 1点 杉村豊太郎氏寄贈
6. エナメル彩動物文ガラス杯片 仙台城本丸跡出土 17C  
1件 仙台市教委蔵

7. 総織部草花文水指片 仙台北丸跡出土 江戸前期 1点  
仙台市教委蔵
8. 将棋駒 仙台北丸跡出土 江戸前期 2点 仙台市教委蔵
9. 木簡 慶長12年 1点 仙台市教委蔵

「城をたてる、城をなおす」 11/30~2011.2/27

1. 金箔押菊丸瓦 仙台北丸跡出土 江戸前期 1点  
仙台市教委蔵
2. 五七桐紋軒丸瓦 仙台北丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
3. 三引両紋軒丸瓦 仙台北丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
4. 九曜紋軒丸瓦 仙台北丸跡出土 17C 1点  
仙台市教委蔵
5. 江戸幕府老中奉書写 宝永4年9月27日 1通 伊文
6. 江戸幕府老中奉書写 元禄15年7月18日 1通 伊文
7. 江戸幕府老中奉書 元禄15年7月18日 1通 館蔵
8. 仙台北普請奉窺候絵図 宝永4年9月7日 1鋪 伊澤家C
9. 白石城普請窺候絵図 元禄15年7月2日 1鋪 館蔵
10. 仙台北藩江戸上屋敷絵図 18C 1幅 佐藤巧氏寄贈
11. 千田家勤功書 江戸中期 1綴 千田文彦氏寄贈

藩主と夫人たち

「伊達政宗の晩年—若林城と瑞鳳殿—」 2010.4/20~6/6

1. 菊花図屏風 江戸初期 4曲1隻 館蔵
2. 花菱文軒平瓦(滴水瓦) 若林城跡出土 17C前半 1点  
仙台市教委蔵
3. 煙管 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
4. 懐中鏡 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
5. 文鎮 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
6. 黄金製ブローチ 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
7. 慶長一分金 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 3枚  
伊達貞宗氏寄贈
8. 墨 瑞鳳殿発掘資料 16C末~17C初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
9. 墨 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
10. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 三菱鉛筆株式会社寄贈
11. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期  
1振 伊達貞宗氏寄贈

「忠宗をめぐるひとびと」 6/8~8/29

1. 伊達忠宗・天麟院和歌色紙 江戸前期 1幅 伊文
2. 陽徳院書状 光宗宛 年未詳16日 1幅 伊文
3. 陽徳院画像 岡倉秋木模写蘭洲鼻徳原図 明治26年模写  
1幅 伊文
5. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 年未詳8月5日 1幅 伊文
6. 伊達政宗書状 伊達忠宗宛 寛永2年10月25日 1通 伊文

7. 伊達政宗自筆書状 振姫宛 (元和6年)9月9日 1通 伊文
8. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 (明暦4年)7月10日 1通 伊文

「藩主の文芸」 8/31~11/28

1. 伊達政宗筆謡「班女」 江戸前期 1幅 青木家資料
2. 伊達綱村画像 享保4年 1幅 伊文
3. 能組覚書 伊達綱宗筆 伊達綱村宛 9月7日 1通 伊文
4. 能番組 伊達綱宗筆 伊達綱村宛 1通 伊文
5. 蔓草蒔絵太鼓胴 江戸初期 1口 伊文
6. 紅葉散蒔絵太鼓胴 江戸後期 1口 伊文
7. 謡「立つ旅衣」 伊達綱村筆 江戸中期 1巻 伊文

「城に勤める、藩主に仕える」 11/30~2011.2/27

1. 下坐絵図 濱田縫殿助所用 江戸後期 1冊 濱田家資料
2. 御給仕方手控 江戸後期 1冊 館蔵
3. 当番式 江戸後期 1冊 館蔵
4. 年中行事全 江戸後期 1冊 館蔵
5. 仙台北丸御門合判 安政7年 1枚 三原良吉C
6. 金梨子菊蒔絵葉巻筒 江戸初期 1具 個人蔵
7. 伊達政宗書状 年未詳3日 1幅 館蔵
8. 高屋喜庵起請文前書案 (元元元年) 1通 伊文
9. 伊達政宗書状 弓田右馬允宛 年未詳正月10日 1幅  
角懸家資料

武家のくらし

「伊達家の調度」 2010.4/20~6/6

1. 金梨子地牡丹紋蒔絵旗箱 江戸中期 1合 伊文
2. 円相繫春日野蒔絵見台 江戸後期 1基 館蔵
3. 雪薄竹に雀紋桜枝散蒔絵書棚 江戸中期 1基 館蔵
4. 雪薄竹に雀紋桜枝散蒔絵眉作箱 江戸中期 1口 館蔵
5. 葵紋菊蒔絵耳盥・台輪 江戸中期 1具 伊文
6. 金梨子地紗綾形橘文竹に雀紋調度類・漱枕  
十三代藩主伊達慶邦夫人綱右所用 江戸後期 1基 館蔵
7. 金梨子地紗綾形橘文竹に雀紋調度類・盥 江戸後期 1具 館蔵
8. 縹縮緬地松竹梅鶴亀文様夜着 江戸後期 1領 伊文
9. 紅縹子地亀甲松竹梅鶴草花文様枕 江戸後期 1具 伊文

「食のうつわ-漆」 6/8~8/29

1. 竹に雀紋稲穂に雀図指樽 江戸中期 1口 館蔵
2. 竹に雀紋松竹朱漆絵椀類 江戸 1具  
伊文/平田道子氏寄贈(田手家伝来)
3. 朱漆竹に雀紋蒔絵膳椀類 江戸中期 1具 伊文
4. 鉄線唐草文蒔絵掛盤椀杯類 江戸後期 1具 伊文
5. 若松竹橘文懸盤椀類 安政4年 1具 館蔵

「婚礼調度－貝桶と女乗物」 8/31～11/28

1. 松竹梅牡丹紋蒔絵貝桶 七代藩主伊達重村夫人惇君所用  
江戸中期 1合 伊文
2. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物 十代藩主伊達齊宗夫人踏姫所用  
江戸後期 1挺 館蔵

「武家の服飾」 11/30～2011.2/27

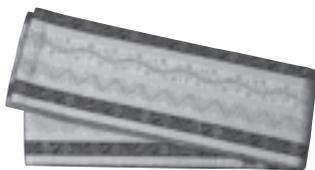
1. 藍絹地竹雀紋金箔押鬨腕の袍 江戸 1領 伊文
2. 紅地蜀江文錦鏡直垂・袴 江戸後期 1領 館蔵
3. 金箔押風折烏帽子 江戸 1頭 伊文
4. 笏(伝藤原山陰所用) 不詳 1握 伊文
5. 石帯 江戸 1条 伊文
6. 平緒 江戸 1条 伊文
7. 黒革製深沓 宝永2年(1705) 1足 伊文
8. 紅精好長袴 江戸 1腰 館蔵
9. 勁松院(伊達齊邦夫人)画像 江戸後期 1幅 伊文
10. 萌黄綾地蔦に鯉模様小袖 伝 浦江の局所用 江戸後期  
1領 豊原亮氏寄贈
11. 重要文化財 縞モール花鳥文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文
12. 重要文化財 浅葱綸子地梅に額文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文
13. 重要文化財 白縺子地桔梗文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文
14. 重要文化財 白縺子地雪輪に春草文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文
15. 重要文化財 段風通地寿字木賊等文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文
16. 重要文化財 薄浅葱縺子地桔梗文様帯 三沢初子所用  
江戸前期 1条 伊文

※No.1～7は11/30～1/30の展示

※No.8～10は2/1～2/27の展示

※No.11～13は2/1～2/13の展示

※No.14～16は2/15～2/27の展示



【重文】縞モール地花鳥文様帯 三沢初子所用

4 藩

仙台藩のようす

「仙台藩の家臣たち」 2010.4/20～6/6

1. 亙理城絵図 江戸 1幅 伊文
2. 伊達成実画像 江戸 1幅 館蔵
3. 白地黒釣鐘旗 片倉家伝来 江戸 1旒 片倉家資料

4. 黒漆五枚胴具足 伝片倉重綱所用 江戸初期 1領 片倉家資料
  5. 鉄錆塗五枚胴 鈴木元信所用 桃山 1領 鈴木格氏寄贈
  6. 百足馬印 伝鈴木元信所用 桃山 1旒 鈴木格氏寄贈
  7. 奥州仙台領国絵図 元禄期 1幅 藤縄達夫氏寄贈
- ※No.7は4/20～11/21の展示

「仙台藩の村々」 6/8～8/29

1. 御分領中海岸筋村々里数等調 嘉永6年3月  
3帖のうち1帖 館蔵
2. 御分領中海岸図 嘉永6年3月 3帖のうち1帖 館蔵
3. 名取郡北方山田邑絵図 文政4年 1鋪 館蔵
4. 仙台藩領村分絵図 (江戸中期) 1幅 館蔵
5. 本吉郡絵図 1鋪 伊文
6. 栗原郡絵図 1鋪 伊文

「お殿様と狩り」 8/31～11/28

1. 伊達政宗書状 忠宗宛 1月27日 1通 目黒卓英氏寄贈
  2. 鷹師衆心得可申法度之事 忠宗黒印 今村伝右衛門宛  
寛永13年11月16日 1通 目黒卓英氏寄贈
  3. 鷹術目録 佐藤助左衛門尚信筆 佐藤忠次宛 安永9年5月  
1冊 目黒卓英氏寄贈
  4. 鷹業種能毒并阿蘭陀薬能書 1冊 目黒卓英氏寄贈
  5. 鷹狩漁図のうち鷹狩図 伊達吉村筆 2巻のうち1巻 伊文
  6. 鷹弾 江戸初期 1指 伊文
  7. 鷲鳥図 狩野古信筆 江戸中期 1幅 伊文
  8. 奥州仙台領国絵図(複製) 元資料は元禄期 1幅 館蔵
- ※No.8は11/23～2/27の展示

「仙台藩の行列」 11/30～2011.2/27

1. 楽山公行列図巻 武藤弘毅筆 2巻 伊文
  2. 御記録抜書 江戸後期 1冊 伊文
  3. 毛槍 江戸 2本 橋本信次郎氏寄贈
  4. 岩沼城絵図 江戸 1鋪 伊文
  5. 白石城絵図 江戸 1鋪 伊文
- ※No.4は11/30～1/29の展示  
※No.5は1/29～2/27の展示

仙台藩の家臣たち

「仙台藩の家臣たち」 2010.4/20～6/6

1. 白地中黒旗 後藤家伝来 江戸 1旒 後藤愛氏寄贈
2. 赤羅紗地梅鉢紋陣羽織 菅野家伝来 江戸後期 1領 菅野家資料
3. 赤呉呂地金束菖蒲紋陣羽織 菅野家伝来 江戸中期 1領 菅野家資料
4. 黒漆五枚胴具足 菅野正左衛門 江戸後期 1領 菅野家資料
5. 白地黒獅子図旗 青木家伝来 江戸 1旒 青木家資料
6. 黒漆五枚胴具足 青木寛太夫 江戸後期 1領 青木家資料

「家臣の旗印」 6/8～8/29

1. 白地黒大字旗(小野家) 江戸 1 旒 釘宮廉子氏寄贈
2. 虎図旗(桜田家) (明和7年) 1 旒 櫻田吉則氏寄贈
3. 濱田家指小旗染注文書付 江戸 一紙 濱田史氏寄贈
4. 濱田家指小旗図 江戸 一紙 濱田史氏寄贈
5. 公務書留 江戸後期 1 冊 濱田家資料
6. 濱田氏大馬印・小馬印・指小旗・幕紋の図  
天保5年1月20日 1 枚 濱田家資料
7. 惣士三百石以上指小旗・幕之図 江戸 1 巻 後藤愛氏寄贈
8. 惣士三百石以上指小旗・幕之図 四 江戸 1 巻  
後藤愛氏寄贈
9. 下郡山内記願書 明和7年9月 1 通 下郡山家資料
10. 下郡山弥七馬印指小旗図 (享保6年)11月 1 枚  
下郡山家資料

「寛文事件」 8/31～11/28

1. 伊達綱村画像 享保4年8月 1 幅 伊文
2. 伊達安芸宗重画像 江戸後期 1 幅 松川マサ氏寄贈
3. 伊達兵部・田村右京連署起請文 立花忠茂宛  
万治3年11月21日 1 通 伊文
4. 伊達安芸宗重書状 伊達兵庫宛 (寛文11年)3月26日 1 巻  
個人蔵
5. 御老中江伊達安芸宗重口談ニ而申上候覚書写  
原本寛文11年2月27日 1 冊 伊文
6. 伊達の黒箱 寛文11年 1 点 伊文

「仙台藩の行列」 11/30～2011.2/27

1. 安政四年御野初行列図巻 安政4年 1 巻 伊文
2. 伊達慶邦画像 明治 1 幅 伊文
3. 牡丹唐草文床几 江戸後期 1 脚 伊文
4. 陣貝 江戸 1 具 青葉神社寄贈
5. 伊達吉村書状 伊達宗村宛 江戸中期 1 通 伊文
6. 鴨猟之図 伊達吉村筆 江戸中期 1 幅 館蔵

5 町

城下町仙台

「城下の中心地 芭蕉の辻」 2010.4/20～6/6

1. 仙台橋の擬宝珠 慶長6年 1 基 斎藤報恩会蔵
2. 仙台下図屏風 慶応元年 6 曲 1 隻 三原良吉C
3. 奥州仙台名所尽集のうち 芭蕉の辻 江戸後期 1 巻  
大宮司C
4. 芭蕉の辻櫓状建物の設計図 文政10年 1 鋪 館蔵
5. 芭蕉の辻の建物の瓦 近代 4 点 館蔵

「城下の町並み」 6/8～8/29

1. 文久二年仙台下図(複製) 文久2年 1 面  
原資料:斎藤報恩会蔵

2. 伊達政宗自筆書状 山岡重長宛 元和6年頃 1 幅 個人蔵
3. 片倉家仙台屋敷御家作之絵図 江戸 1 鋪 片倉家資料
4. 仙台神社絵図のうち陸奥国分寺薬師堂 江戸後期 1 帖  
伊文
5. 木村宇右衛門覚書 下巻 江戸前期 1 冊 伊文
6. 二十四輩巡拝図会後篇卷之四のうち芭蕉の辻 了貞著  
竹原春泉齋画 文化6年刊 1 冊 個人蔵
7. 諸国道中金の草鞋 仙台 十返舎一九編  
文化10年～天保5年 1 冊 館蔵
8. 錦絵芭蕉の辻(複製) 江戸後期 4 枚 館蔵
9. 芭蕉の辻図(複製) 熊耳耕年画 近代 1 面 三原良吉C

「飢饉と仙台」 8/31～11/28

1. 天明飢饉の記録板書 天明4年 1 点 伊東善広氏寄贈
2. 間引きをいましめる図(複製) 江戸時代後期 1 面  
原資料:七ヶ宿町閑泉寺蔵
3. 天明飢死図集 鈴木三伯筆 天明5年 1 冊 館蔵
4. 備荒草木図 建部清庵著 明和8年著 天保4年刊 1 冊  
三原良吉C
5. 明治元年現状仙台城市之図 明治元年 1 面 館蔵

「仙台下絵図と村絵図」 11/30～2011.2/27

1. 名取郡北方四郎丸村絵図 文政年間 1 鋪 館蔵
2. 名取郡北方根岸村平岡村入会絵図 文政5年 1 鋪 館蔵
3. 名取郡北方鉤取村絵図 文政4年11月 1 鋪 館蔵
4. 名取郡北方湯本村絵図 文政年間 1 鋪 館蔵
5. 名取郡北方二木村絵図 文政6年 1 鋪 館蔵
6. 仙台下絵図 天明6年～寛政元年 1 鋪 片倉家資料
7. 仙台下絵図 林子平筆 江戸中期～後期 1 鋪 中村C

町のくらし

「春を楽しむ」 2010.4/20～6/6

1. 榴ヶ岡花見図屏風 江戸中期 6 曲 1 隻 阿部次郎C
2. 徳利付蒔絵野弁当 江戸末期 1 組 甲田C
3. 枇杷文指樽 江戸後期 1 対 増子征氏寄贈

「仙台藩の七夕」 6/8～8/29

1. 濱田氏年中行事 文久2年 1 冊 個人蔵
2. 仙府年中往来 燕石齋薄墨版 江戸後期 1 冊 阿部次郎C
3. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1 冊 伊文
4. 絵本「七夕」 冷泉為恭画 嘉永3年～安政2年 1 冊 館蔵
5. 名所江戸百景 市中繁栄七夕祭 歌川広重画 安政4年  
1 枚 阿部次郎C
6. 七夕飾り 大正 7 点 菅野邦夫氏寄贈

「東照宮祭礼」 8/31～11/28

1. 仙台神社絵図のうち東照宮 江戸後期 1 帖 伊文
2. 仙台中行事絵巻のうち仙台東照宮祭礼図 江戸後期  
1 巻 三原良吉C

3. 東照宮祭礼渡物図 「源頼光、  
足柄山に於いて金時を得たまふ躰」 江戸後期 1枚  
三原良吉C
4. 東照宮祭礼渡物図 「田村將軍、鈴鹿山へ出陣の躰」  
江戸後期 1枚 三原良吉C
5. 東照宮祭礼渡物図 「八幡太郎源義家公、  
秩父十郎武綱に白旗を賜わる躰」 江戸後期 1枚  
三原良吉C
6. 東照宮祭礼渡物図 「大漁繁榮の躰」  
版元大町五丁目印判舎 祭師榮造 江川長治彫 明治 1枚  
三原良吉C
7. 東照宮祭礼渡物図 「風流たなばた、深し合いの躰」  
版元大町五丁目印判舎 祭師榮造江川彫工 明治カ 1枚  
三原良吉C
8. 東照宮祭礼渡物図 「田原藤太、竜宮城におもむき、  
乙姫へまみえる躰」 版元南町雨暗堂 細工人山三郎 明治  
1枚 三原良吉C
9. 勝相撲 遠藤日人筆 江戸後期 1幅 館蔵
10. 仙台藩法禁 江戸後期 1冊 阿部次郎C

「仙台城下絵図と村絵図」 11/30~2011.2/27

※「城下町仙台」に同じ

## 教育と文化

「仙台藩の学問」 2010.4/20~6/6

1. 田辺希賢治家記録編さん伺書 元禄15年閏8月 1通 伊文
2. 御四代治家記録 田辺希賢撰 元禄16年 2冊 伊文
3. 伊達世臣家譜 田辺希文・希元・希績撰 寛政4年12月  
2冊 伊文
4. 墨梅図 佐久間洞巖筆 享保10年 1幅 伊澤家C
5. 奥羽観跡聞老誌 佐久間洞巖著 享保4年 2冊 個人蔵
6. 林子平画像 牧互秀筆 近代 1幅 愛宕中学校寄贈
7. 和漢地理書ゼラガラヒー 林子平写 安永7年 1冊  
藤塚家資料
8. 寛政三年版海国兵談 林子平著 寛政3年 2冊 館蔵
9. 大槻平泉画像 東東来原画 高橋松亭模写 江戸後期  
1幅 佐藤暉雄氏寄贈
10. 養賢堂の図(複製) 江戸後期 1面  
原資料:宮城県図書館蔵
11. 養賢堂版書経 上・下 江戸後期 2冊 安倍謙一氏寄贈
12. 水滴 江戸後期 2点 館蔵
13. 大舜命契図 東東洋筆 文化14年 1幅 伊文
14. 大槻玄沢画像 小田百合原画 高橋松亭模写 近代 1幅  
佐藤暉雄氏寄贈
15. 解体新書 杉田玄白・前野良沢訳 安永3年 1冊 館蔵
16. 存真図腋 佐々木中沢著 畠山仙江画 文政5年 1冊  
山形敏一氏寄贈
17. 明弁堂印 大槻磐溪所用 江戸後期~末期 1顆 館蔵
18. 献芹微衷原稿 大槻磐溪著 嘉永2年 1括 大槻家資料

「仙台藩と天文学」 6/8~8/29

1. 獅山公治家記録 正徳四年二月七日 田辺希文・児玉秀基編  
宝暦8年 1冊 伊文
  2. 伊達世臣家譜 田辺希元撰 寛政4年 1冊 伊文
  3. 潮汐図説 高野立斎著 寛延2年 1冊 尚文館C
  4. 天体星座図 江戸 1枚 角懸家資料
  5. 天文図・坤輿万国全図 江戸後期 6曲1双 館蔵
  6. 陸奥仙台天象測驗五行之図 朴沢直好観測 寛政4年 1枚  
朴沢家資料
  7. 太陽南中高度板 江戸 6枚 千葉氏寄贈朴沢家資料
  8. 文久二年 仙台曆 神明社・平野伊勢発行 文久元年発行  
1冊 館蔵
- 「商家のなりわい」 8/31~11/28
1. 両替看板 1点 館蔵
  2. 帳場格子 1点 館蔵
  3. 帳場机 1点 館蔵
  4. 算盤 1点 館蔵
  5. 帳場筆筒 1点 館蔵
  6. 千両箱 1点 館蔵
  7. 銭箱(大・小) 2点 館蔵
  8. 銭枡(大・小) 2点 館蔵
  9. 銭皿 1点 館蔵
  10. 両替秤(分銅付) 1点 館蔵
  11. 瓢箪型天秤 1式 館蔵
  12. 寺子屋の机 江戸後期 1脚 石島庸男氏寄贈
  13. 寺子屋(菱沼塾)の生徒名簿 菱沼美和写 安政5年 1冊  
個人蔵
  14. 童訓商売往来 仙台伊勢屋半右衛門 江戸 1冊 尚文館C
  15. 商売往来絵字引全 江戸 1冊 尚文館C

## 新たな時代へ

「開成丸と玉蟲左太夫」 2010.4/20~6/6

1. 三浦乾也写真(印刷) 近代 1面 新井田C
2. 開成丸航海日誌 小野寺鳳谷著 安政4年 1冊
3. 開成丸調練帰帆図 三浦乾也画 安政5年 1幅 菊田C
4. 開成丸の旗 江戸末期 1旒 亀田兵治C
5. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈
6. 航米日録 卷一・五・七・八 玉蟲左太夫著 万延元年  
4冊 玉蟲誼氏寄贈
7. 英単語帳 玉蟲左太夫筆 江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈
8. 人心ヲ和シ上下一致ニセンコトヲ論ス 玉蟲左太夫筆  
江戸末期 1冊 玉蟲誼氏寄贈

「仙台藩と蝦夷地」 6/8~8/29

1. 三国通覧図説附図のうち蝦夷国全図 林子平著 天明6年  
1鋪 猪苗代翁・弼氏寄贈

2. 環海異聞(写本) 大槻玄沢・志村弘強著 江戸後期 1冊  
館蔵
3. 行軍の図 太斎幸三郎由道写 文化5年2月 1巻  
三原良吉C
4. 入北記 七巻 玉蟲左太夫筆 安政4年 1冊  
玉蟲誼氏寄贈
5. 改正蝦夷全図 玉蟲左太夫作 嘉永7年 1鋪  
玉蟲誼氏寄贈
6. 蝦夷海陸路程全図 小野寺鳳谷作 安政2年 1鋪  
尚文館C
7. 江戸幕府老中口上書写 安政6年11月頃 1通 伊文
8. シラオイ分界絵図 江戸末期 1鋪 藤縄達夫氏寄贈
9. 太政官指令写 仙台藩宛 明治2年11月 1通 伊文
10. 有珠郡道記 伊達那成筆 明治2年 1冊 伊文

「アメリカ船、石巻に来たる」 8/31~11/28

1. 伊達慶邦申渡書控 (嘉永3年) 1綴 伊文
2. 伊達慶邦意見書控 (嘉永6年)7月 1綴 伊文
3. 北亞墨利加人物ペリ像 江戸末期 1面 館蔵
4. 瓦版「蒸気船之図」 江戸後期 1枚 館蔵
5. アメリカ船石巻渡来図巻 江戸末期 1巻 館蔵
6. アメリカ船員を描いたスケッチ 安政2年 4面  
阿部次郎C

「林子平の見た日本と世界」 11/30~2011.2/27

1. 世界之図 林子平筆写 安永4年 1鋪 中村C
2. 蘭人制作支那全図 林子平筆写 安永7年 1鋪 中村C
3. 三国通覧図説附図のうち蝦夷国全図 林子平著 天明6年  
1鋪 猪苗代翁・彌氏寄贈
4. 輿地国名訳 林子平写 安永6年 1冊 藤塚家資料
5. 漢土加留多 (江戸後期) 6葉 藤塚家資料
6. 阿蘭陀加留多 (江戸後期) 2葉 藤塚家資料
7. 支那煙管 (江戸後期) 1本 藤塚家資料
8. 阿蘭陀煙管 (江戸後期) 1本 藤塚家資料

6 近代都市へのあゆみ

戊辰戦争と明治維新

「仙台藩と戊辰戦争1」 2010.4/20~6/6

1. 伊達慶邦肖像 印藤真楯筆 明治13年 1面 伊文
2. 錦旗 慶応4年 1旗 伊文
3. 伊達慶邦建言書下書 慶応4年2月11日 1通 伊文
4. 鎮撫総督会津討入達書 伊達慶邦宛 慶応4年3月26日  
1通 伊文
5. 白河口戦闘絵図(複製) 明治 1幅  
館蔵(原資料:斎藤報恩会蔵)
6. 伊達慶邦布告控 慶応4年5月 1通 伊文
7. プロシア国領事あて文書(写) 慶応4年5月 1冊 個人蔵
8. 陶製の砲弾 慶応4年 19点 庄司博氏寄贈

9. 行政官沙汰書 伊達亀三郎宛 (明治元年)12月12日 1通  
伊文

「仙台藩と戊辰戦争2」 6/8~8/29

1. 伊達慶邦肖像(座像) 明治 1面 伊文
2. 会津追討ニ付仙台様御出陣被御行列図 慶応4年4月 1巻  
板垣英夫氏寄贈
3. 濱田郡治書状 御両親様宛 (慶応4年)7月13日 1通  
濱田史氏寄贈
4. 小笠原長行書状 伊達慶邦宛 (慶応4年)8月25日 1通  
伊文
5. 額兵隊檄文(写) 慶応4年9月 1通 個人蔵
6. 風刺画・夏の夜虫合戦 慶応4年5月 2枚綴 館蔵
7. 総督府参謀達書 仙台藩宛 明治元年9月 1通 伊文
8. 陶製砲弾 慶応4年 19点 庄司博氏寄贈

「幕末明治を生きた人々1」 8/31~11/28

1. 坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 年月日未詳 1巻 大久保C
2. 坂本龍馬像 公文菊櫻筆 昭和初期カ 1幅 大久保C
3. 墨梅図賛 山内豊信筆 江戸末期~明治 1幅 大久保C
4. 後藤象二郎書「江路東連千里潮」 江戸末期~明治 1幅  
大久保C
5. 勝海舟書「晩節寒華老甫心」 江戸後期~明治 1幅  
大久保C
6. 勝海舟写真(印刷) 明治 1枚 小野家資料
7. 土方歳三書状 小島鹿之助宛 (元治元年9月21日) 1幅  
大久保C

「幕末明治を生きた人々2」 11/30~2011.2/27

1. 松平容保和歌短冊 江戸末期~明治 1幅 大久保C
2. 雲井達雄肖像 江戸末期 1幅 阿部次郎C
3. 河合継之助書「道聴塗伝影響前」 江戸末期 1幅 大久保C
4. 榎本武揚書「月影様波金塔横」 明治 1幅 大久保C
5. 大鳥圭介書「北溟風雪路三千」 明治 1幅 大久保C
6. 玉蟲左太夫書「違々人世ト安危」 江戸後期 1幅 大久保C
7. 若生文十郎書「欲向中原掃妖塵」 江戸末期 1幅  
伊藤省三氏寄贈

近代都市仙台

「産業に見る仙台」 2010.4/20~6/6

1. 増補仙台区全図 三輪秀春著 明治20年 1枚 三原良吉C
2. 内国勲業博覧会館列品の図 永島春暁画 明治14年 3枚続  
大宮司C
3. 宮城県博覧会出品目録 明治9年5月 1冊 尚文館C
4. 芭蕉の辻商館火災の図 近代 1面 個人蔵
5. 東北産業博覧会の図 昭和3年 1面 館蔵
6. 埋木細工 荒井武作 田上先生宛 昭和9年 1基 館蔵
7. 常盤紺型染め見本 昭和 3反 館蔵
8. 精好仙台平袴 銘「瑞蒼」 甲田栄佑作 昭和 1領 甲田C

9. 精好仙台平裂地 銘「玄祥」[「靈泉」] 甲田栄佑作 昭和  
2反 甲田C
10. 漆手板(玉虫塗) 産業工芸試験所東北支所制作 昭和30年  
1面 館蔵
11. フロアースタンド 近代 1台 館蔵
12. 椅子 近代 1脚 館蔵
- 「西南戦争から自由民権運動へ」 6/8～8/29
1. 西郷隆盛書 明治 1幅 大久保C
2. 警部補辞令 石母田琢磨宛 明治10年6月19日 1通  
石母田久家文書
3. 慰勞金下賜証書 石母田琢磨宛 明治10年10月6日 1通  
石母田久家文書
4. 征討御会議之図 明治10年 3枚続 館蔵
5. 鹿兒島紀聞之内(田原坂) 鮮斎永濯画 明治10年 3枚続  
館蔵
6. 西郷城山戦死図 楊州周延画 明治10年10月6日 3枚続  
館蔵
7. 警視各隊江賜酒者之図 月岡芳年画 明治10年 3枚続  
大宮司絹地茶縞馬乗袴
8. 「教導立志基」から西南戦争を取材する福地桜痴 小林清親画  
明治18年 1枚 館蔵
9. 講習余誌 明治10年～ 1冊 館蔵
10. 講習余誌出版願並許可証 明治10年2月 1綴 館蔵
11. 進取雑誌2・4号 明治13年創刊 2冊 安久津家資料
12. 本立社日誌 明治 1冊 逸見順子氏寄贈
13. 東北改進黨盟約 明治15年 1冊 安久津家資料
14. 対物宮城の最 菅野長平編集 明治15年7月22日 1枚  
三原良吉C
15. 若生精一郎国会開設哀願書 明治13年12月 2点  
逸見順子氏寄贈
16. 大日本帝国議會御幸之図 歌川周利画 (明治23年) 3枚続  
館蔵
17. 憲法発令祝祭之図 明治22年 3枚続 館蔵
- 「教育に見る仙台」 8/31～11/28
1. 小学読本 出版人二日町益友社須田平左衛門・  
国分町伊勢安右衛門・同町菅原安兵衛 明治7～10年 1冊  
尚文館C
2. 日本地誌略 東京師範学校編・文部省刊 明治7年～9年  
1冊 尚文館C
3. 校正宮城県地誌提要 全 宮城師範学校編・  
宮城県学務課出版 明治17年 1冊 尚文館C
4. 帝国読本 学海指針社編・集英堂本店発行 明治26年 8冊  
尚文館C
5. 修身絵とき 堀江義子著・春陽堂発行 明治27年 4冊  
尚文館C
6. 増補帝国小史 山縣悌三郎著・文学社刊 明治29年 2冊  
郷右近馨氏寄贈
7. 尋常小学地理書 文部省著・発行 昭和13年 1冊  
郷右近馨氏寄贈
8. 初等科国語 文部省著・発行 昭和18年 1冊  
郷右近馨氏寄贈
9. 『日本一タウトの日記』  
昭和8年 ブルーノ・タウト著・篠田英雄訳 岩波書店刊  
合本 昭和50年刊 1冊 笹間氏寄贈
10. 松島図 ブルーノ・タウト筆 昭和8年 1枚 笹間氏寄贈
11. 照明具 近代 3点 館蔵
12. 漆手板(厚貝螺鈿(富山)・秀衡塗(岩手))  
産業工芸試験所東北支所制作 昭和30年 2面 館蔵
- 「軍都仙台」 11/30～2011.2/27
1. 仙台鎮台辞令 明治18年1月29日付 1通 館蔵
2. 陸軍御用の仙台大町大平商店の団扇 明治40年頃 1点  
川村節子氏寄贈
3. 戦時農園の手引 情報局編集 昭和19年発行 1冊  
石母田家資料
4. 第二師団凱旋之図 菅野覚太郎画 明治29年 1面  
三原良吉C
5. 河内兵營之図 松浦勝也印刷・三沢好吉発行 明治30年  
1面 三原良吉C
6. 釈迦堂・歩兵第四聯隊全図 玉虫龍之進画・彫刻、  
三沢好吉発行 明治30年 1面 三原良吉C
7. 第二師団遠望之図 奥山無門筆 大正6年 1面  
奥山栄五郎氏寄贈
8. 招魂祭礼全図 池原竹治郎印刷・荘司保明発行 明治21年  
3枚続 館蔵
9. 仙台第二師団全部之図 楊斎延一画 横山良八印刷・発行  
明治25年 3枚続 阿部次郎C
10. 仙台招魂祭山鉾ノ図 楊斎延一画 横山良八印刷・発行  
明治25年 3枚続 大宮司雅之輔C
11. 日清戦争、長町駅における出征兵士の見送り 銅版写真  
明治27年 1点 館蔵
12. 日清戦争における第二師団の将校たち 銅版写真  
明治28年頃 1点 館蔵
13. 満州守備軍第二師団の将兵の帰還を迎える市民 銅版写真  
昭和8年1月8日 1点 館蔵
14. 原町陸軍造兵廠で弾丸の生産に励む女子挺身隊  
(「仙台空襲より」) 銅版写真 1点 館蔵
15. 空襲で焦土と化した仙台の中心部(「仙台空襲より」)  
銅版写真 昭和20年7月 1点 館蔵
16. 仙台空襲で瓦礫の跡となった市役所前(「仙台空襲より」)  
銅版写真 昭和20年7月 1点 館蔵
17. 焼跡で「勝札」を求める市民(「仙台空襲より」) 銅版写真  
1点 館蔵

特集展示室

国宝・慶長遣使節関係資料

2010.4/20～6/6

1. 支倉常長像(高田力蔵1972年模写) 原図は1615年頃 1面  
館蔵
2. 『伊達政宗遣使録』(イタリア語版) アマーティ著 1615年刊  
1冊 館蔵
3. 『伊達政宗遣使録』(ドイツ語版) アマーティ著 1617年刊  
1冊 館蔵
4. 支倉常長画像(銅版画) サテレル作 1616～17年頃 1枚  
館蔵
5. 支倉常長画像(銅版画) 1616～17年頃 1枚 館蔵
6. セビリア市宛伊達政宗書状(複製)和文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
7. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)ラテン文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
8. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)和文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
9. 国宝 ローマ市公民権証書 1615年11月 1通 館蔵
10. 国宝 祭服 17C 1領 館蔵
11. 国宝 マント及びズボン 17C 1具 館蔵
12. 国宝 鞍 17C 2背 館蔵
13. 国宝 鎧 17C 1双・1隻 館蔵
14. 国宝 壁掛 17C 1枚 館蔵
15. 国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
16. 国宝 ローマ教皇パウロ五世像 1615年頃 1面 館蔵
17. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵
18. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵
19. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵
20. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵
21. 国宝 デイスチプリナ 17C 1口 館蔵
22. 国宝 テカ及び袋 17C 1具 館蔵
23. 国宝 レリカリオ 17C 1口 館蔵
24. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵
25. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19C 1面 館蔵
26. 国宝 印章 17C 2顆 館蔵
27. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵

6/8～9/5

1. 支倉常長像(高田力蔵1972年模写) 原図は1615年頃 1面  
館蔵
2. 『伊達政宗遣使録』(イタリア語版) アマーティ著 1615年刊  
1冊 館蔵
3. 『伊達政宗遣使録』(ドイツ語版) アマーティ著 1617年刊  
1冊 館蔵
4. 支倉常長画像(銅版画) サテレル作 1616～17年頃 1枚  
館蔵
5. 支倉常長画像(銅版画) 1616～17年頃 1枚 館蔵

6. セビリア市宛伊達政宗書状(複製)和文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
7. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)ラテン文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
8. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)和文  
原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵
9. ローマ市公民権証書(複製) 原本は1615年11月 1通 館蔵
10. 支倉常長書状 勘三郎宛(複製) 原本は元和4年 1幅  
館蔵
11. 国宝 鞍 17C 2背 館蔵
12. 国宝 鎧 17C 1双・1隻 館蔵
13. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵
14. 国宝 壁掛 17C 1枚 館蔵
15. 国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵
16. 国宝 ローマ教皇パウロ五世像 1615年頃 1面 館蔵
17. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵
18. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵
19. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵
20. 国宝 十字架 17C 1口 館蔵
21. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵
22. 国宝 デイスチプリナ 17C 1口 館蔵
23. 国宝 テカ及び袋 17C 1具 館蔵
24. 国宝 レリカリオ 17C 1口 館蔵
25. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵
26. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19C 1面 館蔵
27. 国宝 印章 17C 2顆 館蔵

仙台藩の武器・武具

2010.4/20～6/6

1. 黒漆五枚胴具足 伊達忠宗所用 江戸前期 1領 伊文
  2. 黒漆五枚胴具足 伊達吉村所用 江戸中期 1領 伊文
  3. 黒漆五枚胴具足 伊達重村所用 江戸名期 1領 伊文
  4. 紫羅背板水玉模様陣羽織 江戸前期～中期 1領 伊文
  5. 黒羅背板地胴服 伊達政宗所用 菅野重成拝領 江戸初期  
1領 菅野家資料
  6. 金梨地竹に雀九曜紋刀掛 江戸初期 1架 伊文
- ※No.4は4/20～5/16の展示  
※No.5は5/18～6/6の展示

6/8～9/5

1. 重要文化財 銀伊予札白糸威胴丸具足 豊臣秀吉所用  
伊達政宗拝領 桃山 1領 伊文
2. 重要文化財 山形文様陣羽織 伊達政宗所用 桃山 1領  
伊文
3. 鉄錆地五枚胴具足 伊達綱村所用 江戸前期 1領 館蔵
4. 黒漆鳩胸五枚胴具足 伊達宗村所用 江戸中期 1領 伊文
5. 火縄銃「東雲」銃筒木田定幸作 江戸 1挺 伊文
6. 水牛製胴乱 伊達政宗所用 菅野重成拝領 江戸初期 1具  
菅野家資料

7. 鼈甲製口薬入 伊達政宗所用 菅野重成拝領 江戸初期  
1具 菅野家資料
8. 黒漆五枚胴具足 伊達綱宗所用 江戸前期 1領 伊文
9. 黄羅紗地竹に雀紋火事装束 江戸後期 1領 館蔵

※No.1・2は6/8～6/20の展示

※No.8・9は6/22～8/29の展示



【重文】山形文様陣羽織

## 日本美術入門

2010.9/7～12/5

1. 花鳥図襖 平福徳庵筆 明治 6曲1双 佐藤明C
2. 源氏物語図屏風 江戸前期 6曲1双 館蔵
3. 屏風構造模型 館蔵
4. 菊花図 清原雪信筆 江戸前期 1幅 伊澤家C
5. 菊花図 菅井梅関筆 天保11年 1幅 伊澤家C
6. 萩に鹿図屏風 寛永5年 4曲一雙 館蔵
7. 鍾馗図 狩野古信筆 江戸中期 1幅 伊文
8. 霊昭女・花鳥図 伊達綱宗筆 江戸前期 1幅 伊文
9. 富嶽図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 亀田兵治C
10. 富嶽山水図 方西園筆 寛政2年 1幅 阿部次郎C
11. 富士画賛 大場雄渕筆 江戸後期 亀田兵治C
12. 百人一首富士図 東園筆 享和3年 1幅 館蔵
13. 天然自賞 白雲筆 寛政9年 個人蔵
14. 徳孝様絵像 蠣崎緞斎筆 天保7年 館蔵
15. 富士三十六景 武蔵小金井 歌川広重筆 安政5年  
阿部次郎C
16. 仏説阿弥陀経 伊達吉村筆 享保17年 伊澤家C
17. 韃靼人狩獵図 松原探水筆 江戸中期 1幅 館蔵
18. 塩竈松島図巻 小池曲江筆 文化7年 1巻 館蔵
19. 六歌仙図帖 伊達吉村筆 元文元年 1帖 伊文
20. 源氏八景御手鑑 伊達吉村筆 江戸中期 1帖 伊文

## 仙台藩のお抱え絵師

2010.12/7～2011.1/30

1. 洛中洛外図 江戸前期 6曲1双 佐々木源一郎氏寄贈
2. 花鳥図 伊達綱宗筆 江戸前期 6曲1双 伊文
3. 唐獅子図 狩野典信筆 江戸中期 2曲1隻 伊文
4. 秋草に鹿図 狩野安信筆 江戸前期 6曲1隻 伊文

5. 山水図 東東洋筆 江戸後期 2曲1双 三浦三吾氏・良子氏寄贈
6. 楼閣山水図 菊田伊洲筆 江戸後期 6曲1双 伊澤家C

## テーマ展示室 I

「伊達家の武器・武具」 2010.9/7～11/28

1. 黒漆五枚胴具足 伝伊達政宗所用 桃山 1領 駒形神社蔵
2. 黒漆五枚胴具足 伊達綱村所用 江戸前期 1領 伊文
3. 黒漆五枚胴具足 伊達斉邦所用 江戸後期 1領  
中川淳氏寄贈
4. 紺糸威胴丸具足 伊達慶邦所用 江戸末期 1領 伊文
5. 太刀 金象嵌銘「貞次」「本阿」 鎌倉 1口  
佐藤敬二郎氏寄贈
6. 太刀 銘「宝寿」「□慶二年八月日」 南北朝 1口  
志村修氏寄贈
7. 太刀 銘「真」 南北朝 1口 片倉家資料
8. 金梨子地菊桐紋蒔絵刀掛 江戸中期 1基 伊文
9. 慶邦公御鎧図式 江戸末期 1巻 個人蔵
10. 軍扇 延享元年 1握 伊文
11. ゆがけ 江戸 3対 伊文
12. 茶猪毛鞆 江戸後期 1合 伊文
13. 孔雀蒔絵鞍籠 江戸中期 1具 伊文
14. 仙人図象嵌火繩銃 銃筒 早坂清則作 江戸後期 1口  
館蔵
15. 重要文化財 小紋染胴服 桃山 1領 片倉家資料
16. 赤羅紗地二引両紋陣羽織 江戸 1領 目黒照子氏寄贈
17. 赤呉呂地金束菖蒲紋陣羽織 江戸後期 1領 菅野家資料
18. 緋羅紗地北斗七星模様陣羽織 江戸後期 1領  
佐藤正人氏寄贈

※No.15・16は9/7～10/11の展示

※No.17・18は10/13～11/28の展示

「伊達家の武器・武具」 11/30～1/30

1. 紫糸威胴丸 伝伊達政宗所用 室町後期 1領  
湯村幹夫氏寄贈
2. 黒漆瓦札萌葱糸威胴丸具足 伝仙姫所用 江戸前期 1領  
伊文
3. 白糸威腹巻 伊達斉村所用 江戸中期 1領 館蔵
4. 黒漆鳩胸五枚胴具足 伊達茂村所用 江戸末期 1領 伊文
5. 十文字槍 三代国包 三代国包 江戸中期 1口 伊文
6. 短刀 銘 藤原国包 三代国包 江戸中期 1口  
藤崎三郎助氏寄贈
7. 矢の根形九曜紋透槍 江戸中期 1口 伊文
8. 矢の根形菱透槍 江戸前期 1口 伊文
9. 金梨子地竹に雀紋蒔絵刀掛 江戸前期 1基 伊文
10. 黒漆金日の丸軍配団扇 江戸前期 1握 館蔵
11. 白猪毛鞆 江戸後期 1合 伊文
12. 鶴蒔絵鞍籠 江戸中期 1具 伊文

13. 矢羽根 江戸 3面 伊文  
 14. 火縄銃「東雲」 銃筒木田定幸作 江戸 1挺 伊文  
 15. 黒羅紗地九曜紋陣羽織 江戸中期 1領 大山勝義氏寄贈  
 16. 茶縞地蟹牡丹紋韋羽織 江戸中期 1領  
 ナンシー大山氏寄贈

テーマ展示室Ⅱ

国宝・慶長遣欧使節関係資料

2010.9/7～11/28

1. 支倉常長像(高田力蔵1972年模写) 原図は1615年頃 1面 館蔵  
 2. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵  
 3. セビリア市宛伊達政宗書状(複製)和文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 4. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵  
 5. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著  
 1615年刊 1冊 館蔵  
 6. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著  
 1617年刊 1冊 館蔵  
 7. 支倉常長画像(銅版画) サデレル作 1616～17年頃 1枚 館蔵  
 8. 支倉常長画像(銅版画) 1616～17年頃 1枚 館蔵  
 9. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)ラテン文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 10. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)和文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 11. 支倉常長書状 勘三郎宛(複製) 原本は元和4年 1幅 館蔵  
 12. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵  
 13. 仙台藩奉行知行割目録 支倉六右衛門宛 慶長13年 1通 館蔵  
 14. 平姓伊藤一家支倉氏系図 江戸中期 1巻 館蔵  
 15. 支倉家家譜書出 支倉右仲筆 安永2年 1巻 館蔵  
 16. 切支丹不分明者支倉六右衛門死失牒 元禄5年12月1日  
 1冊 館蔵  
 17. 支倉六右衛門召仕古切支丹与五右衛門太郎左衛門改牒  
 元禄6年6月30日 1冊 館蔵  
 18. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵  
 19. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵  
 20. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵  
 21. 悲しみのマリア像 17C 1面 館蔵  
 22. 国宝 壁掛 17C 1枚 館蔵  
 23. 国宝 マント及びズボン 17C 1具 館蔵  
 24. 国宝 鞍 17C 2背 館蔵  
 25. 国宝 鎧 17C 1双・1隻 館蔵  
 26. 国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵  
 27. 国宝 ローマ教皇パウロ五世像 1615年頃 1面 館蔵  
 28. 国宝 ローマ市公民権証書 1615年11月 1通 館蔵

29. 国宝 祭服 17C 1領 館蔵  
 30. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵  
 31. 国宝 縞模様布 17C 1枚 館蔵  
 32. 国宝 デイスチプリナ 17C 1口 館蔵  
 33. 国宝 テカ及び袋 17C 1具 館蔵  
 34. 国宝 レリカリオ 17C 1口 館蔵  
 35. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵  
 36. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19C 1面 館蔵  
 37. 国宝 印章 17C 2顆 館蔵

12/7～2011.1/30

1. 支倉常長像 高田力蔵1972年模写 原図は1615年頃 1面 館蔵  
 2. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵  
 3. セビリア市宛伊達政宗書状(複製)和文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 4. ローマ市街図 16C末刊 1面 館蔵  
 5. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著  
 1615年刊 1冊 館蔵  
 6. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著  
 1617年刊 1冊 館蔵  
 7. 支倉常長画像(銅版画) サデレル作 1616～17年頃 1枚 館蔵  
 8. 支倉常長画像(銅版画) 1616～17年頃 1枚 館蔵  
 9. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)ラテン文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 10. ローマ教皇宛伊達政宗書状(複製)和文  
 原本は慶長18年9月4日 1面 館蔵  
 11. 国宝 支倉常長像 1615年頃 1面 館蔵  
 12. 国宝 ローマ教皇パウロ五世像 1615年頃 1面 館蔵  
 13. ローマ市公民権証書(複製) 原本は1615年11月 1通 館蔵  
 14. 国宝 ロザリオの聖母像 17C 1面 館蔵  
 15. 国宝 十字架像 17C 1口 館蔵  
 16. 国宝 十字架及びメダイ 17C 1具 館蔵  
 17. 国宝 ロザリオ 17C 5連 館蔵  
 18. 国宝 メダイ残欠 17C 6片 館蔵  
 19. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19C 1面 館蔵  
 20. 国宝 短剣 17C 2口 館蔵  
 21. 国宝 鎧 17C 1双・1隻 館蔵



【国宝】支倉常長像

コレクション展示室 I

焼物

「宮城の焼物」 2010.4/20～6/6

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| 1. 塩内焼・切立 1点           | 館蔵    |
| 2. 堤焼・甕 1点             | 館蔵    |
| 3. 堤焼・甕 1点             | 館蔵    |
| 4. 堤焼・甕 1点             | 館蔵    |
| 5. 堤焼・酒甕 1点            | 館蔵    |
| 6. 堤焼・壺 1点             | 館蔵    |
| 7. 堤焼・壺 1点             | 館蔵    |
| 8. 堤焼・壺 1点             | 館蔵    |
| 9. 堤焼・壺 1点             | 館蔵    |
| 10. 新田焼・播鉢 1点          | 館蔵    |
| 11. 上野目焼・緑釉流菊文扇形皿 2点   | 館蔵    |
| 12. 切込焼・染付唐子寿老人図徳利 1点  | 古賀C   |
| 13. 堤焼・三島手鉢(初代乾馬作) 1点  | 個人蔵   |
| 14. 堤焼・三島手茶碗(初代乾馬作) 1点 | 個人蔵   |
| 15. 堤焼・三島手杯 1点         | 三原良吉C |
| 16. 堤焼・甕 1点            | 館蔵    |
| 17. 堤焼・鉢 1点            | 館蔵    |
| 18. 山の神焼・鉢 1点          | 個人蔵   |
| 19. 山の神焼・甕 1点          | 館蔵    |

「堤焼と切込焼」 6/8～8/29

- |  |         |
|--|---------|
| 1. 甕 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 2. 甕 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 3. 甕 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 4. 酒甕 堤焼 1点  | 館蔵      |
| 5. 壺 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 6. 壺 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 7. 壺 堤焼 1点   | 館蔵      |
| 8. 水滴 布袋形 堤焼 1点                                    | 館蔵      |
| 9. 水滴 亀 堤焼 1点                                      | 館蔵      |
| 10. 小壺 堤焼 1点                                       | 館蔵      |
| 11. 小壺 堤焼 1点                                       | 館蔵      |
| 12. 鉢 堤焼 1点  | 館蔵      |
| 13. 染付柘榴文湯呑茶碗 切込焼                                  |         |
| 銘「天保六年十月吉日仙台加美郡宮崎村之内切籠ニ而湯倉ヨ<br>リ出ル石ヲ以製之」底銘「湯倉製」 1点 | 個人蔵     |
| 14. 染付蓋物 切込焼 銘「御役所持用 安政七年(1860)」 1点                | 古賀C     |
| 15. 染付蛸唐草文辣蕪形徳利 切込焼 1点                             | 館蔵      |
| 16. 白磁膳碗 切込焼 1点                                    | 古賀C     |
| 17. 染付葡萄文コップ 切込焼                                   |         |
| 底銘「岩窯 宮崎 陸前 ジャパン」 1点                               | 館蔵      |
| 18. 染付牡丹蝶文辣蕪形徳利 切込焼 1点                             | 館蔵      |
| 19. 染付網手花卉文辣蕪形徳利 切込焼 1点                            | 宮城正俊氏寄贈 |
| 20. 染付人物文辣蕪形徳利 切込焼 1点                              | 館蔵      |

- |                       |    |
|-----------------------|----|
| 21. 染付瓢箪文辣蕪形徳利 切込焼 1点 | 館蔵 |
|-----------------------|----|

「三浦乾也の焼物」 8/31～11/28

- |                                      |      |
|--------------------------------------|------|
| 1. 鶴文黒楽茶碗 三浦乾也作 19C 1口               | 新井田C |
| 2. 唐子蓋置 三浦乾也作 19C 1口                 | 新井田C |
| 3. 秋草文茶巾筒 三浦乾也作 19C 1口               | 新井田C |
| 4. 梅形寄蓋物 三浦乾也作 19C 1組                | 新井田C |
| 5. 乾也玉簪 三浦乾也作 19C 1点                 | 新井田C |
| 6. 秋草文中差 三浦乾也作 19C 1点                | 新井田C |
| 7. 秋草文根掛 三浦乾也作 19C 1点                | 新井田C |
| 8. 絵替小玉 三浦乾也作 19C 1点                 | 新井田C |
| 9. 青磁琵琶文根掛 三浦乾也作 19C 1点              | 新井田C |
| 10. 大黒天簪 三浦乾也作 19C 1点                | 新井田C |
| 11. 金襴手中差 三浦乾也作 19C 1点               | 新井田C |
| 12. 茶碗象眼煙管入 雪花文煙管付 三浦乾也作 19C 1式      | 新井田C |
| 13. 松文煙管入 印籠・緒締付 三浦乾也作 19C 1組        | 新井田C |
| 14. 破笠細工貝尽盆 (三浦乾也) 19C 5枚のうち3枚       | 新井田C |
| 15. 桐松象眼秋草文蒔絵盆 柴田是真・三浦乾也合作 19C<br>1枚 | 新井田C |
| 16. 海辺額 三浦乾也作 19C 1面                 | 新井田C |
| 17. 老子像 三浦乾也作 19C 1点                 | 新井田C |
| 18. 春駒御福人形 三浦乾也作 19C 1点              | 新井田C |
| 19. 白蔵主 三浦乾也作 19C 1点                 | 新井田C |
| 20. 花卉文絵替葉形向付 三浦乾也作 19C 5枚1組         | 新井田C |
| 21. 十二支扇面文火鉢 三浦乾也作 19C 1口            | 新井田C |
| 22. 松竹梅文土風炉 三浦乾也作 19C 1口             | 新井田C |
| 23. 雪松文四方鉢 三浦乾也作 19C 1口              | 新井田C |
| 24. 菊文茶碗 五代目尾上菊五郎好 三浦乾也作 19C 1口      | 新井田C |
| 25. 月に萩文黒楽茶碗 三浦乾也作 19C 1口            | 新井田C |
| 26. 陶製経筒写花入 三浦乾也作 明治18年5月 1口         | 新井田C |
| 27. 蓮形柄香炉 三浦乾也作 明治17年6月 1合           | 新井田C |
| 28. 都鳥文言問団子皿 三浦乾也作 19C 5枚1組          | 新井田C |
| 29. 甕 堤焼 1点                          | 館蔵   |
| 30. 甕 堤焼 1点                          | 館蔵   |
| 31. 甕 堤焼 1点                          | 館蔵   |
| 32. 酒甕 堤焼 1点                         | 館蔵   |
| 33. 壺 堤焼 1点                          | 館蔵   |
| 34. 壺 堤焼 1点                          | 館蔵   |
| 35. 壺 堤焼 1点                          | 館蔵   |

「東北の焼物」 11/30～2011.2/27

- |            |    |
|------------|----|
| 1. 甕 堤焼 1点 | 館蔵 |
| 2. 甕 堤焼 1点 | 館蔵 |
| 3. 甕 堤焼 1点 | 館蔵 |

4. 酒甕 堤焼 1点	館蔵	16. 堤人形 唄稽古 江戸後期 1点	足立C
5. 壺 堤焼 1点	館蔵	17. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C
6. 壺 堤焼 1点	館蔵	18. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C
7. 壺 堤焼 1点	館蔵	19. 三春人形 道成寺 江戸後期 1点	本出C
8. 染付松に蛸唐草文長皿 切込焼 1点	古賀C	20. 三春人形 打出小槌 江戸後期 1点	本出C
9. 染付藤の丸に蛸唐草文長皿 切込焼 1点	古賀C	21. 三春人形 春駒 江戸後期 1点	本出C
10. 掛分染付蘭文燗德利 切込焼 1点	古賀C	22. 三春人形 三味線持ち 江戸後期 1点	本出C
11. 染付松文德利 切込焼 1点	古賀C	23. 三春人形 幫間 江戸後期 1点	本出C
12. 德利 上野目焼 1点	石川C	24. 三春人形 女三番叟 江戸後期 1点	本出C
13. 菊文扇型皿 上野目焼 1点	館蔵	25. 三春人形 道成寺 江戸後期 1点	本出C
14. 扇型皿 上野目焼 1点	館蔵	26. 三春人形 巴御前 江戸後期 1点	本出C
15. 染付牡丹文德利 平清水焼 1点	甲田C	27. 三春人形 仁田四郎 江戸後期 1点	本出C
16. 筒描鉢 悪戸焼 1点	館蔵	28. 三春人形 鳥刺し 江戸後期 1点	本出C
17. 鉄絵竹文醤油差し 悪戸焼 1点	横山C	29. 三春人形 大名行列 江戸後期 1点	本出C
18. 油壺 鍛冶町焼 1点	横山C	30. 三春人形 大名行列 江戸後期 1点	本出C
19. 黒釉德利 鍛冶町焼 1点	石川C	31. 三春人形 飴売り 江戸後期 1点	本出C
20. 白釉切立 白岩焼 1点	横山C	32. 三春人形 騎馬武者 江戸後期 1点	本出C
21. 白釉輪花皿 白岩焼 1点	横山C	33. 相良人形 てまり 江戸後期 1点	館蔵
22. 飯茶碗 小久慈焼 1点	横山C	34. 相良人形 鯛かつぎ 江戸後期 1点	館蔵
23. 飯茶碗 小久慈焼 1点	横山C	35. 相良人形 山姥と金太郎 江戸後期 1点	館蔵
24. 瓢形德利 檜岡焼 1点	古賀C	36. 相良人形 鯛乗り 江戸後期 1点	館蔵
25. 德利(銚釉地に薄い海鼠釉掛け) 成島焼 1点	古賀C	37. 相良人形 亀かつぎ 江戸後期 1点	館蔵
26. 德利(鉛釉地に海鼠釉掛け) 成島焼 1点	石川C	38. 相良人形 将棋乗り 江戸後期 1点	館蔵
27. 德利 大宝寺焼 1点	石川C	39. 相良人形 太鼓打ち 江戸後期 1点	足立C
28. 火入 大宝寺焼 1点	横山C	40. 相良人形 鯛乗り 江戸後期 1点	足立C
29. 飴釉鯉鉢 会津本郷焼 1点	館蔵	41. 相良人形 鯛つかみ 江戸後期 1点	足立C
30. 油壺 会津本郷焼 1点	横山C	42. 相良人形 亀抱き 江戸後期 1点	足立C
31. 鉄絵梅図皿 大堀相馬焼 1点	館蔵	43. 相良人形 太鼓打ち 江戸後期 1点	足立C
32. 色絵山水文土瓶 大堀相馬焼 1点	館蔵	44. 相良人形 太鼓打ち 江戸後期 1点	足立C
33. 鉄絵走馬文德利 大堀相馬焼 1点	石川C	45. 相良人形 俵持ち 江戸後期 1点	足立C
34. 鉄絵走馬文德利 大堀相馬焼 1点	石川C	46. 相良人形 犬抱き 江戸後期 1点	足立C

## 古人形

「東北の古人形」 2010.4/20～6/6

1. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1点	館蔵	51. 相良人形 馬子 江戸後期 1点	足立C
2. 堤人形 山姥と金太郎 江戸後期 1点	館蔵	52. 花巻人形 三味線 江戸後期 1点	本出C
3. 堤人形 瓢抱き 江戸後期 1点	館蔵	53. 花巻人形 髪結 江戸後期 1点	本出C
4. 堤人形 山姥と金太郎 江戸後期 1点	館蔵	54. 花巻人形 水汲み 江戸後期 1点	本出C
5. 堤人形 犬と子供 江戸後期 1点	館蔵	55. 花巻人形 傘持ち 江戸後期 1点	本出C
6. 堤人形 うさぎと子供 江戸後期 1点	本出C	56. 花巻人形 魚屋 江戸後期 1点	本出C
7. 堤人形 瓢かつぎ 江戸後期 1点	本出C	57. 花巻人形 巴御前 江戸後期 1点	本出C
8. 堤人形 象乗り唐子 江戸後期 1点	足立C	58. 花巻人形 春駒 江戸後期 1点	本出C
9. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点	足立C	59. 花巻人形 菜摘み 江戸後期 1点	本出C
10. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点	足立C	60. 花巻人形 馬子 江戸後期 1点	本出C
11. 堤人形 達磨とでんでん太鼓 江戸後期 1点	足立C	61. 花巻人形 唐子 江戸後期 1点	本出C
12. 堤人形 蛸と子供 江戸後期 1点	足立C	62. 花巻人形 佐佐木高綱 江戸後期 1点	本出C
13. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1点	足立C	63. 花巻人形 花車 江戸後期 1点	本出C
14. 堤人形 佐佐木高綱 江戸後期 1点	足立C	64. 花巻人形 鯛車 江戸後期 1点	本出C
15. 堤人形 谷風・小野川 江戸後期 1点	足立C	65. 花巻人形 子守 江戸後期 1点	本出C

66. 花卷人形 立美人 江戸後期 1点	本出C	46. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C
67. 花卷人形 衝立美人 江戸後期 1点	本出C	47. 三春人形 獅子舞 江戸後期 1点	本出C
68. 花卷人形 熊谷直実 江戸後期 1点	館蔵	48. 三春人形 坐美人 江戸後期 1点	本出C
「堤人形と三春人形」 6/8~8/29			
1. 堤人形 唐人笛 江戸後期 1点	足立C	49. 三春人形 景政 江戸後期 1点	本出C
2. 堤人形 達磨持ちお福 江戸後期 1点	足立C	50. 三春人形 景政 江戸後期 1点	本出C
3. 堤人形 安徳天皇 江戸後期 1点	足立C	51. 三春人形 唐人笛 江戸後期 1点	本出C
4. 堤人形 母と娘 江戸後期 1点	足立C	52. 三春人形 鯛踊り 江戸後期 1点	本出C
5. 堤人形 犬抱き 江戸後期 1点	足立C	53. 三春人形 太鼓打ち 江戸後期 1点	本出C
6. 堤人形 蛸と子供 江戸後期 1点	館蔵	54. 三春人形 太鼓乗り 江戸後期 1点	本出C
7. 堤人形 花車 江戸後期 1点	館蔵	55. 三春人形 越後獅子 江戸後期 1点	本出C
8. 堤人形 天神 江戸後期 1点	館蔵	56. 三春人形 大黒 江戸後期 1点	本出C
9. 堤人形 子連れ 江戸後期 1点	館蔵	57. 三春人形 恵比寿 江戸後期 1点	本出C
10. 堤人形 恵比寿・大黒 江戸後期 2点	館蔵	58. 三春人形 熊乗り金太郎 江戸後期 1点	本出C
11. 堤人形 盃持ち 江戸後期 1点	館蔵	59. 三春人形 鯛乗り金太郎 江戸後期 1点	本出C
12. 堤人形 てまり 江戸後期 1点	館蔵	60. 三春人形 金太郎 江戸後期 1点	本出C
13. 堤人形 花車 江戸後期 1点	館蔵	61. 三春人形 朝比奈 江戸後期 1点	本出C
14. 堤人形 恵比寿・大黒鯛つり 江戸後期 1点	館蔵	62. 三春人形 和藤内 江戸後期 1点	本出C
15. 堤人形 三番叟 江戸後期 1点	館蔵	「芝居と東北の古人形」 8/31~11/28	
16. 堤人形 坐美人 江戸後期 1点	館蔵	1. 相良人形 口上 江戸後期 1点	館蔵
17. 堤人形 猫ひき花魁 江戸後期 1点	館蔵	2. 堤人形 三番叟 江戸後期 1点	館蔵
18. 堤人形 夕涼み 江戸後期 1点	館蔵	3. 堤人形 三番叟 江戸後期 1点	本出C
19. 堤人形 犬抱き 江戸後期 1点	本出C	4. 三春人形 千歳 江戸後期 1点	本出C
20. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点	本出C	5. 三春人形 三番叟 江戸後期 1点	本出C
21. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点	本出C	6. 堤人形 曾我五郎 江戸後期 1点	館蔵
22. 堤人形 道成寺 江戸後期 1点	本出C	7. 堤人形 朝比奈 江戸後期 1点	本出C
23. 堤人形 坐美人 江戸後期 1点	本出C	8. 三春人形 女暫 江戸後期 1点	本出C
24. 堤人形 坐美人 江戸後期 1点	本出C	9. 堤人形 道成寺 江戸後期 1点	本出C
25. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1点	本出C	10. 三春人形 道成寺 江戸後期 1点	本出C
26. 堤人形 石橋 江戸後期 1点	本出C	11. 堤人形 汐汲み 江戸後期 1点	本出C
27. 堤人形 傘持ち 江戸後期 1点	本出C	12. 花卷人形 汐汲み 江戸後期 1点	本出C
28. 堤人形 茶摘み 江戸後期 1点	本出C	13. 浮世絵 京鹿子 娘道成寺 豊原国周画 明治29年 3枚続	山谷C
29. 堤人形 子守 江戸後期 1点	本出C	14. 堤人形 小浪 江戸後期 1点	本出C
30. 堤人形 傘持ち 江戸後期 1点	本出C	15. 花卷人形 小浪 江戸後期 1点	本出C
31. 三春人形 天神 江戸後期 1点	本出C	16. 三春人形 小浪 江戸後期 1点	本出C
32. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	17. 三春人形 力弥 江戸後期 1点	本出C
33. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	18. 花卷人形 力弥と小浪 江戸後期 1点	本出C
34. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	19. 花卷人形 斧定九郎 江戸後期 1点	本出C
35. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	20. 相良人形 勘平 江戸後期 1点	本出C
36. 三春人形 三味線弾き 江戸後期 1点	本出C	21. 堤人形 勘平 江戸後期 1点	本出C
37. 三春人形 神功皇后と竹内宿禰 江戸後期 1点	本出C	22. 堤人形 祇園一力茶屋 江戸後期 1点	本出C
38. 三春人形 三番叟 江戸後期 1点	本出C	23. 花卷人形 大星由良之助 江戸後期 1点	本出C
39. 三春人形 万歳 江戸後期 1点	本出C	24. 花卷人形 片岡伝五右衛門 江戸後期 1点	本出C
40. 三春人形 踊り 文化13年 1点	本出C	25. 浮世絵 仮名手本忠臣蔵七段目 祇園一力の場	阿部次郎C
41. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	歌川国安画 江戸後期 2枚続	
42. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	26. 花卷人形 義経 江戸後期 1点	本出C
43. 三春人形 傘をさす女 江戸後期 1点	本出C	27. 三春人形 義経 江戸後期 1点	本出C
44. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	28. 三春人形 弁慶 江戸後期 1点	本出C
45. 三春人形 踊り 江戸後期 1点	本出C	29. 相良人形 静御前 江戸後期 1点	館蔵



12. 莊子夢蝶図 東東洋筆 海保青陵賛 1幅  
佐藤くか子氏寄贈
13. 柳に黑白図 東東洋筆 1幅 館蔵
14. 蘆間吹笛図 東東洋筆 1幅 亀田兵治C
15. 七福神図 東東洋ほか筆 1幅 館蔵

「小池曲江の絵画」 10/26~12/5

1. 松に綬帯鳥図 松林山人筆 江戸後期 1幅 館蔵
2. 白鷺図 小池曲江筆 寛政6年 1幅 ゴトウC
3. 孔雀図 小池曲江筆 寛政10年 1幅 石原C
4. 孔雀図 小池曲江筆 寛政6年 1幅 館蔵
5. 柏に猿図 小池曲江筆 文化3年 1幅 館蔵
6. 鶴鹿図 小池曲江筆 双幅 亀田兵治C
7. 孔雀図屏風 小池曲江筆 享和3年 6曲1双のうち 館蔵
8. 蘭亭曲水図 小池曲江筆 文化4年 1幅 亀田兵治C
9. 女三の宮図 小池曲江筆 1幅 亀田兵治C
10. 西王母図 小池曲江筆 1幅 館蔵
11. 武陵桃源図 小池曲江筆 文政10年 1幅 館蔵
12. 桐に鳳凰図 小池曲江筆 天保10年 1幅 館蔵
13. 『莫逆閑友』 小池曲江画 天保8年 1幅 館蔵
14. 羅漢に龍図 小池曲江筆 天保8年 1幅 館蔵
15. 恵比須・大黒図 小池曲江筆 弘化4年 1幅 個人蔵

「菅井梅閑の絵画」 12/7~2011.1/30

1. 浅絳山水図 江稼圃筆 清時代 1幅 亀田兵治C
2. 虎図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 館蔵
3. 雪中人物図 菅井梅閑筆・南山古梁賛 江戸後期 1幅  
伊澤家C
4. 高士観瀑図 菅井梅閑筆 文化10年 1幅 館蔵
5. 山水図 菅井梅閑筆 文政4年 1幅 館蔵
6. 青緑秋景図 菅井梅閑筆 文政5年 1幅 伊澤家C
7. 溪亭午翠図 菅井梅閑筆 天保元年 1幅 伊澤家C
8. 山水図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 館蔵
9. 露香晴翠図 菅井梅閑筆 天保14年 2曲1隻 伊澤家C
10. 梅月図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 新津宗助C
11. 勝画樓望月・五大堂観日図 菅井梅閑筆 江戸後期 双幅  
伊澤家C
12. 象図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 新津宗助C
13. 昇龍図 菅井梅閑筆 天保6年 1幅 館蔵
14. 古城朝鮮梅図 菅井梅閑筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
15. 水亭午翠図 菅井梅閑筆 天保13年 1幅  
亀卦川浩氏・守氏寄贈
16. 水西荘図巻稿本 菅井梅閑筆 江戸後期 1巻  
山形敏一氏寄贈
17. 水西荘図帖 菅井梅閑画 弘化3年刊 1帖 館蔵

茶道具

2010.4/20~6/6

1. 竹一重切花入 伝伊達綱村作 江戸中期 1口  
平田道子氏寄贈
2. 迫焼茶入 銘多留満 伊達慶邦銘 江戸後期 1口 伊文
3. 備前焼水指 割木瓜形 16C 1口 島田平八氏寄贈
4. 茶杓筆筒 江戸中期 1基 伊文
5. 茶杓筆筒のうち 伊達政宗作茶杓 深樋 伊達政宗作  
江戸前期 1筒 伊文
6. 茶杓筆筒のうち 伊達忠宗作茶杓 逆樋 伊達忠宗作  
江戸前期 1筒 伊文
7. 茶杓筆筒のうち 伊達綱宗作茶杓 ごま竹 伊達綱宗作  
宝永5年12月 1筒 伊文
8. 茶杓筆筒のうち 伊達綱村作茶杓 白竹無景 伊達綱村作  
江戸中期 1筒 伊文
9. 茶杓筆筒のうち 伊達吉村作茶杓 鞍馬山竹 伊達吉村作  
享保7年2月15日 1筒 伊文
10. 茶杓筆筒のうち 伊達吉村作茶杓 広貝先 伊達吉村作  
享保7年 1筒 伊文

6/8~8/29

1. 新六歌仙押絵額 江戸中期 6面 ゴトウC
2. 竹一重切花入 伊達吉村作 江戸中期 1口 ゴトウC
3. 山水人物図水牛蓋置 江戸 1口 伊文
4. 鶴蒔絵香合 室町 1合 伊文
5. 白磁桜形向付 有田焼 江戸中期 8口 伊文

11/30~2011.2/27

1. 短檠 江戸後期 1基 伊文
2. 孔雀座箒 江戸 館蔵
3. 七草鳴鶴図蒔絵茶箱 銘「太郎月」「松立斎」 江戸後期  
1合 館蔵

浮世絵

「幕末・明治の錦絵42」 2010.4/20~6/6

1. 小いと〔瀬川菊之丞〕・(半)時九郎兵へ〔市川団十郎〕・  
おふさ〔岩井半四郎〕 歌川豊国画 (文化14年) 大判3枚続  
大宮司C
2. 浜路〔市村羽左衛門〕・犬塚信乃〔尾上菊五郎〕・  
犬飼見八〔市川海老蔵〕 歌川国貞画 (天保7年)  
大判3枚続 大宮司C
3. 弾正姉八しほ・局政岡・荒獅子男之助・仁木弾正  
三代歌川豊国画 安政4年 大判3枚続 大宮司C
4. こし元お菊〔市村家橘〕・浅山鉄山〔市川小团次〕・  
浅山忠太〔嵐吉六〕 二代歌川国貞画 文久3年 大判3枚続  
大宮司C
5. 矢の根五郎〔市川団十郎〕 豊原国周画 明治15年  
大判3枚続 大宮司C

6. 八代目市川団十郎・初代坂東しうか・三代目嵐音八の死絵  
安政2年 縦大判1枚 大宮司C
7. 四代目中村歌右衛門の死絵 嘉永5年 縦大判1枚  
大宮司C
8. 讃岐院眷属をして為朝をすくふ図 歌川国芳画 嘉永年間  
大判3枚続 大宮司C
9. 諸山の八天狗が弁慶を伏さしむる図 歌川国芳画 嘉永年間  
大判3枚続 大宮司C
10. 川中嶋大合戦之図 歌川芳員画 嘉永6年 大判3枚続  
阿部次郎C
11. 外国人物尽 英吉利・魯西亜 歌川芳虎画 文久元年  
横大判1枚 和泉C
12. 月百姿 月の四の緒・蟬丸 月岡芳年画 明治24年  
縦大判1枚 阿部次郎C
13. 月百姿 賊巢の月・小雄皇子 月岡芳年画 未詳  
縦大判1枚 阿部次郎C
14. 新形三十六怪撰 清盛福原に数百の人頭を見る図  
月岡芳年画 明治35年 縦大判1枚 大宮司C
15. 新形三十六怪撰 大物之浦ニ靈平知盛海上ニ出現之図  
月岡芳年画 明治35年 縦大判1枚 大宮司C
16. 江戸紫美人揃 菊川英山画 文化・文政年間 縦大判1枚  
大宮司C
17. 京町一丁目 海老屋内 あいなれ・かのも・このも  
菊川英山画 文化・文政年間 縦大判1枚 阿部次郎C
18. 小田原宿 溪斎英泉画 天保年間 縦大判1枚 阿部次郎C
19. 島田宿 溪斎英泉画 天保年間 縦大判1枚 阿部次郎C
20. 青楼七軒人 鶴屋内かと 溪斎英泉画 文政年間  
縦大判1枚 阿部次郎C
21. 東都呉服屋三幅対 ほていや 溪斎英泉画 文政年間  
縦大判1枚 阿部次郎C
22. 流行美人合 歌川国貞画 天保年間 大判3枚続 大宮司C
23. 仮寝のきぬぎぬ 月岡芳年画 万延元年 大判3枚続  
阿部次郎C
24. 千代田の大奥 お櫛あげ 楊洲周延画 明治27年  
大判3枚続 大宮司C
25. 鳳来寺春景 葛飾北斎画 横長版摺物 阿部次郎C
26. 江戸名所百景 柳しま 歌川広重画 安政4年 縦大判1枚  
阿部次郎C
27. 江戸名所百景 糺町一丁目山王祭り 歌川広重画  
安政3年 縦大判1枚 阿部次郎C
28. 江戸名所百景 四ツ木通水引ふね 歌川広重画 安政4年  
縦大判1枚 阿部次郎C
29. 江戸名所百景 駒形堂吾嬬橋 歌川広重画 安政4年  
縦大判1枚 阿部次郎C
30. 赤坂紀伊国坂 小林清親画 明治13年 横大判1枚  
大宮司C
31. 第二回内国勸業博覧会内五角堂 小林清親画 明治14年  
横大判1枚 大宮司C
32. 浅草橋夕景 井上安治画 明治13年 横大判1枚 和泉C
- 「幕末・明治の錦絵43」 6/8～9/6
1. 東都名所 御茶之水之図 歌川広重画 天保3～10年  
横大判1枚 阿部次郎C
2. 江戸名所 両国花火 歌川広重画 弘化4～嘉永5年  
横大判1枚 阿部次郎C
3. 江戸名所 大橋中洲三ツ俣 歌川広重画 安政元年  
横大判1枚 阿部次郎C
4. 江戸名所百景 逆井のわたし 歌川広重画 安政4年  
縦大判1枚 阿部次郎C
5. 江戸名所百景 鉄砲洲稲荷橋湊神社 歌川広重画 安政4年  
縦大判1枚 阿部次郎C
6. 富士三十六景 目録 歌川広重画 安政5年 縦大判1枚  
阿部次郎C
7. 富士三十六景4 東都佃沖 歌川広重画 安政5年  
縦大判1枚 阿部次郎C
8. 富士三十六景18 さがみ川 歌川広重画 安政5年  
縦大判1枚 阿部次郎C
9. 富士三十六景19 相模七里ヶ浜 歌川広重画 安政5年  
縦大判1枚 阿部次郎C
10. 五節句之内 七月乞巧奠 溪斎英泉画 文政年間  
縦大判1枚 阿部次郎C
11. 浮世四十八手 茶屋にまつやくそくの手 溪斎英泉画  
文政年間 縦大判1枚 和泉C
12. 陸奥国千鳥のたま河 歌川国芳画 嘉永年間 大判3枚続  
大宮司C
13. 両国夕涼花火ノ光景 歌川国芳画 安政元年 大判3枚続  
阿部次郎C
14. 千代田之大奥 ほたる 楊洲周延画 明治29年 大判3枚続  
大宮司C
15. 千代田之大奥 七夕 楊洲周延画 明治29年 大判3枚続  
大宮司C
16. 美人名所合 入谷の朝顔 尾形月耕画 明治34年  
大判3枚続 大宮司C
17. 摂州大物浦平家ノ怨顕るる図 歌川国芳画 嘉永年間か  
大判3枚続 大宮司C
18. 和漢百物語 大宅太郎光国 月岡芳年画 慶応元年  
縦大判1枚 大宮司C
19. 和漢百物語 伊賀局と藤原仲成霊 月岡芳年画 慶応元年  
縦大判1枚 大宮司C
20. 於吹鳥之館直之古狸退治図 月岡芳年画 慶応2年  
大判3枚続 大宮司C
21. 月百姿 経信 月岡芳年画 明治19年 縦大判1枚  
阿部次郎C
22. 月百姿 銀河月 月岡芳年画 明治19年 縦大判1枚  
大宮司C
23. 新形三十六怪撰 貞信公夜宮中に怪を愷(たの)しむる図  
月岡芳年画 明治22年 縦大判1枚 館蔵
24. 新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図 月岡芳年画  
明治22年 縦大判1枚 大宮司C

25. 新形三十六怪撰 皿やしき於菊の霊 月岡芳年画  
明治23年 竪大判1枚 大宮司C
26. 新形三十六怪撰 ほたんとうろう 月岡芳年画 明治35年  
竪大判1枚 大宮司C
27. 重井筒のおふさ〔岩井半四郎〕・油や九平次〔市川団十郎〕・  
古手売八郎兵へ〔松本幸四郎〕 歌川豊国画 文化12年  
大判3枚続 大宮司C
28. 昔ばなしの戯・猫又年をへて古寺に怪をなす因  
歌川国芳画 嘉永年間 大判3枚続 阿部次郎C
29. 此度新工風大当り大当り・累死霊〔尾上梅幸〕・  
塩沢丹三郎〔市村羽左衛門〕・物草屋太郎〔沢村訥升〕  
歌川国貞画 (天保7年) 大判3枚続 林C
30. 白井権八・幡ずみ長兵衛・唐犬権兵衛 歌川豊国画  
安政元年 大判3枚続 大宮司C
31. 金時五郎宗氏・大蜘蛛生実はいばらき童子・頼光左門之介  
豊原国周画 慶応2年 大判3枚続 大宮司C
32. 寿、が森の場 幡随院長兵衛〔市川団十郎〕 豊原国周画  
明治28年 大判3枚続 山谷C
- 〔幕末・明治の錦絵44〕 9/7~12/5
1. 三ひらの内 松・牡丹に孔雀 窪 俊満画 文化年間末頃  
色紙判 阿部次郎C
2. 沢村宗十郎 一代の大当り狂言 歌川豊国画 文化年間  
竪大判 阿部次郎C
3. 三世坂東三津五郎の弥助・五世松本幸四郎のいがみの権太・  
五世岩井半四郎のお佐登 歌川豊国画 文化8年  
大判3枚続 阿部次郎C
4. 与次兵衛灘の由来 歌川国芳画 嘉永年間 大判3枚続  
大宮司C
5. 芳流閣両雄動 月岡芳年画 明治19年 大判竪2枚継  
大宮司C
6. 亀井戸 歌川国貞画 天保11年 横大判1枚 阿部次郎C
7. 歌舞伎座中満来 鏡獅子 胡蝶〔娘扶伎子〕・  
獅子舞〔市川団十郎〕・胡蝶〔娘実子〕 豊原国周画  
明治26年 大判3枚続 大宮司C
8. 富士三十六景9 雑司かや不二見茶や 歌川広重画  
安政5年 竪大判1枚 阿部次郎C
9. 今様美人拾二景 気がかるそう 両国橋 溪斎英泉画  
文政3、4年頃 竪大判1枚 阿部次郎C
10. 東都名所 両国之宵月 歌川広重画 天保2年頃  
竪大判1枚 阿部次郎C
11. 近江八景之内 唐崎夜雨 歌川広重画 天保年間前半  
横大判1枚 阿部次郎C
12. 仮名手本忠臣蔵 歌川貞房画 文政~天保年間 大判3枚続  
大宮司C
13. 仮名手本忠臣蔵 九段目 加古川本蔵〔坂東三津五郎〕・  
娘小なみ〔坂東玉三郎〕・本蔵女房となせ〔岩井染三郎〕・  
由良之助女房お石〔小佐川常世〕 歌川国安画 (文政10年)  
大判2枚続 阿部次郎C
14. 忠臣蔵四十七騎両国揃退ノ因 歌川国安画  
文化末~文政年間 大判3枚続 阿部次郎C
15. 白拍子しづか・きつね忠信 三代歌川豊国画 安政3年  
大判3枚続 大宮司C
16. 狐忠信〔市川団十郎〕・源義経〔市川権十郎〕・  
志づか御前〔中村福助〕 三代歌川国貞画 明治時代  
大判3枚続 大宮司C
17. 八重垣姫〔沢村田之助〕・武田勝頼〔中村芝翫〕・  
こし元ぬれ衣〔吾妻市之丞〕 三代歌川豊国画 文久元年  
大判3枚続 大宮司C
18. 国性(姓)爺合戦 歌川国芳画 弘化4~嘉永5年  
大判3枚続 大宮司C
19. 和藤内紅ながし〔市川左団次〕 豊原国周画 明治16年  
大判3枚続 大宮司C
20. 近江小藤太成家〔市川団蔵〕・小林の朝比奈〔市川小団次〕・  
曾我十郎祐成〔沢村訥升〕・工藤の奥方椰の葉〔尾上菊次郎〕・  
曾我箱王丸〔市川羽左衛門〕・八幡三郎行氏〔市川九蔵〕  
歌川芳虎画 文久3年 大判3枚続 大宮司C
21. 八汐・政岡・鶴きよ・千松・沖の井 歌川国芳画 嘉永年間  
大判3枚続 大宮司C
22. 当間鬼貫・仁木弾正・山名宗全・渡辺外記左エ門・細川勝元  
三代歌川豊国画 嘉永年間 大判3枚続 大宮司C
23. 八代目市川団十郎一家一門参会因 三代歌川豊国画  
嘉永2年 大判3枚続 阿部次郎C
- 〔幕末・明治の錦絵45〕 12/7~2011.3/6
1. 宿根屋太郎兵衛(中村歌右衛門)・桜屋のおやゑ(尾上栄三郎)・  
いさみ美よしの喜代(市川九蔵) 歌川国貞画  
文政~天保期 大判3枚続 大宮司C
2. 重井筒のお房・こん屋徳兵衛・重井筒屋十兵衛 歌川豊国画  
弘化4年 大判3枚続 大宮司C
3. 傀儡師・山名屋浦里・ちどり・春日屋時次郎 歌川豊国画  
嘉永4年 大判3枚続 大宮司C
4. 市川小団次の獵人名古平・市村家橘の下部切平・  
坂東しうかの□の一斎娘志貝・尾上菊五郎の名古平女房お柚・  
尾上栄三郎の逢州妹やくかり 落合芳幾画 元治元年  
大判3枚続 大宮司C
5. 雪月花の内 雪 岩美の宗玄・尾上梅幸 月岡芳年画  
明治23年 大判3枚続 館蔵
6. 矢の根五郎〔市川団十郎〕 豊原国周画 明治15年  
大判3枚続 大宮司C
7. 演義三国志 玄德雪中訪孔明 歌川国貞画 弘化年間  
大判3枚続 阿部次郎C
8. 誠忠義士伝1 大星由良之助良雄 歌川国芳画 嘉永年間  
竪大判1枚 阿部次郎C
9. 誠忠義士伝2 大星力弥良兼 歌川国芳画 嘉永年間  
竪大判1枚 阿部次郎C
10. 誠忠義士伝17 岡島弥惣右エ門常樹 歌川国芳画 嘉永年間  
竪大判1枚 阿部次郎C

11. 誠忠義士伝42 浦松喜兵衛秀直入道隆円 歌川国芳画  
嘉永年間 竪大判1枚 阿部次郎C
12. 武田二十四将川中嶋諸将図 歌川芳員画 嘉永6年  
大判3枚続 大宮司C
13. 曾我兄弟十番伐 歌川芳艶画 安政4年 大判3枚続  
大宮司C
14. 水戸浪士愛宕山集合之図 月岡芳年画 明治9年  
大判3枚続 阿部次郎C
15. 身振絵(とんび) 歌川豊国画 文化6年 竪大判1枚  
大宮司C
16. 身振絵(さばてん) 歌川豊国画 文化6年 竪大判1枚  
阿部次郎C
17. 狂画水滸伝豪傑一百八人 十番続之内3 歌川国芳画  
文政10年頃 竪大判1枚 大宮司C
18. 狂画水滸伝豪傑一百八人 十番続之内4 歌川国芳画  
文政10年頃 竪大判1枚 大宮司C
19. 狂画水滸伝豪傑一百八人 十番続之内5 歌川国芳画  
文政10年頃 竪大判1枚 大宮司C
20. 狂画水滸伝豪傑一百八人 十番続之内6 歌川国芳画  
文政10年頃 竪大判1枚 大宮司C
21. 道化狂画 歌川芳員画 安政5年 竪大判1枚 阿部次郎C
22. 即興かけぼし尽し 富士の山・欄干擬宝珠 歌川広重画  
天保11~13年 竪大判1枚 館蔵
23. 即興かけぼし尽し 塩引きさけの魚・茶がま 歌川広重画  
天保11~13年 竪大判1枚 館蔵
24. 即興かけぼし尽し こんろにきびせう・かんちろり  
歌川広重画 天保11~13年 竪大判1枚 館蔵
25. 即興かけぼし尽し みみづく・まつたけ 歌川広重画  
天保11~13年 竪大判1枚 館蔵
26. 東京小梅曳船夜図 小林清親画 明治9年 横大判1枚  
館蔵
27. 茶の水雪 小林清親画 明治13年 横大判1枚 館蔵
28. 大川端石原橋 小林清親画 明治13年 横大判1枚 館蔵
29. 旧本丸雪晴 小林清親画 明治10年代 横大判1枚 館蔵
30. 武蔵百景之内 江戸はしより日本橋の景 小林清親画  
明治17年頃 竪大判1枚 阿部次郎C
31. 武蔵百景之内 江戸見坂 小林清親画 明治17年頃  
竪大判1枚 阿部次郎C
32. 日本名勝図会 二見の浦 小林清親画 明治29年  
竪大判1枚 阿部次郎C
33. 日本名勝図会 陽明門 小林清親画 明治30年 竪大判1枚  
阿部次郎C

## 平成23年度

### 総合展示室

#### 1 むかしの仙台

#### 仙台のあけぼの

2011.3/1~11.7/23~2012.5/27

1. ペン先形ナイフ形石器 上ノ原山遺跡(下層)  
後期旧石器初頭 1点 仙台市教委
2. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡(下層) 後期旧石器初頭 2点  
仙台市教委
3. 石刃 上ノ原山遺跡(上層)  
後期旧石器後半(2.0~1.5万年前) 1点 仙台市教委
4. ナイフ形石器 上ノ原山遺跡(上層)  
後期旧石器後半(2.0~1.5万年前) 3点 仙台市教委
5. 彫刻刀形石器 上ノ原山遺跡(上層)  
後期旧石器後半(2.0~1.6万年前) 4点 仙台市教委
7. スクレイパー 上ノ原山遺跡(上層)  
後期旧石器後半(2.0~1.7万年前) 4点 仙台市教委
8. 両面加工石器(楕円形状) 野川遺跡 縄文草創期 1点  
仙台市教委
9. 篋状石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 仙台市教委
10. 篋状石器 野川遺跡 縄文草創期 1点 仙台市教委
11. 多縄文系土器片(絡条体圧痕文・口縁部) 野川遺跡  
縄文草創期 一括 仙台市教委
12. 多縄文系土器片(縄文圧痕文・口縁部) 野川遺跡  
縄文草創期 一括 仙台市教委

#### 縄文人のくらし

2011.3/1~11.7/23~2012.5/27

1. 縄文土器深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 3点 仙台市教委
2. 縄文土器深鉢 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
3. 縄文土器注口土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点  
仙台市教委
4. 皮袋形土器 上野遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
5. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
6. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
7. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
8. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
9. 深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点 仙台市教委
10. 把手状裝飾付深鉢 高柳遺跡 縄文中期中葉 1点  
仙台市教委
11. 石槍 三神峯遺跡 縄文前期前葉 1点 仙台市教委
12. 石匙 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委
13. 石匙 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点 仙台市教委
14. 石鏃 大野田遺跡 縄文後期前葉 10点 仙台市教委

15. 鹿角製釣り針 大野田遺跡 縄文後期初頭 1点  
仙台市教委
16. 鹿角製銚 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委
17. 鹿角製銚 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委
18. 土製錘 大野田遺跡 縄文後期前葉 3点  
仙台市教委
19. 軽石製浮子 大野田遺跡 縄文後期前葉 3点  
仙台市教委
20. 磨製石斧 大野田遺跡 縄文後期前葉 4点  
仙台市教委
21. 打製石斧 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点  
仙台市教委
22. 足付石皿 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点  
仙台市教委
23. 凹石 六反田遺跡 縄文後期初頭 1点  
仙台市教委
24. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委
25. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委
26. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委
27. 土偶(市指定文化財) 伊古田遺跡 縄文後期中葉 1点  
仙台市教委
28. ハート形土偶 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委
29. 土偶片 大野田遺跡 縄文後期前葉 12点  
仙台市教委
30. イノシシ形土製品 大野田遺跡 縄文後期前葉 1点  
仙台市教委
31. 鳥頭形突起付土器片 大野田遺跡 縄文後期前葉 2点  
仙台市教委

#### 稲作の始まりと有力者の出現

2011.3/1~11、7/23~2012.5/27

1. 弥生土器高坏(市指定文化財) 中在家南遺跡 弥生中期  
1点  
仙台市教委
2. 弥生土器壺(市指定文化財) 中在家南遺跡 弥生中期 1点  
仙台市教委
3. 弥生土器甕(市指定文化財) 中在家南遺跡 弥生中期 1点  
仙台市教委
4. 竪杵(市指定文化財) 中在家南遺跡 弥生中期 1点  
仙台市教委
5. 竪杵未製品(市指定文化財) 中在家南遺跡 弥生中期 1点  
仙台市教委
6. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
7. 太形蛤刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
8. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
9. 扁平片刃石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
10. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
11. 鑿形石斧 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
12. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
13. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
14. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
15. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
16. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
17. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
18. 石包丁 高田B遺跡 弥生 1点  
仙台市教委
19. 手づくね土器 遠見塚古墳 4C末 5点  
仙台市教委
20. ガラス小玉 遠見塚古墳 4C末 3点  
仙台市教委
21. 銅鏡 裏町古墳 5C中頃 1点  
仙台市教委
22. 人物埴輪 原遺跡 5C後半~6C前半 1点  
仙台市教委
23. 円筒埴輪 大野田1号墳 6C 1点  
仙台市教委
24. 朝顔形埴輪 大野田5号墳 5C後半 1点  
仙台市教委
25. 須恵器・有蓋脚付壺 南小泉遺跡(26次) 5C後半 1点  
仙台市教委

#### 中央政権の進出

2011.3/1~11、7/23~2012.5/27

1. 材木列塀のクリ材 郡山遺跡 7C後半~8C前半 2点  
仙台市教委蔵
2. 土師器坏(在地) 郡山遺跡 7C 1点  
仙台市教委蔵
3. 土師器坏(畿内産) 郡山遺跡 7C 1点  
仙台市教委蔵
4. 土師器坏(関東系) 郡山遺跡 7C 1点  
仙台市教委蔵
5. 単弁蓮華文軒丸瓦 郡山遺跡 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
6. 重弧文軒平瓦 郡山遺跡 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
7. 関東系土器・坏 長町駅東遺跡 7~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
8. 関東系土器・坏 長町駅東遺跡 7~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
9. 土師器・坏 長町駅東遺跡 7~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
10. 土師器・坏 長町駅東遺跡 7~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
11. 須恵器長頸瓶 茂ヶ崎横穴1号墓  
7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
12. 須恵器大甕 茂ヶ崎横穴3号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
13. 須恵器平瓶 茂ヶ崎横穴20号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
14. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
15. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
16. 耳環 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
17. 勾玉(ガラス) 茂ヶ崎横穴4号墓  
7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
18. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
19. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵
20. 勾玉(瑪瑙) 茂ヶ崎横穴4号墓 7C後半~8C前半 1点  
仙台市教委蔵

- |  |        |                             |          |
|--|--------|-----------------------------|----------|
| 21. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 46. 刻印瓦「丸」 陸奥国分尼寺跡 奈良～平安 1点 | 仙台市教委蔵   |
| 22. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 47. 刻印瓦「伊」 陸奥国分尼寺跡 奈良～平安 1点 | 仙台市教委蔵   |
| 23. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 48. 刻印瓦「占」 陸奥国分尼寺跡 奈良～平安 1点 | 仙台市教委蔵   |
| 24. 小玉(大)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 49. 擦管 陸奥国分寺跡 奈良～平安 1点      | 東北歴史博物館蔵 |
| 25. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 50. 水煙片 陸奥国分寺跡 奈良～平安 1点     | 東北大学文学部蔵 |
| 26. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | <b>武士の台頭</b>                |          |
| 27. 小玉(中)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 2011.3/1～11.7/23～2012.5/27  |          |
| 28. 小玉(小)ガラス 茂ヶ崎横穴4号墓<br>7C後半～8C前半 40点 | 仙台市教委蔵 | 1. 常滑・大甕 洞ノ口遺跡 中世 1点        | 仙台市教委    |
| 29. 丸玉(蛇紋岩) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 2. 在地・小壺 洞ノ口遺跡 中世 1点        | 仙台市教委    |
| 30. 切子玉(琥珀) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点  | 仙台市教委蔵 | 3. 在地・片口鉢 洞ノ口遺跡 中世 1点       | 仙台市教委    |
| 31. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓<br>7C後半～8C前半 1点   | 仙台市教委蔵 | 4. 古瀬戸・合子 洞ノ口遺跡 中世 1点       | 仙台市教委    |
| 32. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点      | 仙台市教委蔵 | 5. 古瀬戸・仏花瓶 洞ノ口遺跡 中世 1点      | 仙台市教委    |
| 33. 管玉(碧玉) 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点      | 仙台市教委蔵 | 6. 瀬戸美濃・天目茶碗 洞ノ口遺跡 大窯Ⅲ期 1点  | 仙台市教委    |
| 34. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 | 7. 中国・青磁碗 洞ノ口遺跡 中世 1点       | 仙台市教委    |
| 35. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 | 8. 中国・青磁碗 洞ノ口遺跡 中世 1点       | 仙台市教委    |
| 36. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 | 9. 中国・青磁皿 洞ノ口遺跡 中世 1点       | 仙台市教委    |
| 37. 白玉 茂ヶ崎横穴25号墓 7C後半～8C前半 1点          | 仙台市教委蔵 | 10. 中国・青磁皿 洞ノ口遺跡 中世 1点      | 仙台市教委    |
| 38. 重弁蓮華文軒丸瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点              | 仙台市教委蔵 | 11. 中国・青白磁合子 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
| 39. 重弁蓮華文軒丸瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点              | 仙台市教委蔵 | 12. 中国・青白磁梅瓶 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
| 40. 偏行唐草文軒平瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点              | 仙台市教委蔵 | 13. 中国・青白磁梅瓶 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
| 41. 偏行唐草文軒平瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点              | 仙台市教委蔵 | 14. 中国・白磁・四耳壺 洞ノ口遺跡 中世 1点   | 仙台市教委    |
| 42. 偏行唐草文軒平瓦 陸奥国分寺跡 奈良 1点              | 仙台市教委蔵 | 15. 中国・白磁・壺 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
| 43. 細弁蓮華文軒丸瓦 陸奥国分寺跡 平安 1点              | 仙台市教委蔵 | 16. 中国・白磁・小坏 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
| 44. 山形文軒平瓦 陸奥国分寺跡 平安 1点                | 仙台市教委蔵 | 17. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
| 45. 刻印瓦「物」 陸奥国分尼寺跡 奈良～平安 1点            | 仙台市教委蔵 | 18. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 19. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 20. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 21. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 22. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 23. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 24. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 25. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 26. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 27. 土師質土器・皿 洞ノ口遺跡 中世 1点     | 仙台市教委    |
|  |        | 28. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 29. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 30. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 31. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 32. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 33. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 34. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 35. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |
|  |        | 36. 土師質土器・小皿 洞ノ口遺跡 中世 1点    | 仙台市教委    |

37.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
38.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
39.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
40.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
41.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
42.	土師質土器・小皿	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
43.	短刀(拵付)	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
44.	短刀	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
45.	鎌	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
46.	馬具(轡)	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
47.	馬具(轡)	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
48.	板碑	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
49.	板碑	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
50.	板碑	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
51.	木製五輪塔	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
52.	地藏菩薩木像	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
53.	呪符木簡	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
54.	洪武通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
55.	洪武通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
56.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
57.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
58.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
59.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
60.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
61.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
62.	永楽通寶	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
63.	錢種不明	洞ノ口遺跡	中世	1点	仙台市教委
64.	鬼瓦	東光寺遺跡	中世	1点	仙台市教委
65.	鬼瓦	東光寺遺跡	中世	1点	仙台市教委

### 神仏への祈り

2011.3/1~11、7/23~11/27

- 重要文化財 龍頭 平安 1頭 極楽寺
  - 重要文化財 銅鏡 羽黒山御手洗池出土 鎌倉 5面 出羽三山神社
  - 重要文化財 懸仏 鎌倉 5面 熊野那智神社
- ※No.1は3/11まで展示

11/29~1/15

- 重要文化財 銅鏡 羽黒山御手洗池出土 鎌倉 5面 出羽三山神社
- 重要文化財 懸仏 鎌倉 5面 熊野那智神社

## 2 伊達政宗、仙台へ

### 伊達氏の登場

「伊達氏の家臣たち」 2011.3/1~11、7/23~11/27

- 下郡山長綱等連署田銭免除状 天文24年10月12日 1通 伊文
- 懸田俊宗知行宛行状 本内相模守宛 天文21年(1552)12月6日 1通 伊文
- 足利義輝御内書 伊達晴宗宛 (永禄2年頃)9月24日 1通 伊文
- 松本氏輔等連署起請文 中野宗時等宛 永禄9年正月10日 1通 伊文
- 桑島仲綱馬術免許状 平山玄蕃頭宛 永禄10年8月吉日 1幅 館蔵
- 伊達成実画像 江戸 1幅 館蔵
- 伊達政宗書状 伊達成実宛 (天正17年)5月14日 1通 伊文
- 伊達政宗書状 菅野重成宛 (年月未詳)19日 1幅 菅野家資料

「伊達氏的外交」 11/29~2012.1/15

- 伊達輝宗画像 (伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆 享保9年 1面 伊文
- 蘆名盛氏書状 伊達輝宗宛 (天正4年)9月13日 1通 伊文
- 松井友閑書状 伊達輝宗宛 (天正3年)10月25日 1通 伊文
- 織田信長書状 遠藤基信宛 (天正3年)10月25日 1通 斎藤報恩会蔵
- 性山公治家記録(天正3年11月条) 元禄16年 1冊 伊文
- 柴田勝家書状 遠藤基信宛 (天正9年)9月19日 1通 斎藤報恩会蔵
- 伊達輝宗書状 岩城常隆宛 (天正10年カ)6月5日 1幅 館蔵
- 葛西晴信黒印状 伊達政宗宛 (天正15年頃)11月13日 1通 伊文
- 伊達政宗書状 氏家弾正忠宛 (天正16年)10月24日 1幅 館蔵
- 片倉景綱画像 猪野謙山筆 近代(19C) 1幅 片倉家資料
- 北条氏照書状 伊達政宗宛 (天正17年)7月29日 1通 伊文
- 北条氏照書状 原田宗時宛 (天正17年)7月29日 1通 伊文
- 徳川家康書状 伊達政宗宛 (天正19年)正月12日 1通 伊文
- 徳川家康書状 片倉景綱宛 (天正19年)正月12日 1幅 片倉家資料

## 仙台藩主 伊達政宗

2011.3/1～3/11

1. 黒漆五枚胴具足(複製) 原資料 桃山 1領 館蔵

7/23～11/27

1. 伊達政宗画像 狩野安信筆 江戸前期 1幅 伊文

11/29～2012.1/15

1. 黒漆五枚胴具足(複製) 原資料 桃山 1領 館蔵

## 3 城

### 仙台城のすがた

「遺品に見る仙台城」 2011.3/1～11.7/23～11/27

1. 仙台城本丸跡北辺石垣石材(Ⅲ期石垣)  
慶安5年8月15日紀年銘 1点 仙台市教委
2. 伊達政宗画像(複製) 1幅 館蔵
3. 竹図屏風 慶長15年 2曲1隻 館蔵
4. 葵図 慶長15年 2曲1隻 伊文
5. 青葉城御本丸之図 明治26年 1点 館蔵
6. 祥瑞蔓草紋変形皿片 仙台城本丸跡出土 明末 8点  
仙台市教委
7. 青磁陰刻牡丹文皿 仙台城本丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
8. 木製下駄 仙台城三の丸跡出土 江戸 3点 仙台市教委
9. 木製箸 仙台城三の丸跡出土 江戸 2膳 仙台市教委
10. 漆器椀 仙台城三の丸跡出土 江戸 3点 仙台市教委
11. 漆器皿 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点 仙台市教委
12. 漆器椀(しゃもじ転用) 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点  
仙台市教委
13. 折敷 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点 仙台市教委
14. 木製人形 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点 仙台市教委
15. 木筒 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点 仙台市教委
16. 煙管(雁首・吸口・羅宇) 仙台城三の丸跡出土 江戸初期  
3点 仙台市教委
17. 骨角整耳かき 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
18. 灯明皿 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点 仙台市教委
19. 焼塩壺 仙台城三の丸跡出土 江戸 1点 仙台市教委
20. 青織部草花文大平鉢 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
21. 志野織部鉄絵茶碗 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
22. 御深井釉茶碗 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
23. 鼠志野秋草文鉢片 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委

24. 青織部扇形向付 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
25. 美濃伊賀水指 仙台城三の丸跡出土 江戸初期 1点  
仙台市教委
26. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期  
1振 伊達貞宗氏寄贈
27. 煙管 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
28. 懐中鏡 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
29. 文鎮 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
30. 黄金製ブローチ 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
31. 慶長一分金 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 3枚  
伊達貞宗氏寄贈
32. 墨 瑞鳳殿発掘資料 16C末～17C初期 1点  
伊達貞宗氏寄贈
33. 墨 瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
34. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 三菱鉛筆株式会社寄贈  
※No.3・4・13～15・17は3/1～11の展示

「遺品に見る仙台城一城と行事」 11/29～2012.1/15

1. 伊達政宗画像(複製) 1幅 館蔵
2. 松に山鳥図襖 東洋筆 文化6年 4面 伊文
3. 御城中御火消道具被備置候巻 江戸 1点 伊文
4. 年中行事全 江戸後期 1冊 館蔵
5. 安政四年御野初行列図巻 安政4年 2巻のうち1巻 伊文
6. 獲方手控 江戸後期 1冊 館蔵
7. 伊達政宗七種連歌 寛永3年正月7日 1綴 伊文
8. 伊達宗村七種連歌 延享2年正月7日 1綴 伊文
9. 仙台城本丸跡北辺石垣石材(Ⅲ期石垣)  
慶安5年8月15日紀年銘 1点 仙台市教委
10. 金梨子地葵紋桐紋糸巻太刀拵 江戸初期 1振  
伊達貞宗氏寄贈
11. 煙管 江戸初期 2本 伊達貞宗氏寄贈
12. 懐中鏡 江戸初期 1面 伊達貞宗氏寄贈
13. 文鎮 江戸初期 1口 伊達貞宗氏寄贈
14. 黄金製ブローチ 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
15. 慶長一分金 江戸初期 3枚 伊達貞宗氏寄贈
16. 墨 16C末～17C初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
17. 墨 江戸初期 1点 伊達貞宗氏寄贈
18. えんぴつ(複元品) 江戸初期 2点 三菱鉛筆株式会社

## 藩主と夫人たち

「藩主の一生」 2011.3/1～11.7/23～11/27

1. 産所之年引目役次第 伊達実元筆 原本永禄11年5月 1巻  
伊文
2. 孝勝院婚儀覚書等写(遊佐次郎左衛門宛) 1冊 伊文
3. 竹に雀九曜紋蒔絵元服道具①泔杯②台③髮撫 江戸後期  
1具 伊文

4. 徹山様桂山様初目見元服の記録抜書 江戸中後期 1冊  
伊文
5. 口宣案(伊達重村任美作守) 宝暦5年9月28日 伊文
6. 口宣案(伊達重村叙従四位下) 宝暦5年9月28日 伊文
7. 口宣案(伊達重村叙侍従) 宝暦5年9月28日 伊文
8. 伊達重村画像 土井利徳筆 江戸後期 1幅 伊文
9. 伊達吉村和歌詠草 息男勝千代丸人となりて 江戸中期  
1幅 伊文
10. 菅野勝左衛門自筆和歌詠草 けふはかり 寛永13年5月29日  
1幅 菅野家資料
11. 貞山公治家記録 卷三九 寛永13年5月24日条 1冊 伊文
12. 奥山常辰書付(佐藤木工宛) 奥山常辰 年未詳 6月晦日  
1通 伊文
- ※No.3は3/1~11の展示  
※No.4は7/23~11/27の展示

「仙台藩の奥方」 11/29~2012.1/15

1. 浮世絵「千代田之大奥 元旦二度目之御飯」 揚洲周延画  
明治28年 大判3枚続 大宮司C
2. 浮世絵「千代田之大奥 鏡餅」 揚洲周延画 明治28年  
大判3枚続 大宮司C
3. 伊達重村・観心院和歌短冊 伊達重村・近衛氏年子  
江戸中期 1幅 伊文
4. 御奥方格式 天明7年 10冊のうち5冊 伊文
5. 雲松院ほか奥方和歌詠草 (伊達吉村写) 元文3年正月5日  
1通 伊文
6. 御老女中浜野他二名連署起請文 寛保元年3月19日 1通  
伊文

武家のくらし

「雛調度と化粧道具」 2011.3/1~11

1. 雛人形 江戸 1対 個人蔵
2. 葵紋竹菱蒔絵雛調度のうち厨子棚、黒棚、書棚、碁盤、将棋盤、  
双六盤、挟箱一対、長持、箆笥 十代齊宗夫人(徳川)錯姫所用  
江戸後期 計9件 館蔵
3. 葵紋橘蒔絵渡金箱 十三代慶邦夫人(徳川)八代姫所用  
江戸後期 1式 館蔵
4. 葵紋橘蒔絵耳盥および台輪 十三代慶邦夫人八代姫所用  
江戸後期 1具 館蔵
5. 葵紋橘蒔絵櫛台および付属品 十三代慶邦夫人八代姫所用  
江戸後期 1式 館蔵

「夏の衣装」 7/23~8/28

1. 黒練緯地宝尽文様腰巻 江戸後期 1領 個人蔵
2. 白麻地流水紅葉文様帷子 江戸後期 1領 個人蔵
3. 白麻地松竹梅車に唐団扇文様帷子 江戸後期 1領 個人蔵
4. ガラス簪 江戸後期~明治 5本 梅津幸次郎氏寄贈

「食のうつわ」 8/30~11/27

1. 竹に雀紋稲穂に雀図指樽 江戸中期 1口 館蔵
2. 竹に雀紋松竹朱漆絵椀類 江戸 1具  
伊文/平田道子氏寄贈(田手家伝来)
3. 朱漆竹に雀紋蒔絵膳椀類 江戸中期 1具 伊文
4. 鉄線唐草文蒔絵掛盤椀杯類 江戸後期 1具 伊文
5. 若松竹橋文懸盤椀類 安政4年 1具 館蔵
- 「武家の服飾」 11/29~2012.1/15
1. 藍絹地竹雀紋金箔押開腋の袍 江戸 1領 伊文
2. 笏(伝藤原山陰所用) 不詳 1握 伊文
3. 石帯 江戸 1条 伊文
4. 平帯 江戸 1条 伊文
5. 黒麻地大紋直垂 江戸 1領 伊文
6. 黄羅紗地竹に雀紋火事装束 江戸末期 1領 館蔵

4 藩

仙台藩のようす

「片倉家特集1」 2011.3/1~11

1. 片倉景綱肖像 猪野謙山筆 近代 1幅 片倉家資料
2. 我孫子の陣貝 桃山 1具 片倉家資料
3. 深薨抄 江戸 1冊 片倉家資料
4. 片倉代々記 江戸 42冊のうち3冊 片倉家資料
5. 片倉小十郎重長書状 針生民部盛信宛 (慶長20年)5月14日  
1幅 館蔵
6. 大坂夏の陣道明寺合戦首帳 慶長20年5月 1冊  
菅野家資料
7. 白石城普請窺絵図 貞享元年6月25日 1鋪 片倉家資料
8. 伊達政宗書状 片倉備中(景綱)宛 (慶長7年)12月晦日  
1幅 片倉家資料
9. 伊達政宗書状 片倉意休齋(景親)宛 (天正19年) 1通  
片倉家資料
10. 白石城本丸館図 江戸 1鋪 片倉家資料
11. 片倉家中指小旗之図 江戸 1冊 片倉家資料
12. 胆振国幌別御支配所出張万記録 本沢浩斉 明治2年 1冊  
片倉家資料
13. 胆振国幌別御支配所出張万記録 本沢浩斉 明治3年 1冊  
片倉家資料
14. 伊達慶邦書状 片倉宗景宛 文久元年8月5日 1通  
片倉家資料
15. フロックコート 近代 1領 個人蔵

「お殿様と狩り」 7/23~11/27

1. 伊達政宗書状 伊達忠宗宛 寛永2年10月25日 1通 伊文
2. 鷹躰 江戸初期 1指 菅野壽雄氏寄贈
3. 伊達政宗書状 伊達忠宗宛 1通 目黒卓英氏寄贈
4. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 1幅 伊文

5. 鷹術目録 佐藤助左衛門尚信宛 安永9年5月 折紙  
目黒卓英氏寄贈
6. 鷹葉種能毒并阿蘭陀薬能書 江戸 1冊 目黒卓英氏寄贈
7. 御鷹之書 (宝暦11年4月8日) 1綴 伊文
8. 架鷹図 江戸 1幅 伊文
9. 鷺鳥図 狩野古信筆 江戸中期 1幅 伊文
10. 鷹鈴板之図 菊田栄羽筆 宝暦3年 1枚 伊文

「角懸家資料」 11/29~2012.1/15

1. 白地愛染明王梵字旗 江戸 1旒 角懸家資料
2. 伊達政宗書状 堀丹後守宛 年未詳2月15日 1幅  
角懸家資料
3. 伊達忠宗領知黒印状 角掛四郎兵衛宛 寛永21年8月14日  
1通 角懸家資料
4. 伝書 風伝流槍術目録 黒田大六郎筆 嘉永7年6月 1巻  
角懸家資料
5. 風伝流槍術一千本試合勝負附 角懸丹弥筆  
文久3年10月晦日 1冊 角懸家資料
6. 蓮に白鷺図 角懸鹿谷筆 明治28年 双幅 角懸家資料

#### 仙台藩の家臣たち

「片倉家特集2」 2011.3/1~11

※「仙台藩のようす」に同じ

「片倉家特集」 7/23~11/27

1. 片倉景綱肖像 猪野謙山筆 近代 1幅 片倉家資料
2. 我孫子の陣貝 桃山 1具 片倉家資料
3. 深薨抄 江戸 1冊 片倉家資料
4. 片倉代々記 江戸 42冊のうち3冊 片倉家資料
5. 片倉小十郎重長書状(針生民部盛信宛) (慶長20年)5月14日  
1幅 片倉家資料
6. 大坂夏の陣道明寺合戦首帳 慶長20年5月 1冊  
菅野家資料
7. 伊達忠宗書状 片倉小十郎重綱宛 (寛永14年)9月5日  
1幅 片倉家資料
8. 片倉家中指小旗之図 江戸 1冊 片倉家資料
9. 伊達慶邦書状 片倉宗景宛 文久元年8月5日 1通  
片倉家資料

「寛文事件と亀千代から綱村へ」 11/29~2012.1/15

1. 徳川家綱黒印条目写 松平亀千代宛 寛文9年8月5日  
1通 伊文
2. 老中連署奉書 寛文9年8月10日 1通 伊文
3. 伊達綱基和歌 寛文9年~延宝5年 1点 個人蔵
4. 伊達綱村領知朱印状 角懸伊兵衛宛 天和3年8月 1通
5. 鉄牛道機招請文 伊達綱村筆 元禄10年3月8日 1通  
猪苗代翁・彌氏寄贈
6. 稲葉正則意見状 伊達綱村宛 延宝5年6月19日 1通  
伊文

7. 長沼五郎右衛門・木幡又右衛門諫書 上(伊達綱村)宛  
年未詳11月7日 1通 伊文
8. 伊達綱村画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1面 伊文

#### 5 町

#### 城下町仙台

「城下の町並み」 2011.3/1~11,7/23~11/27

1. 仙台下図屏風 吉成東温筆 慶応元年 6曲1隻  
三原良吉C
2. 片倉家仙台屋敷御家作之絵図 江戸末期 1鋪 片倉家資料
3. 仙台領奥州街道絵図 江戸中期 1帖 館蔵
4. 芭蕉の辻図(複製) 熊耳耕年画 近代 1面 三原良吉C

「飢饉と仙台」 11/29~2012.1/15

1. 民間備荒録 建部清庵著 明和8年刊 1冊 武市家資料
2. 備荒草木図 建部清庵著 明和8年著 天保4年刊 1冊  
三原良吉C
3. 天明飢饉の記録板書 天明4年 1点 伊東善広氏寄贈
4. 間引きをいましめる図(複製) 江戸後期 1面  
原資料:七ヶ宿町閑泉寺蔵
5. 天明飢死図集 鈴木三伯筆 天明5年10月 1冊 館蔵
6. 銀札 天明4年 5点 平間家資料
7. 赤子養育手当願書 文政6年3月 1通 平間家資料
8. 飢饉食料草木 佐々城朴庵筆 天保4年 1冊 三原良吉C
9. 得可寿屋治右衛門への喪状写 江戸後期 1通 三原良吉C
10. 明治元年現状仙台城市之図 明治元年 1面 館蔵

#### 町のくらし

「春の行事」 2011.3/1~11

1. ぼんぼこ祭り図 遠藤日人筆 江戸後期 1幅 館蔵
2. 木下駒 江戸 3点 三原良吉C
3. ぼんぼこ槍の瓢箪 年月日不詳 2点 足立孔C
4. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1冊 伊文
5. 仙府神社仏閣案内記 仙台伊勢屋半右衛門刊 文政元年刊  
1冊 尚文館
6. 花もどり図 遠藤日人筆 文政10年 1幅 館蔵
7. 仙台中行事絵巻 江戸後期 1巻 三原良吉C

「仙台と七夕」 7/23~8/28

1. 伊達政宗和歌詠草 元和4年秋 1幅 館蔵
2. 濱田氏年中行事 文久2年 1冊 個人蔵
3. 仙府年中往来 燕石斎薄墨版 江戸後期 1冊 阿部次郎C
4. やくたい草 伊達慶邦著 明治6年 1冊 伊文
5. 七夕飾り 大正 7点 菅野邦夫氏寄贈
6. 七夕の絵葉書「仙台 肴町七夕祭ノ光景」 大正 1点 館蔵

7. 七夕の絵葉書「仙台名物 五彩の短冊美しき。  
七夕祭りの豪華版 東一番町」 昭和11年8月6日撮影  
1点 館蔵
8. 七夕の絵葉書「復興七夕に輝く仙台祭り豪華版」 昭和20年代  
1点 館蔵

「秋のにぎわい」 8/30~11/27

1. 大崎八幡神事流鏑馬射手装束写 江戸 1巻 伊文  
2. 熊野堂流鏑馬神事の鏝写 江戸 3点 伊文  
3. 仙台鹿の子 江戸 1冊 尚文館C  
4. 仙台年中行事絵巻より仙台東照宮祭礼図 江戸後期 1巻  
三原良吉C  
5. 東照宮御祭礼渡物行列帳 嘉永3年 1冊 三原良吉C  
6. 東照宮祭礼渡物図 「野見宿禰当麻彥速すまふノ始リ」  
肴町三丁目鈴木屋 江戸後期 1面 館蔵  
7. 東照宮祭礼渡物図 「坂上田村麻呂鈴鹿山出陣の躰」  
新伝馬町鈴木利三郎 江戸後~末期 1面 館蔵  
8. 東照宮祭礼渡物図 「福神角力の躰」 染師町堺屋庄助  
江戸後~末期 1面 館蔵  
9. 東照宮祭礼渡物図 「中納言行平郷須磨之浦ニテ汐汲ヲ見給  
躰」 河原町岩間屋 江戸後~末期 1面 館蔵  
10. 東照宮祭礼渡物図 「坂上千熊磨流鏑馬に趣く躰」  
柳町相澤屋善兵衛 江戸後~末期 1面 館蔵  
11. 東照宮祭礼渡物図 「大納言経信公秋の田を見給ふ躰」  
国分町世話人庄司惣七ほか四名 江戸末期~明治 1面  
館蔵

「絵馬に見る産業」 11/29~2012.1/15

1. 米つくり絵馬(複製) 菅井田龍筆 明治 1面  
原資料:岩沼市愛宕神社  
2. 石巻港図絵馬(複製) 長谷清右衛門義一筆 文化2年奉納  
1面 原資料:石巻市羽黒町鳥屋神社  
3. 仙台藩奉行連署掟書写 寛文2年8月15日 1通  
片倉家資料  
4. 御買米前金受取証文 宝暦8年11月18日 1通 片倉家資料  
5. 五十集物肴町入荷調 江戸 1通 伊文  
7. 海辺並道中絵図 元文2年写 1鋪 館蔵  
8. 参考資料 石巻川汽船発着所及び佐々木惣吉旅店之図  
楊堂(鍋田)玉英画 明治 1面 館蔵

教育と文化

「仙台藩の学問と思想家」 2011.3/1~11、7/23~11/27

1. 養賢堂全図 江戸後期 1幅 館蔵  
2. 論語・孟子 養賢堂蔵版 江戸後期 5冊 尚文館C  
3. 書経 養賢堂蔵版 江戸後期 2冊 安倍謙一氏寄贈  
4. 論語 天保15年手写カ 1冊 阿部次郎C  
5. 水滴 江戸後期 3点 館蔵  
6. 大槻平泉肖像 東東葉原画・高橋松亭模写 近代 1幅  
佐藤暉雄氏寄贈

7. 林子平肖像(林子平伝のうち) 佐々城朴庵筆 嘉永7年  
1冊 尚文館C  
8. 林子平書状 (藤塚式部宛カ) (安永元年)3月15日 1幅  
中村C  
9. 和蘭人宴会図 林子平筆 江戸後期 1額 館蔵  
10. 輿地国名訳 林子平筆写 安永6年 1冊 藤塚家資料  
11. 支那煙管・和蘭煙管 18C 2点 藤塚家資料  
12. 三国通覧図説 林子平著 天明6年版 1冊  
猪苗代翁・弼氏寄贈  
13. 坪碑 林子平著・程赤城跋 安永7年頃 1冊 中村C  
14. 海国兵談 林子平著 寛政3年版 3冊 館蔵  
15. 林子平謹慎自守ノ図 1幅 館蔵  
16. 林子平辞世拓本 江戸 1幅 中村C  
※No16は3/1~11の展示  
※No8は7/23~11/27の展示

「仙台藩の学問と思想家」 11/29~2012.1/15

1. 仙台年中行事絵巻 江戸後期 1巻 三原良吉C  
2. 六物新志 大槻玄沢著 天明8年 1冊 館蔵  
3. 瘍医新書 大槻玄沢訳・杉田玄白起業 文政8年刊 1冊  
館蔵  
4. 解体新書 杉田玄白ら訳 安永3年 1冊 館蔵  
5. 存真図腋 佐々木中沢著・畠山仙江画 文政5年 1帖  
山形敵一氏寄贈  
6. アメリカ横文字和解 小野寺玄適訳 嘉永7年 1冊 伊文  
7. 芝蘭堂新元会図(印刷) 市川岳山筆  
近代(原資料・寛政6年) 1幅 鶴飼新一氏寄贈  
8. ヒポクラテス像 渡辺華山筆 江戸後期 1幅  
亀掛川浩・守氏寄贈  
9. 儀式考 林笠翁筆 江戸中期(18世紀) 1冊  
猪苗代翁・弼氏寄贈  
10. 和蘭地理書ゼオガラヒー 林子平筆写 安永7年 1冊  
藤塚家資料  
11. 蘭人制作支那図 林子平筆写 安永7年 1枚  
中村徳重郎C  
12. 阿蘭陀船図説(複製) 天明2年版・明治26年印刷複製 1枚  
館蔵  
13. 支那煙管・和蘭煙管 18世紀 2点 藤塚家資料  
14. 仏語訳 三国通覧図説 クラブプロト訳 1832年刊 1冊  
館蔵  
15. 坪碑 林子平著・程赤城跋 安永7年頃 1巻 中村徳重郎C  
16. 海国兵談 林子平著 寛政3年(1791)版 3冊 館蔵  
17. 林子平謹慎自守ノ図 1幅 館蔵

## 新たな時代へ

「玉蟲左太夫の時代」 2011.3/1~11、7/23~11/27

1. 玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈資料
2. 玉蟲左太夫書状 兄宛 弘化3年12月28日 1通  
玉蟲誼氏寄贈資料
3. 入北記 玉蟲左太夫筆 安政4年 3冊 玉蟲誼氏寄贈資料
4. 七言絶句「踏破蛮洋万里濤」 岩瀬忠震筆 江戸末期 1幅  
玉蟲誼氏寄贈資料
5. 英単語集 玉蟲左太夫筆 江戸末期 1冊  
玉蟲誼氏寄贈資料
6. 航米日録 玉蟲左太夫著 万延元年 2冊 館蔵

「仙台藩と蝦夷地」 11/29~2012.1/15

1. 三国通覧図説附図のうち蝦夷国全図 林子平著 天明6年  
1冊 猪苗代翁・彌氏寄贈
2. 伊達慶邦御触下書 江戸後期 1通 伊文
3. 蝦夷地警固御人数名前調 安政6年 1冊 伊文
4. 牧野備前守家来北蝦夷地調書写より南樺太図 安政4年  
1冊 伊文
5. 蝦夷地交代の輩へ料理饗応手段書 (安政4年) 1通 伊文
6. 蝦夷海陸路程全図 小野寺鳳谷作 安政2年 1冊  
尚文館C
7. 松前蝦夷道中細見記 小野寺鳳谷著 安政2年 1冊  
武市家資料
8. 蝦夷道中日記 多川仲之丞筆 安政4年 2冊  
多川益太郎氏寄贈
9. 蝦夷言写 多川仲之丞筆 安政4年 1枚  
多川益太郎氏寄贈
10. アツケシ気候日記書抜 三好武三郎著  
安政4年6月1日~8月10日 1冊 伊文
11. ネモロ領之内チヨブシ従ニシバツ界迄境界絵図 江戸後期  
1冊 藤縄達夫氏寄贈

## 6 近代都市へのあゆみ

### 戊辰戦争と明治維新

「仙台藩の戊辰戦争前夜」 2011.3/1~11、7/23~11/27

1. 孝明天皇内勅書写 伊達慶邦宛 (文久2年)12月 1通  
伊文
2. 松崎顕敏他四名連署上書 伊達慶邦宛 文久3年3月24日  
1通 伊文
3. 石清水八幡宮行列之図巻 武藤弘毅筆 明治31年7月 1巻  
片倉家資料
4. 伊達慶邦書状控 大内義房宛 (文久3年?)8月8日  
1通 伊文・古文書
5. 暁斎百狂 どぶけ百万遍 河鍋暁斎画 元治元年  
大判三枚続 阿部次郎C

6. 江戸幕府老中口上書写 伊達慶邦宛 (元治元年4月) 1通  
伊文
7. 伊達慶邦意見書控 老中宛 (元治元年?)10月 1通 伊文

「仙台藩と戊辰戦争2」 11/29~2012.1/15

1. 太政官沙汰書写 伊達慶邦宛 (慶応4年)正月20日 1通  
伊文
2. 錦旗 (慶応4年) 1旒 伊文
3. 松平喜徳書状 伊達慶邦宛 (慶応4年)正月29日 1通  
伊文
4. 伊達慶邦建言書下書 慶応4年2月11日 1通 伊文
5. 上杉斉憲書状 伊達慶邦宛 慶応4年2月14日 1通 伊文
6. 会津追討仙台様御出陣之図 慶応4年4月 1鋪  
大山勝義氏寄贈
7. 白河口戦闘絵図(複製) 明治 1幅 原資料:斎藤報恩会蔵

### 近代都市仙台

「教育・戦争と地域社会」 2011.3/1~11、7/23~11/27

1. 小学読本 出版人二日町益友社須田平左衛門等  
明治7~10年 1冊 尚文館C
2. 日本地誌略 東京師範学校編・文部省刊 明治7年~9年  
1冊 尚文館C
3. 校正宮城県地誌提要 全 宮城師範学校編・宮城県学務課出版  
明治17年 1冊 尚文館C
4. 帝国読本 学海指針社編・集英堂本店発行 明治26年 8冊  
尚文館C
5. 修身絵とき 堀江義子著・春陽堂発行 明治27年 4冊  
尚文館C
6. 増補帝国小史 山縣悌三郎著・文学社刊 明治29年 2冊  
郷右近馨氏寄贈
7. 尋常小学地理書 文部省著・発行 昭和13年 1冊  
郷右近馨氏寄贈
8. 初等科国語 文部省著・発行 昭和18年 1冊  
郷右近馨氏寄贈
9. 仙台鎮台辞令 明治18年1月29日付 1通 館蔵
10. 仙台招魂祭山鉦ノ図 楊斎延一画 横山良八印刷・発行  
明治25年 3枚続 阿部次郎C
11. 陸軍御用の仙台大町大平商店の団扇 明治40年頃 1点  
川村節子氏寄贈
12. 戦時農園の手引 情報局編集 昭和19年発行 1冊  
石母田家資料
13. 第二師団凱旋之図 菅野覚太郎画 明治29年 1面  
三原良吉C
14. 河内兵營之図 松浦勝也印刷・三沢好吉発行 明治30年  
1面 三原良吉C
15. 六合社図 近代 1面 三原良吉C
16. 釈迦堂・歩兵第四聯隊全図 玉虫龍之進画・彫刻  
三沢好吉発行 明治30年 1面 三原良吉C

「教育にみる仙台」 11/29~2012.1/15

1. 世界国尽 福沢諭吉訳・慶應義塾蔵板  
明治2年版・明治4年再刻 2冊 荒町小学校寄贈
2. 啓蒙手習の文 福沢諭吉編 慶應義塾出版・尚古堂発行  
明治4年 2冊 荒町小学校寄贈
3. 小学読本日本史略 市岡正一著・弘学館蔵 明治8年 2冊  
荒町小学校寄贈
4. 小学習字手本 師範学校編・文部省刊 明治7年改正 1冊  
荒町小学校寄贈
5. 小学読本 出版人二日町益友社須田平左衛門等  
明治7~10年 1冊 尚文館C
6. 日本地誌略 東京師範学校編・文部省刊  
明治7年~9年 1冊 尚文館C
7. 校正宮城県地誌提要 全 宮城師範学校編、  
宮城県学務課出版 明治17年 1冊 尚文館C
8. 尋常小学地理書 文部省著・発行 昭和13年 1冊  
郷右近馨氏寄贈
9. 『日本一タウトの日記』 昭和8年 ブルーノ・タウト著・  
篠田英雄訳 岩波書店刊 合本 昭和50年刊 1冊  
笹間氏寄贈
10. 松島図 ブルーノ・タウト筆 昭和8年 1枚 笹間氏寄贈
11. 漆手板(唐塗・秀衡塗・玉虫塗・竹塗・平極蒔絵)  
産業工芸試験所東北支所制作 昭和30年 6面 館蔵

#### 特集展示室

#### 仙台藩の武器・武具

2011.7/23~12/18

1. 鉄錆地五枚胴 伝鈴木元信所用 桃山 1領 鈴木家資料
2. 黒漆五枚胴具足 伝片倉重綱所用 江戸初期 1領  
片倉家資料
3. 黒漆五枚胴具足 伊達吉村所用 江戸中期 1領 伊文
4. 黒漆五枚胴具足 伊達齊邦所用 江戸後期 1領 伊文
5. 金梨地竹に雀九曜紋刀掛 江戸初期 1架 伊文
6. 鶴蒔絵鞍籠 江戸後期 1具 伊文
7. 火縄銃「東雲」 銃筒木田定幸作 江戸 1挺 伊文
8. 緋羅紗地北斗七星模様陣羽織 江戸後期 1領  
佐藤正人氏寄贈
9. 赤羅紗地二引両紋陣羽織 江戸後期 1領 目黒照子氏寄贈
10. 赤羅紗地梅鉢紋陣羽織 菅野家伝来 江戸後期 1領  
菅野家資料
11. 黒漆五枚胴具足 3代伊達綱宗所用 江戸前期 1領 伊文
12. 黒漆五枚胴具足 6代伊達宗村所用 江戸中期 1領 伊文
13. 黒漆五枚胴具足 12代伊達齊邦所用 江戸後期 1領 伊文
14. 金梨地菊桐紋刀掛 江戸前期 1架 伊文
15. 金梨地花鳥蒔絵鞍籠 永正8年(1511)加飾は江戸 1具  
伊文
16. 胴乱 水牛製 伊達政宗所用/菅野重成拝領 江戸初期  
1合 菅野家資料
17. 口薬入 籠甲製 伊達政宗所用/菅野重成拝領 江戸初期  
1合 菅野家資料
18. 火縄銃 鉄拐仙人図象嵌 「仙台住早坂清則」 江戸後期  
1挺 館蔵  
※No.1・2、5~7は7/23~10/16の展示  
※No.3は7/23~9/19の展示  
※No.4・13は9/21~12/18の展示  
※No.8は7/23~9/4の展示  
※No.9は9/6~10/16の展示  
※No.10~12は10/18~12/18の展示  
※No.14~18は11/1~12/18の展示

#### 肖像画と書状にみる仙台藩主

2011.7/23~9/4

1. 仙台市指定文化財 伊達忠宗画像 狩野安信筆 延宝4年頃  
1幅 伊文
2. 伊達忠宗書状 中島貞成宛 (寛永11年)11月21日 1通  
伊文
3. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 (明暦2年)正月18日 1通  
伊文
4. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 (万治元年)5月20日 1通  
伊文
5. 伊達忠宗和歌戯筆「里とをき」 伊達忠宗筆 江戸前期(17C)  
1幅 伊文
6. 仙台市指定文化財 伊達吉村画像 伊達吉村筆  
江戸中期(18C) 1幅 伊文
7. 門外不出之書 (伊達吉村宛) 享保20年 1冊 伊文
8. 伊達吉村直書写 享保9年 1通 伊文
9. 伊達吉村和歌詠草 名所七夕 (利根姫宛) 江戸中期(18C)  
2点 伊文
10. 仙台市指定文化財 伊達宗村画像 菊田栄羽筆  
江戸中期(18C) 1幅 伊文
11. 伊達勝千代(宗村)書状 (伊達吉村宛) (享保9年)7月6日  
1通 伊文
12. 伊達宗村書状 伊達重村宛 (宝暦2年)9月晦日 1通  
伊文
13. 伊達宗村書「一貫」 享保19年 1幅 伊文
14. 仙台市指定文化財 伊達周宗画像 奥山常雄筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
15. 伊達周宗書状 御祖父宛 (年未詳)2月 1通 伊文
16. 伊達周宗書「咸寧」 文化元年 1幅 伊文
17. 伊達周宗和歌(「七夕」「夕立雲」「樹陰蟬」) 年不詳 3枚  
伊文
18. 仙台市指定文化財 伊達齊宗画像 手戸盛之筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
19. 伊達齊宗書状 堀田正敦宛 (年未詳)12月23日 1通 伊文
20. 錯姬消息 伊達齊宗宛 (文化13年7月) 2通 伊文
21. 伊達齊宗和歌(「狩場羹」) 文化10年 1枚 伊文

22. 仙台市指定文化財 伊達斉邦画像 菊田伊徳筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
23. 伊達斉邦書状 (伊達慶邦宛) (年未詳)7月晦日 1通  
伊文
24. 伊達斉邦書付控 (天保7年)8月 1通 伊文
25. 伊達斉邦和歌(「鷹狩」・無題) 年不詳 2枚 伊文
26. 伊達慶邦画像 筆者不詳 明治(19C) 1幅 伊文
27. 伊達慶邦書状控 上杉斉憲宛 (慶応4年)2月15日 1通  
伊文
28. 伊達慶邦和歌草稿 明治4年 1通 伊文
29. 仙台市指定文化財 鋳姫(伊達斉宗夫人)画像 手戸盛之筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
30. 仙台市指定文化財 綏姫(伊達斉邦夫人)画像 筆者不詳  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
31. 仙台市指定文化財 綱君(伊達慶邦夫人)画像 堀田正衡筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
- 2011.9/6~10/16
1. 仙台市指定文化財 伊達忠宗画像 狩野安信筆 延宝4年頃  
1幅 伊文
2. 伊達忠宗書状 中島貞成宛 (寛永11年)11月21日 1通  
伊文
3. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 (承応3年)3月15日 1通  
伊文
4. 伊達忠宗書状 伊達綱宗宛 (万治元年)5月20日 1通  
伊文
5. 伊達忠宗和歌戯筆「里とをき」 伊達忠宗筆 江戸前期(17C)  
1幅 伊文
6. 伊達綱宗画像(伊達家歴代画真のうち) 長谷川養辰筆  
享保9年 1枚 伊文
7. 伊達綱宗起請文控 万治2年4月13日 1通 伊文
8. 伊達綱宗和歌短冊 (伊達吉村宛) 江戸中期 1通 伊文
9. 伊達吉村書状 泉田出雲宛 (正徳元年)2月22日 1通  
伊文
10. 東門集 (伊達綱村筆) 江戸中期 1通 伊文
11. 仙台市指定文化財 伊達綱村画像 筆者不詳 享保4年  
1幅 伊文
12. 伊達綱村書状 伊達吉村宛 (元禄16年)5月23日 1通  
伊文
13. 伊達綱村書状 伊達吉村宛 (元禄16年)7月26日 1通  
伊文
14. 伊達綱村書状 伊達吉村宛 (元禄16年)8月5日 1通  
伊文
15. 仙台市指定文化財 伊達重村画像 菊田栄鶴筆  
江戸中期(18C) 1幅 伊文
16. 伊達重村仮養子願状 酒井忠寄ら五名宛  
(宝暦12年)4月22日 1通 伊文
17. 伊達重村願書案 (明和4年) 1通 伊文
18. 伊達重村口上書 (伊達斉村宛) (年未詳)8月6日 1通  
伊文
19. 伊達重村書「逢海」 享保19年 1幅 伊文
20. 仙台市指定文化財 伊達斉村画像 菊田栄鶴筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
21. 伊達斉村書状 平賀蔵人・吉田舎人宛 (寛政2年)12月8日  
1通 伊文
22. 伊達斉村二十首組題 江戸後期 1通 伊文
23. 仙台市指定文化財 伊達斉義画像 堀田正衡筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
24. 伊達斉義出入司郡奉行勤方申渡書控 奉行中宛  
(文政8年)9月12日 1通 伊文
25. 伊達斉義和歌懐紙「詠野月」 江戸後期 1通 伊文
26. 伊達斉義和歌懐紙「詠月前鶴」 江戸後期 1通 伊文
27. 仙台市指定文化財 惇君(伊達重村夫人)画像 土井利徳筆  
江戸後期(18-19C) 1幅 伊文
28. 仙台市指定文化財 興姫(伊達斉村夫人)画像 土井利徳筆  
江戸後期(18-19C) 1幅 伊文
29. 仙台市指定文化財 芝姫(伊達斉義夫人)画像 小田島椿所筆  
江戸後期(19C) 1幅 伊文
- かたちでわかる古文書入門**
- 2011.10/18~2012.1/15  
「第1章 史料のかたち」
1. 基本になるかたち 伊達種宗知行宛行状 濱田下総守宛  
天文14年8月3日 1通 濱田家資料
2. 折り目と逆さ文字が特徴です 仙石曾繁書状 屋代景頼宛  
(天正19年)10月7日 1通 伊文
3. 携帯に便利です 御領地并御代官所御本陣符 江戸 1帖  
館蔵
4. たくさん書ける横帳形式 在府中御公用に付不時御人数並御  
兵具物御定 享保13年4月 1冊 伊文
- 「第2章 料紙いろいろ」
5. 独特の薄墨色 後醍醐天皇諭旨 伊達政長宛  
元弘3年7月5日 1通 伊文
- 口宣案 上卿宛 万治元年12月27日 1通 伊文
7. 将軍の手紙は紙質も良質 徳川家慶御内書 伊達慶邦宛  
(天保12年)12月27日 1通 伊文
8. 起請文にひそむ神仏のすがた 蘆名盛氏起請文  
伊達輝宗宛 永禄9年正月10日 1通 伊文
9. 艶やか!牡丹をあしらって 鋳姫(信恭院)書状  
(伊達斉宗宛) 江戸後期 1通 伊文
10. 蝶や花がうっすらと 詮子(守真院)書状 (伊達斉宗宛)  
(文化14年)12月23日 1通 伊文
11. もみじを散らして 利根姫(雲松院)書状 (伊達宗村宛)  
(延享元年) 1通 伊文
- 「第3章 さまざまな様式」
12. 鎌倉将軍の下知を伝える 関東下知状 国分秀信宛  
正安3年4月10日 1通 国分家資料

13. 将軍が自ら命令を与える 足利義晴御内書 伊達晴宗宛  
(天文3年カ) 3月3日 1通 伊文
14. 大きい!厚い!徳川将軍の判物 徳川吉宗領知判物  
伊達吉村宛 享保2年8月11日 1通 伊文
15. 江戸幕府の重要な行政文書 江戸幕府老中奉書 伊達政宗宛  
(慶長16年~元和7年)9月6日 1通 伊文
- 「第4章 花押を読む」
16. オレは偉いんだ! 足利尊氏袖判下文 伊達政長宛  
建武5年閏7月26日 1通 伊文
17. 裏の花押で効力発揮! 官宣旨案  
(元弘3年10月以降) 1通 国分家資料
18. 花押なんだけどハンコ 相馬義胤書状 長江左衛門大夫宛  
(天正12年)10月14日 1幅 三分一所家資料
19. 天下に平和を! 織田信長書状 伊達輝宗宛  
(天正2年)9月2日 1通 伊文
20. 「徳」川の世へ 徳川家康書状 伊達政宗宛  
(文禄2年)4月晦日 1通 伊文
21. 「寿」の字 伊達村寿書状 (伊達齊宗宛)  
(年未詳)9月7日 1通 伊文
22. 姓名判断ならぬ花押判断 平野伊勢守判行考  
元禄8年3月17日 1通 伊文
23. 花押の使い分け(公用花押) 伊達政宗書状(自筆)  
細川全隆宛 (慶長16~17年)7月28日 1幅 伊澤家C
24. 花押の使い分け(私用花押) 伊達政宗書状(自筆)  
伊達宗清宛 (慶長18年)7月20日 1幅 館蔵
- 「第5章 名前あれこれ」
25. 「晴」の字、差し上げよう 足利義晴一字状 伊達晴宗宛  
(天文2年5月10日カ) 1通 伊文
26. 「宗」の字、差し上げよう 徳川吉宗一字状 伊達宗村宛  
享保16年11月23日 1通 伊文
27. 「村」の字、差し上げよう 伊達吉村一字状  
伊達安芸(村盛カ)宛 享保9年10月7日 1通 個人蔵
28. 私の名前は「政宗」です 伊達政宗書状(右筆) 竹田法印宛  
(年未詳)7月12日 1幅 栗原栄之助氏寄贈
29. 省略形の宛て名 伊達政宗書状(右筆) 橋本顕徳宛  
(天正16年)3月8日 1幅 館蔵
- ※No17は10/18~24、11/29~1/15の展示  
※No18は10/25~11/27の展示

## 仙台四大画家

2011.12/20~2012.1/15

1. 柳に黒白図 東東洋筆 江戸後期 1幅 館蔵
2. 鍾馗図 東東洋筆 江戸後期 1幅 館蔵
3. 竜虎図 小池曲江筆 天保6年(1835) 双幅 伊澤家C
4. 秋冬山水図 菅井梅関筆 文政10年(1827) 双幅 伊澤家C
5. 梅月図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅 新津宗助C
6. 入船図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 館蔵
7. 魁星図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅 館蔵

## テーマ展示室 I

「伊達家の武器・武具」2011.12/20~2012.1/15

1. 黒漆五枚胴具足 伝伊達政宗所用 桃山 1領 駒形神社蔵
2. 黒漆五枚胴具足 伊達綱村所用 江戸前期 1領 伊文
3. 白糸威腹巻 伊達齊村所用 江戸中期 1領 館蔵
4. 太刀 義光 建武四年(1337) 1口 亀岡八幡宮
5. 短刀 銘 藤原国包 三代国包 江戸中期 1口 藤崎三郎助氏寄贈
6. 十文字槍 三代国包 江戸中期 1口 伊文
7. 金梨子地竹に雀紋蒔絵刀掛 江戸前期 1基 伊文
8. 黒漆金日の丸軍配団扇 江戸前期 1握 館蔵
9. 金梨子地亀甲蟹牡丹紋鞍籠 江戸後期 1具 伊文
10. 白猪毛鞆 江戸後期 1合 伊文
11. 矢羽根 江戸 3面、松前分12本 伊文
12. 仙人図象嵌火縄銃 銃筒 早坂清則作 江戸後期 1口 館蔵
13. 黒羅紗地九曜紋陣羽織 江戸中期 1領 大山勝義氏寄贈
14. 赤呉呂地金束菖蒲紋陣羽織 江戸中期 1領 菅野家資料

## テーマ展示室 II

### 国宝・慶長遣欧使節関係資料

2011.10/18~11/27

1. 支倉常長像(高田力蔵1972年模写) 原図は1615年頃 1面 館蔵
2. ガレオン船模型 1971年 1基 館蔵
3. セベリア市宛伊達政宗書状(和文)※複製  
原本は慶長18年(1613)9月4日 1面 館蔵
4. ローマ市街図 16世紀末刊 1面 館蔵
5. 『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著  
1615年刊 1冊 館蔵
6. 『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著  
1617年刊 1冊 館蔵
7. 支倉常長画像(銅版画) サデレル作 1616~17年頃 1枚 館蔵
8. 支倉常長画像(銅版画) 1616~17年頃 1枚 館蔵
9. ローマ教皇宛伊達政宗書状(ラテン文)※複製  
原本は慶長18年(1613)9月4日 1面 館蔵
10. ローマ教皇宛伊達政宗書状(和文)※複製  
原本は慶長18年(1613)9月4日 1面 館蔵
11. 国宝 短剣 17世紀 2口 館蔵
12. 国宝 ロザリオの聖母像 17世紀 1面 館蔵
13. 国宝 十字架像 17世紀 1口 館蔵
14. 国宝 十字架及びメダイ 17世紀 1具 館蔵
15. 国宝 十字架 17世紀 1口 館蔵
16. 国宝 ロザリオ 17世紀 5連 館蔵
17. 国宝 メダイ残欠 17世紀 6片 館蔵
18. 洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料) 19世紀 1面 館蔵

19.	伊達政宗書状(茂庭石見宛)	慶長17~18年頃	1幅	館蔵
20.	坤輿万国全図 名取春仲筆	江戸時代後期	6曲1隻	館蔵
21.	鮫皮貼洋櫃	江戸時代初期	1合	館蔵
22.	悲しみのマリア像	17世紀	1面	館蔵
23.	国宝 壁掛	17世紀	1枚	館蔵
24.	国宝 マント及びズボン	17世紀	1具	館蔵
25.	国宝 留金具	17世紀	10点	館蔵
26.	国宝 四方手	17世紀	1具	館蔵
27.	国宝 野沓	17世紀	1具	館蔵
28.	国宝 轡	17世紀	2口	館蔵
29.	国宝 鞍	17世紀	2背	館蔵
30.	国宝 鐙	17世紀	1双・1隻	館蔵
31.	国宝 支倉常長像	1615年頃	1面	館蔵
32.	国宝 ローマ教皇パウロ五世像	1615年頃	1面	館蔵
33.	国宝 ローマ市公民権証書	1615年11月	1通	館蔵
34.	国宝 祭服	17世紀	1領	館蔵
35.	国宝 縞模様布	17世紀	1枚	館蔵
36.	国宝 ディスチプリナ	17世紀	1口	館蔵
37.	国宝 レリカリオ	17世紀	1口	館蔵
38.	国宝 テカ及び袋	17世紀	1具	館蔵
39.	国宝 印章	17世紀	2顆	館蔵

11/29~2012.1/15

1.	支倉常長像(高田力蔵1972年模写)	原図は1615年頃	1面	館蔵
2.	ガレオン船模型	1971年	1基	館蔵
3.	セピリア市宛伊達政宗書状(和文)※複製			
	原本は慶長18年(1613)9月4日	1面		館蔵
4.	ローマ市街図	16世紀末刊	1面	館蔵
5.	『伊達政宗遣欧使節記』(イタリア語版) アマーティ著	1615年刊	1冊	館蔵
6.	『伊達政宗遣欧使節記』(ドイツ語版) アマーティ著	1617年刊	1冊	館蔵
7.	支倉常長画像(銅版画) サデルル作	1616~17年頃	1枚	館蔵
8.	支倉常長画像(銅版画)	1616~17年頃	1枚	館蔵
9.	ローマ教皇宛伊達政宗書状(ラテン文)※複製			
	原本は慶長18年(1613)9月4日	1面		館蔵
10.	ローマ教皇宛伊達政宗書状(和文)※複製			
	原本は慶長18年(1613)9月4日	1面		館蔵
11.	国宝 支倉常長像	1615年頃	1面	館蔵
12.	国宝 ローマ教皇パウロ五世像	1615年頃	1面	館蔵
13.	ローマ市公民権証書※複製	原本は1615年11月	1通	館蔵
14.	国宝 ロザリオの聖母像	17世紀	1面	館蔵
15.	国宝 十字架像	17世紀	1口	館蔵
16.	国宝 十字架及びメダイ	17世紀	1具	館蔵
17.	国宝 ロザリオ	17世紀	5連	館蔵
18.	国宝 メダイ残欠	17世紀	6片	館蔵
19.	洗礼者聖ヨハネ像メダイ(参考資料)	19世紀	1面	館蔵
20.	国宝 短剣	17世紀	2口	館蔵

## コレクション展示室 I

### 焼物

「宮城の焼物」2011.3/1~11

1.	甕 堤焼	1点	館蔵
2.	甕 堤焼	1点	館蔵
3.	甕 堤焼	1点	館蔵
4.	甕 堤焼	1点	館蔵
5.	甕 堤焼	1点	館蔵
6.	壺 堤焼	1点	館蔵
7.	壺 堤焼	1点	館蔵
8.	切立 塩内焼	1点	館蔵
9.	搦鉢 新田焼	1点	館蔵
10.	鉢 山の神焼	1点	個人蔵
11.	小甕 堤焼	1点	藤縄達夫氏寄贈
12.	染付網手花卉文らっきょう徳利 切込焼	1点	宮城正俊氏寄贈
13.	染付蛸唐草文辣蕪形徳利 切込焼	1点	泉幸一郎C
14.	白磁供献器 切込焼	2合	古賀C
15.	染付柘榴文湯呑茶碗 切込焼 銘「天保六年十月吉日仙台加美郡宮崎村之内切籠ニ而湯倉ヨリ出ル石ヲ以製之」底銘「湯倉製」	「英長画」	1点 個人蔵
16.	三島手鉢(初代乾馬作) 堤焼	明治	1点 個人蔵
17.	飴釉掛徳利 上野目焼	1口	石川C
18.	菊文扇型皿 上野目焼	1点	館蔵
19.	片口 末家焼	1口	館蔵
	「埋木細工」	7/23~11/27	
1.	盆石「鎌倉」	1点	伊文
2.	盆石「祝ヶ崎」	1点	伊文
3.	盆石「かつらぎ山」	1点	伊文
4.	盆石「こけむし路」	1点	伊文
5.	盆石「岩の陰道」	1点	伊文
6.	盆石「名取川石」	1点	伊文
7.	盆石「えぼし石」	1点	伊文
8.	盆石「壺の石ぶみ」	1点	伊文
9.	埋木細工 鹿角形ネクタイ掛	小竹彰作	1点 仙台埋木細工同業会寄贈
10.	埋木細工 水鳥飾り付貴重品入	小竹孝作	1点 仙台埋木細工同業会寄贈
11.	埋木細工 葉形銘々皿	黒川吉右衛門作	1点 仙台埋木細工同業会寄贈
12.	埋木細工 角形花立	竹田勇作	1点 仙台埋木細工同業会寄贈
13.	埋木細工 千鳥形菓子鉢	小竹健勇作	1点 仙台埋木細工同業会寄贈
14.	甕 堤焼	1口	館蔵
15.	甕 堤焼	1口	館蔵
16.	甕 堤焼	1口	館蔵

17. 甕 堤焼 1口 館蔵  
 18. 壺 堤焼 1口 館蔵  
 19. 壺 堤焼 1口 館蔵  
 20. 壺 堤焼 1口 館蔵

「東北の焼物」 11/29~2011.1/15

1. 染付蓋物 切込焼 銘「御役所持用 安政七年(1860)」 1合 古賀C  
 2. 染付ふくら雀文手塩皿 切込焼 3口 古賀C  
 3. 染付松に蛸唐草文長皿 切込焼 1口 古賀C  
 4. 染付蛸唐草文辣蕪形德利 切込焼 1口 泉幸一郎C  
 5. 德利 上野目焼 1口 石川C  
 6. 菊文扇型皿 上野目焼 1口 館蔵  
 7. 扇型皿 上野目焼 1口 館蔵  
 8. 染付牡丹文德利 平清水焼 1口 甲田C  
 9. 筒描鉢 悪戸焼 1口 館蔵  
 10. 鉄絵竹文醬油差し 悪戸焼 1口 横山C  
 11. 油壺 鍛冶町焼 1口 横山C  
 12. 黒釉德利 鍛冶町焼 1口 石川C  
 13. 白釉切立 白岩焼 1口 横山C  
 14. 白釉輪花皿 白岩焼 1口 横山C  
 15. 飯茶碗 小久慈焼 1口 横山C  
 16. 飯茶碗 小久慈焼 1口 横山C  
 17. 瓢形德利 檜岡焼 1口 古賀C  
 18. 德利 成島焼 1口 石川C  
 19. 火入 大宝寺焼 1口 横山C  
 20. 鉛釉鯨鉢 会津本郷焼 1口 館蔵  
 21. 油壺 会津本郷焼 1口 横山C  
 22. 鉄絵梅図皿 大堀相馬焼 1口 館蔵  
 23. 色絵山水文土瓶 大堀相馬焼 1合 館蔵  
 24. 鉄絵走馬文德利 大堀相馬焼 1口 石川C  
 25. 甕 堤焼 1口 館蔵  
 26. 甕 堤焼 1口 館蔵  
 27. 甕 堤焼 1口 館蔵  
 28. 甕 堤焼 1口 館蔵  
 29. 壺 堤焼 1口 館蔵  
 30. 壺 堤焼 1口 館蔵  
 31. 壺 堤焼 1口 館蔵

古人形

「堤人形と花巻人形」 2011.3/1~11

1. 堤人形 熊と金太郎 江戸後期 1点 足立C  
 2. 堤人形 佐佐木高綱 江戸後期 1点 足立C  
 3. 堤人形 唐人笛 江戸後期 1点 足立C  
 4. 堤人形 唄稽古 江戸後期 1点 足立C  
 5. 堤人形 花車 江戸後期 1点 本出C  
 6. 堤人形 瓢乗り 江戸後期 1点 本出C  
 7. 堤人形 童女 江戸後期 1点 本出C  
 8. 堤人形 蛸と子供 江戸後期 1点 本出C

9. 堤人形 坐美人 江戸後期 1点 本出C  
 10. 堤人形 犬と子供 江戸後期 1点 本出C  
 11. 堤人形 太鼓打ち 江戸後期 1点 本出C  
 12. 堤人形 太鼓打ち 江戸後期 1点 本出C  
 13. 堤人形 猫 江戸後期 1点 本出C  
 14. 堤人形 犬ひき花魁 江戸後期 1点 本出C  
 15. 堤人形 唐人笛 江戸後期 1点 本出C  
 16. 堤人形 唐人笛 江戸後期 1点 本出C  
 17. 堤人形 獅子舞 江戸後期 1点 本出C  
 18. 堤人形 瓢持ち 江戸後期 1点 本出C  
 19. 堤人形 唄稽古 江戸後期 1点 本出C  
 20. 堤人形 傘持ち 江戸後期 1点 本出C  
 21. 堤人形 小鼓 江戸後期 1点 本出C  
 22. 堤人形 子抱き 江戸後期 1点 本出C  
 23. 堤人形 子抱き 江戸後期 1点 本出C  
 24. 堤人形 針箱 江戸後期 1点 本出C  
 25. 堤人形 猫抱き 江戸後期 1点 本出C  
 26. 花巻人形 巴御前 江戸後期 1点 本出C  
 27. 花巻人形 菜摘み 江戸後期 1点 本出C  
 28. 花巻人形 馬子 江戸後期 1点 本出C  
 29. 花巻人形 唐子 江戸後期 1点 本出C  
 30. 花巻人形 佐佐木高綱 江戸後期 1点 本出C  
 31. 花巻人形 花車 江戸後期 1点 本出C  
 32. 花巻人形 鯛車 江戸後期 1点 本出C  
 33. 花巻人形 子守 江戸後期 1点 本出C  
 34. 花巻人形 立美人 江戸後期 1点 本出C  
 35. 花巻人形 衝立美人 江戸後期 1点 本出C  
 36. 花巻人形 花魁 江戸後期 1点 本出C  
 37. 花巻人形 三味線 江戸後期 1点 本出C  
 38. 花巻人形 三味線 江戸後期 1点 本出C  
 39. 花巻人形 髪結 江戸後期 1点 本出C  
 40. 花巻人形 小鼓 江戸後期 1点 本出C  
 41. 花巻人形 水汲み 江戸後期 1点 本出C  
 42. 花巻人形 傘持ち 江戸後期 1点 本出C

「芝居と東北の古人形」 7/23~11/27

1. 相良人形 口上 江戸後期 1点 館蔵  
 2. 堤人形 道成寺 江戸後期 1点 本出C  
 3. 三春人形 道成寺 江戸後期 1点 本出C  
 4. 浮世絵 京鹿子 娘道成寺 豊原国周画 明治29年 大判3枚続 大宮司C  
 5. 堤人形 朝比奈 江戸後期 1点 本出C  
 6. 三春人形 朝比奈 江戸後期 1点 本出C  
 7. 三春人形 武智十次郎と初菊 江戸後期 1点 本出C  
 8. 浮世絵 真柴久吉〔市川団蔵〕・娘はつ菊〔沢村訥升〕・光秀母さつき〔尾上菊次郎〕・武智光秀〔坂東彦三郎〕ほか 二代歌川国貞画 慶応元年 大判3枚続 大宮司C  
 9. 浮世絵 北條時政〔市川門之介〕・和田義盛〔中村仲蔵〕・源実朝公〔片岡我童〕・朝日奈三郎〔市川団十郎〕 豊原国周画 明治9年 大判3枚続 大宮司C

10. 花卷人形 顔世御前 江戸後期 1点	本出C	「年中行事と東北の古人形」 11/29~2012.1/15
11. 三春人形 小浪 江戸後期 1点	本出C	
12. 三春人形 力弥 江戸後期 1点	本出C	
13. 花卷人形 斧定九郎 江戸後期 1点	本出C	
14. 相良人形 勘平 江戸後期 1点	本出C	
15. 花卷人形 片岡伝五右衛門 江戸後期 1点	本出C	
16. 花卷人形 大星由良之助 江戸後期 1点	本出C	
17. 浮世絵 高ノ師直〔中村芝翫〕・塩谷判官〔中村時蔵〕・ こし元おかる〔岩井半四郎〕・早ノ勘平〔中むら芝翫〕 豊原国周 画 明治29年 大判3枚続	大宮司C	
18. 浮世絵 誠忠義士銘々伝 豊原国周画 慶応2年 大判3枚続	大宮司C	
19. 浮世絵 仮名手本忠臣蔵 大序 塩谷判官・高野師直・ 桃井若狭之助・かほよ御前 二代歌川国貞画 慶応2年 大判3枚続	大宮司C	
20. 浮世絵 不波数右エ門〔市川左団次〕・早野勘平〔尾上菊五郎〕・ 千崎弥五郎〔坂東彦三郎〕 豊原国周画 明治8年 大判3枚続	大宮司C	
21. 三春人形 義経 江戸後期 1点	本出C	
22. 堤人形 弁慶 江戸後期 1点	本出C	
23. 三春人形 弁慶 江戸後期 1点	本出C	
24. 花卷人形 義経 江戸後期 1点	本出C	
25. 相良人形 静御前 江戸後期 1点	館蔵	
26. 堤人形 静御前 江戸後期 1点	本出C	
27. 堤人形 狐忠信 江戸後期 1点	本出C	
28. 浮世絵 富樫之介〔市川左団次〕・武蔵防弁慶〔市川団十郎〕・ 義経〔岩井半四郎〕 豊原国周画 明治12年 大判3枚続	大宮司C	
29. 浮世絵 忠信〔市川右団次〕・覚範〔市川小団次〕 豊原国周画 明治15年 大判3枚続	大宮司C	
30. 浮世絵 歌舞伎十八番之内 勸進帳 豊原国周画 明治元年 大判3枚続	大宮司C	
31. 浮世絵 忠信〔市川右団次〕・覚範〔市川小団次〕 豊原国周画 明治15年 大判3枚続	大宮司C	
32. 相良人形 八重垣姫 江戸後期 1点	館蔵	
33. 堤人形 八重垣姫 江戸後期 1点	本出C	
34. 堤人形 曾我五郎 江戸後期 1点	館蔵	
35. 浮世絵 八重垣姫〔市川団十郎〕・武田勝頼〔中村福助〕 明治21年 大判3枚続	大宮司C	
36. 浮世絵 曾我十郎〔沢村訥升〕・とら御前〔岩井紫若〕・曾我五郎 〔中村芝翫〕 豊原国周画 明治元年 大判3枚続	大宮司C	
37. 三春人形 和藤内 江戸後期 1点	本出C	
38. 花卷人形 和藤内 江戸後期 1点	本出C	
39. 浮世絵 錦祥女〔坂東家橘〕・和藤内〔市川左団次〕 豊原国周画 明治16年 大判3枚続	大宮司C	
40. 浮世絵 和藤内紅ながし〔市川左団次〕 豊原国周画 明治16年 大判3枚続	大宮司C	
※No.8・17・18・28・29・35・39は7/23~9/19の展示		
※No.9・19・20・30・31・36・40は9/21~11/27の展示		
1. 相良人形 雛 江戸後期 1点	館蔵	
2. 相良人形 雛 江戸後期 1点	館蔵	
3. 相良人形 恵比寿・大黒 鯛かつぎ 江戸後期 1点	館蔵	
4. 相良人形 地謡 江戸後期 1点	館蔵	
5. 相良人形 小鼓 江戸後期 1点	館蔵	
6. 堤人形 雛 男雛 江戸後期 1点	足立C	
7. 堤人形 雛 女雛 江戸後期 1点	足立C	
8. 堤人形 雛 男雛 江戸後期 1点	足立C	
9. 堤人形 雛 女雛 江戸後期 1点	足立C	
10. 堤人形 五人囃子 江戸後期 1点	足立C	
11. 堤人形 五人囃子 江戸後期 1点	足立C	
12. 堤人形 五人囃子 江戸後期 1点	足立C	
13. 堤人形 五人囃子 江戸後期 1点	足立C	
14. 堤人形 五人囃子 江戸後期 1点	足立C	
15. 堤人形 五人囃子 地謡 江戸後期 1点	足立C	
16. 堤人形 五人囃子 地謡 江戸後期 1点	足立C	
17. 堤人形 五人囃子 太鼓 江戸後期 1点	足立C	
18. 堤人形 堂内天神 江戸後期 1点	館蔵	
19. 堤人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
20. 堤人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
21. 堤人形 隨身 江戸後期 1点	本出C	
22. 堤人形 隨身 江戸後期 1点	本出C	
23. 堤人形 天神 江戸後期 1点	本出C	
24. 堤人形 地謡 江戸後期 1点	本出C	
25. 堤人形 雛 女雛 江戸後期 1点	本出C	
26. 堤人形 雛 男雛 江戸後期 1点	本出C	
27. 堤人形 大鼓 江戸後期 1点	本出C	
28. 堤人形 恵比寿 江戸後期 1点	本出C	
29. 堤人形 大黒 江戸後期 1点	本出C	
30. 三春人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
31. 三春人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
32. 三春人形 雛 男雛 江戸後期 1点	本出C	
33. 三春人形 雛 女雛 江戸後期 1点	本出C	
34. 三春人形 五人囃子 江戸後期 1点	本出C	
35. 三春人形 五人囃子 江戸後期 1点	本出C	
36. 三春人形 五人囃子 江戸後期 1点	本出C	
37. 三春人形 五人囃子 江戸後期 1点	本出C	
38. 三春人形 五人囃子 小鼓 江戸後期 1点	本出C	
39. 三春人形 天神 江戸後期 1点	本出C	
40. 三春人形 大黒 江戸後期 1点	本出C	
41. 三春人形 恵比寿 江戸後期 1点	本出C	
42. 花卷人形 小鼓 江戸後期 1点	館蔵	
43. 花卷人形 天神 江戸後期 1点	館蔵	
44. 花卷人形 五人囃子 江戸後期 1点	館蔵	
45. 花卷人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
46. 花卷人形 雛 江戸後期 1点	本出C	
47. 花卷人形 獅子舞 江戸後期 1点	本出C	
48. 花卷人形 三番叟 江戸後期 1点	本出C	

## 茶道具

2011.3/1~11

1. 赤楽茶椀 銘「唐人」(川上不白) 江戸中期 1口 有井C
2. 竹一重切花入 伝伊達吉村作 江戸中期 1口 ゴトウC
3. 備前焼水指 割木瓜形 16世紀 1口 館蔵

7/23~11/27

1. 迫焼茶入 銘多留満 伊達慶邦銘 江戸後期 1口 伊文
2. 竹一重切花入 伊達吉村作 江戸時代中期 1口 ゴトウC
3. 白磁桜花形向付 有田焼 江戸時代中期 8口 伊文
4. 茶杓箆筒 江戸中期 1基 伊文
5. 茶杓箆筒のうち 伊達忠宗作茶杓 逆樋 伊達忠宗作 江戸前期 1筒 伊文
6. 茶杓箆筒のうち 伊達綱宗作茶杓 紫竹 伊達綱宗作 宝永5年12月 1筒 伊文
7. 茶杓箆筒のうち 伊達綱宗作茶杓 ごま竹 伊達綱宗作 宝永5年12月 1筒 伊文
8. 茶杓箆筒のうち 伊達綱村作茶杓 白竹無景 伊達綱村作 江戸中期 1筒 伊文
9. 茶杓箆筒のうち 伊達吉村作茶杓 広貝先 伊達吉村作 享保7年 1筒 伊文
10. 茶杓箆筒のうち 伊達吉村作茶杓 萩が枝 伊達吉村作 享保4年 1筒 伊文
11. 茶杓箆筒のうち 伊達綱宗作茶杓 ごま斑竹 伊達綱宗作 江戸中期 1筒 伊文
12. 茶杓箆筒のうち 伊達綱宗作茶杓 白竹 伊達綱宗作 宝永5年12月 1筒 伊文
13. 茶杓箆筒のうち 伊達綱村作茶杓 逆樋節上替竹 伊達綱村作 江戸中期 1筒 伊文
14. 茶杓箆筒のうち 伊達綱村作茶杓 節下替竹 伊達綱村作 江戸中期(寅10月2日) 1筒 伊文
15. 茶杓箆筒のうち 伊達吉村作茶杓 福浦嶋竹 広貝先 伊達吉村作 享保7年 1筒 伊文
16. 茶杓箆筒のうち 伊達吉村作茶杓 塩竈竹斑替 伊達吉村作 江戸中期 1筒 伊文

※No.5~10は7/23~9/19の展示

※No.11~16は9/21~11/27の展示

11/29~2012.1/15

1. 短檠 江戸時代後期 1基 伊文
2. 赤楽茶椀 銘「唐人」 川上不白 江戸中期 1口 有井C
3. 七草鳴鶏図蒔絵茶箱銘「太郎月」「松立斎」 江戸時代後期 1合 館蔵

## 浮世絵

「幕末・明治の錦絵46」 2011.3/8~11

1. 岩ふじ〔坂東三津五郎〕・おはつ〔岩井半四郎〕・おのへ〔瀬川菊之丞〕 歌川豊国 文政年間 横大判一枚 大宮司C
2. しづか下り〔尾上菊五郎〕・佐藤忠信〔関三十郎〕 歌川国貞 (文政11年) 大判二枚続 大宮司C
3. 局八しほ・荒獅子男之助・めのと政岡・仁木弾正 歌川豊国Ⅲ 嘉永2年 大判二枚続 大宮司C
4. 須波数右衛門〔中村芝翫〕・女六部曙山〔沢村田之助〕・荒駒太郎〔中村雀之助〕 歌川豊国Ⅲ 文久元年 大判三枚続 大宮司C
5. 四世中村歌右衛門のいがみの権太・十二世市村羽左衛門の小金吾・坂東しうかのこせん 歌川国芳 嘉永年間 大判三枚続 大宮司C
6. 市川團蔵の髭の意休・河原崎権十郎の花川戸助六・岩井条三郎の三浦屋揚巻 歌川芳虎 文久2年 大判三枚続 大宮司C
7. 東都名所尽 司馬増上寺之図 溪斎英泉 文政~天保年間 横大判1枚 阿部次郎C
8. 新撰江戸名所 芝増上寺 歌川広重 天保2年頃 横大判1枚 阿部次郎C
9. 東都名所尽 愛宕山遠望図 溪斎英泉 文政~天保年間 横大判1枚 阿部次郎C
10. 東都名所 芝愛宕山之図 歌川広重 天保6~9年 横大判1枚 阿部次郎C
11. 江戸名所之内 隅田堤雨中之櫻 歌川広重 天保3~5年 横大判1枚 阿部次郎C
12. 富士三十六景7 東都墨田堤 歌川広重 安政5年 横大判一枚 阿部次郎C
13. 富士三十六景12 武蔵小金井 歌川広重 安政5年 横大判一枚 阿部次郎C
14. 東京開化狂画名所 千東西の町・日暮里布袋 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
15. 東京開化狂画名所 日本橋魚市場・神田明神 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
16. 東京開化狂画名所 浅茅が原・新吉原 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
17. 東京開化狂画名所 上野山下・上野東照宮 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
18. 東京開化狂画名所 柳橋書画会・深川木場 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
19. 東京開化狂画名所 虎の門琴平神社・麻布広辰原 月岡芳年 明治14年 横大判一枚 大宮司C
20. 芳年武者无類 遠藤武者盛遠 月岡芳年 明治16年 横大判一枚 大宮司C
21. 芳年武者无類 新中納言平知盛 月岡芳年 明治18年 横大判一枚 大宮司C
22. 芳年武者无類 日野隈若丸 月岡芳年 明治18年 横大判一枚 大宮司C

23. 芳年武者无類 源三位頼政 月岡芳年 明治19年  
 竪大判一枚 大宮司C
24. 芳年武者无類 悪七兵衛景清・三保谷四郎国俊 月岡芳年  
 明治19年 竪大判一枚 大宮司C
25. 芳年武者无類 九郎判官源義経・武蔵坊弁慶 月岡芳年  
 明治時代 竪大判一枚 大宮司C
26. 千代田の大奥 目ろく 楊洲周延 明治時代 大判二枚続  
 大宮司C
27. 千代田之大奥 式日 局の退出 楊洲周延 明治27年  
 大判三枚続 大宮司C
28. 千代田の大奥 雛物見 楊洲周延 明治28年 大判三枚続  
 大宮司C
29. 千代田大奥 御花見 楊洲周延 明治27年 大判三枚続  
 大宮司C
30. 千代田の大奥 神田祭礼上覧 楊洲周延 明治28年  
 大判三枚続 大宮司C
31. 千代田の大奥 花菖蒲 楊洲周延 明治29年 大判三枚続  
 大宮司C
- 〔幕末・明治の錦絵47〕 7/23～9/25
1. 児雷也・夢野蝶吉 三代歌川豊国 嘉永5年 大判2枚続  
 大宮司C
2. 児雷也・田舎娘お綱 三代歌川豊国 嘉永5年 大判2枚続  
 大宮司C
3. 児雷也・仙素道人・怪力お綱 三代歌川豊国 嘉永5年  
 大判3枚続 大宮司C
4. 盗賊夜叉五郎・高砂勇美之助・尾形児雷也 三代歌川豊国  
 嘉永5年 大判3枚続 大宮司C
5. 児雷也・大蛇丸・つなて 三代歌川豊国 安政2年  
 大判3枚続 大宮司C
6. 夜叉五郎〔市川左団次〕・高砂勇見之助〔上り中村芝翫〕・  
 尾形児雷也〔河原崎権之助〕 豊原国周 明治3年  
 大判3枚続 大宮司C
7. 東都名所 両国之宵月 歌川広重 天保2年頃  
 横大判一枚 阿部次郎C
8. 東海道五拾三次之内 神奈川・臺之景 歌川広重  
 天保4年頃 横大判一枚 阿部次郎C
9. 江戸名所 両国花火 歌川広重 弘化4～嘉永5年  
 横大判一枚 阿部次郎C
10. 江戸名所 大橋中洲三ツ俣 歌川広重 安政元年  
 横大判一枚 阿部次郎C
11. 五十三次名所図会 庄野 白鳥塚古跡 歌川広重  
 安政2年 竪大判一枚 阿部次郎C
12. 名所江戸百景 歌川広重 安政4年 竪大判一枚  
 阿部次郎C
13. 富士三十六景1 東都一石ばし 歌川広重 安政5年  
 竪大判一枚 阿部次郎C
14. 六十余州名所図会 丹波 鐘坂 歌川広重 嘉永6年  
 竪大判一枚 阿部次郎C
15. 東京開化狂画名所 千東西の町・日暮里布袋 月岡芳年  
 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
16. 東京開化狂画名所 日本橋魚市場・神田明神 月岡芳年  
 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
17. 東京開化狂画名所 浅茅が原・新吉原 月岡芳年  
 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
18. 東京開化狂画名所 上野山下・上野東照宮 月岡芳年  
 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
19. 東京開化狂画名所 柳橋書画会・深川木場 月岡芳年  
 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
20. 東京開化狂画名所 虎の門琴平神社・麻布広辰原  
 月岡芳年 明治14年 竪大判一枚 大宮司C
21. 芳年武者无類 遠藤武者盛遠 月岡芳年 明治16年  
 竪大判一枚 大宮司C
22. 芳年武者无類 新中納言平知盛 月岡芳年 明治18年  
 竪大判一枚 大宮司C
23. 芳年武者无類 日野隈若丸 月岡芳年 明治18年  
 竪大判一枚 大宮司C
24. 芳年武者无類 源三位頼政 月岡芳年 明治19年  
 竪大判一枚 大宮司C
25. 芳年武者无類 悪七兵衛景清・三保谷四郎国俊 月岡芳年  
 明治19年 竪大判一枚 大宮司C
26. 芳年武者无類 九郎判官源義経・武蔵坊弁慶 月岡芳年  
 明治時代 竪大判一枚 大宮司C
27. 千代田の大奥 目ろく 楊洲周延 明治時代 大判二枚続  
 大宮司C
28. 千代田之大奥 入浴 楊洲周延 明治28年 大判三枚続  
 大宮司C
29. 千代田の大奥 お流れ 楊洲周延 明治28年 大判三枚続  
 大宮司C
30. 千代田之大奥 七夕 楊洲周延 明治29年 大判三枚続  
 大宮司C
31. 千代田の大奥 薙刀稽古 楊洲周延 明治28年 大判三枚続  
 大宮司C
32. 千代田之大奥 ほたる 楊洲周延 明治29年 大判三枚続  
 大宮司C
- 〔幕末・明治の錦絵48〕 9/27～12/4
1. 景清〔市川海老蔵〕・三保ノ谷〔中村芝翫〕 歌川国貞  
 (天保4年) 大判2枚続 大宮司C
2. 西国順礼実ハ景清〔市川団十郎〕・ちちふ順礼実ハ重忠〔坂東三  
 津五郎〕・坂東順礼実ハ三保野〔岩井三条郎〕 歌川国貞  
 (文政10年) 大判3枚続 阿部次郎C
3. 岩永左衛門・秩父重忠・遊君阿古屋 歌川豊国Ⅲ  
 嘉永3年 大判3枚続 大宮司C
4. 右兵衛佐頼朝・秩父庄司重忠・景清妻阿古や・悪七兵衛景清・  
 岩永妹磯浪・重忠妹衣笠 歌川豊国Ⅲ 嘉永期 大判3枚続  
 大宮司C

5. 秩父の□重忠・景清妻あこや・江間の小四郎義時・葉之助道胤・北條四郎時政・重忠娘衣笠・和田の太郎茂盛・悪七兵衛景清  
歌川国芳 嘉永期 大判3枚続 大宮司C
6. 新歌舞伎十八番之内 七ツ面 豊原国周 明治26年  
大判3枚続 山谷C
7. 東海道五拾三次之内 亀山 雪晴 歌川広重 天保4年頃  
横大判1枚 阿部次郎C
8. 東海道五拾三次之内 御油 旅人留女 歌川広重  
天保4年頃 横大判1枚 阿部次郎C
9. 近江八景之内 唐崎夜雨 歌川広重 天保年間前半  
横大判1枚 阿部次郎C
10. 東京築地ホテル館表掛之図 歌川広重Ⅲ 明治2年  
大判3枚続 大宮司C
11. 浅草寺境内フランス大曲馬 歌川広重Ⅲ 明治4年  
大判3枚続 阿部次郎C
12. 東京名所両国橋之景 歌川広重Ⅲ 明治9年 大判3枚続  
大宮司C
13. 月百姿 雨後の山月・時致 月岡芳年 明治18年  
大判1枚 阿部次郎C
14. 月百姿 稲葉山の月 月岡芳年 明治18年 大判1枚  
阿部次郎C
15. 月百姿 たか雄 月岡芳年 明治18年 大判1枚  
大宮司C
16. 月百姿 山木館の月・景廣 月岡芳年 明治19年 大判1枚  
阿部次郎C
17. 月百姿 吼囂 月岡芳年 明治19年 大判1枚  
大宮司C
18. 月百姿 五節の命婦 月岡芳年 明治20年 大判1枚  
阿部次郎C
19. 月百姿 月宮迎・竹とり 月岡芳年 明治21年 大判1枚  
阿部次郎C
20. 月百姿 読書の月・子路 月岡芳年 明治21年 大判1枚  
館蔵
21. 月百姿 南海月 月岡芳年 明治21年 大判1枚 ゴトゥC
22. 月百姿 石山月 月岡芳年 明治22年 大判1枚 大宮司C
23. 月百姿 法輪寺の月 月岡芳年 明治23年 大判1枚  
阿部次郎C
24. 月百姿 きぬたの月・夕雲 月岡芳年 明治23年 大判1枚  
大宮司C
25. 千代田の大奥 お櫛あげ 楊洲周延 明治27年 大判3枚続  
大宮司C
26. 千代田の大奥 瀧見のお茶や 楊洲周延 明治28年  
大判3枚続 大宮司C
27. 千代田の大奥 茶の湯 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
28. 千代田の大奥 観菊 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
29. 千代田の大奥 吹上の夕富士 楊洲周延 明治28年  
大判3枚続 大宮司C
30. 千代田の大奥 月見之宴 楊洲周延 明治2□年  
大判3枚続 大宮司C
- 「幕末・明治の錦絵49」 12/5～2012.1/15
1. 忠臣蔵三段目 高の師直〔片岡仁左衛門〕・  
ゑんや判官〔坂東彦三郎〕 歌川国貞 (文政10年)  
大判2枚続 大宮司C
2. 忠臣蔵五段目 斧定九郎〔市川団十郎〕・  
早の勘平〔坂東三津五郎〕 歌川国貞 (文政10年)  
大判2枚続 大宮司C
3. 大星力弥〔市村羽左エ門〕・小なみ〔坂東玉三郎〕 歌川国安  
(文政10年) 大判2枚続 阿部次郎C
4. 沢村田之助のおかる・片岡仁左衛門の大星由良の助・  
浅尾与六の斧九太夫・坂東彦三郎の寺岡平右衛門 落合芳幾  
文久2年 大判3枚続 大宮司C
5. 忠臣蔵夜討之図 歌川広重Ⅱ(重宣)  
弘化4～嘉永5年 大判3枚続 阿部次郎C
6. 新撰東錦絵 義士夜討之図 月岡芳年 明治18年  
大判3枚続 大宮司C
7. 小林の朝日奈〔市川茂々太郎〕・曾我の五郎時宗〔坂東彦三郎〕・  
大いそのとら〔瀬川菊之丞〕 歌川豊国 (文政2年)  
大判3枚続 大宮司C
8. 見立たいめん 中村芝翫の十郎祐成・尾上菊五郎の左右衛門  
祐経・市川海老蔵の曾我五郎時宗 歌川国芳 天保期  
大判3枚続 大宮司C
9. 小林の朝比奈・大磯のとら・市郎別当祐経・曾我十郎祐成・  
曾我五郎時宗 歌川豊国Ⅲ 嘉永4年 大判3枚続  
大宮司C
10. 大磯のとら・工藤左衛門祐経・小林ノ朝比奈・曾我の五郎  
歌川豊国Ⅲ 嘉永6年 大判3枚続 大宮司C
11. 富士の裾野卷狩之図 橋本貞秀 嘉永期 大判3枚続  
大宮司C
12. 草摺引 豊原国周 明治29年 大判3枚続 山谷C
13. 亜墨利加賑之図 歌川広重Ⅱ 文久元年 大判3枚続  
阿部次郎C
14. 東京横浜蒸気車鉄道之図 歌川広重Ⅲ 明治8年  
大判3枚続 大宮司C
15. 東京名勝之内 高輪蒸気車鉄道全図 歌川国輝Ⅱ 明治初期  
大判3枚続 大宮司C
16. 横浜海岸鉄道蒸気車図 歌川広重Ⅲ 明治初期 大判3枚続  
和泉C
17. 横浜海岸通之図 歌川広重Ⅲ 明治3年 大判3枚続  
大宮司C
18. 東京名所吾妻橋改良之真景 井上安治 明治20年  
大判3枚続 和泉C
19. 千代田之大奥 園中の雪 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
20. 千代田之大奥 御煤掃 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C

21. 千代田の大奥 猿若狂言 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
22. 千代田の大奥 かるた 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
23. 千代田の大奥 鏡餅曳 楊洲周延 明治28年 大判3枚続  
大宮司C
24. 千代田の大奥 初午 楊洲周延 明治29年 大判3枚続  
大宮司C

## コレクション展示室Ⅱ

「仙台藩の絵画」 2011.12/20～1/15

1. 竹図 寛永16年 2曲1隻 館蔵
2. 山水図 佐久間洞巖筆 江戸時代中期 1幅 個人蔵
3. 婦去来図 佐久間洞巖筆 享保3年 1幅 個人蔵
4. 李白村居図 佐久間洞巖筆 享保20年 1幅 個人蔵
5. 平沙落雁図 佐久間洞巖筆 江戸時代中期 1幅 個人蔵
6. 李白像 佐久間洞巖筆 享保20年 1幅 石原謙太郎C
7. 萬古春図巻 佐久間洞巖筆 享保12年 1巻 伊澤家C
8. 八種画譜 黄鳳池編 宝永7年刊 8冊 館蔵
9. 雷鳥図 佐久間栄学筆 江戸時代中期 1幅 和泉幸一郎C
10. 山水図 佐久間六所筆 安政4年 1幅 阿部次郎C
11. 武将図 佐久間六所筆 江戸時代後期 1幅  
伊達家寄贈文化財
12. 寿老人・鶴図 佐久間六所・晴岳・徳郎筆 安政6年 1幅  
個人蔵
13. 武将図 佐久間晴岳筆 江戸時代後期 1幅 伊文
14. 政宗・ソテロ・常長会見図 佐久間徳郎筆 明治時代前期  
1幅 亀田兵治C
15. 源義光秘曲伝授図 佐久間徳郎筆 明治時代前期 1幅  
館蔵
16. 伊達宗村画像 菊田栄羽筆 江戸時代中期 1幅 伊文
17. 玉津島・住吉図 菊田栄羽筆 安永2年 双幅 館蔵
18. 松島・塩竈図 菊田栄羽筆 江戸時代中期 双幅 館蔵
19. 陶淵明図 菊田栄羽筆、新井滄洲賛 安永4年 1幅 館蔵
20. 駱駝図 菊田伊徳筆 文政7年 1面 伊文

## 国指定文化財の公開

当館は昭和50年から、文化財保護法第48条に基づく文化庁長官による勧告及び承認による国宝・重要文化財の公開館に指定されている。これは、広く全国の人々に文化財を公開し、文化の向上に資するために設けられた制度で、独立行政法人国立博物館をはじめ、全国の各地域ごとに17館が公開館として指定されている。当館は、東北地方における主要館の一つとして位置づけられており、仙台市内のみならず東北地方の国宝・重要文化財が公開の対象となり得る。

平成22年度に一部展示室をリニューアルしたため、平成22・23年度においては工事を施していない従来の展示室において公開を行ったほか、新しい展示ケースにおいてもケース内の空気環境等を計測しながら順次公開を行っている。両年度とも、承認による出品を行った文化財は下記のとおりである。なお、東日本大震災の際には公開を行っておらず、出品文化財への被害等はなかった。

1. 重要文化財 銅竜頭 4頭のうち1頭  
岩手県 極楽寺蔵
2. 重要文化財 銅鏡 10面 山形県  
月山神社・出羽神社・湯殿山神社蔵
3. 重要文化財 銅造懸仏及び銅鏡 14面  
宮城県 熊野那智神社蔵
4. 重要文化財 太刀（銘備州長船住義光・建武四年十二月）1口 宮城県 亀岡八幡宮蔵
5. 重要文化財 瑞巖寺本堂障壁画 10面  
宮城県 瑞巖寺蔵
6. 重要文化財 観瀾亭障壁画 檜楨図6面のうち  
2面 宮城県 松島町蔵

## 特別展・企画展

特別展

### 「聖地チベット」

### ポタラ宮と天空の至宝」

- 会 期 平成22年4月20日(火)～5月30日(日)  
開催日数 36日間  
入館者数 53,208人 (一日平均1,478人)  
観 覧 料 一般1,200円／高校・大学生800円／小・中学生500円 (10名以上の団体は各100円引、前売各200円引)  
主 催 聖地チベット展仙台展実行委員会 (仙台市博物館・河北新報社・仙台放送)、中華文化交流協会、中国チベット文化保護発展協会  
後 援 文化庁、中国国家文物局、中国大使館、宮城県、宮城県教育委員会、仙台商工会議所、(財)仙台観光コンベンション協会、(財)仙台国際交流協会、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、TBC東北放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、DateFM、ラジオ3 FM76.2  
出品協力 中国チベット自治区文物局、中国文化交流中心  
協 力 日本航空  
企画協力 大広

「世界の屋根」と呼ばれるヒマラヤ山脈の麓に位置し、平均標高が4,000メートルを超えるチベットでは、厳しい自然条件に適応した独自の生活習慣と、インドの仏教を発展させたチベット密教を主体とする深い信仰世界が醸成されてきた。特に悟りを開く修行において重視された仏像は、日本の仏像と異なる特徴的な姿で観る者を驚かせる。

この展覧会では、仏像・仏画の名品をはじめ、道具とよばれる儀式用の道具類や貴重な経典、楽器や衣装、仏教的な考えを敷衍させた独特の医学書といった123点の資料を通じ、チベットの文化について紹介した。なお、本展覧会は平成21年度から22年度にかけて全国5ヶ所で開催された巡回展であり、仙台が最終会場であった。

## 展示構成

- 序章 吐蕃王国のチベット統一  
第1章 仏教文化の受容と発展  
第2章 チベット密教の精華  
第3章 元・明・清との往来  
第4章 チベットの暮らし

## 印刷物

- ポスター B2判 2000枚、B3判720枚  
チラシ A4判 110,000枚  
割引券 150,000枚  
図録 A4判 240ページ



ポスターB3

## 関連行事

- (1) 記念講演会①  
4月20日(火) 13:30～15:00  
参加225名  
演題「チベットの歴史と密教芸術」  
講師：曾布川寛氏 (京都大学名誉教授)

- 記念講演会②  
5月15日(土) 13:30～15:00  
参加154名  
演題「日本から見たチベット美術」  
講師：長岡龍作氏 (東北大学大学院教授)



記念講演会①



記念講演会②

- (2) ミュージアムセミナー  
4月24日(土)、28日(水) 参加62名
- (3) 友の会広報セミナー 4月26日(月)  
参加173名



開会式風景



展示風景

## 展示資料目録

※●は国家一級文物

### 序章 吐蕃王国のチベット統一

1. ●ソツエンガンポ坐像 チベット・14C ラサ ポタラ宮
2. ●ガルトンツェン立像 チベット・14C ラサ ポタラ宮
3. 魔女仰臥図 チベット・20C ラサ ノルブリンカ



1. ソツエンガンポ坐像

### 第1章 仏教文化の受容と発展

4. ●釈迦如来坐像 北魏・延興3年(473) ラサ ポタラ宮
5. 蓮マンドラ インド パーラ朝・12C ラサ ポタラ宮
6. ●弥勒菩薩立像 東北インド パーラ朝・11~12C ラサ  
ポタラ宮
7. ボードガヤー大塔模型 インド パーラ朝・11C ラサ  
ポタラ宮
8. 金剛宝座如来坐像タンカ チベット・18~19C ラサ  
チベット博物館
9. 釈迦如来坐像 カシミール・8C ラサ ポタラ宮
10. ●釈迦如来立像 カシミール・620~630年 ラサ ポタラ宮
11. ●釈迦如来立像 カシミール・7~8C ラサ  
チベット博物館
12. ローカナータ立像 ネパール・12C ラサ チベット博物館
13. 水晶仏塔 ネパール・17C ラサ チベット博物館
14. 釈迦如来坐像タンカ ネパール・14C ラサ チベット博物館
15. ●梵文『八千頌般若波羅蜜多經』 インド  
パーラ朝・11世紀後期 ロカ ロカ地区博物館
16. 梵文『八千頌般若波羅蜜多經』 インド パーラ朝・12世紀  
ラサ チベット博物館
17. ●『八千頌般若波羅蜜多經』 チベット・15C前半  
ギャンツェ ベンコルチュエデ寺
18. ●カーラチャクラ・タントラ チベット・14C ラサ  
チベット博物館
19. カンギユル チベット・1725年 シガツェ サキヤ寺
20. テンギユル 清代・18C ラサ ポタラ宮
21. 四部医典 清代 ラサ チベット博物館
22. パドマサンバヴァ坐像 チベット・17C ラサ  
チベット博物館

23. ナイラートミヤー坐像 チベット・16C前半 ロカ  
ミンドウリン寺
24. ヴィルバ坐像 チベット・16C前半 ロカ  
ミンドウリン寺
25. ダマルバ坐像 チベット・16C前半 ロカ ミンドウリン寺
26. アヴァドゥーティパ坐像 チベット・16C前半 ロカ  
ミンドウリン寺
27. タクパギャルツェン坐像 チベット・16C前半 ロカ  
ミンドウリン寺
28. アティーシャ坐像 明代・15～16C ラサ ノル布林カ
29. ミラレバ坐像 チベット・16～17C ラサ ポタラ宮
30. マチク・ラプドゥンマ坐像タンカ チベット・17～18C ラサ  
ポタラ宮
31. ツォンカバ坐像 チベット・18C ラサ ノル布林カ
32. ダライラマ1世坐像 清代・17～18C ラサ ポタラ宮
- 第2章 チベット密教の精華**
33. 金剛界五仏坐像 チベット・14C シガツェ シャル寺
34. 不空成就如来坐像 チベット・11C ラサ チベット博物館
35. ●十一面観音立像 清代・17～18C 承德 承德市文物局
36. 薬師マンダラ チベット・18C ラサ ノル布林カ
37. ●六臂観音菩薩坐像 西チベット・12C末～13C初 ラサ  
ポタラ宮
38. 四臂観音坐像タンカ チベット・13C前半 ラサ ポタラ宮
39. ●十一面千手千眼観音菩薩立像 チベット・17～18C ラサ  
ノル布林カ
40. 文殊菩薩坐像 チベット・14C ラサ チベット博物館
41. 菩薩立像幡 チベット・11C ロカ ロカ地区博物館
42. チャクラサンヴァラ父母仏立像タンカ  
明代・永楽(1403～1424) ロカ ロカ地区博物館
43. ●カーラチャクラ父母仏立像 チベット・14C前半  
シガツェ シャル寺
44. ●グヒヤサマージャ坐像タンカ 明代・永楽(1403～1424)  
ラサ ポタラ宮
45. ヘーヴァジュラ父母仏立像 チベット・18C 承德  
承德市文物局
46. ●ヤマーンタカ立像 チベット・15～16C ラサ  
ノル布林カ
47. ●ヤマーンタカ父母仏立像 清代・18C 承德  
承德市文物局
48. ヴァジュラキーラ立像タンカ チベット・18C シガツェ  
サキヤ寺
49. 財神立像 元代・13～14C 承德 承德市文物局
50. ●不動明王立像タンカ 元代・13C末～14C初 ラサ  
チベット博物館
51. ●マハーカーラ立像 明代・永楽(1403～1424) シガツェ  
サキヤ寺
52. ヤマ立像 明代・16C ラサ ポタラ宮
53. ペルデンラモ騎驢像 明代・永楽(1403～1424) ラサ  
チベット博物館
54. マーリーチー騎猪像 明代・永楽(1403～1424) ラサ  
ポタラ宮
55. 緑ターラー坐像 明代・15C ラサ チベット博物館
56. ●緑ターラー立像 チベット・18C ラサ ノル布林カ
57. ●白ターラー坐像 清代・17～18C 承德 承德市文物局
58. 金剛亥母立像タンカ チベット・13C後半 ラサ  
チベット博物館
59. ●白傘蓋仏母立像 チベット・18C ラサ ノル布林カ
60. ダーキニー立像 チベット・17～18C ラサ ノル布林カ
61. ●カーラチャクラマンダラ・タンカ 清代・17～18C ラサ  
ノル布林カ
62. ●蓮マンダラ 明代・15C ラサ ポタラ宮
63. ツァツァ型(パドマサンバヴァ) チベット・18C ラサ  
チベット博物館
64. 金剛薩埵坐像ツァツァ チベット・15～16C ラサ  
チベット博物館
65. 十一面観音坐像ツァツァ チベット・13～14C ラサ  
チベット博物館
66. ヤマーンタカ立像ツァツァ チベット・13～14C ラサ  
チベット博物館
67. 転法輪印如来坐像ツァツァ チベット・13～14C ラサ  
チベット博物館
68. 仏塔ツァツァ チベット・13～14C ラサ チベット博物館
69. タシルンボ寺境内図 チベット・19C前半 シガツェ  
タシルンボ寺
70. 造像量度図 チベット・18～19C ラサ チベット博物館
71. 九鈷金剛杵、金剛鈴 明代・宣徳(1426～1435) ラサ  
ポタラ宮
72. 金剛槩 チベット・12～13C ラサ チベット博物館
73. 獣頭金剛槩 チベット・17C ラサ ポタラ宮
74. カトヴァーンガ チベット・15～16C ラサ ポタラ宮
75. ●カパーラ チベット・19C ラサ チベット博物館
76. 法輪 清代 ラサ チベット博物館
77. マニ車 チベット・19C ラサ チベット博物館
78. マニ輪筒 清代・18～19C ラサ チベット博物館
79. マニ輪筒 清代・17～18C ラサ ノル布林カ
80. ●カダム塔 チベット・11～13C ロカ ミンドウリン寺
81. ●カダム塔 チベット・11～13C ロカ ミンドウリン寺
82. 八大仏塔の一 明代・永楽(1403～1424) ラサ  
チベット博物館
83. 須弥山マンダラ チベット・17C ラサ チベット博物館
84. 仏龕 清代・18～19C ラサ ノル布林カ
85. ガウ(携帯用仏龕) チベット・18～19C ラサ  
ノル布林カ
86. 仏堂梁簾 チベット・19C末～20C初 ラサ ノル布林カ
87. 権威棒 チベット・19C末～20C初 ラサ ノル布林カ
88. 燭台 チベット・1757～1777年 ラサ ポタラ宮
89. 多穆壺 清代・18～19C ラサ チベット博物館
90. 香炉 チベット・18～19C ラサ ポタラ宮
91. 沐浴瓶 チベット・17C ラサ チベット博物館

92. 高足碗容器 チベット・16~17C ラサ チベット博物館  
 93. ドゥンカル チベット・18C頃 ラサ ポタラ宮  
 94. カンリン チベット・17~19C ラサ ポタラ宮



39. 十一面千手千眼観音菩薩



61. カーラチャクラマンダラ・タンカ

### 第3章 元・明・清との往来

95. バクパ坐像 元代・13~14C ラサ ポタラ宮  
 96. バクパ画伝タンカ チベット・17~18C シガツェ  
 サキヤ寺  
 97. ●大元帝師統領諸国僧尼中興釈教之印 元代・13~14C  
 ラサ チベット博物館  
 98. ●サンギェペル帝師印 元代・14C初め ラサ  
 チベット博物館  
 99. ●灌頂国師之印 元代・14C ラサ チベット博物館  
 100. ●大慈法王坐像タンカ 明代・宣徳9年(1434)頃 ラサ  
 チベット博物館  
 101. ●明宣徳封誥 明代・宣徳元年(1426) ラサ  
 チベット博物館  
 102. ●青花高足碗 明代・宣徳(1426~1435) ラサ  
 チベット博物館  
 103. ●青花僧帽壺 明代・宣徳(1426~1435) ラサ  
 チベット博物館

104. ●白磁龍文高足碗 明代・永楽(1403~1424) ラサ  
 チベット博物館  
 105. 夾彩宝塔 清代・18~19C 承德 避暑山莊博物館  
 106. ●仏龕 清代・18~19C 承德 承德市文物局  
 107. 八吉祥 清代・18~19C 承德 避暑山莊博物館

### 第4章 チベットの暮らし

108. チャム面(マハーカーラ) チベット・17~19C ラサ  
 ポタラ宮  
 109. チャム面(ヤマあるいはヤマーンタカ) チベット・17~19C  
 ラサ ポタラ宮  
 110. チャム装束(忿怒尊) チベット・近代 ラサ ポタラ宮  
 111. チャム装束(チティパティ) チベット・近代 ラサ  
 ポタラ宮  
 112. アチェラモ装束 チベット・近代 ラサ ポタラ宮  
 113. カーヌーン(竖琴) チベット ラサ チベット博物館  
 114. ドゥンチェン チベット・17~19C ラサ ポタラ宮  
 115. ドゥンチェン架 チベット・17~19C ラサ ポタラ宮  
 116. ●胸飾 チベット・20C ラサ チベット博物館  
 117. 耳飾 チベット ラサ チベット博物館  
 118. 真珠冠 チベット ラサ チベット博物館  
 119. 四部医典タンカ・樹木比喻図 チベット・20C ラサ  
 チベット博物館  
 120. 四部医典タンカ・チベット医師マンダラ図 チベット・20C  
 ラサ チベット博物館  
 121. 四部医典タンカ・中毒関連図 チベット・20C ラサ  
 チベット博物館  
 122. 四部医典タンカ・人体骨格図 チベット・20C ラサ  
 チベット博物館  
 123. 四部医典タンカ・四部医典継承図 チベット・20C ラサ  
 チベット博物館



展示風景

## 特別展

# 「インカ帝国のルーツ 黄金の都シカン」

会 期 平成22年7月2日（金）～8月22日（日）

開催日数 45日間

入館者数 48,942人（一日平均1,088人）

観 覧 料 一般1,200円／高校・大学生800円／小・  
中学生500円（10名以上の団体は各100円  
引、前売各200円引）

主 催 特別展「インカ帝国のルーツ 黄金の都  
シカン」仙台展実行委員会（仙台市博物  
館・TBC東北放送・河北新報社）

後 援 ペルー共和国大使館、外務省、文部科学  
省、宮城県、宮城県教育委員会、仙台商  
工会議所、(財)仙台観光コンベンション  
協会、(財)仙台国際交流協会、朝日新聞  
仙台総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞  
社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、  
仙台リビング新聞社、NHK仙台放送局、  
仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放  
送、テレビユー福島、テレビユー山形、  
Date fm、ラジオ3 FM76.2

協 力 日本通運、KLMオランダ航空

企画協力 ペルー文化庁、シカン文化学術調査団、  
ペルー国立シカン博物館、ペルー国立考  
古学人類学歴史学博物館、ペルー国立ブ  
リュエニング考古学博物館、パチャカマ  
遺跡博物館、ペルー中央準備銀行附属博  
物館、ビセ財団／エル・ブルホ学術調査  
団、ラファエル・ラルコ・ホイレ協会、  
ラルコ博物館、ミゲール・ムヒカ・ガヨ  
財団、黄金博物館

学術協力 国立科学博物館

企画制作 TBS／TBSアンデス・プロジェクト1990  
-2010

協 賛 日本製紙株式会社、富士通株式会社、東  
北電力株式会社、損害保険ジャパン株式  
会社、損保ジャパンひまわり生命保険株  
式会社

ぶ調査によって、その実態が明らかにされてきた。  
当館では平成8年に特別展「黄金の都 シカン発掘  
展」を開催しているが、本展覧会ではその後の発掘調  
査で得られた遺物や、最新の科学分析の手法による  
新知見を織り交ぜながら、当時の人々の生活や宗教、  
世界観について、遺物約200点によって紹介した。

## 展示構成

プロローグ 歴史を塗りかえた偉大な考古学者たち

第1部 考古学者の回廊「考古学の世界へよう  
こそ」

第2部 シカン文化の世界—インカ帝国の源流  
(宗教、交易、技術力、人々の生活、社  
会構造、自然環境)

エピローグ ミイラが語るシカン文化、よみがえる  
歴史的瞬間（映像）

## 印刷物

ポスター B2判2,000枚、B3判720枚、B1判100枚

チラシ A4判140,000枚

割引券 200,000枚

図録 A4判400ページ



ポスターB2

9世紀から14世紀頃に南米ペルー北海岸に栄えた  
地方文化であるシカン文化は、南イリノイ大学島田  
泉教授とシカン文化学術調査団が行った約30年に及

## 関連行事

### (1) 講演会

7月2日(金) 13:30~15:00

参加187名

演題「アンデスの黄金文化・シカン」

講師：篠田謙一（国立科学博物館人類研究部人類史研究グループ長）

### (2) コンサート

7月31日(土) 13:30~15:00

参加194名

演奏者：瀬木貴将

(サンポーニヤ&ケーニヤ奏者)

越田太郎丸（ギター奏者）



コンサート

### (3) ミュージアムセミナー

7月3日(土)、7月7日(水) 参加172名

### (4) 友の会広報セミナー 7月5日(月)

参加165名

### 5 その他一般団体・学校団体等へのレクチャー

計14回 参加566名



開会式風景

## 展示資料目録

1. 注ぎ口の根元に鳥の顔がついた黒色単注口壺 前期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
2. 注ぎ口の根元にシカン神の顔を持ち、円形台座部がついた黒色単注口壺 中期シカン〔初期〕 メルセッド神殿地下の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
3. 注ぎ口の根元にシカン神の顔を持ち、低い台座がついた灰色単注口壺 中期シカン〔中期〕 ロロ神殿西側スローブ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
4. 注ぎ口の根元にシカン神の顔を持ち、高い台座がついた灰色単注口壺 中期シカン〔後期〕 ロロ神殿西側スローブ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
5. 長い注口部と台座を持つ黒色単注口壺 後期シカン ベンタナス神殿南側の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
6. シカン黄金製大仮面 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館



6. シカン黄金製大仮面

7. 黄金製羽根飾り 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
8. 高純度の金で作られた耳飾り 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
9. 高純度の金で作られた耳飾り 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
10. トルコ石と貝殻のビーズの塊 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
11. トウンバガの仮面 中期シカン ロロ神殿西の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
12. 銀とトルコ石の胸飾り 中期シカン ロロ神殿西の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
13. 黄金製の頭飾り 中期シカン ロロ神殿西の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
14. 顔型単頸壺を作る型の破片 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
15. 小人像を作る型 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

16. モチェに由来する様式の彫刻付き容器 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
17. ミニチュアの灰色土器の壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
18. 手作りのミニチュア壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
19. 飾りのない手作りのミニチュア壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
20. 貝殻製と石製のビーズで作られた胸飾り 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
21. 大型の砒素銅製のトゥミ 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
22. 素焼きの単頸把手壺 中期シカン ロロ神殿東側広場の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
23. シカン神立像を型押しした壺 中期シカン ベンタナス神殿東の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
24. 神話的ネコ科動物を型押しした壺 中期シカン ベンタナス神殿南東の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
25. 型入れ成型壺 中期シカン ベンタナス神殿南東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
26. 翼を持つシカン神のついた型入れ成型壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
27. 三日月形の砒素銅製工芸品 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
28. シカン神とふたりの従者をかたどった壺 中期シカン ロロ神殿北東角の墓1 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
29. 黄金のケロ 中期シカン 不明  
ペルー中央準備銀行付属博物館
30. 黄金薄板製半袖チュニック 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
31. シカン神の顔を打ち出し細工した黄金のケロ 中期シカン 不明  
ペルー中央準備銀行付属博物館
32. 生まれたての昆虫をかたどった土製装飾 中期シカン ロロ神殿東側広場の墓と同じ時期の床  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
33. シカン神の顔とヒキガエルを打ち出し細工した黄金のケロ 中期シカン 不明  
ペルー中央準備銀行付属博物館
34. 黒色・土製・中空の神話的ヘビの頭部 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
35. 黄金のガラガラ(柄は失われている) 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
36. 様式化された鳥形の土笛 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
37. 装飾付き骨製フルート(ケーナ) 中期シカン ロロ神殿北東の墓1  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

38. シカン神の顔を逆さまに打ち出し細工した黄金の儀式用ケロ 中期シカン 不明  
ラファエル・ラルコ・ホイレ協会／ラルコ博物館
39. シカン神の顔を逆さまに打ち出し細工した銀の儀式用ケロ 中期シカン 不明  
ラファエル・ラルコ・ホイレ協会／ラルコ博物館
40. シカン神の顔を打ち出し細工した砒素銅製儀式用トゥミ 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
41. 辰砂彩色仮面 中期シカン ベンタナス神殿マウンドの南東の角  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
42. 黄金の儀式用トゥミ 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
43. 砒素銅製の实用トゥミ 中期シカン [初期] 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館



42. 黄金の儀式用トゥミ (部分)

44. 砒素銅製の实用トゥミ 中期シカン [中期] 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
45. 砒素銅製の实用トゥミ 中期シカン [後期] 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
46. ナイバ 中期シカン メノール遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
47. ナイバ 中期シカン メノール遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
48. ナイバ 中期シカン メノール遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
49. 標準化された砒素銅薄板の包み 中期シカン ロディオナ(レルカンレチ) 神殿頂上の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
50. 標準化された砒素銅薄板の包み 中期シカン ロディオナ(レルカンレチ) 神殿頂上の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
51. ウミギクガイ 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
52. ウミギクガイ 中期シカン ロロ神殿東の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
53. ウミギクガイ 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

54. ウミギクガイ模様を打ち出し細工した黄金のケロ 中期シカン 不明  
ペルー中央準備銀行付属博物館
55. ウミギクガイ形黒色土器 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
56. イモガイ 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
57. イモガイ 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
58. 方ソーダ石と貝殻のピースの集塊 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
59. 琥珀ビーズのネックレス 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
60. 黄色と赤の顔料 中期シカン ロロ神殿東側広場の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
61. 土製の灰色シカン神像 中期シカン ロロ神殿東側広場の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
62. 緑石製の座った男の彫像 中期シカン ロロ神殿東側広場の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
63. 金属加工用ハンマーストーン 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
64. 金属加工用ハンマーストーン 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
65. 金属加工用ハンマーストーン 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
66. 金属加工用ハンマーストーン 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
67. 羽口 中期シカン～シカン・チムー？ セロ・ワリング遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
68. 羽口 中期シカン～シカン・チムー？ セロ・ワリング遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
69. 羽口 中期シカン～シカン・チムー？ セロ・ワリング遺跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
70. 砒素銅鑄塊 シカン？ 不明 ペルー文化庁・ペルー国立ブリュネニング考古学博物館
71. 鑄塊製造用の土器 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
72. 砒素銅鑄塊 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
73. 砒素銅製スプーン 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
74. 砒素銅製スプーン作りの母型 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
75. 鑄塊を作る為の鑄型 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
76. 砒素銅の鑿 シカン？ 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
77. 砒素銅の穿孔道具 シカン？ 不明 ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
78. 金の鑿 シカン？ 不明  
ミゲール・ムヒカ・ガヨ財団／黄金博物館
79. 金の鑿 シカン？ 不明  
ミゲール・ムヒカ・ガヨ財団／黄金博物館
80. 高純度の金で作られた耳飾り 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
81. 高純度の金で作られた耳飾り 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
82. 発見された黄金工芸品用の完成部品 中期シカン ロロ神殿東の墓の壁龕  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
83. トウンバガの薄板で覆われた黒色橋形双注口壺 中期シカン  
メルセッド神殿地下の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリュネニング考古学博物館
84. 高純度の黄金製の卵を抱いた蜘蛛 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリュネニング考古学博物館
85. 多数の金箔片を付けて折りたたんだ布の層(布はすでに腐朽) 中期シカン ロロ神殿東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
86. 土器製作用の木製へら シカン？ 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリュネニング考古学博物館
87. 土器製作用の木製へら シカン？ 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリュネニング考古学博物館
88. 完全な土器作りの型セット 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
89. 土製押し型 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
90. 完全な土器作りの型セット 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
91. 黒色単注口壺の把手の一部 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
92. 土製押し型 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
93. 黒色単注口壺の把手の一部 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
94. 型取り用原型 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
95. 型取り用原型 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
96. 土器製作用の磨き上げた石の台 中期シカン シアルーベ遺跡土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
97. 土製パドル(部分)[土器の成型スタンプ] チムー バンパ・デ・ブーロ遺跡の土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
98. パドルで装飾した素焼きのオリヤ[調理用壺] 中期シカン  
ワカ・デ・プエブロ・バタングランデ遺跡の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
99. ミニチュア黒色人物象形壺(円筒形の帽子をかぶり杖を持った男性像) 中期シカン ロロ神殿西側スローブ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
100. 黒色人物立像(円筒形の帽子をかぶり、片手を顎に、もう片手を胸にあてている男性像) 中期シカン ロロ神殿西側スローブ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

101. 灰色人物立像（不釣り合いに大きな耳を持ち、半球形の帽子をかぶった男性像） 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
102. 両手を胸にあてたシカン支配者（おそらく女性）の灰色像  
中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
103. ミニチュアの赤色壺（デフォルメされた皺だらけの男性をかたどったもの） 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
104. シカン男性坐像をかたどったミニチュアの黒色壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
105. 口部の広がったミニチュアの褐色壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
106. クリーム色のスリップと黒い塗料で装飾した大型の短頸壺  
中期シカン シアルーベ遺跡の土器工房の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
107. 動物を絵付けした浅鉢 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
108. 砒素銅製の縫い針 中期シカン メルセッド神殿の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
109. 砒素銅鑄造紡錘車 [糸を紡ぐ時に使う錘] 中期シカン シアルーベ遺跡金属加工工房跡  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
110. 円錐形の白色石灰の塊 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
111. シカン神の像を織り込んだ多色タペストリー 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
112. シカン神の姿を描いた木綿布 中期シカン パチャカマクのラス・バルマス地区  
パチャカマ遺跡博物館
113. ミイラ包みの多彩式飾り帯 [地方のシカン様式の例] 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ビエホ神殿  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
114. ウミギクガイの貝殻の加工工程と、細工用の道具 チムー～インカ ラ・ビーニャ南東の墓地  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
115. 瓜をかたどった双胴釜型注口壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
116. リヤマ頭部をかたどった単注口把手壺 中期シカン [後期] ロロ神殿東側広場の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
117. ザリガニ飾りつき橋型双注口クリーム色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
118. 無毛犬のミニチュア像が付きカボチャ型黒色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館

119. トウモロコシの穂軸をかたどりトウモロコシ神の立像をつけた黒色橋型双注口壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
120. カモ型の胴部と取っ手を持つ黒色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
121. 大型魚をかたどった灰色橋型単注口壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
122. 赤色のツマミ付きオリヤ 中期シカン ワカ・デ・プエブロ・バタングランデ遺跡の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
123. 黒色ラクダ科動物型笛 中期シカン シアルーベ遺跡の土器工房  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館



121. 大型魚をかたどった灰色橋型単注口壺

124. 灰色単注口把手付き壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
125. クリーム色地に赤い幾何学模様を配した浅鉢 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
126. 赤い塗料（退色している）で模様を絵付けした卵形の頸なしオリヤ 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
127. 人の頭をかたどった赤色笛 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
128. 男の像が付いた黒色壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
129. 長管骨で作ったフルート（ケーナ） 中期シカン ロロ神殿北東角の墓1  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
130. 黒色の裸の男性像 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
131. 灰色の裸の女性像 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
132. 灰色橋型双注口笛吹き壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
133. 黒色人物顔型単注口把手付き壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
134. 漁用葦舟と海に関連した主題で装飾した円盤型胴部の黒色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館

135. 海に関連した主題で装飾し円盤型胴部の黒色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
136. 砒素銅を鋳造した穴掘り道具の先端部 シカン? 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
137. 砒素銅を鋳造した穴掘り道具の先端部 シカン? 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
138. 無毛犬をかたどった灰色単注口把手付き壺 中期シカン  
ロロ神殿北東角の墓1  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
139. 若い無毛犬をかたどったミニチュア壺 中期シカン ロロ  
神殿東側広場の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
140. 齧歯類をかたどった、灰色長頸壺 中期シカン ロロ神殿  
西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
141. 1羽の鳥と2個のヒョウタンをかたどった双胴壺 後期シカ  
ン 不明 ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学  
博物館
142. 顔型の頸部を持つ大型の壺 中期シカン ロロ神殿西の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
143. 円盤型胴部を持つ灰色単注口把手付き壺 中期シカン ロ  
ロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
144. インコ型灰色-褐色壺 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
145. つまみ付きエビ型赤色壺 中期シカン ロロ神殿西側ス  
ロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
146. トゥンバガの薄板で覆われた赤色単注口把手付き壺 中期  
シカン ロロ神殿北東角の墓1  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
147. 動物の頭をかたどった土製付属品 中期シカン ロロ神殿  
東側広場の墓と同時代の床  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
148. 動物の頭をかたどった土製付属品 中期シカン ロロ神殿  
東側広場の墓と同時代の床  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
149. 動物の頭をかたどった土製付属品 中期シカン ロロ神殿  
東側広場の墓と同時代の床  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
150. 黒色顔型頸壺 中期シカン ロロ神殿北東の角墓3  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
151. 赤色単注口把手付き壺 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
152. 胴部をへびとトカゲで装飾した黒色壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
153. ヒキガエル型黒色壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立ブリューニング考古学博物館
154. 鳥型褐色笛吹き壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
155. シカをかたどった鏡型注口壺 中期シカン ロロ神殿西側  
スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
156. 野生のカモをかたどった褐色笛吹き壺 後期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
157. 黒色逆U字型壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
158. 壮麗な建築物をかたどった赤色橋型双注口壺 中期シカン  
不明 ペルー中央準備銀行付属博物館
159. 銀合金の薄板製チュニック 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
160. 装飾付き木製輿の背部 中期シカン 不明  
ミゲール・ムヒカ・ガヨ財団/黄金博物館
161. 翼を持ったシカン神を打ち出した黄金のケロ 中期シカン  
不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
162. 輿に乗る翼を持ったシカン神をかたどった黒色単注口把手  
付き壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
163. ウミギクガイをかたどった木製杖の上端 中期シカン ロ  
ロ神殿西の墓 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
164. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
165. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
166. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
167. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
168. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
169. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
170. ミニチュアの供物土器 中期シカン ロロ神殿西側スロー  
プ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
171. 円盤型胴部を持つ黒色単注口壺 中期シカン ロロ神殿西  
側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
172. 仔犬を啜えて運ぶ牝犬をかたどった鏡型注口壺 中期シカ  
ン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
173. 4つの角を持つ帽子をかぶった従者の頭2つがついた黒色  
単注口壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
174. クリーム色スリッパをかけたウミギクガイ装飾付き単注口  
壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
175. クリーム色のスリッパをかけた鳥型胴体鏡型注口壺 中期  
シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

176. 浅浮彫り装飾を施した灰色単注口壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
177. 辰砂彩色頭飾りをかぶったシカン神像付きの褐色単注口把手付き壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
178. プラットフォーム上に座ったシカン神をかたどった鐘型注口壺 中期シカン ベンタナス神殿南東の墓  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
179. 田舎風の中期シカン様式の黒色単注口把手付き壺 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
180. 中期シカンの黒色単注口把手付き壺 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
181. 男性坐像型のミニチュア赤色手彫り成型壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
182. フクロウ型赤色手彫り成型壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
183. 太鼓を叩く女性をかたどった手彫り成型褐色鐘型注口壺 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
184. ラブレットをした男性の頭部をかたどった灰色壺 中期シカン 不明  
ペルー文化庁・ペルー国立考古学人類学歴史学博物館
185. ロロ神殿東の墓と西の墓の中心被葬者（レプリカ） 中期シカン ロロ神殿東の墓と西の墓 国立科学博物館
186. 発掘時の遺骨の状態を示すレプリカ 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 国立科学博物館
187. 保存状態良好な人間の頭蓋骨（顔に辰砂が塗られている） 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群  
ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館
188. 発掘時の遺骨の状態を示すレプリカ 中期シカン ロロ神殿西側スロープ脇墓群 国立科学博物館
189. 上端にシカン神の頭とウミギクガイの形の飾りがついた木製杖 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地 ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
190. 銅合金のマスクをつけた遺体包み 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
191. 植物繊維を編んで作られた冠 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
192. 保存状態良好なアンデスのラクダ科動物の頭蓋骨 中期シカン ブルホ遺跡、カオ・ピエホ神殿西斜面の墓地  
ペルー文化庁・ピセ財団／エル・ブルホ学術調査団
- 参考 ロロ神殿模型 TBS
- 参考 島田泉先生愛用道具 個人蔵
- 参考 デッサン 個人蔵

参考 東の墓の主複顔模型

ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

参考 西の墓の主複顔模型

ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館

参考 鉱物 6種

国立科学博物館

参考 金の純度を示すプレート

ペルー文化庁・ペルー国立シカン博物館



160. 装飾付き木製輿の背部

※資料写真はすべて 撮影：義井 豊

## 企画展

### 「新たな国民のたから」

—文化庁購入文化財展—

会 期 平成22年9月10日(金)～10月17日(日)  
開催日数 33日間  
入館者数 17,190人 (一日平均521人)  
観 覧 料 一般・大学生400円／高校200円／小・中  
学生100円 (30名以上の団体は各2割引)  
主 催 文化庁、仙台市博物館  
共 催 NHK仙台放送局、河北新報社  
後 援 朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、  
読売新聞東北総局、産経新聞社東北総  
局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビ  
ング新聞社、TBC東北放送、仙台放送、  
ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date  
fm、ラジオ3 FM76.2

文化庁は、国宝・重要文化財の指定をはじめ、文化財の保存と活用に関する様々な事業を行っている。その中に、貴重な「国民のたから」である文化財の散逸や海外流出を防ぐための文化財購入がある。この事業によって購入された多くの文化財は、国立博物館や各地の博物館・美術館が開催する展覧会に出品され、今日まで積極的な保存・活用が図られてきている。

本展では、文化庁との共催によって、日本文化のすばらしさや文化財を守る意義を感じてもらうため、近年国が購入した文化財の優品37件87点を紹介した。東北・北海道地域では初開催であった。

## 展示構成

1. 彫刻の優
2. 掘り出された心
3. 書の華
4. 工芸の粋
5. 描かれた美
6. 保存と公開 (絵画修復に関するパネル展示)

## 印刷物

ポスター B2判 1,500枚／B3判 500枚  
チラシ A4判 45,000枚  
リーフレット A4判 15ページ

## 関連行事

- (1) 子どもギャラリートーク「国民のたからってなあに？」  
10月12日(火) 13:00～13:30  
※秋休み開館日  
企画展示室 参加43人
- (2) 親と子の博物館ミニコンサート  
10月12日(火) 14:00～15:00  
※秋休み開館日  
演奏：チェロカルテット  
向井佳絵子(チェロ奏者)  
藤森 亮一(NHK交響楽団)  
村井 将(NHK交響楽団)  
山内 俊輔(NHK交響楽団)  
博物館エントランスホール 参加265人
- (3) ミュージアムセミナー  
9月11日(土) 参加20名
- (4) 友の会広報セミナー  
9月13日(月) 参加155人
- (5) プレイミュージアムイベント「和綴じに挑戦！」



展示風景

## 展示資料目録

※●は国宝 ○は重要文化財 ○は重要美術品

### 彫刻の優

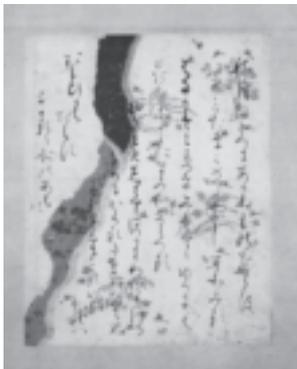
- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1. ○木造文殊菩薩騎獅像 1 軀  | 平安・11C   |
| 2. ○木造阿弥陀如来坐像 1 軀  | 平安・1147年 |
| 3. 木造雲中供養菩薩像 1 軀   | 平安・12C   |
| 4. ○木造不動明王立像 1 軀   | 平安・11C   |
| 5. ○木造泰澄及二行者坐像 3 軀 | 室町・1492年 |



1. 文殊菩薩騎獅像

### 掘り出された心

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 6. ○筑前国筑紫郡宝満山経塚出土品 一括 | 平安・12C |
| 7. ○山城国花背別所経塚群出土品 一括  | 平安・12C |



8. 伊勢集断簡 (石山切)  
(秋月ひとへに)

### 書の華

- |                            |     |        |
|----------------------------|-----|--------|
| 8. ○紙本墨書伊勢集断簡(石山切)(秋月ひとへに) | 1 幅 | 平安・12C |
| 9. 紺紙金字大智度論卷第十一(神護寺経)      | 1 卷 | 平安・12C |
| 10. ○後撰和歌集上卷(片仮名本)         | 3 帖 | 鎌倉・13C |
| 11. ○伏見天皇宸翰御詠草 百首(広沢切)     | 1 卷 | 鎌倉・13C |
| 12. 世界全図                   | 1 鋪 | 清代・17C |

### 工芸の粹

- |                  |     |         |
|------------------|-----|---------|
| 13. ●太刀 銘久国      | 1 口 | 鎌倉・13C  |
| 14. ○色々威胴丸       | 1 領 | 室町・15C  |
| 15. ○緋威五十二間四方白星兜 | 1 頭 | 南北朝・14C |

- |                     |           |              |
|---------------------|-----------|--------------|
| 16. ○根来塗菜桶          | 1 口       | 鎌倉・1307年     |
| 17. 花鳥蒔絵小箆筥         | 1 基       | 桃山・16C末~17C初 |
| 18. 秋草桐紋蒔絵棚         | 1 基       | 桃山・17C       |
| 19. 叢梨地牡丹唐草向鶴紋散蒔絵調度 | 36種のうち23種 | 江戸・18C       |
| 20. 蝶蜻蛉蒔絵螺鈿料紙箱及硯箱   | 1 具       | 江戸・18C       |
| 21. 灰釉長頸瓶           | 1 口       | 飛鳥・7C        |
| 22. ○珠洲草樹文壺         | 1 口       | 鎌倉・13C       |
| 23. 鼠志野草文額皿         | 1 枚       | 桃山・16C末~17C初 |
| 24. 耳付花生            | 1 口       | 桃山・17C       |
| 25. 織部松文四方平皿        | 1 枚       | 桃山・17C       |
| 26. 錆絵雪笹文手鉢 仁阿弥道八作  | 1 口       | 江戸・19C       |
| 27. ○蘆屋浜松図真形釜       | 1 口       | 室町・15C       |
| 28. ○色絵若松図茶壺 仁清作    | 1 口       | 江戸・17C       |
| 29. 能装束類            | 6 領       | 江戸・17~19C    |

### 描かれた美

- |                                  |          |          |
|----------------------------------|----------|----------|
| 30. ○絹本着色孔雀明王像                   | 1 幅      | 平安・12C   |
| 31. 紙本着色韃靼人狩猟図 六曲屏風              | 6 曲 1 双  | 室町・16C   |
| 32. 紙本墨画四季山水図 六曲屏風 雪村周継筆         | 6 曲 1 双  | 室町・16C   |
| 33. ○紙本着色歓喜天靈驗記(伝天神縁起)           | 2 卷のうち1卷 | 鎌倉・13C   |
| 34. ○紙本墨画江山蕭寺図 王時敏筆              | 1 卷      | 明代・1635年 |
| 35. ○紙本着色西行法師行状絵詞                | 6 卷のうち2卷 | 江戸・17C   |
| 36. ○絹本着色四季山水図(寺村家伝来与謝蕪村関係資料のうち) | 4 幅      | 江戸・1772年 |
| 37. ○紙本着色群仙図 六曲屏風 曾我蕭白筆          | 6 曲 1 双  | 江戸・1764年 |



37. 群仙図 曾我蕭白筆

## 企画展

# 「仙台人物誌

～江戸時代のあんな人、こんな人～」

会 期 平成22年10月26日(金)～12月19日(日)  
開催日数 46日間  
入館者数 14,941人 (一日平均325人)  
観 覧 料 常設展観覧料金  
主 催 仙台市博物館  
共 催 河北新報社  
後 援 NHK仙台放送局、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Datefm、ラジオ3

仙台藩の歴史は、全国的な知名度を誇る伊達政宗にはじまる。しかし、仙台の歴史を作ってきたのは、それぞれの時代を生きた人々である。この展覧会では、藩主を支えた家臣や町人、人材育成に励む学者やそのライバルたち、幅広い交友関係を見せる文化人など、江戸時代の政治・学問・文化などの各界で活躍した人物をはじめ、今まで脚光を浴びる機会の少なかった人物にも注目し、総勢41名の人物の軌跡を、自筆書状や書画類、著作物、肖像画など123件の資料を通して紹介した。

博物館の収蔵資料の多彩さや、仙台藩主以外にも活躍した多くの人々の存在を知ることができたと、市民の方からは好評であった。



展示風景

## 展示構成

はじめに 仙台のまちづくり  
第1章 仙台藩を支える  
第2章 学び、ひとを育てる  
第3章 文化でつながる  
番外編 のぞいてみよう！仙台っこの暮らし  
第4章 幕末を駆ける

## 印刷物

ポスター B3版 1,000枚  
チラシ A4版 40,000枚  
リーフレット A4版8頁 10,000部  
改訂版 3,000部

## 関連行事

- (1) しろ・まち講座3  
11月20日(土) 13:30～15:00 博物館ホール  
参加94人  
展示解説「仙台にいたあんな人、こんな人」  
講師：水野沙織(当館学芸員)
- (2) ミュージウムセミナー  
11月6日(土) 参加13人
- (3) 市民センター・市民団体等への展示解説  
11件435人



ポスターB3

## 展示資料目録

※□は宮城県指定文化財、◇は仙台市指定文化財

※伊文=伊達家寄贈文化財、C=コレクション

### はじめに

1. 田町紙専売願書 寛永18年8月26日 1綴 伊文
2. 伊達政宗黒印状 小田原天神別当宛 (慶長6年)9月7日  
1通 伊文
3. 大崎八幡来由記 松原探水筆 享保元年 1巻  
大崎八幡宮蔵
4. ◇奥州仙台城絵図 正保2年 1鋪 (財)斎藤報恩会蔵

## 第1章 仙台藩を支える

### ～藩主とともにあり～

#### 茂庭綱元

5. 伊達政宗書状 茂庭綱元宛 年未詳7月5日 1通 館蔵
6. 伊達政宗書状 茂庭綱元宛 年未詳10月1日 1幅  
三原良吉C
7. 松山城図 江戸 1鋪 伊文

#### 古内重広

8. 奉行衆評定人起請文写 (寛永13年8月26日) 1通 伊文
9. 伊達忠宗書状 古沢久巴宛 年未詳3月6日 1巻 伊文
10. 古内重広書状 相原助左衛門宛 年未詳9月13日 1通  
伊文

#### 観心院

11. ◇観心院肖像 土井利徳筆 江戸後期 1幅 伊文
12. 御奥方格式等 江戸中期 8冊 伊文
13. 東藩史稿 四巻之十 作並清亮編 大正4年12月刊 1冊  
伊文
14. 伊達重村・重村正室近衛氏和歌 江戸中期 1幅 伊文

#### 中村景貞

15. ◇中村景貞乗馬図絵馬 文化5年 1点  
落合観音堂大善院蔵
16. 六代治家記録 紹山公十五 国分平編 明治7年 1冊  
伊文

#### 堀田正敦

17. 堀田正敦書状 伊達周宗宛 年未詳12月22日 1通 伊文
18. □禽譜(山禽) 堀田正敦編 寛政～文政年間 1帖  
宮城県図書館蔵

### ～縁の下で支える～

#### 平塚初右衛門

19. 平塚初右衛門像 (江戸後期) 1体 館蔵
20. 御修履帳(堂形) 江戸中期 1冊  
東北大学大学院工学研究科蔵

#### 五代目 千田理兵衛

21. 唯一神道御木作・御新始・御新立祭祀秘伝  
享保17年11月22日 1巻 千田家資料
22. 御大工棟梁千田理兵衛知行加増につき書付 享保21年1月  
1通 千田家資料

#### 三浦乾也

23. 三浦乾也写真(印刷) (明治) 1面 新井田C
24. 佐伯彦三郎造船関係蔵書 江戸後期 4冊 館蔵
25. 開成丸調練帰帆図 三浦乾也画 安政5年 1幅 個人蔵

#### 佐藤助右衛門

26. 佐藤恒太郎季恒先祖勤功書出 慶応元年11月 1綴 三原良吉C
27. 国分大倉村難洪御百姓共江松皮餅被下置通帳 天保7年  
1綴 館蔵
28. 仙台祭渡物図 江戸後期 1枚 三原良吉C

#### 小倉三五郎

29. 小倉三五郎肖像 明治 1幅 個人蔵
30. 小倉三五郎関係文書 江戸末期～明治初期 1幅 個人蔵



15. 中村景貞乗馬図絵馬

## 第2章 学び、ひとを育てる

### ～仙台藩の学問の基盤をつくる～

#### 遊佐木斎

31. 未発之愛説 遊佐木斎筆 延宝7年 1冊 中村C
32. 山崎闇斎肖像 大槻平泉賛 天保8年 1幅 伊文
33. 遊佐木斎書「鹿島二首」 年未詳5月22日 1幅 菊田定郷C

#### 田辺希賢

34. ◇御四代伊達治家記録 田辺希賢撰 元禄16年 2冊 伊文
35. 田辺希賢治家記録編さん伺書 (伊達綱村宛)  
(元禄15年)閏8月 1通 伊文
36. 田辺希賢意見書 伊達吉村宛 (享保3年)11月27日 1通  
伊文

#### 佐久間洞巖

37. 奥羽観跡聞老誌 佐久間洞巖著 享保4年 2冊 個人蔵
38. 新井白石書翰 佐久間洞巖宛 (享保5年)11月13日 1巻  
伊文

#### 墨梅図 佐久間洞巖筆 享保10年 1幅 伊澤家C

### ～仙台藩の学問所に思いを込めて～

#### 芦東山

40. 仲春東遷(写) 天保14年5月3日 1冊 中村C
41. 芦東山書「先天為心祖」 江戸中期 1幅 個人蔵
42. 高橋与右衛門起請文 宝暦7年7月21日 1通 伊文

#### 大槻平泉

43. 大槻平泉肖像 東東来原画 高橋松亭模写 近代 1幅  
佐藤暉雄氏寄贈

44. 養賢堂全図 江戸後期 1幅 館蔵
45. 大槻平泉詩稿 大槻平泉筆 江戸後期 1冊 中村C
- 桜田欽斎**
46. 結社誓辞碑拓本 桜田欽斎撰 江戸後期 1幅 伊文
47. 理気鄙言 桜田欽斎著 文化元年序 1冊 中村C
- 斎藤竹堂**
48. 銅版世界図 斎藤竹堂識 嘉永3年 1巻 館蔵
49. 村居三十律 斎藤竹堂著・首藤杏邨校 明治14年刊 1冊 尚文館C
50. 斎藤竹堂書「春風吹草満池塘」 江戸後期 1幅 館蔵
- ～医学の発展を信じて～
- 大槻玄沢**
51. 大槻玄沢肖像 小田百合原画 高橋松亭模写 近代 1幅 佐藤暉雄氏寄贈
52. 大槻玄沢口上書 年未詳5月 1幅 伊文
53. □生計纂要(厚生新編) ショメール編・大槻玄沢等訳 江戸後期 6冊 宮城県図書館蔵
54. 瘍医新書 大槻玄沢訳 杉田玄白起業 文政8年刊 2冊 館蔵
- 佐々木中沢**
55. 存真図腋 佐々木中沢著 畠山仙江画 文政5年 1冊 山形徹一氏寄贈
56. 民間備荒録 建部清庵著 明和8年 2冊 館蔵
- 大槻俊斎**
57. 大槻俊斎書状 大槻龍之進宛 弘化3年5月朔日 1通 大槻祐一氏寄贈
58. 猫図 高野長英筆 江戸後期 1幅 大久保C
- 青柳文蔵**
59. 青柳文庫記碑拓本 松崎慊堂撰 天保2年8月1日 1幅 伊文
60. 青柳館文庫総目 年月日未詳 1冊 尚文館C
61. 珍貨錢彙 (青柳文蔵収集) 文政6・10年 2箱 伊文
62. 士民青柳館蔵書借覧ノ図『修身図鑑下』 三好清篤著 明治 1綴 (財)斎藤報恩会蔵
- 第3章 文化でつながる**
- ～仙台城下の文化人たち～
- 大淀三千風**
63. 俳人百家撰 緑亭川柳編・歌川国輝画 嘉永8年 1冊 尚文館C
64. 松島眺望集 上・下巻 大淀三千風編 天和2年 2冊 宮城県図書館蔵
- 南山古梁**
65. 南山外集 南山古梁著 天保7年 尚文館C
66. 南山外集刻費 諸家入銀収票日記 天保6年 1冊 尚文館C
67. 南山古梁書屏風 南山古梁筆 江戸後期 6曲1隻 石原C
68. 優游一奇 根本堂南編 寛政10年 1冊 館蔵
69. 中井文寿仙台書画会画巻 南山ほか筆 寛政10年 1巻 館蔵

- 松窓乙二**
70. 時雨の句 松窓乙二筆・浴々画 江戸後期 1幅 杉村豊太郎氏寄贈
71. 松窓句集 松窓乙二著 文政6年 1冊 尚文館C
72. 釣奇一覽 千柳亭序 安政3年 1冊 阿部次郎C
- 遠藤日人**
73. 宿場の図 遠藤日人筆 文政11年 1幅 館蔵
74. 蛙相撲図 遠藤日人筆 天保4年 1幅 館蔵
- 大場雄淵**
75. たまくしげ 仙台の部 大場雄淵著 文化3年 1冊 藤塚家資料
76. 奥州名所図会 巻之一 大場雄淵筆 江戸後期 2冊 (財)斎藤報恩会蔵
- 横田禾月**
77. 俳諧三十六句仙 足了庵禾月尼 嘉永6年 1冊 阿部次郎C
78. 横田禾月書状 小野宛 年未詳3月10日 1通 小野家資料
- 只野真葛**
79. 只野真葛書状 只野伊賀宛 (寛政9年ころ) 1通 個人蔵
80. かほるはちす 只野真葛筆 (寛政10年ころ) 1冊 個人蔵
81. 只野真葛愛用の鏡 (江戸) 2点 個人蔵
- 林子平**
82. 林子平肖像 牧互秀筆 近代 1幅 愛宕中学校寄贈
83. 蝦夷錦の袖口 (江戸) 1点 藤塚家資料
84. 海国兵談 林子平著 寛政3年 1冊 館蔵
85. 林子平書状 藤塚式部宛 (寛政4年)6月1日 1通 中村C
- 藤塚式部**
86. 報賽歌 林子平筆 (寛政3年) 1幅 藤塚家資料
87. 藤塚家家譜 藤塚式部筆 安永4年10月 1冊 藤塚家資料
88. 名山蔵書目録 藤塚知能(東卿)編 享和2年 1冊 宮城県図書館蔵
- ～活躍の場は江戸～
- 二代目 谷風梶之助**
89. 谷風小野川立ち合いの図 勝川春章画 天明年間 1枚 館蔵
90. 寛政六年十一月相撲番付 寛政6年11月 1枚 三原良吉C
91. 片倉代々記 村典二 江戸 1冊 片倉家資料
92. 搔巻 谷風梶之助使用 江戸後期 1領 個人蔵
- 忠岡三千子**
93. ◇長松院肖像 忠岡三千子筆 江戸中期 1幅 伊文
94. 衣通姫図 忠岡三千子筆 江戸中期 2幅 館蔵
- 番外編 のぞいてみよう!仙台っこのくらし**
- 濱田景長**
95. なみだのたね 濱田景長筆 大正4年 1冊 個人蔵
96. 濱田家年中行事 文久2年 1冊 個人蔵
97. 濱田景長写真 (明治3年) 1枚 個人蔵

## 佐吉

98. 参詣記 紙店手代佐吉筆 文政3・4年 1冊  
(財)斎藤報恩会蔵



98. 参詣記(部分)

## 第4章 幕末を駆ける

### ～信念をつらぬく～

#### 坂英力

99. 坂英力書状 慶応3年12月16日 1通 伊文  
100. 坂英力書状 馬場昇・伊藤文左衛門宛 (明治元年)11月5日  
1幅 大久保C  
101. 明治戊辰江戸獄囚人書 和歌「囚中述懐三首」 坂英力筆  
明治2年 1巻 大久保C

#### 遠藤文七郎

102. 孝明天皇内勅書写 (文久2年)12月 1通 伊文  
103. 伊達慶邦日記 (文久3年)3月3日～19日 1冊 伊文  
104. 遠藤文七郎戦後処理覚書 (明治元年)9月 1通 伊文

### ～戦う知識人～

#### 玉蟲左太夫

105. ◇玉蟲左太夫肖像 庄子勇筆 大正 1面 玉蟲誼氏寄贈  
106. ◇航米日録 玉蟲左太夫筆 万延元年 1冊 玉蟲誼氏寄贈  
107. 玉蟲左太夫意見書 (伊達慶邦宛) (元治元年)9月27日  
1通 伊文  
108. ◇玉蟲左太夫書状 船越作左衛門宛 (明治元年)11月4日  
1通 玉蟲誼氏寄贈

#### 大槻磐溪

109. 竹函 大槻磐溪賛 文久3年 1幅 佐藤暉雄寄贈  
110. ロシア国領事あて書状 起草：大槻磐溪 慶応4年5月  
1通 中村C  
111. 磐翁獄中次第書 明治4年4月29日 1通 大槻家資料

### ～手足となって働く～

#### 大童信太夫

112. 大童信太夫写真(印刷) 明治 1点  
小関家・新井奥遼関係資料  
113. 大童信太夫人物履歴 明治 1通 個人蔵  
114. 富田鉄之助書状 黄海大兄(大童信太夫)宛  
慶応4年1月3日 1通 個人蔵  
115. 福沢諭吉書状(計算書) 大童信太夫宛  
(慶応4年)3月13日 1通 個人蔵

## 大竹徳治

116. 慶応四年分兵器御入料等請払調 大竹徳治筆  
明治3年6月 1通 個人蔵  
117. 白河口出張調達金 大竹徳治宛 慶応4年7月 1通  
個人蔵  
118. 額兵隊兵糧方人数書付 大竹徳治宛 年未詳9月16日  
1通 個人蔵  
119. 二口山道普請絵図面 明治初期 1鋪 個人蔵  
**松倉恂**  
120. 松倉恂写真(印刷) 原資料明治 1枚 個人蔵  
121. 松倉恂履歴書 明治9年 1通 個人蔵  
122. 松倉恂書状 但木土佐・坂英力宛 (慶応4年)5月28日  
1通 個人蔵  
123. 仙台区長辞令 松倉恂宛 明治11年10月22日 1通  
個人蔵



リーフレット(部分)

## 特別展

# 「ポンペイ展」

～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡～

- 会 期 平成23年2月10日(金)～6月5日(日)  
※東日本大震災の影響により  
3月12日(土)～4月28日(木)まで休館
- 開催日数 60日間
- 入館者数 42,662人 (一日平均711人)
- 観 覧 料 一般・大学生1,200円(前売1,000円) /  
高校800円(前売600円) / 小・中学生500  
円(10名以上の団体各100円引、リピー  
ター割引各200円引)
- 主 催 仙台市博物館、ミヤギテレビ、読売新聞  
社、ナポリ・ポンペイ考古学監督局
- 後 援 イタリア大使館、イタリア文化会館、宮  
城県、宮城県教育委員会、宮城県文化振  
興財団、仙台市市民文化事業団、仙台日  
伊協会、仙台商工会議所、仙台観光コン  
ベンション協会、仙台国際交流協会、テ  
レビ岩手、福島中央テレビ、TBC東北放  
送、仙台放送、KHB東日本放送、NHK仙  
台放送局、Date fm、ラジオ3 FM76.2、  
河北新報社、毎日新聞仙台支局、産経新  
聞社東北総局、山形新聞・山形放送、福  
島民友新聞社、仙台リビング新聞社
- 協 力 日本航空、日本貨物航空、日本通運、日  
本興亜損保
- 協 賛 カネタ・ツーワン
- 企画協力 アール・プランニング

西暦79年8月24日、イタリア南部にあるヴェスビオ火山の大噴火により埋没したポンペイは、当時の様子をそのまま残して埋没したことによって「奇跡の街」となり、世界遺産に認定された。

本展では、噴火による悲劇が強調されてきた従来の展覧会とは違い、当時の人々の高度な生活を生き生きと再生するため、ポンペイの発掘物において世界一のコレクションを誇るナポリ国立考古学博物館の全面的な協力のもと、彫像やフレスコ壁画、生活用具などを中心に、最新のテクノロジーとCG映像も駆使しながら、多くの日本初公開品を含む約250点の資料を紹介した。

## 展示構成

### プロローグ

1. ポンペイ人の肖像
2. 信仰
3. 娯楽
4. 装身具
5. 家々を飾る壁画
6. 祭壇の神々
7. 家具調度
8. 生産活動
9. 饗宴の場
10. 憩いの庭園



ポスターB 2

## 印刷物

- ポスター B 2判 2,000枚 / B 3判 2,000枚  
チラシ A 4判 130,000枚  
(うち70,000枚は割引券付き)
- シオリ 250,000枚
- 図録 A 4判 256ページ

## 関連行事

- (1) 記念講演会
- ① 3月5日(土) 13:30～15:00  
博物館ホール 参加190人  
演題:「ローマ史からみたポンペイ遺跡」  
講師:坂井聰氏(同志社大学講師)
  - ② 3月19日(土) 13:30～15:00  
演題:「ポンペイの産業と交易」  
講師:浅香正氏(同志社大学名誉教授)  
※震災、及び講師の体調不良により中止

- (2) テルマエ・ロマエ・ウィークエンド  
4月8日(金)～24(日)  
※震災の影響により中止
- (3) 記念コンサート  
4月9日(土) 演奏者：溝口肇氏  
※震災の影響により中止
- (4) 関連講演会  
4月16日(土) 講師：文化財課職員  
※震災の影響により中止
- (5) 友の会広報セミナー  
2月14日(月) 13:30～15:00 参加171人
- (6) ミュージアムセミナー 参加112人
  - ① 2月19日(土) 参加96人
  - ② 2月23日(水) 参加16人



展示風景

## 展示資料目録

### プロローグ

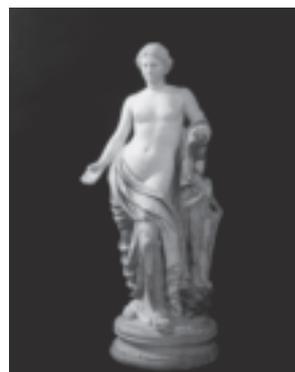
- 1. 建物のある風景 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 2. 川辺の風景 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 3. 海辺の風景 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 4. 噴火犠牲者の型取り ポンペイ遺跡フレスコ修復所収蔵庫  
※2/10-3/11のみ展示
- 5. 輪形足枷 後1C半ば ポンペイ遺跡考古遺物収蔵庫
- 6. 指輪 後1C半ば ポンペイ遺跡考古遺物収蔵庫
- 7. バックル 後1C半ば ポンペイ遺跡考古遺物収蔵庫
- 8. 腕輪 後1C半ば ポンペイ遺跡考古遺物収蔵庫
- 9. 奴隷の足枷 後1C ナポリ国立考古学博物館

### 1. ポンペイ人の肖像

- 10. マルクス・ノニウス・バルプスの彫像 前27-後14年  
ナポリ国立考古学博物館
- 11. 伝マルケッルスの肖像 後1C ナポリ国立考古学博物館
- 12. 女性像 後1C ナポリ国立考古学博物館
- 13. 行政官の像 後41-54年 ナポリ国立考古学博物館
- 14. 女性肖像(小アグリッピーナ?) 後1C半ば  
ナポリ国立考古学博物館
- 15. 伝ルキウス・カエキリウス・ユクンドゥスの肖像付ヘルマ柱  
前1C後半-後1C第1四半期 ナポリ国立考古学博物館
- 16. 蝸引き書字板 「後55年1月22日」の記載  
ナポリ国立考古学博物館

### 2. 信仰

- 17. ウェヌス像 前1C ナポリ国立考古学博物館
- 18. ポセイドン像 後1C ナポリ国立考古学博物館
- 19. リラ奏者のアポロ 前1C-後1C  
ナポリ国立考古学博物館
- 20. ヘルクレス小像 前1C ナポリ国立考古学博物館
- 21. アキレスとキローン 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 22. 玉座に座るディオニュソス 後1C半ば  
ナポリ国立考古学博物館
- 23. マルスとウェヌス 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 24. 捧げ物をする男女 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館
- 25. 捧げ物をする男女 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館



17. ウェヌス像

### 3. 娯楽

26. 剣闘士の兜 後1C第3四半期 ナポリ国立考古学博物館  
27. ボクシング用グローブをつけた前腕 後1C ナポリ国立考古学博物館  
28. 脛当 後1C ナポリ国立考古学博物館  
29. 脛当 後1C ナポリ国立考古学博物館  
30. レスリング 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
31. 短剣 後1C ナポリ国立考古学博物館  
32. 短剣 後1C ナポリ国立考古学博物館  
33. 剣闘士の小像 後2C ナポリ国立考古学博物館  
34. 剣闘士の小像 後1C ナポリ国立考古学博物館  
35. 剣闘士の小像 後1C ナポリ国立考古学博物館  
36. 剣闘士の落書き 後1C ナポリ国立考古学博物館  
37. 悲劇の仮面 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
38. 仮面 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
39. 遊技用チップ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
40. 魚形遊技用チップ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
41. アーモンド形遊技用チップ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
42. 鶏形遊技用チップ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
43. 垢すりヘラ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
44. 運動競技者のためのボディケアセット 後1C ナポリ国立考古学博物館  
45. コルヌス(ホルン) 後1C ナポリ国立考古学博物館  
46. ティビア(豎笛) 後1C ナポリ国立考古学博物館

### 4. 装身具

47. 首飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
48. 首飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
49. 腕輪 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
50. 蛇形腕輪 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
51. 耳飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
52. 耳飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
53. 耳飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
54. 耳飾り 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
55. 印章付指輪 前2C-前1C ナポリ国立考古学博物館  
56. 指輪 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
57. 指輪 後1C ナポリ国立考古学博物館  
58. 指輪 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
59. 宝石箱 前2C末 アテッラ地域考古学博物館  
60. 宝石箱 前2C ナポリ国立考古学博物館  
61. 鳩形の香油入れ 後1C ナポリ国立考古学博物館  
62. 小壺 後1C ナポリ国立考古学博物館  
63. 蓋に鎖のついたアリュバロス(香油壺) 後1C ナポリ国立考古学博物館  
64. 入浴する女性像のある手桶 後3C ナポリ国立考古学博物館  
65. 彩色画のある櫛 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
66. 髪を整えるウェヌス 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館

### 5. 家々を飾る壁画

67. 三脚を飾るクピドたち 後1C後半 エルコラーノ遺跡考古遺物収蔵庫  
68. デイオニュソスとアリアドネ 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
69. スキロス島のアキレス 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
70. タウリスのイピゲネイア 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
71. レダ 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
72. 戦利品を持ち天翔ける女性像 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
73. コルヌコピアを持つ女性像 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
74. 踊るマエナス 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
75. 横たわる人物像 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
76. 少女の肖像 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
77. 屋外での朗読 後1C前半 ナポリ国立考古学博物館  
78. 画面を仕切る装飾 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
79. 垂れ幕のあるアエディクラ 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館  
80. 花綱 後1C半ば ナポリ国立考古学博物館

### 6. 祭壇の神々

81. ウェヌス小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
82. ヘルクレス小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
83. メルクリウス小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
84. ミネルヴァ小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
85. ユピテル小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
86. ラル小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
87. ラル小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
88. ゲニウス小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
89. イシス=フォルトゥーナ小像 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館

### 7. 家具調度

90. ボスコレアーレ、ピサネッラ荘の高温浴室(部分) 後1C後半 ナポリ国立考古学博物館  
91. イルカのモザイク 後1C ボスコレアーレ考古陳列館  
92. 食事用臥台 後1C ナポリ国立考古学博物館  
93. 両面にエロティックな浮彫のある円盤 前2C末 アテッラ地域考古学博物館  
94. ヘルマ柱形装飾 後1C ナポリ国立考古学博物館  
95. 金庫 前1C-後1C ナポリ国立考古学博物館  
96. 飲料加熱器 後1C ナポリ国立考古学博物館  
97. 飲料加熱器(「サモワール」) 前2C ナポリ国立考古学博物館  
98. 脚置き 後1C ナポリ国立考古学博物館  
99. 折りたたみ式三脚 後1C ナポリ国立考古学博物館  
100. 3本脚の小卓 後1C ナポリ国立考古学博物館

101. 伸縮式燭台 前1 C末 ナポリ国立考古学博物館  
 102. 伸縮式燭台 前1 C末 ナポリ国立考古学博物館  
 103. 三灯式樹木形燭台 前27-後14年  
 ナポリ国立考古学博物館  
 104. 吊り下げ式ランプ 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 105. 飾り鋏 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 106. 飾り鋏 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 107. 獣像台座 後10-20年 ナポリ国立考古学博物館



91. イルカのモザイク

## 8. 生産活動

108. 子豚の形をした焼型 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 109. 菓子用焼型 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 110. 方形焼型 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 111. 盆 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 112. ろうと 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 113. ひしゃく 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 114. フライパン 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 115. 深鍋 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 116. 竿秤 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 117. ヤギ形おもり 後1 C後半 ナポリ国立考古学博物館  
 118. 片把手付方形瓶 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 119. 片把手付方形瓶 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 120. 片把手付方形瓶 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 121. 小型ナイフ 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 122. 鍋 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 123. 鉢 後1 C後半 ナポリ国立考古学博物館  
 124. ヤマネ銅育壺 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 125. 食卓用碗 後1 C後半 ナポリ国立考古学博物館  
 126. 人面のある両把手付小杯 前1 C-後1 C  
 ナポリ国立考古学博物館  
 127. 小アンフォラ 後1 C後半 ナポリ国立考古学博物館  
 128. ガルム用大壺 後1 C後半 ナポリ国立考古学博物館  
 129. ガルム用の壺が描かれたモザイク床の断片  
 後1 C第2四半期 ポンベイ遺跡考古遺物収蔵庫  
 130. ガルム用の壺が描かれたモザイク床の断片  
 後1 C第2四半期 ポンベイ遺跡考古遺物収蔵庫  
 131. くま手 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 132. 金槌 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 133. 斧 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 134. 鋏 後1 C ナポリ国立考古学博物館

135. 大鎌 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 136. 鉗子 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 137. 吸い球 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 138. 医療器具と円筒形容器 後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 139. 魚のあるヴィネッタ 後1 C半ば  
 ナポリ国立考古学博物館  
 140. 果物と野禽のある静物 後1 C半ば  
 ナポリ国立考古学博物館  
 141. パン 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 142. イチジクのある静物 後1 C半ば  
 ナポリ国立考古学博物館  
 143. 魚介のある静物 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 144. 魚介のある静物 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 145. 果物のある静物 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 146. 働くクビドたち 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 147. 遊ぶクビドたち 後1 C半ば ナポリ国立考古学博物館  
 148. 葡萄を収穫するクビドたち 後1 C半ば  
 ナポリ国立考古学博物館

## 9. 饗宴の場

149. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 150. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 151. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 152. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 153. キツタと葡萄の装飾のあるモディオルス 前1 C-後1 C  
 ナポリ国立考古学博物館  
 154. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 155. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 156. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 157. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 158. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 159. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 160. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 161. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 162. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 163. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 164. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 165. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 166. 皿 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 167. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 168. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 169. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 170. 椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 171. 小椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 172. 小椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 173. 小椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 174. 小椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 175. 小椀 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 176. 小杯 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館  
 177. 小杯 前1 C-後1 C ナポリ国立考古学博物館

178.	小杯 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	221.	リブ状装飾のある椀 後1C	ナポリ国立考古学博物館
179.	小杯 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	222.	レリーフ装飾のあるグラス 後1C	
180.	小椀 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
181.	小椀 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	223.	片把手付グラス 後1C	ナポリ国立考古学博物館
182.	パテラ 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	224.	飲料用の角形杯 後1C	ナポリ国立考古学博物館
183.	パテラ 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	225.	レリーフ装飾のある水差し 後1C	
184.	獣に乗るクピドたちのいるカンタロス				ナポリ国立考古学博物館
	前1C半ば-後1C	ナポリ国立考古学博物館	226.	香油壺 後1C	ナポリ国立考古学博物館
185.	獣に乗るクピドたちのいるカンタロス		227.	マーブル模様のあるガラス皿 前1C-後1C	
	前1C半ば-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
186.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	228.	クピドたちの宴 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
187.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	229.	宴会の情景 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
188.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	230.	宴会の情景 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
189.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	231.	宴会の情景 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
190.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	232.	宴会の情景 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
191.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			
192.	器台 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	<b>10. 憩いの庭園</b>		
193.	器台 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	233.	ディオニュソスと子供のサテュロス 前1C-後1C	
194.	器台 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
195.	器台 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	234.	噴水彫刻：ガチョウを抱く童子 後1C	
196.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
197.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	235.	ラッパを持つ童子 後1C	ナポリ国立考古学博物館
198.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	236.	ヒョウを従えたサテュロス 後1C-2C	
199.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
200.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	237.	果物を持つファウヌス 前1C	ナポリ国立考古学博物館
201.	小鉢 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	238.	噴水彫刻：葡萄酒の革袋を持つサテュロス 後1C	
202.	水差し 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
203.	小さなしゃくし 前1C-後1C		239.	噴水彫刻：童子とイルカ 前1C	ナポリ国立考古学博物館
		ナポリ国立考古学博物館	240.	噴水彫刻：果物を持つ童子 後69年以降	
204.	鏡 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
205.	スプーン 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	241.	ゴブレット形クラテル 前1C-後1C	
206.	葡萄の装飾のある杯 前1C末	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
207.	貝殻形の椀 後1C	ナポリ国立考古学博物館	242.	ゴブレット形クラテル 前1C-後1C	
208.	手桶 前1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
209.	菓子売りの小像 前1C	ナポリ国立考古学博物館	243.	ディオニュソス神話の表された庭園用クラテル 前1C	
210.	パンを盛る盆 後1C	ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
211.	エロティックな情景のあるたらい 後1C		244.	ディオニュソス的情景の表されたクラテル 前1C	
		ナポリ国立考古学博物館			ナポリ国立考古学博物館
212.	カメオガラスのパテラ 後1C	ナポリ国立考古学博物館	245.	装飾付台座のある水盤 後1C	ナポリ国立考古学博物館
213.	円形注口を持つオイノコエ 後1C		246.	噴水用水盤 後1C	ナポリ国立考古学博物館
		ナポリ国立考古学博物館	247.	水盤 後1C	ナポリ国立考古学博物館
214.	オイノコエ 後1C	ナポリ国立考古学博物館	248.	神託を伺うアキレスの表された円形浮彫 後1C後半	
215.	沈線のある椀 後1C	ナポリ国立考古学博物館			エルコラーノ遺跡考古遺物収蔵庫
216.	杯 前1C-後1C	ナポリ国立考古学博物館	249.	囲いのある庭園 後1C前半	ナポリ国立考古学博物館
217.	レリーフ装飾のあるグラス 後1C後半		250.	庭園 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
		ナポリ国立考古学博物館	251.	柵の上の鳥 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
218.	レリーフ装飾のあるグラス 後1C		252.	鳥 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
		ナポリ国立考古学博物館	253.	鳥 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
219.	くぼみのあるグラス 後1C	ナポリ国立考古学博物館	254.	鳥 後1C半ば	ナポリ国立考古学博物館
220.	リブ状装飾のある椀 後1C	ナポリ国立考古学博物館			

## 企画展

東日本大震災復興祈念・慶長遣欧使節関係資料

ユネスコ記憶遺産推薦記念

## 「館蔵名品百選

－開館50年 コレクションの粋－」

会 期 平成23年7月23日(土)～10月16日(日)

前期 7月23日(土)～9月4日(日)

後期 9月6日(火)～10月16日(日)

開催日数 76日間

観覧者数 27,145人(一日平均357人)

観 覧 料 常設展観覧料金(一般・大学生400円, 高校生200円, 小・中学生100円)  
(30名以上の団体は各2割引)

会 場 テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ、企画展示室、コレクション展示室Ⅱ

主 催 仙台市博物館

後 援 NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date fm、ラジオ3 FM76.2、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社

仙台市博物館は昭和36年(1961)の開館から平成23年で50周年を迎え、その間の多くの市民の方からの寄贈や、購入によって、歴史・工芸・絵画など膨大な資料を所蔵するようになった。

この展覧会は、東日本大震災で被災された仙台をはじめとする東北地方の復興を祈念するとともに、博物館を支えていただいている市民の方々への感謝の気持ちを込めて、当館所蔵の珠玉の名品を一挙に公開したものである。展示資料は同年5月にユネスコ記憶遺産に推薦された国宝・慶長遣欧使節関係資料をはじめ、仙台藩初代藩主・伊達政宗の具足や書状、伊達家や仙台藩の歴史をたどる書籍や絵図、技巧を凝らした華やかな調度品と実用的な武具、仙台藩ゆかりの画家の作品などの名品を揃えた。

また、企画展開催中に大規模な展示替えを行い、前期・後期と期間を分けて紹介した。

## 展示構成

第1章 伊達政宗

第2章 ユネスコ記憶遺産推薦記念  
慶長遣欧使節関係資料

第3章 歴史資料

第4章 工芸

第5章 絵画

第6章 ちょっと意外な名品たち

## 印刷物

チラシ A4版 45,000部

ポスター B3版 500部

ポスター B2版 1,500部



ポスターB2

## 関連行事

- (1) 仙台市博物館友の会設立40周年記念講演会  
「禁忌の品が国宝になった！－慶長遣欧使節関係資料の400年」  
9月3日(土) 13:30～15:00 博物館ホール  
参加172人  
講師：濱田直嗣氏(宮城県慶長使節船ミュージアム館長・元仙台市博物館長)
- (2) 学芸員リレートークによる展示解説  
9月17日(土) 13:30～15:00  
博物館ホール 参加98人  
講師：内山淳一・高橋あけみ・水野沙織(当館学芸員)
- (3) しろ・まち講座5「博物館のコレクションと私－伊達政宗関係の思い出－」  
10月8日(土) 13:30～15:00

博物館ホール 参加133人

講師：佐藤憲一氏（仙台市史編さん室嘱託・前  
仙台市博物館長）

- (4) プレイミュージアムイベント「かわり屏風『べ  
たたくた』をつくろう」  
7月23日（土）～10月16日（日）  
プレイミュージアム 参加879人
- (5) 友の会広報セミナー  
8月1日（月） 参加87人
- (6) ミュージアムセミナー  
9月10日（土） 参加15人



展示風景

## 展示資料目録

※●は国宝 ○は重要文化財 ◇は市指定文化財

※伊文=伊達家寄贈文化財、C=コレクション

※展示資料はすべて当館蔵

### 第1章 伊達政宗

- ◇伊達政宗甲冑像 狩野探幽筆 江戸初期 1幅 伊文
- ◇伊達政宗和歌詠草「入りそめて」 江戸初期 1幅 伊文
- 伊達政宗書状 宛所不明（天正18年）6月14日 1幅 伊文
- 伊達政宗書状 保春院宛（文禄2年）7月24日 1巻 伊文
- 伊達政宗書状 牟宇姫宛 寛永11年6月22日 1幅  
坂元淑郎氏寄贈
- 茂庭綱元書状 奥山与一左衛門宛（慶長7年）9月27日  
1通
- 徳川家康領知覚書（百万石のお墨付） 慶長5年8月22日  
1巻 伊文
- 朱漆雪薄紋鞍籠 伝伊達政宗所用 江戸初期 1組 伊文
- ◎山形文様陣羽織 伊達政宗所用 桃山 1領 伊文
- 黒羅背板地胴服 伊達政宗所用 菅野重成拝領 江戸初期  
1領 菅野家資料
- 白絹地雪薄紋単衣 伊達政宗所用 菅野重成拝領 江戸初期  
1領 菅野家資料
- ◎黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 桃山 1領 伊文
- 13-1. ◎銀伊予札白糸素懸威威胴丸具足  
豊臣秀吉所用・伊達政宗拝領 桃山 1領 伊文
- 13-2. ◎豊臣秀吉所用具足のうち弦月文軍配団扇形前後立  
豊臣秀吉所用・伊達政宗拝領 桃山 1領 伊文
- 13-3. ◎豊臣秀吉所用具足のうち長柄軍配団扇 豊臣秀吉所用  
桃山 1握 伊文
- 14-1. ◎白地赤日の丸旗 江戸 1旗 伊文
- 14-2. 白地赤日の丸旗 江戸後期 1旗
- 15-1. ◇茶杓 伊達政宗作 山岸右近献上 伊達政宗作  
江戸初期 1本 伊文
- 15-2. ◇茶杓 伊達政宗作 小嶋立宅献上 伊達政宗作  
江戸初期 1本 伊文
- 吉野懐紙 文禄3年 3巻のうち1巻
- 道の記 伊達政宗筆 慶長20年3月6日 1巻 伊文
- 徒然草 抄 伊達政宗筆 江戸初期 1巻 伊文
- 菊花図屏風 伊達政宗詩歌書入 寛永5年 4曲1隻
- 萩に流水図屏風 伊達政宗詩歌書入 寛永5年 4曲1隻
- 木村宇右衛門覚書 下 木村宇右衛門可親著 慶安5年頃  
1冊 伊文
- ◇瑞鳳殿発掘資料 江戸初期 1括 伊達貞宗氏寄贈

### 第2章 ユネスコ記憶遺産推薦記念 慶長遣欧使節関係資料

- 23-1. ●ローマ市公民権証書 1615年 1面
- 23-2. ●支倉常長像 17C初期 1面
- 23-3. ●ローマ教皇パウロ五世像 17C初期 1面
- 23-4. ●ロザリオの聖母像 17C初期 1面
- 23-5. ●祭服 17C初期 1領

- 23-6. ●十字架像 17C初期 1個  
 23-7. ●十字架及びメダイ 17C初期 1組  
 23-8. ●十字架 17C初期 1口  
 23-9. ●ロザリオ 17C初期 5連  
 23-10. ●ディスチプリナ 17C初期 1口  
 23-11. ●テカ及び袋 17C初期 1具  
 23-12. ●レリカリオ 17C初期 1口  
 23-13. ●メダイ残欠 17C初期 6片  
 23-14. ●鞍 17C初期 2背  
 23-15. ●鎧 17C初期 1双・1隻  
 23-16. ●轡 17C初期 2口  
 23-17. ●四方手 17C初期 1具  
 23-18. ●野沓 17C初期 1具  
 23-19. ●マント及びズボン 17C初期 1具  
 23-20. ●壁掛 17C初期 1枚  
 23-21. ●縞模様布 17C初期 1枚  
 23-22. ●短剣 17C初期 2口  
 23-23. ●印章 17C初期 2顆  
 23-24. ●留金具 17C初期 10点  
 24. 伊達政宗書状 茂庭石見宛 (慶長17~18年) 8月12日  
 1通 佐藤哲氏寄贈  
 25. 悲しみのマリア像 17C初頃 1面  
 26. 天文図屏風 名取春仲筆 江戸後期 6曲1隻  
 27. 坤輿万国全図 名取春仲筆 江戸後期 6曲1隻  
 28. 鮫皮貼用櫃 桃山~江戸初期 1合

### 第3章 歴史資料

29. 伊達成宗家伝秘書 室町中期・江戸中期(箱) 1冊 伊文  
 30. ◎塵芥集(村田本) 天文5年4月14日 1冊 伊文  
 31. 関東下知状(断簡) 永仁5年9月13日 1通 伊文  
 32. 北畠顕家下文 伊達郡宛 建武元年9月10日 1通 伊文  
 33. 棟役日記 天文4年3月 1冊 伊文  
 34. 御段銭古帳 天正14年9月17日写 1冊 伊文  
 35. ◇晴宗公采地下賜録 天文22年 2冊 伊文  
 36. 天正式年御日日記 伊達輝宗筆 天正2年 1点 伊文  
 37. 正月仕置之事 伊達輝宗筆 天正12年12月 1巻 伊文  
 38. 織田信長朱印状(双竜型) 伊達左京大夫(輝宗)宛  
 (天正5年)閏7月23日 1通 伊文  
 39. 豊臣秀吉書状 伊達左京大夫(政宗)宛 (天正17年)6月9日  
 1通 伊文  
 40. ◇仙台北下絵図 天明6年~寛政元年 1鋪  
 41. 江戸上屋敷絵図 寛保3年頃 1幅 佐藤巧氏寄贈  
 42. ◇仙台北城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図 江戸 1巻  
 千田文彦氏寄贈  
 43. 菊桐紋釘隠・唐草文釘隠 江戸 1式 杉村豊太郎氏寄贈  
 44. 仙台北内城絵図(要害図) 江戸 13鋪のうち2鋪 伊文  
 45. 仙台北城普請窺絵図 元禄7年 1鋪 藤縄達夫氏寄贈  
 46. 仙台北藩村分絵図 (元禄15年) 1鋪  
 47. 名取郡北方村絵図 文政年間 3鋪  
 48. 伊達の黒箱 寛文11年 1箱 伊文

49. 浅葱麻地小紋染鎧下着 濱田伊豆景隆所用 桃山 1領  
 濱田家資料  
 50-1. 阿蘭陀加留多 18C 2葉 藤塚家資料  
 50-2. 漢土加留多 18C 6葉 藤塚家資料  
 51. ◇世界之図 林子平筆写 安永4年 1鋪 中村徳重郎C  
 52. 林子平書状 小川只七宛 寛政4年閏2月15日 1巻・1幅  
 大久保良雄C・購入  
 53. ◇航米日録 玉蟲左太夫筆 万延元年 1冊 玉蟲誼氏寄贈  
 54. ◇玉蟲左太夫書状 孝七・源伍宛 (明治元年)10月18日  
 1通 玉蟲誼氏寄贈  
 55. ◇治家記録 元禄16年~明治9年 696冊のうち2冊 伊文  
 56. ◇伊達世臣家譜・伊達世臣家譜続編 寛政4年  
 268冊のうち2冊 伊文  
 57. 仙台藩分限帳 寛文2~10年 10冊のうち2冊 伊文  
 58. 楽山公行列図巻 江戸末期~明治時代 11巻のうち1巻  
 伊文  
 59-1. 惣士三百石以上指小旗・幕之図 江戸 1巻  
 後藤愛氏寄贈  
 59-2. 惣士百五十石以上指小旗・幕之図 江戸 1巻  
 後藤愛氏寄贈  
 60. 安政四年御野初行列図巻 江戸末期 2巻のうち1巻 伊文



28. 鮫皮貼用櫃

### 第4章 工芸

61. ◇黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用 菅野重成拝領  
 桃山~江戸初期 1領 菅野家資料  
 62. ◇朱罨漆紫糸素懸威六枚胴具足 三宝荒神形兜付  
 伝上杉謙信所用 室町~桃山 1領  
 63. ◎帯 三沢初子所用 江戸前期 12条のうち 伊文  
 64. 白天鷲絨地陣羽織 伝徳川家康所用 桃山 1領  
 岩出山伊達家資料  
 65. 黒羅紗地木綿縫取織陣羽織 桃山 1領 片倉家資料  
 66. 白絹地天翼 豊臣秀吉所用 桃山 1領 伊文  
 67. 紅絹地半臂 豊臣秀吉所用 桃山 1領 伊文  
 68. ◎小紋染胴服 桃山 1領 片倉家資料  
 69. 放駒の陣貝 桃山 1点 伊文  
 70. 金九曜紋網代編軍配団扇 片倉重綱所用 江戸初期 1握  
 71. 金塗軍配団扇 室町 1握 伊文  
 72. 金梨地牡丹紋蒔絵旗箱 江戸前期~中期 1合  
 73. 剣 初代・三代国包 初代・三代国包作 寛永18年 1口  
 74. 脇差 二代国包 二代国包作 慶安5年 1口  
 75. 太刀 銘「宝寿」 宝寿作 南北朝 1口 志村修氏寄贈

76. ◇脇差 附金梨地葵紋拵 明暦元年仙台東照宮奉納 1口  
伊文
77. 白地百足図旗 伝鈴木元信所用 桃山～江戸初期 1旒  
鈴木家資料
78. 白地黒釣鐘旗 桃山～江戸初期 1旒
79. ◇花鳥山水蒔絵拵 石村忠貞作 元禄2年 1張 伊文
80. 雪薄竹に雀紋桜枝散蒔絵書棚 江戸中期 1基
81. 円窓繫春日野蒔絵見台 江戸後期 1台
82. 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物 江戸後期 1梃
83. 花樹に貝尽し蒔絵調度 江戸前期 1式
84. 葵紋菊蒔絵耳盥・台輪 江戸中期 1具 伊文
85. 蔓草蒔絵太鼓胴 江戸初期 1口 伊文
86. 能管 銘「鬼一文字」 笛筒は江戸中期 1管
87. 松竹梅牡丹紋蒔絵具桶 江戸中期 1式 伊文
88. 若松竹橘紋膳椀類 中西喜太郎作 安政4年 1式
89. 竹菱蒔絵雛調度 江戸後期 1式
90. ◇紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 江戸前～中期 1領  
伊文
91. ◇孔雀羽根織込陣羽織 江戸中期 1領 伊文
92. 花卉文絵替葉形向付 三浦乾也作 幕末～明治 5点1組  
新井田C
93. 染付唐子寿老人図德利 切込焼 江戸 1口 古賀孝C
94. 甕 堤焼 明治 1口
95. 堤人形 政岡 江戸 1体 本出保次郎C
- 96-1. 精好仙台平袴 銘「飛鳳」 甲田栄佑作 昭和 1点  
甲田C
- 96-2. 精好仙台平袴 銘「龍雲」 甲田栄佑作 昭和 1点  
甲田C
97. 埋木細工 鷹置物 昭和9年 1点
98. 水仙おしどり蒔絵文箱 桃山 1合
99. 鶴蒔絵香合 室町 1合
100. 山水人物図水牛蓋置 江戸 1口
101. 霊昭女・花鳥図 伊達綱宗筆 江戸前期 3幅対 伊文
102. 関上浜御飯屋十二支額 伊達吉村筆 享保10年 12面 伊文
103. 六所玉河和歌御手鑑 伊達吉村筆 江戸中期 1帖 伊文
104. 源氏八景御手鑑 伊達吉村筆 江戸中期 1帖 伊文
105. たかがり・すなどり図巻 伊達吉村筆 江戸中期 2巻  
伊文
106. 和漢賢聖名所尽画冊(文明易然大手鑑) 松原探梁筆  
江戸中期 1帖 伊文
107. 萬古春図巻 佐久間洞巖筆 享保12年 1巻 伊澤家C
108. 奥州仙台名所尽集 江戸後期 1巻 大宮司雅之輔C
109. 塩竈松島図巻 小池曲江筆 文化7年 1巻
110. 竹に太湖石図屏風 東東洋筆 文化元年頃 2曲1隻  
伊澤家C
111. 孔雀図 小池曲江筆 寛政6年 1幅
112. 大舜命契図 東東洋筆 文化14年頃 1幅 伊文
113. ◇河図 東東洋筆 文化14年 1幅 亀田兵治C
114. 梅関高士送別会之図 荒木君瞻筆 文政元年 1幅
115. 舊城朝鮮古梅之図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅  
伊澤家C
116. 桐に鳳凰図 小池曲江筆 天保10年 1幅
117. 江戸藩邸芝口上屋敷庭園図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅  
伊文
118. 溪亭午翠図 菅井梅関筆 天保元年 1幅 伊澤家C
119. 衣通姫図 忠岡三千子筆 江戸後期 1幅
120. 草子洗い小町図 忠岡三千子筆 江戸後期 1幅  
ゴトゥC
121. 常盤雪行図 東東洋筆 江戸後期 1幅 亀田兵治C
122. 夏冬山水図 東東洋筆 天保6年 双幅 亀田兵治C
123. 虎図 東東洋筆 江戸後期 1幅 亀田兵治C
124. 天保九如图 東東洋筆 寛政元年 1幅
125. 勝画楼望月・五大堂観日図 菅井梅関筆 江戸後期 双幅  
伊澤家C
126. 蘭亭曲水図 小池曲江筆 文化4年 1幅 亀田兵治C
127. 山水図 菅井梅関筆 文政4年 1幅
128. 古城朝鮮梅図 菅井梅関筆 江戸後期 1幅 伊澤家C
129. 瀑泉図 菊田伊洲筆 江戸後期 双幅 亀田兵治C
130. 枯木鴉・鷺雁図 菊田伊洲筆 江戸後期 3幅対  
三浦三吾・良子氏寄贈
131. 吉野・竜田図 菊田伊洲筆 江戸後期 双幅
132. 紅葉図 菊田伊洲筆 江戸後期 1幅
133. 韃靼人狩獵図屏風 松原探梁筆 江戸中期 6曲1双  
伊文
134. 孔雀図屏風 小池曲江筆 享和3年 6曲1双



62. 三宝荒神形兜

## 第5章 絵画

101. ◇瀟湘八景図 雪村筆 室町末期 6幅 伊文
102. 萩に鹿図屏風 寛永5年 4曲1隻
103. 松島塩竈図屏風 長谷川宗園筆 江戸初期 8曲、4曲
104. 花鳥図屏風 伊達綱宗筆 江戸前期 6曲1双 伊文
105. 秋草に鹿図屏風 狩野安信筆 江戸前期 6曲1隻 伊文
106. ◇躑躅ヶ岡花見図屏風 江戸中期 6曲1隻 阿部次郎C



131. 勝画楼望月・五大堂観日図  
菅井梅閑筆

### 第6章 ちょっと意外な名品たち

141. 布袋図 松花堂昭乗筆 江戸初期 1幅 伊澤家C
142. 茅濠図 雪村筆 室町末期 1幅 高橋敏氏寄贈
143. 絵本「七夕」 冷泉為恭筆 江戸後期 1帖
144. 坂田竹之丞姿絵 江戸中期 1幅 阿部次郎C
145. 西洋人物図 江戸後期 1幅 阿部次郎C
146. 狂歌堂真顔・朱楽菅江像 窪俊満筆 江戸後期 双幅  
佐々木喜一郎氏寄贈
147. 虎図 菅井梅閑筆 文化9年 1幅
148. 劉備・孔明・五虎将図 狩野栄信筆 江戸後期 1幅
149. 松島雨晴図 谷文晁筆 寛政7年 1幅
150. 十夜説教図 遠藤日人筆 江戸後期 1幅  
天江富弥氏寄贈
151. ほんぼこ祭図 遠藤日人筆 江戸後期 1幅  
天江富弥氏寄贈
152. 百鬼夜行絵巻 土佐光貞筆 江戸後期 1巻 伊澤家C
153. 西洋動物図巻 江戸後期 1巻 伊文
- 154-1. 蜻蛉に秋海棠 斉白石筆 近代 1幅 佐藤半兵衛C
- 154-2. 卯図 斉白石筆 近代 1幅 佐藤半兵衛C
- 155-1. 鶯の介科 歌川豊国画 文化6年 1枚  
阿部次郎C
- 155-2. 身振絵(からす) 歌川豊国画 文化6年 1枚  
阿部次郎C
- 155-3. 身振絵(さぼてん) 歌川豊国画 文化6年 1枚  
阿部次郎C
- 155-4. 身振絵(とんび) 歌川豊国画 文化6年 1枚  
阿部次郎C
- 156-1. 即興かげぼし尽し 根上りの松・梅に鶯 歌川広重画  
天保年間 1枚
- 156-2. 即興かげぼし尽し ふじの山・らんかんぎぼし  
歌川広重画 天保年間 1枚
- 156-3. 即興かげぼし尽し 入ふね・茶わんちゃ臺  
歌川広重画 天保年間 1枚
- 156-4. 即興かげぼし尽し うさぎ・鉢植の福寿草  
歌川広重画 天保年間 1枚
- 156-5. 即興かげぼし尽し 塩引さけの魚・茶がま  
歌川広重画 天保年間 1枚
- 157-1. 其面影程能写絵 おかづり・えびにあかがい  
歌川国芳画 弘化4～嘉永4年 1組
- 157-2. 其面影程能写絵 弁けい・たいこもち 歌川国芳画  
弘化4～嘉永4年 1組
- 157-3. 其面影程能写絵 獵人にたぬき・金魚にひごいっこ  
歌川国芳画 弘化4～嘉永4年 1組
158. よりかね(沢村田之助)・高尾(尾上松助) 歌川豊国画  
(文化10年) 縦2枚組 阿部次郎C
159. 谷風・小野川立合いの図 勝川春章画 天明年間 2枚続
160. 讃岐院眷属をして為朝をすくふ図 歌川国芳画  
嘉永3～5年 3枚続 大宮司雅之輔C
161. 陸奥安達百目木駅八景図 歌川広重画  
弘化元～嘉永5年 3枚続 林信夫氏寄贈
162. 奥州安達が原ひとつ家の図 月岡芳年画 明治18年  
縦2枚組 大宮司雅之輔C
163. 芳流閣両雄動 月岡芳年画 明治19年 縦2枚組  
大宮司雅之輔C
164. 白磁四耳壺 唐(8C) 1口 ゴトゥC
165. 白磁印花飛鳥牡丹文鉢 定窯 北宋～金(12～13C) 1口  
ゴトゥC
166. 土偶 鍛冶沢遺跡(蔵王町) 縄文晩期 1点
167. 石器群 青山二丁目B遺跡 後期旧石器～縄文前期初頭  
10点 三品二郎氏寄贈
168. 人面双口土器 下別当遺跡(蔵王町) 縄文後期 1点
169. 百万塔 奈良 1基 伊澤家C
170. 大櫓時計 伝仙台城遺品 江戸後期 1基 ゴトゥC
171. 鈴木新兵衛書状 石母田景頼宛 (天正19年)2月29日  
1通 伊文
172. 坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応2年7月28日  
1巻 大久保良雄C
173. 土方歳三書状 小島鹿之助宛 (元治元年9月)21日  
1幅 大久保良雄C

東日本大震災復興祈念 仙台市博物館開館50周年

特別展

## 「仏のかたち 人のすがた

—仙台ゆかりの仏像と肖像彫刻—

会 期 平成23年11月1日(火)～12月11日(日)

開催日数 36日間

観覧者数 13,390名(一日平均約372名)

観 覧 料 一般1,100円(900円) 高校・大学生600円(400円) 小・中学生400円(10名以上の団体各100円引。前売各200円引)

主 催 仙台市博物館

共 催 河北新報社・NHK仙台放送局

後 援 朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局・産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date fm、ラジオ3 FM76.2



展示風景

仙台平野を中心とする地域は、古代から国分寺などの国家的な施設が設置され、陸奥国(むつのくに)の中で重要な役割を果たしてきた。以後、各時代に生きた人々の信仰とともに寺社や仏像などがつくられ、江戸時代に城下町・仙台が築かれてからは、古くからの由緒ある寺社が大規模に整備された。一方で藩主の主導による新しい寺社も建立され、ゆかりの藩主や夫人の肖像彫刻が祀られた。こうした寺社は、現在も地域の人々をつなぐ憩いと安らぎの場として、確かな歴史を伝えている。

東日本大震災では地域の寺社も少なからず被害を受けたが、地域に伝わる文化財はそれ自体が様々な苦難を越えて復興を成し遂げてきた先人たちの足跡ともいえる。本展では、寺社に伝えられた仏像や肖像彫刻などをつうじて地域の歴史と伝統を改めて紹介した。

### 展示構成

第1章 像が語る歴史

第2章 肖像を祀る — 仙台藩の<sup>たまや</sup>霊屋

第3章 藩主と夫人、親と子の願い

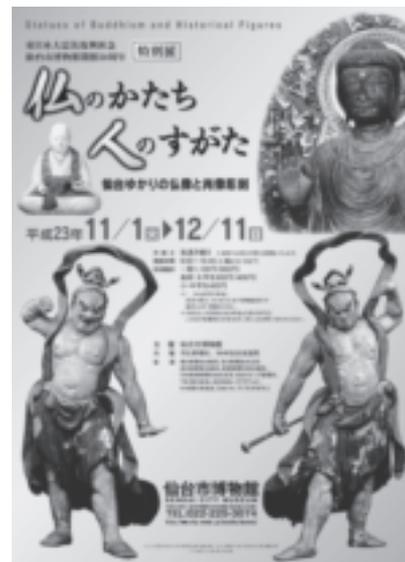
### 印刷物

ポスター B 2版 1,200枚、B 3版 300枚

チラシ A 4版 65,000枚

割引券 130,000枚

図録 A 4版 132頁



A 4 チラシ表



A4チラシ裏

## 関連行事

### (1) 記念講演会①

11月5日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加126名

演題:「仙台 像と風景」

講師:東北大学大学院教授 長岡龍作氏

### 記念講演会②

11月26日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加124名

「日本彫刻史の流れ 一技法と表現一」

講師:東京芸術大学名誉教授 水野敬三郎氏

### (2) しろ・まち講座6

「仏のかたち 人のすがた 地域の中の文化財」

11月12日(土) 13:30~15:00

博物館ホール 参加154名

講師:酒井昌一郎(当館学芸員)

### (3) ミュージアムセミナー

11月5日(土)、11月9日(水) 参加23名

### (4) 友の会広報セミナー

11月7日(月) 参加114名

## 展示資料目録

※○は重要文化財 □は県指定文化財

◇は市町村指定文化財 ◆仙台市登録文化財

### 第1章 像が語る歴史 年代

1. 画像瓦 多賀城跡出土 1点 奈良時代 東北歴史博物館
2. 塑像片 多賀城廃寺跡出土 9点 奈良~平安時代  
宮城県多賀城跡調査研究所
3. 瓦塔片 多賀城廃寺跡出土 4点 奈良~平安時代  
宮城県多賀城跡調査研究所
4. 塑像頭部 山内遺跡出土 1点 奈良~平安時代  
美里町教育委員会
5. ◇菩薩立像 1軀 奈良~平安時代初期 十八夜観世音堂
6. 永禄以来当院記録年鑑 広積院祐栄筆 1冊 江戸時代中期  
斎藤報恩会
7. 十一面観音菩薩立像 1軀 平安時代前期 西光院
8. □観音菩薩立像 1軀 平安時代中期 長谷寺
9. ◇阿弥陀如来坐像 1軀 平安時代中期 定迎寺
- 10-1. ◇菩薩立像 1軀 平安時代後期 高蔵寺
- 10-2. ◇如来形立像 1軀 平安時代後期 高蔵寺
11. 奥羽観迹聞老志 佐久間洞巖著 卷之四 1冊 享保4年  
圓通院
12. ◎阿弥陀堂棟札 2枚 貞享4年・享保17年 高蔵寺
- 13-1. 菩薩立像(その1) 1軀 平安時代後期  
大郷町教育委員会
- 13-2. 僧形立像 1軀 平安時代後期 大郷町教育委員会
- 13-3. 菩薩立像(その2) 1軀 平安時代後期  
大郷町教育委員会
14. ◆十一面観音菩薩立像 1軀 平安時代後期 燕沢 善應寺
15. □二童子立像 2軀 平安~鎌倉時代 花嶽神社
16. ◆聖観音菩薩立像 1軀 鎌倉時代前期 阿弥陀寺
17. 聖観音菩薩立像 1軀 鎌倉時代前期 仙岳院
18. □不動明王立像 1軀 鎌倉時代前期 陸奥国分寺
19. □毘沙門天立像 1軀 鎌倉時代前期 陸奥国分寺
20. □十二神将立像 12軀 鎌倉時代前期 陸奥国分寺
21. □薬師如来坐像 1軀 建長6年 小針薬師堂
22. ◎釈迦如来立像 1軀 鎌倉時代 龍寶寺
23. 龍宝寺宝物記 実政泰音著 1巻 享保元年 大崎八幡宮
24. 阿弥陀如来坐像 1軀 鎌倉時代 個人蔵
25. ◇安国上人坐像 1軀 南北朝時代 真福寺
26. 金剛力士立像 2軀 南北朝~室町時代 黒川神社
27. 毘沙門天立像 1軀 南北朝~室町時代 大門寺
28. 聖観音菩薩坐像 1軀 室町時代 亀岡観音堂
29. 虚空蔵菩薩坐像 1軀 室町時代 大満寺
30. 阿弥陀三尊像 3軀のうち2軀 室町時代 満蔵寺
31. 千体仏 534軀のうち18軀 室町~江戸時代 満蔵寺
32. 聖観音菩薩坐像 1軀 安土桃山~江戸時代 清涼寺
33. 陸奥国分寺諸像版木 1枚 慶長10年 陸奥国分寺
34. 陸奥国分寺諸像刷絵 1幅(額装) 江戸時代 陸奥国分寺

35. ◆日光・月光菩薩立像 2軀 正保二年 陸奥国分寺  
 36. ◇薬師十二神将像懸額 1面 江戸時代 陸奥国分寺  
 37. 奥羽観迹聞老志 佐久間洞巖著 卷之六 1冊 享保4年 圓通院  
 38. 伝日光・月光菩薩立像 2軀 江戸時代前期 大満寺  
 39. ◆日光・月光菩薩立像 右京作 2軀 江戸時代前期 仙岳院  
 40. 獅子・狛犬像 吉野右京作 1対 慶安5年 東照宮  
 41. 奥州宮城郡国分小田原 東照宮御遷座之雜記 1冊 承応三年 斎藤報恩会

## 第2章 肖像を祀る—仙台藩の霊屋

42. 留守政景及び殉死者像 虎哉宗乙賛 1幅 慶長15年賛 大安寺  
 43. 伊達政宗夫妻像 狩野玄徳筆 雲居希膺賛 1幅 承応2年以前 蟠桃院  
 44. 伊達政宗夫妻像 狩野玄徳筆 雲居希膺賛 1幅 承応元年～万治2年 個人蔵  
 45. ◇義山公治家記録 卷之八 慶安5年2月24日条 1冊 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 46. ◇陽徳院坐像 1軀 慶安5年3月以前 瑞巖寺  
 47. 紅紗地直綴及び花蝶文掛絡(旧陽徳院坐像着装) 各1領 江戸時代中～後期 館蔵(伊文)  
 48. 陽徳院像 吉村蘭洲筆 1幅(額装) 江戸時代後期 寿昌寺  
 49. 開眼誠述 雲居希膺筆 1冊 江戸時代前期 個人蔵  
 50. ◇雲居希膺坐像 1軀 江戸時代前期 大梅寺  
 51. 伊達政宗像 雲居希膺賛 1幅 江戸時代前期 蟠桃院  
 52. 伊達政宗坐像 1軀 江戸時代前～中期 東昌寺  
 53. 伊達虎千代像 1幅 江戸時代前期 東昌寺  
 54. 伊達虎千代坐像 1軀 江戸時代前～中期 東昌寺  
 55. 伊達宗泰坐像 1軀 江戸時代前期 個人蔵  
 56. 伊達光宗騎馬像および神将像のうち神将像 2軀 正保4年 圓通院  
 57. ◎圓通院霊屋棟札 雲居希膺筆 1枚 正保4年 圓通院  
 58. ◇伊達光宗像 伊達綱宗筆 鵬雲東搏賛 1幅 延宝5年 瑞巖寺  
 59. 伊達忠宗坐像 1軀 延宝7年 仙岳院  
 60. ◇天麟院坐像 1軀 寛文3年 瑞巖寺  
 61. 保性院坐像 1軀 寛文9年～12年頃 祥雲寺  
 62. 伊達宗勝書状 多田木工右衛門・佐々木権右衛門宛 1通 寛文4年 館蔵(伊文)

## 第3章 藩主と夫人、親と子の願い

63. ◇釈迦如来立像 1軀 江戸時代中期 久成寺  
 64. 釈迦堂創建記石板 1枚 元文3年 久成寺  
 65. 釈迦堂棟札 德州良忍筆 1枚 元文3年 久成寺  
 66. 躑躅岡釈迦堂碑 拓本 1枚 原資料：元禄8年 館蔵(佐藤まさ子氏寄贈)  
 67. 伊達綱村釈迦堂建立本願覚 年未詳3月4日 1通 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 68. 仙府神社仏閣案内記 1冊 文政元年開板 天保14(1843)年求板 館蔵(尚文館コレ)  
 69. ◇青山公治家記録 後編 卷之七十三 元禄8年3月8日条 1冊 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 70. 浄眼院消息 (貞享2年)7月15日 1通 貞享2年 館蔵(伊文)  
 71. ◇伊達綱村像 無明浄明筆 香国道蓮賛 1幅 享保4年 館蔵(伊文)  
 72. 青山公治家記録 続編 卷之三 享保4年4月7日条 1冊 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 73. 伊達綱村遺言覚書 1通(享保4年)6月 館蔵(伊文)  
 74. ◇大元帥明王立像 1軀 享保4年 大崎八幡宮  
 75. 太元明王堂棟札 1枚 享保4年 大崎八幡宮  
 76. 篇額「太元帥」残欠 1枚 江戸時代中期 大崎八幡宮  
 77. ◇伊達吉村自画像 1幅 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 78. 准胝観音菩薩坐像 長松院施入 1軀 享保4年入仏 陸奥国分寺  
 79. 准胝観音堂棟札 1枚 延享2年 陸奥国分寺  
 80. 長松院教訓状 1卷 享保17年 館蔵(伊文)  
 81. ◇長松院像 忠岡三千子筆 1幅 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 82. ◇伊達宗村像 菊田栄羽筆 1幅 江戸時代中期 館蔵(伊文)  
 83. ◇雲松院像 忠岡三千子筆 1幅 江戸時代中期 館蔵(伊文)



22. 釈迦如来立像



46. 陽徳院坐像

特別公開 東日本大震災復興支援  
「国宝 紅白梅図屏風と  
MOA美術館の名品」

会 期 平成24年3月6日(火)～3月25日(日)  
開催日数 20日間  
入館者数 45,558人 (一日平均2,277人)  
観 覧 料 常設展料金＝一般・大学生400円、高校生  
200円、小・中学生100円 (30名以上2割  
引)  
主 催 仙台市博物館、MOA美術館、宮城県  
ミュージアム復興事業実行委員会  
共 催 河北新報社、NHK仙台放送局  
後 援 朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、  
読売新聞東北総局、産経新聞社東北総  
局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビ  
ング新聞社、TBC東北放送、仙台放送、  
ミヤギテレビ、KHB東日本放送、Date  
fm、ラジオ3 FM76.2

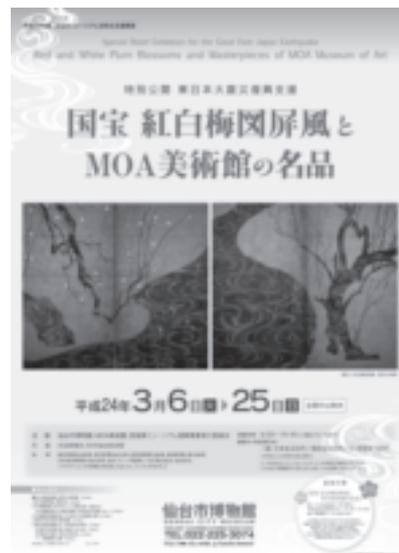
日本・東洋美術における世界的コレクションを誇るMOA美術館(静岡県熱海市)からの申し出を受けて、同館屈指の名品として知られる尾形光琳筆国宝「紅白梅図屏風」をはじめ、東北地方にゆかりの深い所蔵作品など合計10件を公開した。被災地の人々に癒しと復興に向けての活力を提供する目的で、震災1周年に当たる平成24年3月に開催。なお、本展は平成23年度文化庁ミュージアム活性化支援事業である。

### 印刷物

ポスター B2判2,000枚、B3判500枚  
チラシ A4判 45,000枚  
リーフレット A3二つ折り 50,000部

### 関連行事

- (1) 講演会  
3月6日(金) 13:30～15:00  
参加336名(応募総数536名)  
演題「国宝紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」  
講師：内田篤呉氏(MOA美術館副館長)
- (2) 一般団体・学校団体等へのレクチャー 計13回  
参加882名



ポスターB2

### 展示資料

国宝 紅白梅図屏風 尾形光琳筆 二曲一及  
十一面観音立像 一躯  
重文 妙法蓮華経 授記品 一卷  
重文 平兼盛像(佐竹本三十六歌仙切) 一幅  
花卉摺絵新古今集和歌巻 本阿弥光悦書 一卷  
重文 浄瑠璃物語絵巻(第三巻)  
伝岩佐又兵衛勝以筆 一卷  
重文 雪月花図 勝川春章筆 三幅対  
重文 樵夫蒔絵硯箱 伝本阿弥光悦作 一具  
灰被天目茶碗 銘 秋葉 天目台付属 一口  
伊達政宗書状 柳生宗矩宛 一幅  
以上 MOA美術館蔵  
参考出品 復元 紅白梅図 森山知己筆 二面二組  
個人蔵



展示風景

## 3. 資料の収集保管

### 受贈資料

平成22年度は9人の方々から47件61点、1人の方から一括で資料の寄贈を受けた。

※寄贈者（敬称略）／資料名／数量の順に記載

小林嵩／『関原備考 卷十四』ほか／2点

岩田ひろ子／伊達政宗書状／1幅

三浦三吾・良子／東東洋筆「夏景山水図」ほか／7点

岸川正文／絹地茶縞馬乗袴／1領

鈴木周次／伊達政宗消息ほか／4点

藤縄達夫／仙台城修復窺絵図ほか／4点

仙岳院 吉田真賢／板戸・輿・古文書・書籍など資料／一括

大浦幸子／仙台市庁舎改築祝い升ほか／24件35点

伊藤初子／学生帽（旧制第二高等学校・東北大学）／2点

神田卓郎／秘蔵録ほか／5点

平成23年度は9人の方々から250件269点の資料寄贈を受けた。

仙台銀行取締役頭取 三井精一／金山要害主中島家文書／198点

宇野はな江／伊達政宗消息／5点

高柳和枝／秋草文扇／1点

小林澪子／伊達政宗書状／1点

星名四郎／牟礼高松図屏風／1点

佐藤恒明／佐藤助右衛門碑文ほか／34件53点

菅井繁光／分間懐宝江戸絵図／6点

菅原美和子／浅尾哲次写真／1点

桑原保／仙台及塩釜松島名所図絵のうち／3点

### 寄託資料

平成22年度、当館では98人7944件の寄託を受け付けた。

平成23年度、当館では現在、99人8235件の寄託を受け付けている。

### 資料修理

平成22年度は2件の修理を行った。

(1) 保存処理

郡山遺跡出土クリ材(材木柱列) 仙台市教育委員会蔵 1点

(2) 改装

洛中洛外図屏風(六曲一双、佐々木源一郎氏寄贈)のうち1隻分

平成23年度は7件82点の修理を行なった

(1) 改装

三忠臣の図(3幅対、松川家資料) 3幅  
桑島仲綱馬術免許状 1幅

(2) 軸装

伊達家江戸愛宕下中屋敷図(荻田耕造氏寄贈) 1幅

(3) 修理

屏風見本 六曲一隻

坂英力書状(大久保良雄コレクション) 1幅

花巻人形「衝立美人」 1点

(4) 浮世絵台紙貼り

月岡芳年「近世人物誌 第23号中村芝翫の妻」等  
1枚続き 28点、3枚続き46件

### 資料保存

当館ではこれまで、市民の貴重な財産である文化財を保存し、次の世代に継承するため、収蔵庫内及び展示室内において適切な温度と湿度を保ち、紫外線をカットした蛍光灯を使用してきた。

これに加え、平成22年度は一部展示室をリニューアルし、エアタイト型の展示ケース及びLED照明を導入した。その結果、蛍光灯やハロゲンランプ等に比べて資料に照射される赤外線・紫外線をともに減少させることができ、熱の放出も抑えられたため、これまで以上にケース内は温度・湿度の変動が少なく、安定した環境となっている。また演色性をはじめ、照射光を適度に拡散させることで資料の質感を損なわず、自然な影を出す（実在感を出す）といった照明効果についても検討し、一定の成果をおさめることができた。現時点で資料保存と展示効果の双方を満足し得る設備となっている。

しかし一方で、展示ケースのエアタイト性能が向上したことにより、ケース内に使用している合板や

布クロス等に由来する化学成分の滞留を抑えることが新たな課題となった。合板についてはガスを透過しない素材で予め包むことで封じ込めを行い、更にケース内の換気等による充分な「枯らし」や、吸着剤の設置といった対策を行うことで滞留を抑え、良好な環境を保っている。

また東日本大震災による資料への影響についても触れておく。当館では収蔵庫の収蔵棚に落下防止ネットを張るなどの地震対策を行っていたことで資料の落下等は起きず、展示室でも多くの資料に転倒防止措置を施していたため直接の被害を防ぐことができた。ただし、重心の高い埴輪1点や過去に修理歴のある花巻人形1点が支持具から離れて転倒し、一部が破損・分離するという被害があった。展示ケースについては3月11日の時点で被害がなかったものの、この時すでにリニューアルしたケースのガラス等に歪みを生じていたらしい。できるだけ早期の展示再開を目指していた4月7日、仙台市内で最大震度6強を観測した大規模余震により、わずかに傾いていたガラスに衝撃が加わったらしく、数枚が破損した。幸い資料への被害はなかったが、展示効果を優先した大きなガラスが非常時にもたらす影響について、今後よく考慮することが必要である。

なお、館内の虫菌害対策として平成22年度は4回、23年度は3回の加害生物調査を実施したほか、平成23年度は震災によるくん蒸庫配管等への被害が無いことを確認したうえで、特に特別展「仏のかたち 人のすがた」での借用資料等に関して当館くん蒸庫でのくん蒸を行っている。

平成22・23年度の加害生物調査実施期間

①平成22年7月17日～31日、②9月15日～28日、③12月7日～21日、④平成23年2月16日～3月2日、⑤7月26日～8月9日、⑥11月2日～16日、⑦平成24年2月8日～22日

平成22・23年度のくん蒸庫におけるくん蒸（使用薬剤：エキヒュームS〔酸化エチレン製剤〕）

①平成22年10月2日～4日、②平成23年9月24日～26日、③平成23年10月5日～7日、④平成23年10月13日～15日

平成23年度のくん蒸庫以外におけるくん蒸（使用薬剤：エキヒュームS〔酸化エチレン製剤〕）

平成23年10月20日～25日（包み込みによる。くん蒸容積48m<sup>3</sup>）

※上記のくん蒸においては、いずれの場合も活性炭にガスを吸着させ、十分に濃度を低下させたいうで排気を行っている。

## 資料の貸出

平成22年度は14館等に52件58点の資料貸出を行った。

※貸出先／目的／資料名／期間の順に記載

文化庁美術学芸課／「土偶展」／土偶 宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土1件1点／平成21年8月5日～平成22年3月30日

大阪市立美術館／「道教の美術」展／東洋筆「河図」等2件2点／平成21年6月17日～平成22年4月15日

東北歴史博物館／特別展「絵画にみる江戸時代のみやぎ」／佐久間洞巖画「陸奥国塩竈松島図」等11件13点／4月14日～6月9日

一枝会／「清和会」／黄瀬戸茶碗等10件10点／6月12日～6月13日

米沢市上杉博物館／特別展「戦国大名とナンバー2」／伊達政宗筆「徒然草抄」等10件10点／5月25日～7月22日

在メキシコ日本大使館／「日墨交流400周年：交流の軌跡展」／支倉常長服飾資料（複製品）1件5点／9月11日～10月8日

板橋区立美術館／「江戸文化シリーズNo.26諸国崎人伝」／菅井梅関筆「鷺鳥図」等3件3点／8月24日～10月21日

日本ユーラシア協会宮城県連合会／シベリア抑留体験を語る会／「炭鉱の日々」等2件2点／8月29日

加美町ふるさと陶芸館／「切込焼 ほほえみ美絵巻 一人物画の技と魅力」展／切込焼染付寿老人三人唐子文德利等2件2点／9月29日～11月25日

米沢市上杉博物館／特別展「上杉家家臣団」／三宝荒神形兜等3件3点／9月10日～11月30日

共生福祉会福島美術館／秋の展覧会「仙台と黄檗をつなぐもの～書と絵画」／両足山志等4件4点／9月1日～12月7日

文化庁伝統文化課／「日本の技と美」展一重要無形

文化財とそれを支える人びと—」／千葉あやの作  
「正藍染単衣」1件1点／10月21～12月15日  
仙台市富沢遺跡保存館／企画展「レプリカ資料—復元された資料から探る—」／沙弥行妙（留守家広）  
譲状（複製）1件1点／10月10日～12月21日  
全技連マイスター宮城会／全技連マイスター宮城会  
新春十職展／六曲屏風構造模型1件1点／平成23  
年1月18日～1月25日

平成23年度は8館等に23件25点の資料貸出を行った。

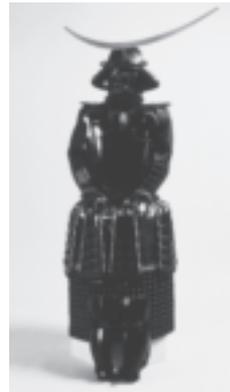
※貸出先／目的／資料名／期間の順に記載

府中市美術館／「江戸の人物画—姿の美、力、奇—」  
／東東洋筆「農婦図」等4件4点／3月11日～5  
月18日  
最上徳内記念館／企画展「悲劇の武将 白鳥十郎長  
久展」／性山公治家記録1件2点／9月27日～10  
月28日  
横須賀美術館／特別展「トリック&ユーモア」／  
「即興かげぼしづくし」のうち「きりことふろう・  
つる」等6件6点／8月24日～11月11日  
芦東山記念館／特別展「仙台藩ゆかりの学者」／遊  
佐木斎「八陣分布彩色図」等4件5点／9月15日  
～12月6日  
瑞巖寺宝物館／常設展木像展示コーナー／黒漆五枚  
胴具足・菅野正左衛門重成拝領1件1点／10月24  
日～12月26日  
栃木県立公文書館／企画展「宇都宮国綱とその時代  
—戦国大名から豊臣大名へ—」／宇都宮国綱書状  
等3件3点／10月7日～12月26日  
文化庁文化財部伝統文化課／「日本のわざと美」展  
—重要文化財とそれを支える人々—／千葉あやの  
作「正藍染単衣」1件1点／12月6日～平成24年  
2月2日  
茨城県立博物館／特別展「肖像画の魅力—歴史を見  
つめた眼差し—」／伊達政宗甲冑像等3件3点／  
平成24年1月20日～平成24年3月22日  
仙台市富沢遺跡保存館／第59回企画展「発掘された  
お金」／光緒通寶の枝銭2点／平成24年1月17日  
（火）～3月23日（金）

## 写真資料の貸出・利用

当館では写真資料の貸出と利用に応じている。申  
込は平成22年度が268件804点、平成23年度が192件  
604点であった。

「重要文化財 黒漆五枚胴具足 伊達政宗所用」  
は、平成22年度はのべ37回、平成23年度はのべ32回、  
「伊達政宗画像 狩野安信筆」は、平成22年度はのべ  
58回、平成23年度はのべ29回の利用があった。



重文 黒漆五枚胴具足



伊達政宗画像

表5 収蔵資料一覧

平成24年3月31日現在

伊達家寄贈文化財	古文書、絵画、工芸等	22,054
慶長遣欧使節関係資料	支倉常長像、ローマ教皇パウロ五世像等	52
瑞鳳殿発掘資料	糸巻太刀、黒漆地葛蒔絵文箱等	21
青木家資料	具足、旗、刀剣、古文書等	13
安久津成清関係資料	教育、ギリシャ正教・自由民権運動関係文書	446
浅尾哲次関係資料	古文書、書簡、写真、法服	30
足立孔コレクション	古堤人形、古三春人形、古相良人形、古花巻人形等	3,367
阿部次郎コレクション	絵画、浮世絵、古書籍、古文書	3,286
伊澤家コレクション	絵画、古書籍、具足、刀剣、工芸等	1,077
石川治行コレクション	東北の陶磁器	17
石橋幸作コレクション	飴売り風俗人形、駄菓子模型	501
石原謙太郎コレクション	絵画、書跡、屏風	84
和泉幸一郎コレクション	浮世絵、陶磁器等	708
大久保良雄コレクション	書跡	1,136
岡家資料	古文書等	11,000◇
小野家資料	古文書、古記録、古写真等	791
小野台蔵コレクション	土人形、郷土玩具等	1,826
片倉家資料	小紋染胴服、陣羽織、書状等	487
金子家資料	古文書、古記録	46
亀田孜コレクション	拓本、写真等	537◇
亀田兵治コレクション	絵画、開成丸関係資料	103
菅野家資料	具足、工芸、服飾、古文書等	247
菊田定郷コレクション	書籍、絵画等	340◇
甲田コレクション	仙台平袴、裂地、絵画、陶磁器、刀剣等	522
古賀孝コレクション	切込焼、東北の陶磁器	178
国分家資料	古文書等	60
小関家・新井奥濠関係資料	古文書、書跡、古写真	91
ゴトウコレクション	絵画、工芸、書跡	255
小松家資料	仙台平等裂地	10
佐藤明コレクション	絵画、書跡、土人形	122
佐藤家資料	古文書、古記録、自由民権運動関係資料	301
佐藤宗鶴コレクション	茶道具等	520
佐藤半兵衛コレクション	古銭、中国絵画	3,291
敷波家コレクション	刀剣	4
尚文館コレクション	古書籍、古記録等	3,052
鈴木家資料	具足、古文書等	134
大宮司雅之輔コレクション	浮世絵	2,954◇
武田家資料	古文書、古記録、服飾、工芸	192
武市家資料	古文書、古記録、具足	291
千田家資料	古文書等	405
角懸家資料	古文書、絵画、具足、刀剣等	407
中村徳重郎コレクション	林子平関係資料、古文書、古記録	432
新井田コレクション	陶器、絵画等	250
新津宗助コレクション	絵画、書跡、刀剣	114
濱田家資料	古文書、古記録、濱田景隆遺品	157
林家・大槻家関係資料	古文書、絵画、肖像写真	94
林信夫コレクション	浮世絵、近世絵画	196
藤塚家資料	藤塚知明、林子平関係資料等	343◇
朴沢家資料	古文書、古記録、絵画	539
本出保治郎コレクション	古堤人形、古三春人形、古花巻人形、古相良人形等	3,416
松川家資料	古文書、古記録、絵画等	245◇
三原良吉コレクション	古文書、古書籍、古写真、絵画、玩具等	4,856
横山文夫コレクション	東北の陶磁器	25
仙岳院関係資料	古文書、輿、絵画等	(一括)
書跡	書跡、文芸等	353
工芸	埋木細工、服飾、刀剣、具足、陶磁器、古土人形、独楽等	2,585
絵画	絵画	913
考古資料	土器、石器等	414
歴史資料	古文書、古書籍、古記録、絵図、地図、貨幣、地券状、写真、近代資料等	15,916▽

総計 91,806点

(新規収蔵資料平成22年度61点、23年度437点。整理完了分含む。ただし仙岳院関係資料を除く)

点数は資料整理状況により、前年と著しく異なっている場合がある。

◇整理が完了した点数のみを記載 ▽資料の一部を市史編さん室に移管

表6 当館収蔵指定文化財一覧

## 国指定文化財（国宝）

平成24年3月31日現在

項目	資料名	員数	指定年月日
歴史資料	慶長遣欧使節関係資料	47点	平成13年6月22日

## 国指定文化財（重要文化財）

項目	資料名	員数	指定年月日
工芸品	小紋染胴服	1領	昭和53年6月15日
工芸品	黒漆五枚胴具足 兜・小具足付（伊達政宗所用） 附 黒羅紗地裾緋羅紗山形文陣羽織 1領 旗 1旒	1領	昭和54年6月6日
工芸品	銀伊予札白糸威胴丸具足 兜・小具足付 附 兜巾 1頭 頭巾 1頭 団扇 3握 軍扇 2握	1領	昭和54年6月6日
工芸品	帯（三沢初子所用） 附 総鹿子裂 2枚 入日記（正徳2年4月） 1通	12条	平成3年6月21日
書跡	塵芥集	1冊	平成15年5月29日

## 宮城県指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	仙台城本丸大広間障壁画扇面図	6曲1双 2曲1双	平成5年12月24日
歴史資料	国絵図 正保年間奥州仙台領絵図（写）	1軸	平成20年5月2日

## 仙台市指定文化財

項目	資料名	員数	指定年月日
絵画	紙本著色伊達政宗画像（狩野探幽筆・伊達政宗筆和歌短冊貼込）	1幅	昭和44年7月31日
絵画	菊絵和歌屏風	2隻	昭和51年7月1日
絵画	躑躅ヶ岡花見図屏風	6曲半双	昭和51年7月1日
絵画	菅井梅閑 水亭午翠図	1幅	昭和51年7月1日
絵画	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 紙本著色葵図（2曲屏風） 紙本金地著色花木図 紙本金地著色松に山鳥図（東東洋筆）	1双 6面 4面	昭和60年9月4日
絵画	仙台藩歴代藩主及夫人肖像画	31幅2面	昭和60年9月4日
絵画	絹本著色霊昭女、牡丹、芙蓉図（伊達綱宗筆）	3幅	昭和60年9月4日
絵画	紙本著色河図之図（東東洋筆）	1幅	昭和60年9月4日
絵画	銅板油彩悲しみのマリア像	1面	昭和60年9月4日
絵画	瀟湘八景図（雪村周継筆）	6幅	平成7年3月23日
工芸品	仙台藩歴代藩主所用具足	11領	昭和60年9月4日
工芸品	服飾類（伊達政宗所用） 白綾地竜胆立涌浮模様狩衣 白絹地小袖 藍平絹地直垂 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織 表袴 大口袴 錦織唐草文竹に雀紋入野袴 白綾地鶴印金帯	1具 1領 1領 1領 1領 1腰 1腰 1腰 1条	昭和60年9月4日
工芸品	孔雀羽根織込陣羽織（伊達重村所用）	1領	昭和60年9月4日
工芸品	茶杓 仙台藩歴代藩主作 伊達政宗作 2筒 伊達忠宗作 2筒 伊達綱宗作 6筒 伊達綱村作 7筒 伊達吉村作 36筒 仙台藩主作 7筒（以上茶杓筆筒入） 伊達忠宗作 1筒	61筒	昭和60年9月4日

項目	資 料 名	員 数	指定年月日
工 芸 品	仙台城旧本丸御殿金具 魚々子地菊桐紋釘隠 魚々子地唐草紋釘隠	1 個 1 個	昭和60年 9 月 4 日
工 芸 品	花鳥山水文孔雀羽雪薄紋散蒔絵十三弦琴 「元禄貳己巳年石村近江守忠貞二月吉日」の銘がある 附 黒漆松竹梅鶴亀蒔絵琴箱 1 合	1 面	昭和60年 9 月 4 日
工 芸 品	黒漆五枚胴具足 (伊達政宗所用・菅野正左衛門重成拝領)	1 領	平成20年 3 月24日
工 芸 品	朱黻漆六枚胴具足 三宝荒神形兜付 (伝上杉謙信所用)	1 領	平成20年 3 月24日
工 芸 品	脇差 附 金梨地葵紋拵	1 口	平成20年 3 月24日
古 文 書	晴宗公采地下賜録	2 冊	昭和51年 7 月 1 日
古 文 書	印章 (仙台藩歴代藩主所用)	227 顆	昭和60年 9 月 4 日
古 文 書	伊達治家記録 (仙台市博物館本)	696 冊	昭和60年 9 月 4 日
古 文 書	伊達世臣家譜及続編 (仙台市博物館本)	268 冊	昭和60年 9 月 4 日
古 文 書	伊達出自正統世次考 (仙台市博物館本) 伊達出自正統世次考首巻 伊達出自世次考 伊達正統世次考 伊達出自正統世次考系図 附 御代々考考證 遊佐好生筆 10 冊	1 冊 9 巻9 冊 10 巻14 冊 1 冊	昭和60年 9 月 4 日
古 文 書	林子平自筆写本絵図分類 附 六無斎遺詠 1 冊	8 枚	昭和60年 9 月 4 日
古 文 書	支倉家文書	一括	昭和60年 9 月 4 日
考古資料	伊達政宗墓所出土品 糸巻太刀刀身 1 口 糸巻太刀拵 1 腰 黒漆葛蒔絵文箱 1 合 青龍付文鎮 (文箱内容品) 1 点 墨 (文箱内容品) 1 挺 黒漆白梅蒔絵箱 1 合 梨地菊蒔絵箱 1 合 黒漆鉄線蒔絵香合 1 合 梨地梅笹蒔絵硯箱 1 合 筆入 (硯箱内容品) 1 点 墨 (硯箱内容品) 1 挺 硯 (硯箱内容品) 1 面 水滴 (硯箱内容品) 1 点 梨地煙管箱 1 合 煙管羅宇 (煙管箱内容品) 2 点 梨地菊蒔絵印籠 1 具 皮袋 1 点 慶長 1 分金 (皮袋内容品) 3 枚 携帯用磁石 (皮袋内容品) 1 点 金製グローチ (皮袋内容品) 1 点 練玉 (皮袋緒締) 1 点 銀製服飾品 1 点 円鏡 1 点 毛抜 2 点 雲母製菜板 5 枚 葵紋金製菜板 1 枚 金具 一括 残欠類 一括	一括	昭和60年 9 月 4 日
歴史資料	仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図	1 巻	平成11年 2 月 1 日
歴史資料	玉蟲左太夫「航米日録」及び関係資料	48 件	平成11年 3 月23日
歴史資料	仙台城下絵図 (推定天明 6 ~ 寛政元年)	1 鋪	平成12年 4 月28日
歴史資料	明治元年現状仙台城市之図	1 面	平成12年 4 月28日
歴史資料	伊達政宗和歌詠草「入そめて」 附 春慶塗印籠蓋造箱 1 合	1 幅	平成13年 3 月22日

## 4. 教育・普及

### 講座・イベント

#### 1. リピーター勧誘イベント

「よろいのシールをあつめよう！」

シール・台紙配布 4月20日（火）～継続中  
配布場所 情報資料センター

表7 参加数

年度	新規参加者	特典進呈
H22	1,812人	96人
H23	963人	21人

歴代仙台藩主のよろいシールを作成し、希望があれば常設展観覧者1名につきシール1枚を配布した。シールを全種類集めた参加者には特典（政宗のよろいクリアファイル）を進呈した。キャンペーンとしては、こどもの日・国際博物館の日の来館者、変身タイム・仙台っ子歴史探検隊の参加者に対し「シール2倍キャンペーン」、6月は「土日シール2倍月間」（プレイで鎧に関する特集展示）、夏季休業期間は「なつやすみキャンペーン」を行った。また、企画展関連イベント「だれあてクイズ」（5. 参照）ではクイズの参加者に対し正解数に応じてシールを配布した。



#### 2. 博物館七夕飾り

平成22年7月6日（火）～8月8日（日）

平成23年7月5日（火）～8月16日（日）

エントランスホール

柳生地区（仙台市太白区）に伝承されてきた柳生和紙を使用し、七夕の竹飾りを飾った。吹き流しを中心に、仙台七夕の七つ道具（吹き流し・短冊・紙衣・千羽鶴・巾着・投網・屑籠）を作り、展示した。

#### 3. 仙台っ子歴史探検隊

「伊達政宗を探検しよう！」

平成22年7月25日（日）10：00～12：30

講習室・常設展示室 参加14人

平成23年7月24日（日）10：00～12：30

講習室・常設展示室 参加21人

10月11日（火）10：00～12：30

講習室・常設展示室 参加10人

小学生4年生から6年生を対象に、仙台の歴史と文化に親しみながら、興味・関心をもって地域理解を深めることを目的として、「仙台城」と「城下町」及びそれらに係わる「人」に関する体験的な学習を行った。



#### 4. 親子体験イベント

##### ① 夏休み工作教室

「からくり玩具 はしごおとしをつくろう」

平成22年8月7日（土）10：00～12：00

講習室 参加44人（大人21、子供23）

「からくり玩具 紙つばめをつくろう」

平成23年7月30日（土）10：00～12：00

講習室 参加40人（大人18、子供22）

小学生を対象とした夏休みの工作教室である。自遊創意クラブの三浦孝男氏の協力を得て行った。

##### ② 「木のネームプレートをつくろう」

平成22年11月3日（水）10：00～12：00

講習室・館庭 参加45人（大人20、子供25）

平成23年10月29日（土）9：30～11：30

講習室・館庭 参加26人（大人11、子供15）

小学生が、樹木名を表記したプレートを製作しながら、三の丸跡及び登城路の自然に触れ親しむことを目的としたイベントである。22年度は主に、登城路付近の樹木を中心に、23年度は館庭の仏像展に関する樹木を中心にプレートの取付けを行った。

## 5. 企画・常設展関連イベント

企画・常設展を、より多くの市民に見学してもらうことを目的としたイベント。観光交流課・伊達武将隊の協力を得て、クイズや演武指導等を行った。これらのイベントを通して、博物館をより身近に感じてもらうことができた。



表8 企画・常設展関連イベント実施状況

### 平成22年度

関連	イベント	月日	時間	場所	合計 (大人・子供)
仙台人物誌	だれあてクイズ	11/27	10:00 } 12:00	企画展示室・プレイ	97人 (79・18)
		12/11			110人 (81・29)
		12/19			166人 (117・49)

### 平成23年度

関連	イベント	月日	時間	場所	合計 (大人・子供)
館蔵名品百選	名品展スタンプラリー!	9/23	9:30 } 11:00 } 14:30 } 16:00	企画展示室	166人 (104・62)
常設展	政宗チャレンジクイズ	12/23	10:00 } 14:00	常設展示室	164人 (126・38)
	キミも武将隊に	1/9	10:00 } 12:00		91人 (63・28)
	政宗の挑戦状	10/22 } 1/15	9:00 } 16:45		2,200人

## 6. しろ・まち講座1～6

仙台城と城下町仙台についての理解を一層深めるために今年度から講座をシリーズ化して行った。いずれも13:30～15:00、ホールで開催した。

表9 しろ・まち講座実施状況

### 平成22年度

NO.	月日	講師・演題	参加者
1	6/26 (土)	佐々木徹(当館学芸員) 「仙台城の成立」	105人
2	9/4 (土)	坂田美咲(当館学芸員) 「仙台藩の道中事情」	103人
3	11/20 (土)	水野沙織(当館学芸員) 「仙台にいたあんな人、 こんな人」	94人
4	12/18 (土)	高橋あけみ(当館学芸員) 「仙台藩主の具足」	86人

### 平成23年度

NO.	月日	講師・演題	参加者
5	10/8 (土)	佐藤 憲一(元博物館館長) 「博物館のコレクションと私 —伊達政宗関係の思い出—」	133人
6	11/12 (土)	酒井昌一郎(当館学芸員) 「仏のかたち 人のすがた —地域の中の文化財—」	154人

## 7. その他のイベント

### ① 子どもギャラリートーク

平成22年10月12日(土) 13:00～13:30

企画展示室 参加43人(保護者含む)

秋休みの子ども向けトークとして「国民の宝ってなあに？」というテーマで行った。開催中の企画展「新たな国民のたから—文化庁購入文化財展—」について紹介し、参加者からは「わかりやすかった」と好評であった。

### ② 親と子の博物館ミニコンサート

平成22年10月12日(火) 14:00～15:00

エントランスホール 参加265人

秋休み期間、市内の小中学生などを対象に、楽しみながらクラシック音楽の魅力を実感してもらうことを目的として行った。NPO法人「子どもに音楽を」の協力のもと、出演者に向山佳絵子氏(チェロ奏者)、藤森亮一氏、村井将氏、山内俊輔氏(NHK交響楽団)を迎え、チェロカルテットによりバッハやビートルズの名曲が披露された。秋休みということもあり、親子連れが多く見られた。

### ③ 香道体験 香りの世界を楽しもう

平成23年①12月17日（土）②12月18日（日）

両日10:30~12:30、13:30~15:30 ギャラリー

参加①38人 ②29人

日本の伝統文化である香道について、実際に聞香を体験することでその魅力を知ってもらうことを目的としたイベント。震災を体験した仙台市民の癒しになればと、香道志野流家元後嗣の蜂谷一枝軒宗苾（はちやいっしけんそうひつ）氏が、ボランティアで講師を引き受けてくださった。貴重な香木の香りを聞く（味わう）ことができ、幅広い年齢層の参加者に好評であった。



### 8. 中央市民センターとの共催

平成22年10月9日（土）10:00~15:00

展示室・プレミュージアム 参加19人(保護者含む)

仙台市中央市民センターの「秋の子どもの日事業」において、博物館が連携し、市内の子どもたちが、日本の文化や芸術に出会うことのできる場所を設定した。

子どもたちに、学校や家庭で日常的になかなか触れることができない日本文化を体験させることによって、理解を深めさせることが目的とするイベント。午前中には市民センターで、「なりきり戦国武将」、「土人形に挑戦」の2種類の体験活動を行い、午後は博物館に移動して展示室の見学や復元よろいの試着体験などを行った。



### 9. 国際センターとの共催

#### ① するめてんばた

平成24年1月21日（土）

参加者8名

#### ② よろい体験

平成24年2月11日（土）参加者11名（見学17名）

#### ③ 土人形

平成24年2月26日（日）参加者21名（見学2名）

全て国際センターが会場

参加者はみな熱心で礼儀正しく、互いの国の文化について話すなど和やかな雰囲気イベントを行うことができた。②では日本語が分からない参加者が2名ほどいて英語での説明を必要としたため、③では事前準備をして英語での対応をしたところ、概ね好評であった。



### 10. 生涯学習推進（館内講師・館外講師派遣）

団体・機関などからの依頼を受けて、学芸員等の館職員が講話を行った。依頼により、館内で行う場合と館外で行う場合があった。

下表は、当館で受理された「講師派遣申込書（館内・館外）」をもとに作成した講師派遣状況である。なお、学習推進という観点から、学校関係を対象とした講師派遣（館内・館外）は、ここでは除外した（学校関係については、「学校教育との連携」の頁を参照）。

表10 講師派遣状況

講師派遣（館内・館外）		件数	対象人数
館内講師 ○特別展の解説	H22	49件	1,729人
	H23	24件	1,143人
館外講師	H22	37件	2,124人
	H23	14件	713人
合計	H22	86件	3,853人
	H23	38件	1,856人

# プレイミュージアム

プレイミュージアムは、「博物館を存分に楽しんでもらいたい」という意図のもとに命名された展示室である。当室には歴史や文化を体験できる様々な資料が展示されており、利用者はそれを手に取って自由に遊ぶことができる。「遊びの素材」の中から取捨選択し、面白さを発見するのは幅広い年齢層の利用者である。この部屋のミュージアム・アシスタントの1名（プレイリーダーと呼ぶ）と、解説ボランティアがその手伝いをしている。

プレイミュージアムで提供している遊びには、常時利用できる物と、時期を限って利用できる特定のテーマをもった物の2種類がある。当室では前者を常設展示、後者をイベントと称している。



## 1. 常設展示

当室では、通常、利用者の行動を「観る・動かす音を出す・うつしとる・変身する・はかる・織る・編む・考える・学ぶ」の10に分類している。

表11 平成22・23年度主な常設展示資料

観る	輪島塗蒔絵工程見本／板木の見本／錦絵（東海道五十三次）／絵巻物の複製ミニ版（鳥獣人物戯画ほか）／和綴じの昔の絵本（まるづくしほか）／縄文土器（複製）／土人形（つつみ・相良ほか）／木地玩具（江戸独楽・木下駒・八幡馬・三春駒ほか）／張子（仙台・三春ほか）／凧／紙芝居	
動かす	手毬／お手玉／紙風船／けん玉／羽子板／郷土玩具（江戸独楽・べたくた・藍づきお蔵・餅つき兎・牛若と弁慶・浜北風車・お化けの金太・鳩車・米つき鼠・かっぱのすいか喰らい・ずぼんぼほか）／茶運び人形／日立風流物操り人形	
音を出す	箏／法螺貝／銅鐸／神楽鈴／五鈷鈴／拍子木／びんざさら／擬音（雨うちわ・各種鳥笛ほか）／郷土玩具（犬山でんでん太鼓・庄内板獅子・巴波の鯨・土佐の鳴子・土鈴類ほか）／手作り楽器	
写し取る	平面	収蔵品の透過写真や複製版の浮世絵（トレーシングペーパーを使用）
	立体	複製の縄文土器（型取器を使用）
はかる	長さ	物差し（曲尺・鯨尺ほか）／ウォーキングメジャー
	量	枡（一升・五合・一合）／軽量カップ
	重さ	ヘルスメーター／台秤
織る	平織機（カラコ） 織りの組織見本	編む 百足編み 花結び

変身する	複製や復元品	政宗具足／政宗かぶと／秀吉具足／山形文様陣羽織／常長の衣装／桃山時代様式の打掛・小袖
	その他	十二単着せ替え人形／草鞋 <sup>わらじ</sup> ／お面（仙台張子）／手拭
考える	からくりの復元	二挺天府式和時計
	アイ・トリック	ゆがみ絵／トロンプレイユ（だまし絵）／ゾートロープ／反射式覗き眼鏡／世界七不思議アナモルフオーシス／鞆絵／立体眼鏡／万華鏡類
	ゲーム	投扇興／盤双六／貝合せ／投壺／絵双六／将棋／碁／カルタ
	パズル	組木パズル／大型パズル／伊達政宗ジグソーパズル／戦国時代パズル／草木染さいころパズル／清少納言の智恵の板／マグネット式政宗具足シート／触覚パズル／ピクチャパズル日本地図
学ぶ	PCマルチメディア博物館／来館者用情報提供システム／各種図書	

以上は、購入、委託製作、当室製作からなる

### (1) 入場者数

22年度29,796人、23年度36,689人。

### (2) 配布物

配布物(枚)	H22	H23
①よろいのワークシート	2,518	1,993
②トレーシングペーパー	40	35
③折紙	236	163
④テキスト	48	68

※②展示物の透過写真等を写しとるため

※④イベントで配布したものを除いたもの

### (3) 破損、修理状況

状況(点)	H22	H23
破損や汚れのための撤去	115	94
紛失	6	6
修理による復帰	114	83
修理不可能での廃棄	3	0
同種で交換や追加したもの	7	21
新規展示	1	1

資料を大切に扱っていただくことの啓発を兼ねて、簡単な修理はできるだけ利用者の方で行った。

### (4) デジタルデータの活用

システム名	H22	H23
①マルチメディア博物館	4,181	4,377
②来館者用情報提供システム	7,777	6,916

①は当館の資料を高解像度の画像で閲覧できるシステム、②はQ&A形式で歴史や文化に関わる様々なトピックを紹介しているシステムである。より多くの来館者に利用してもらう目的で、同システムは情報資料センターにも設置されている。

## 2. イベント

### 1 変身イベント「変身タイム1330」

よろいや小袖などを着用して変身するイベント。以下の内容で年3回実施している。

第1回「政宗・秀吉のよろいを着てみよう！」

- 伊達政宗所用黒漆五枚胴具足（重文）の複製
- 豊臣秀吉所用銀伊予札白糸威胴丸具足（重文）の複製

平成22年5月16日（日）13：30～15：00

平成23年5月21日（日）13：30～15：00

第2回「政宗のよろいと陣羽織を着てみよう！」

- 伊達政宗所用黒漆五枚胴具足（重文）の複製
- 伊達政宗所用山形文様陣羽織（重文）の複製

平成22年10月16日（土）13：30～15：00

平成23年10月15日（土）14：00～15：30

第3回「桃山時代のお姫様や支倉常長に変身！」

- 打掛・小袖または支倉常長の衣装（復元）

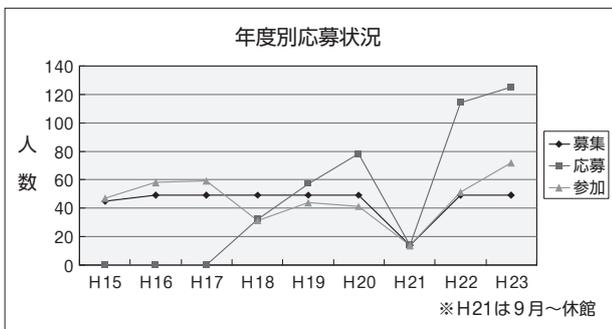
平成22年2月26日（土）13：30～15：00

平成23年3月3日（土）13：30～15：00

表12 参加数（人）（子供は中学生以下）

	回	募集	応募	参加内訳			
				大人	子供	合計	聴講者
H22	1	14	29	6	8	14	25
	2	10	57	4	6	10	44
	3	25	28	16	11	27	51
	計	49	114	26	25	51	120
H23	1	14	22	2	20	22	133
	2	10	53	8	16	24	119
	3	25	50	16	10	26	128
	計	49	125	26	46	72	380

グラフ1 年度別応募状況（人）



平成14年度から上記の内容で年3回実施しているが、戦国ブームもあって、年々その応募数を伸ばしている(グラフ1)。今後このイベントをより多くの

方々に楽しんでいたため、以下のような方策を試みた。



### 平成22年度

#### (1) 落選者への対策

- ① 変身イベントの直前に、観光交流課と連携して、記念撮影会「伊達武将隊といっしょに！」を行った。
- ② 「よろいのシールをあつめよう！」キャンペーンに伴い、落選者にも情資にてよろいシールを2枚進呈した（落選通知にて周知）。

#### (2) 変身イベントの機会を増やす

かぶとに併せて陣羽織をはおることができる簡易版の変身タイム「ちょこっとまさむね」を6月2日（日）10：00～12：00に実施。参加者6名。

#### (3) ホームページでの事後報告

当日の様子を当館ホームページで公開すると共に、次回「変身タイム」の予告も行った。

#### (4) 参加者へのアンケート

22年度は以下の要望があった。

- 写真を撮るのに背景（屏風など）があるとよい
- 館職員からの要望聴取
- 対応スタッフの増加
- 順番待ちの方への対応策
- リピーターへの特典
- 外国の方向けの変身タイムの実施

### 平成23年度

#### (1) 撮影時の背景の設置

武将隊演舞後の陣幕を使用した。

#### (2) 対応スタッフの増加

学芸員やアルバイト、ボランティアの協力を得た。

#### (3) 順番待ちの方への対応策

落選者への対策も兼ねて、変身イベントの直前に「伊達武将隊の演武」を実施。演舞に加え、変身中にクイズやコントなどを行った。

#### (4) リピーターへの特典

リピーターには、学芸員解説時にモデルを依頼し、好評であった。

#### (5) 外国の方向けの変身タイムの実施

国際センター・武将隊と連携し、2月11日（土）に実施。参加者11名（見学17名）。

## 2 特別イベント

イベントを企画する際の原則は以下の通りである。

① 入室には常設観覧料を必要とするため、イベント参加を目的に訪れる利用者に配慮し、材料費無料とし、用具などの必要なものはすべて用意する。

② 表示やテキストを見ながら自分のできる内容にする。

③ 内容的には、以下に分類されるものを取り上げる。



- 常設展示資料に焦点をあてたもの
- 年中行事や季節にあわせたもの
- 特別展や企画展にちなんだもの

表13 特別イベント一覧

平成22年度

期 間	参加人数	内 容
◎マンダラを塗ろう！		
4/20（火） ～5/30（日） 36日間	大人 1,089 子供 873 計 1,962	チベット展展示資料を単 純化してマンダラ風の塗 り絵を作成し、簡単な法 則に従って塗ってもらっ た。
◎手織りのコースターをつくろう		
7/2（金） ～8/22（日） 45日間	大人 458 子供 462 計 920	シカン展の展示資料やペ ルーの国旗からイメージ したデザインのコース ターを織ってもらった。
○短冊に願いを！		
7/6（火） ～8/8（水） 28日間	大人 70 子供 200 計 270	和紙で短冊を作りながら、 七夕を迎える楽しさを味 わうイベント。柳生和紙 の短冊に願い事を書き、 笹竹（造花）に結んでも らった。
●和綴じに挑戦！		
9/10（金） ～10/17（日） 33日間	大人 299 子供 201 計 500	日本の伝統的な本の綴じ 方である「和綴じ」を体験 することで、来館者に日 本の伝統文化について理 解を深めてもらった。
◎紋切り型で遊ぼう		
10/26（火） ～12/19（日） 46日間	大人 430 子供 389 計 819	家紋を描くために発達し た技術「紋切り型」を体験 することにより、来館者 に江戸時代の文化につい て理解を深めてもらった。

○とべとべ！するめてんばた		
1/5（水） ～1/26（日） 19日間	大人 30 子供 90 計 120	郷土に伝わる玩具の一つ として「するめてんばた」 を取り上げ、来館者に宮 城県の伝統文化について 理解を深めてもらった。
○折紙で「桃の節句」		
2/8（火） ～3/6（日） 24日間	大人 181 子供 87 計 268	和紙を使い、男女2体の 折り雛を作るイベント。 日本の年中行事や伝統文 化について理解を深めて もらった。

平成23年度

◎クピドのカード～こころを込めたメッセージ～		
4/29（金） ～6/5（日） 34日間	大人 232 子供 399 計 631	仙台の町の復興または身 近な人の幸せを願って ポップアップカードをつ くり、それにメッセージ を書いてもらった。
●①よろいデザインコンテスト②よろいデザイン展		
①6/7（火） ～30（木） 21日間 ②7/1（金） ～10（日） 10日間	大人 18 子供 136 計 154	博物館キャラクターのプ リントされた用紙に、オ ジナルのよろいを描い てもらった。優秀作品を 選考し表彰式を行った。
○短冊に願いを！		
①6/7（火） ～7/10（日） 30日間 ②7/12（火） ～8/7（日） 20日間	大人 168 子供 327 計 495	①ではエントランスに展 示する七夕用の短冊を、 ②ではプレイ用の短冊を 書いてもらった。
●かわり屏風（べたくた）をつくろう		
7/23（土） ～10/16（日） 76日間	大人 216 子供 663 計 879	屏風に焦点を当て、屏風 の仕組みと関わりのある、 交差式蝶番を利用した玩 具、「かわり屏風（べたく た）」をつくった。
◎マンガのルーツ？白描画に挑戦！		
11/1（火） ～12/11（日） 36日間	大人 383 子供 519 計 902	展示資料を「白描」で描く 体験をしてもらうことに より、地域の歴史や伝統 について理解を深めても らった。
○とべとべ！するめてんばた		
12/20（火） ～1/15（日） 16日間	大人 42 子供 97 計 139	昨年度の反省を踏まえ、 糸の結び方等の細かい作 業を簡略化し、時期も冬 休みとリンクするように 設定した。
H22全計 H23全計	大人 2,557 大人 1,059	子供 2,302 子供 2,141 計 4,859 計 3,200

### 3. 展示室閉室期間の展示

震災に伴う工事によってプレイミュージアムを含む展示室が閉室していた間、プレイミュージアムの簡易版である「プレイブース」を設置した。



#### (1) 期間

平成23年 6月7日（火）～7月10日（日）

#### (2) 対象 全ての来館者

#### (3) 会場 エントランスロビー

#### (4) 展示内容

- 政宗体験用かぶと
- 箏
- 投壺
- 郷土玩具（江戸独楽・ぱたぱた・お化けの金太）
- パズル類（政宗のジグソーパズル・戦国パズル）
- 縄文土器（複製）の復元（※）、プロファイラー、パネル「縄文土器を復元したよ」

#### (5) イベント

##### ① よろいデザインコンテスト



博物館キャラクター「まーくん」のプリントされた用紙に、色鉛筆等を使ってオリジナルのよろいを、または、キャラクター「めごちゃん」の着物に模様を描いてもらった。完成作品は作品展としてパネルに掲示した。基本的に応募作品の返却は行わず、返却希望者は、7月1～10日の間に受け取りに来るようにした。主な参加者は、校外学習で来館した小中学生であったが、未就学児から

成人まで幅広い年代が参加した。

6月30日（木）に博物館職員を審査員として、優秀作品を選考、金賞1名・銀賞3名・銅賞5名・特別賞3名の計12名が受賞した。表彰式は7月9日（土）のリレートーク後15：30から行い、受賞者8名が参加。保護者に加え、リレートーク参加者も半数残り（60名程度）、和やかな雰囲気を受賞を祝った。受賞者とその保護者からも、たいへん好評であった。

更に受賞者には、7月23日（土）に行われた企画展オープニングイベントのテープカットを依頼。6名が出席し、イベントに楽しく参加した。



##### ② 短冊に願いを！

6月7日（火）～7月3日（日）まではエントランスに展示する七夕用の短冊を、7月5日（火）～はプレイ用の短冊を書いてもらった。昨年度と比較して、体験日数が20日間多く、エントランスのプレイブースがオープンで参加しやすかったこともあって、参加者が増加した。

#### (6) 準備物

パネル、ゴザ、赤毛氈、鏡、長机、ロビー用机・椅子

##### ※縄文土器（複製）の復元

震災により破損した資料は①縄文土器（複製）6点と②相良人形1点であった。そのうち①は、教育普及職員により復元作業を行った。



## 情報資料センター

博物館には、資料の収集および調査・研究に伴って膨大な情報が蓄積され、その提供手段は主に展示活動であるが、それを補足するために図書や映像などといった二次資料のかたちで提供する場が必要となってくる。一方、歴史的分野における市民の自主的な学習を通じた生涯学習支援は、博物館の教育普及活動の重要な要素であり、情報資料センターを実践の場と位置付けている。

当センターは、利用者のニーズにも対応できるよう運営されている。ミュージアムアシスタント2名（うち司書1名）が、利用案内と質問の受付にあたり、専門的な回答を要するものについては、各担当学芸員に引き継いでいる（利用状況は表14・15参照）。

作業として、前年度のリニューアル工事の長期休館を引き続き利用し、年々増加していく図書の大幅な整理を行った。

また、平成23年3月11日の東日本大震災の被害状況は、壁面の書棚（6連）が剥がれ落ちるような形で倒れ、図書が数冊押しつぶされた状態で形状が変形したものがあったが、そのほかは全て無事であった。マイクロフィルム、映像資料はケースが破損したが本体は無事であった。

平成23年度の作業としては、震災の修理工事のための休館に合わせて、収蔵図書の見直しを含めた整理を行った。

### 提供資料

#### 1. 図書資料

当センターで自由閲覧を可能とした部屋になっている。自由閲覧以外の蔵書も要望により閲覧に供しているが、センター内図書ともに貸し出しには応じていない。

内容的には、仙台を中心とする東北地方の地方史文献、通史及び分野別の全集、美術全集、百科事典及び分野別の辞典類、古典文学、などである。

平成22年度の受入図書は1,894冊で、図書整理を行った結果、当館の蔵書数は78,437冊となった。このうちセンターで自由閲覧できる図書は4,978冊（うち22年度新規配架26冊）である。

平成23年度の受入図書は2,352冊で、図書整理を行った結果、蔵書数は78,997冊となった。このうちセンターで自由閲覧できる図書は5,009冊

（うち本年度新規配架31冊）である。

また、センター内の企画として特別展・企画展と関連した特設図書コーナーを随時設けている。

平成22年度は5回設置し、延べ設置冊数は69冊で、平成23年度は3回設置し、延べ設置冊数は72冊であった。

#### 2. 映像資料

申込み制の利用とし、主に館内講演会などの記録映像を中心にモニターで提供している。

#### 3. 収蔵資料閲覧カード

伊達家文書を中心として、絵巻物・浮世絵等について写真を添付したカードを作成し、専用のバインダーで整冊して、開架書架に配している。

#### 4. マイクロフィルム

伊達家文書を中心にマイクロフィルム化を進めており、コインベンダー式のマイクロリーダープリンター1台を設置し、ダイレクトにプリントが出来る（有料・申込制）。平成22年度の利用件数は77件で、平成23年度の利用件数は29件である。

フィルムの資料は伊達治家記録や、三原良吉コレクション（一部）などが閲覧可能である。

#### 5. 周辺情報・他館情報の提供

仙台市と近郊の博物館・美術館など文化施設の利用案内や展示・行事の情報、また全国の博物館・美術館から送られてくるポスター、リーフレット、館だより等についても当センターで取り扱っている。

#### 6. デジタルデータの活用

総合展示室（5台）に設置された情報提供システムと同様のものが設置1台設置されている。総合展示室のものと異なる主な点として、収蔵品・関係施設を検索しやすいキーワード検索機能を備えている（同プレイミュージアム）。

アクセス数は、平成22年度で総合展示室55,497件、プレイミュージアム7,777件、当センターでは2,714件。平成23年度は、総合展示室34,929件、プレイミュージアム6,916件、当センターでは2,201件。

また従来の資料検索システムは当館所蔵650件の資料を、博物館情報検索用パソコン2台で提供しており、プレイミュージアムにも同システム1台を設置している。平成22年度のアクセス件数（計3台）は6,105件で、平成23年度のアクセス件数（計3台）は5,640件であった。

表14 平成22年度情報資料センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	311	1,306	742	814	1,149	711	993	947	527	360	531	198	8,589
相談質問(件)	13	48	34	54	52	88	40	28	17	19	24	4	421
外線問合せ(件)	243	677	407	423	921	293	276	237	212	197	331	186	4,403
映像利用	利用(件)	0	3	1	0	2	0	0	0	1	0	0	7
	利用者(人)	0	3	1	0	2	0	0	0	1	0	0	7
図書複写利用	(件)	5	51	42	39	51	54	48	52	25	47	37	470
	(枚)	60	50	319	391	453	744	427	1,635	787	679	1,323	7,032
マイクロフィルム利用	利用(件)	3	5	6	9	9	9	6	6	2	18	3	77
	複写(枚)	15	100	145	334	223	945	501	465	205	868	73	3,892
画像提供装置利用者数 (情報資料センター調べ)	17	102	44	99	183	42	60	64	11	22	40	6	690
収蔵資料検索アクセス数 (3台合計件数)	245	1,225	401	407	902	599	650	517	172	500	368	119	6,105

※ 平成21年9月1日～平成22年4月20までリニューアル工事のため休館  
 ※ 平成23年3月11日～4月28日まで東日本大震災の影響により休館

表15 平成23年度情報資料センター利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	21	681	558	577	842	610	651	853	799	273	22	978	6,865
相談質問(件)	0	9	12	11	12	20	8	9	14	2	0	33	130
外線問合せ(件)	35	613	516	343	320	269	297	354	247	210	54	909	4,167
映像利用	利用(件)	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	4
	利用者(人)	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	1	6
図書複写利用	(件)	4	27	20	37	46	33	39	37	36	11	2	331
	(枚)	62	263	145	1,227	818	368	964	328	353	122	10	5,016
マイクロフィルム利用	利用(件)	1	2	1	0	5	3	7	4	3	1	0	29
	複写(枚)	0	0	11	0	213	119	47	28	31	6	0	467
画像提供装置利用者数 (情報資料センター調べ)	0	38	108	68	90	43	33	54	67	14	2	52	569
収蔵資料検索アクセス数 (3台合計件数)	123	1,074	806	261	741	437	222	408	362	147	13	1,046	5,640

※ 平成23年3月11日～4月28日まで東日本大震災の影響により休館  
 ※ 平成23年6月6日～7月23日、平成24年1月16日～2月27日まで2011年東日本大震災関係修理工事のため休館

# 学校教育との連携

## 1. 学校の博物館利用状況

表14に示したように、平成22年度の学校による博物館の総利用状況は614件・16,590人（前年度比198件増・7,150人増）で、改修工事のため8月31日以降休館となった前年度に比べ、大幅増となった。

平成14年度以降増加傾向にあった市内学校による博物館利用は、天文台の移転により中学校の利用が激減したため大きく減少したが、少しずつ回復してきた。すなわち、平成19年度に174件・11,092人であった市内学校の利用状況は、平成20年度に126件・5,172人へと減じたが、平成22年度は165件・7,332人と上向いてきた。

市外学校による博物館利用は、平成17年度以降大きく増加してきたが、平成22年度は449件・9,258人であり、平成20年度に比べ3件増・801人減であった。

近年、市内市外にかかわらず小中学校による博物館学習の主要形態が一斉学習からグループ学習へ変わってきた。そのため、学校の利用件数ほど利用者数が増加しないという傾向が出てきた。

平成23年度は、震災の影響により、7月23日から利用になった。例年、来館者が一番多いのが5月～6月の修学旅行シーズンであるため、本年の来館児童生徒数は極端に少ない結果になった。夏休み以降は、福島から来館する学校が増えた。

表16 来館児童生徒数（人）

	H21	H22	H23
小学校	6,734	8,418	4,589
中学校	5,977	5,161	3,346
高校大学	2,520	3,011	1,885
合計者数	15,231	16,590	9,820

## 2. 学校向け広報

学校による博物館活用の機会を広げようと、当館のホームページに「学校の先生方へ」という項目を設け、展示見学・職場訪問・貸出教材リスト・出前授業・教員向け研修などの最新情報を提供している。各種申込用紙のダウンロードも可能である。

## 3. 学校教員対象講座

### (1) 博物館活用研修会

平成22年8/10（火）講習室 9：30～12：00

参加34人

平成23年8/4（木）講習室 9：30～12：00

参加44人

市内小中学校の教員を対象とした博物館学習に関する研修会。スタディシートやボランティアと連携した展示見学の方法及び、仙台城三の丸跡から本丸跡へと活動範囲を広げた学習例を紹介し、仙台藩の参勤交代を題材とした貸出教材（楽山公行列図巻）を活用した授業作りについて提案した。23年度は社会科に加え図工美術科の内容も扱うことにした。

平成22・23年度 学校における博物館利用状況（上段：23年度 下段：22年度 単位：件・人）

表17 概況

内 訳	件数	人数
市内	109	5,390
市外	449	9,258
合計	558	14,648
一斉	99	2,209
グループ	120	3,945
合計	219	6,154
常設展	65	2,209
企画展	104	3,945
特別展	50	2,274
合計	219	8,428
合計	630	16,590

表18 月別状況

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
仙台市内	小	2	0	2	126	2	135	0	0	0	0	6	405	13	792	10	618	16	971	1	4	0	0	2	132	54	3,183	
		2	190	13	823	0	0	5	162	0	0	5	277	12	726	16	599	10	398	2	99	9	514	3	223	77	4,011	
	中	0	0	0	0	1	27	0	0	3	183	0	0	3	185	4	201	2	154	0	0	0	0	0	6	47	19	797
		0	0	5	315	0	0	6	183	0	0	1	4	5	182	5	219	0	0	2	8	3	162	0	0	27	1,073	
	高	0	0	6	298	3	83	0	0	0	0	0	0	0	0	2	72	2	95	1	144	0	0	4	324	18	1,016	
		5	476	9	534	1	25	7	227	0	0	0	0	2	136	0	0	3	88	0	0	0	0	0	0	27	1,486	
	他	0	0	2	14	0	0	1	12	2	46	1	25	0	0	3	136	6	82	3	79	0	0	0	0	0	18	394
		4	85	6	202	6	128	3	83	2	46	2	27	3	64	4	77	2	30	0	0	1	4	1	16	34	762	
	小計	2	0	10	438	6	245	1	12	5	229	7	430	16	977	19	1,027	26	1,302	5	227	0	0	12	503	109	5,390	
		11	751	33	1,874	7	153	21	655	2	46	8	308	22	1,108	25	895	15	516	4	107	13	680	4	239	165	7,332	
仙台市外	小	14	416	36	663	118	1,810	9	108	0	0	40	771	18	346	3	153	1	38	1	13	1	35	1	54	242	4,407	
		0	0	0	0	2	273	8	252	1	30	38	1,166	18	686	6	114	1	10	0	0	0	0	1	18	75	2,549	
	中	48	1,242	86	1,772	8	347	11	184	6	58	11	244	4	160	3	55	1	26	0	0	0	0	0	0	178	4,088	
		0	0	0	0	0	0	0	0	2	123	1	112	1	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	278
	高	1	180	2	27	2	20	4	61	1	16	0	0	3	274	0	0	1	16	0	0	1	6	0	0	15	600	
		0	0	0	0	1	27	2	40	1	17	1	1	0	0	0	0	0	1	16	0	0	0	0	2	96	8	197
	他	0	0	0	0	1	16	4	52	3	53	5	25	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	163
		0	0	0	0	6	389	11	398	5	220	54	1,588	27	1,066	15	431	2	119	1	16	2	14	5	189	128	4,430	
	小計	63	1,838	124	2,462	129	2,193	28	405	10	127	56	1,040	26	797	6	208	3	80	1	13	2	41	1	54	449	9,258	
		2	0	10	438	12	634	12	410	10	449	61	2,018	43	2,043	34	1,458	28	1,421	6	243	2	14	17	692	237	9,820	
合計	74	2,589	157	4,336	136	2,346	49	1,060	12	173	64	1,348	48	1,905	31	1,103	18	596	5	120	15	721	5	293	614	16,590		

※1 東日本大震災により平成23年3月12日～7月22日まで休館（特別展のみ開館）、また平成24年1月16日～2月27日まで改修工事で休館となった。  
 ※2 人数は、園児・児童・生徒・学生の数である（引率者の数は除外してある）。  
 ※3 利用目的が複数あった学校があるため、目的件数と利用件数は一致しない。  
 ※4 仙台市内は、入館料減免（事前申込）による来館者数及び当日来館者（どこでもパスポート利用含む）数から作成した。  
 ※5 仙台市外は、来館者数（当日申込含）から作成した。  
 ※6 他は、大学、高等専門学校、幼稚園、特別支援学校、ろう学校、盲学校、杜のひろば等とした。

## (2) ミュージアムセミナー

特別展と企画展毎に行う、宮城県内の教員を対象としたセミナーで、授業作りや博物館学習に役立ててもらうことを目的とする。当館学芸員が30分で見所を解説した後、展示室の自由観覧とした。

(平成22年度)

- ・特別展「聖地チベット」4/24、28 ……38人
- ・特別展「黄金の都シカン」7/3、7 ……72人
- ・企画展「新たな国民のたから」9/11 ……20人
- ・企画展「仙台人物誌」11/6 ……13人
- ・特別展「ポンペイ展」2/19、23 ……109人

(平成23年度)

- ・企画展「館蔵名品百選」9/10 ……15人
- ・特別展「仏のかたち人のすがた」11/5、9 ……24人

## (3) その他

### ① 宮城県小・中学校社会科研修会

平成22年6/4(水) 講習室 9:30~16:00

参加15人(小学校教員)

平成23年8/3(水) 講習室 9:30~16:00

参加31人(中学校教員)

### ② 仙台市区工・美術科研修会

平成22年8/11(水) 講習室 9:30~16:45

参加21人

仙台市教育センターと共催で、土人形をテーマとした授業作りや鑑賞の仕方について研修した。

### ③ 全国中学校社会科教育研究大会(歴史的分野)

平成22年10/29(金) 9:30~16:30 参加207人

全国中学校社会科歴史的分野の研究大会が行われ、慶長遣欧使節を題材とした中学2年生の授業に当館学芸員がゲストティーチャーとして参加し、支倉常長の事績について説明した。

## 4. 博物館学習の事前打合せ

充実した博物館学習を行うために、館職員と学校関係者による事前打合せを行ってきた。展示見学における解説ボランティアとの連携やスタディシートの活用法、館職員による講話など、学習活動に関する内容に時間をかけている。打合せ件数は、来館相談が143(112)件、電話相談が517(141)件、合計660(253)件であった。

※4.5.6.7.の( )の数値は平成23年度分、( )外のは平成22年度分。

## 5. 展示見学におけるボランティアとの連携

常設展示室で児童生徒から出される質問や資料解説については解説ボランティアが対応した。事前に予約のあった資料解説は27(8)件・408人(小学校11件(3)・201(120)人、中学校9(4)件・96(48)人、高校4件・43人、大学3件・68人、PTA0(1)件・0(100)人)で、その多くが40分から1時間の解説依頼であった。※

## 6. 職場訪問

キャリア教育の浸透にともない、職場訪問や学芸員の仕事に関する問合せが増加している。今年度は14(10)件・76(41)人(小学校1(0)件・5(0)人、中学校12(9)件・68(40)人、高校1(1)件・3(1)人)を受け入れ、そのうち中学校3(10)件・8(40)人は2日間~3日間の活動となった。※

## 7. 博物館教材の貸出

博物館教材の貸出はのべ数で、20(15)件・53(21)点であった。前年度に比べ、貸出が減ったのは、常設展示室のリニューアルに伴い、それまで行ってきた館内紹介ビデオの貸出をやめたからである(新しい館内紹介ビデオは館内で見てもらうようにした)。複製品、写真パネル、ビデオ(DVD・VHS)、当館収蔵資料の画像データ(CD-R)の貸出状況に大きな変化はなかった。※

## 8. 館内講師・館外講師派遣

学校からの依頼を受けて、児童生徒や学生、教職員向けに館職員が館内及び館外で講話を行った。下表は、当館で受理された「講師派遣依頼(館内・館外)」の中から、学校関係を選び作成した講師派遣状況である(学校関係以外への対応は、「講座・イベント」の頁を参照)。

館内での講話は、仙台の歴史と文化に関する依頼が多く、講習室やホールを使って行った。今年度は新たに、仙台城ガイドボランティア会と協力して博物館から仙台城本丸跡へ活動範囲を広げた小学生向けの学習を行った。なお、下表に示した事前に館内講師依頼のあった学校以外に、質問や展示の見所解説などで館職員が対応した。

館外での講話は、市内の小中学校を対象に出前授業として行った。今年度は、地域の伝統と関連付けて、「もんきり遊び」「するめてんばた」「土人形」と

いう小学生向け図画工作のプログラムを新しく作り授業を行った。児童の反応がよく、地域に伝わる文化について学ぶこともできたと好評であった。

表19 学校に対する講師派遣状況

講師派遣 (館内・館外)	H22		H23	
	件数	対象人数	件数	対象人数
館内講師 (内訳) ○常設展の解説 ○特別展・企画展の解説 ○講話・講義	27件	1,250人	52件	3,625人
館外講師 (内訳) ○小学校(出前授業) ○中学校(出前授業)	20件	1,226人	12件	923人
合計	47件	2,476人	64件	4,548人

## 9. 博物館実習

平成22年度は学芸員資格取得を目指す学生を対象に、7/29(木)から8/28(土)まで、2グループに分け、のべ9日間、博物館実習を行った。実習は5日間(合同実習が1日、グループ別実習が4日)で、12大学23人の実習生を受入れた。庶務、歴史、美術工芸、教育普及などで分担して実施した。平成23年度は7/28(木)～8/27(土)まで2グループに分けて実施。9大学20人が参加した。

### 【23年度の学校連携】

◆博物館の積極的な活用推進に向けて、これまであった学校向け学習プログラムの変更、及び新規プログラムの作成をはかった。

### 【学習プログラム一覧】

	プログラム名	内容
社 会 科	くらべてみよう城下町仙台と会津若松	城や城下町を比較しながら修学旅行で役立つ内容を学ぶ
	伊達政宗と仙台	伊達政宗の生涯をたどり、まちづくりの特徴を学ぶ
	仙台藩の参勤交代を調べよう	行列の様子や持ち物を調べたり目的を考えたりする
	縄文のむらから古墳のくにへ①	狩猟・採集時代を展示資料を活用して学ぶ
	縄文のむらから古墳のくにへ②	農耕によりムラがが大きくなっていく様子を学ぶ

図工・美術科	もんきりがたで遊ぼう	江戸時代から伝わる型を使った切り紙を体験する
	ミニするめてんぱたをつくろう	凧作りをとおして仙台地方に伝わる凧の由来について学ぶ
	土人形って何だろう	絵付けをとおして埴人形の歴史や特徴を学ぶ
	日本の美意識ーよろいの美しさを感じようー	具足を見ながら当時の職人の技術や美しさを味わう
	ようこそ屏風絵の世界へ	鑑賞をとおして屏風の歴史や構造を学ぶ

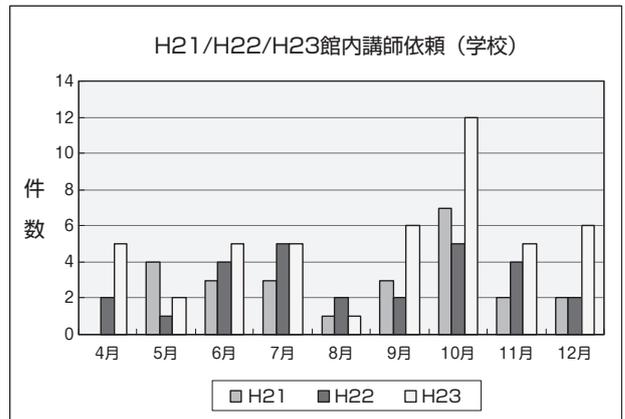


体験活動の様子



これらの体験学習プログラムを実施することにより、館内での講師依頼が昨年より大幅に増えてきた。

グラフ2 館内講師依頼状況



### ◆特別学校訪問授業

被災した下記の学校に対して、伊達武将隊とともに訪問し、特別授業を展開した。内容は「伊達政宗と仙台」の講話、政宗所用の具足のレプリカ着用、武将隊の演武鑑賞等である。

- 7月19日 仙台市立中野小学校  
仙台市立中野栄小学校
- 10月6日 仙台市立東六郷小学校
- 10月7日 亘理町立荒浜小学校

## 生涯学習施設

### SMMA（仙台・宮城ミュージアムアライアンス）

SMMAは、仙台・宮城地域における豊かな学習環境を整備し、人々の知的活動の活性化及び地域づくりに資するため、仙台・宮城地域の多様な館種の博物館施設が集合し、大学機関や図書館などと連携してネットワークを形成することにより、知的資源や人材の相互活用とそれぞれが持つ機能の融合を図り、博物館機能の高度化と地域を活性化させる新たな知の集積の形成を目的として平成21年度に設立された。事務局がせんだいメディアテークに置かれている。

### 参加機関

- せんだいメディアテーク
- 仙台市博物館
- 仙台市科学館
- 仙台市縄文の森広場
- 仙台市天文台
- 仙台市富沢遺跡保存館
- 仙台市八木山動物公園
- 仙台文学館
- 仙台市歴史民俗資料館
- 宮城県美術館
- 東北大学総合学術博物館
- 東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
- 仙台市教育委員会（生涯学習部）

### 平成22年度の主な事業

#### 1. 見験楽学スタンプピクニック

ミュージアムの認知度を上げるため、各館収蔵資料などをモデルにして作成したスタンプと台紙を用いてスタンプラリーを行った。開催時期は10月9日～11月28日。参加者には、集めたスタンプの数に応じて、抽選で景品やサービスをプレゼントした。

#### ◆プレゼント内容

- スタンプ4個収集  
→宮城のやきものシール1枚
- スタンプ6個収集  
→体験型プレゼントかグッズプレゼント
- スタンプ12個収集  
→コンシェルジェ認定



#### ◆参加者数等

- 総参加者数：合計9,448名
- やきものシール配布数：217枚
- グッズプレゼント応募者数：81名（30名）
- 体験型プレゼント応募者数：60名（41名）

※（ ）は当選者数

- コンシェルジェ認定者数：87名

#### ◆博物館のプレゼント

- グッズ：クリアブック、ポケットガイド、クリアファイル、入館券
- 体験：政宗のよろいを着られる券

体験実施日	2011年1月30日（日）
	10：00～11：00
参加者	4名
	59歳女性 36歳男性 12歳男性
	20歳女性



#### 2. 見験楽学ミュージアムバスツアー

～みやぎのやきものものがたり～

陶芸関係資料を展示する県内の博物館施設を訪問し、それぞれの施設の学芸員らから展示解説を受けながら、「みやぎのやきもの」の伝統と文化に理解を深めてもらおうと企画された。

日時：2010年11月11日（木）、11月18日（木）

9：00～17：00

訪問先：芹沢長介記念 東北陶磁文化館

加美町ふるさと陶芸館・切込焼記念館

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館

仙台市博物館

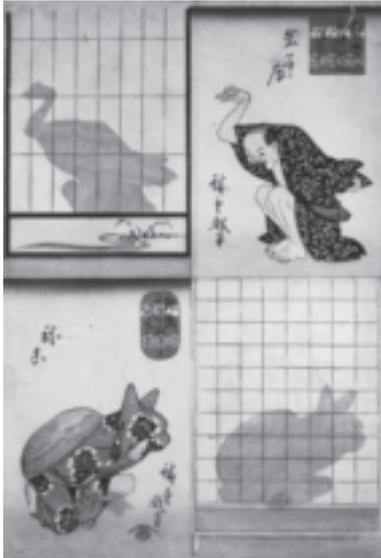
参加者：計75名

## 平成23年度の主な事業

### 1. クロス展示

仙台市科学館特別展「トリックアートと3Dの感覚展」(会期:平成23年7月17日～8月24日)の関連企画として実施した。

当館からは浮世絵のだまし絵の画像及びアナモルフォーシス「ゆがみ絵」の実物資料を提供・貸与し、江戸時代のトリックアートに関するパネル展示、及び現代のトリックアートに関する体験型展示を行った。



即興かげほし尽くし 岩に雁・ねこ  
歌川広重画

### 2. 見験楽学ミュージアムバスツアー

#### ～仏像をめぐるバスツアー～

当館特別展「仏のかたち 人のすがた」とそれに関わる古寺社めぐり、宮城の歴史・文化を再発見しようと企画された。下記の2コースが用意され、当館学芸員が同行・解説した。

#### Aコース「みやぎの古仏にであう旅」

日時：平成23年11月24日(木) 9:00～17:00

訪問先：角田高蔵寺、名取熊野神社・新宮寺、  
仙台市博物館

参加者：35名

#### Bコース「政宗ゆかりの古寺社めぐり」

日時：平成23年12月1日(木) 9:00～17:00

訪問先：岩切東光寺、松島瑞巖寺、陸奥国分寺、  
仙台市博物館

参加者：44名

### 3. 学芸員レポート

次年度のプレ・ディスティネーションキャンペーンのテーマと春に向かう時節にちなみ、「花」にまつわる話題を参加各館ごとにまとめ、平成24年1月20日～4月6日にかけて、SMMAウェブサイト「見験楽学」に毎週掲載した。

当館からは、「梅と桜と」と題して、3月に開催した展覧会「特別公開 東日本大震災復興支援 国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」、及び当館収蔵資料などの紹介を行った。

## 仙台歴史ミュージアムネットワーク

仙台の歴史や文化についての幅広い関心に応えるため、市内8つの歴史・文化施設が連携して平成21年度に結成した。歴ネットと略称。事務局は当館に置かれている。

### 参加施設

- ・ 仙台市富沢遺跡保存館
- ・ 仙台市縄文の森広場
- ・ 仙台市博物館
- ・ 仙台城見聞館
- ・ 瑞鳳殿
- ・ 仙台市歴史民俗資料館
- ・ 仙台文学館
- ・ 仙台市戦災復興記念館

### 平成22年度の主な事業

#### 1. 歴ネットウィークにおけるイベントの実施

各館がこれまで単独で行ってきたイベントを歴ネットウィークとしてまとめ、広報等で協力しながら実施した。

施設名「イベント名」	
仙台市博物館 「子どもギャラリートーク」 「親と子の博物館ミニコンサート」	10月12日（火）
仙台市富沢遺跡保存館 「地底の森フェスタ」	10月17日（日）
仙台市縄文の森広場 「縄文秋まつり」	11月3日（水）
仙台城見聞館 「仙台城案内」	10月19日（火）
瑞鳳殿 「秋の能楽」	10月16日（土）
仙台市歴史民俗資料館 「れきみん秋祭り2010」	10月23日（土）
仙台文学館 「杜の都にひびけ「荒城の月」市民大合唱」	10月19日（火）
仙台市戦災復興記念館 「大町二丁目ヒストリー&ミュージック コンサート2010～もっと知りたい！ もっと聴きたい！～」	11月14日（日）



#### 2. 歴ネットシートの作成・配布

参加施設が統一規格のシートを用いて、各館ごとに仙台の歴史・文化について紹介するものである。

施設名	シート名
博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ここが魅力！仙台北</li> <li>・ 城下の中心 芭蕉の辻！</li> <li>・ 魯迅の碑・魯迅像</li> <li>・ 仙台四大画家</li> <li>・ 慶長遣欧使節って何？</li> </ul>
富沢遺跡保存館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富沢遺跡とは</li> <li>・ 解き明かされる2万年前</li> <li>・ 野外展示「氷河期の森」</li> <li>・ 「氷河期の森」の沼・湿地の植物</li> </ul>
縄文の森広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山田上ノ台遺跡のこと</li> <li>・ 縄文ムラにかかわるいろいろなあと</li> <li>・ 見つかったいろいろな道具</li> <li>・ 広場を中心としたムラの風景</li> <li>・ ムラでの暮らし</li> </ul>
仙台城見聞館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台城の築城と範囲</li> <li>・ 仙台城本丸跡</li> <li>・ 本丸大広間跡</li> <li>・ 仙台城の石垣</li> <li>・ 写真に残る仙台城</li> <li>・ 仙台城散策ルートと見所</li> </ul>
瑞鳳殿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瑞鳳殿とは何だろう</li> </ul>
歴史民俗資料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料館の建物とその歴史</li> <li>・ 榴岡公園の今昔</li> <li>・ 資料館の活動と館内案内</li> </ul>
仙台文学館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土井晩翠の生涯</li> </ul>
戦災復興記念館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台空襲と復興事業</li> </ul>

※ 博物館シート配布総数 約13,200枚（H23.1月現在）

#### 3. インターネットによる広報

ケーブルテレビ会社のホームページに各館を紹介する動画を流すことができた。内容については(株)アドックスと各館のスタッフが協力して作成した。広報期間は未定であるが、23年中は継続予定である。

【アドレス】

<http://cat-vnet.tv/category130/index.html>

平成23年度の事業

1. 歴ネットウィークにおけるイベントの実施

10月8日～11月13日にかけて開催。各館の秋のイベントを共通のチラシなどで相互に広報・宣伝するなどして実施。仙台市内の小中学校の秋休みに合わせて実施した館もあり、親子連れでにぎわった。

施設名	イベント名
①仙台市富沢遺跡保存館	「手作り工房★地底の森」
	「地底の森フェスタ」
②仙台市縄文の森広場	秋休み特別イベント
	「縄文秋まつり」
③仙台市博物館	仙台っ子歴史探検隊「政宗の手紙を探検しよう」
④仙台城見聞館	「仙台城ボランティアガイド」
⑤瑞鳳殿	「秋の能楽」
	「地域を学ぶ講座『瑞鳳殿を知る』」
⑥仙台市歴史民俗資料館	たんけん資料館（れきみんバックヤード・ツアーⅡ）
	「れきみん秋祭り2010」
⑦仙台文学館	「杜の都にひびけ『荒城の月』市民大合唱」
⑧仙台市戦災復興記念館	「大町二丁目ヒストリー&ミュージックコンサート2011」

2. 歴ネットシートの作成・配布

今年度で作成したシートは以下のとおりである。

施設名	シート名
縄文の森広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄文人のなりわい</li> <li>—六反田遺跡からのメッセージ—</li> <li>—仙台の遺跡からのメッセージ—</li> <li>—国史跡里浜貝塚からのメッセージ—</li> <li>—北小松遺跡からのメッセージ—</li> </ul>
博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊達政宗の具足</li> <li>・仙台藩主の具足</li> </ul>
歴史民俗資料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの神様「便所神」</li> </ul>

※ 配布総数 32,183枚 (H23.11月現在)

3. 歴ネット通信の発行

歴ネットの活動・取り組みなどを周知するため、学校の休み前をねらって広報紙を発行した。参加施設の行事の紹介、及び歴ネットのイベント報告などを掲載し、創刊号（7月）、2号（9月）、3号（3月）の計3部を作成した。

4. 歴ネットリレートークの開催

震災後の様々な状況をふまえて、テーマを「まちづくりと自然・災害—ひと・もの・こころ—」とし、各館の職員（担当者）が講話した。（3日間の観客数293名）

日次	施設名・テーマ
6月25日(土)	博物館「仙台平野の歴史地震と津波」 仙台城見聞館（仙台市文化財課）「地震災害と石垣修復」 歴史民俗資料館「消費削減時代に学ぶ先人の知恵」
7月2日(土)	富沢遺跡保存館「旧石器時代の仙台の様子」 縄文の森広場「縄文人はどこに住んだか—災害と縄文人—」 瑞鳳殿「瑞鳳殿（経ヶ峯伊達家墓所）の変遷」
7月9日(土)	仙台文学館「文学にみる震災」 戦災復興記念館「仙台の戦災復興の苦心と思い」

## 5. 歴ネットスタンプラリー(愛称レキスタ☆)の実施

モデルコースを参考に、オリジナルスタンプを集めながら各館を巡り、仙台の歴史・文化を楽しく学べるよう企画した。

開催時期は平成23年11月23日～平成24年1月9日で、参加人数2,863名であった。そのうち4館達成者43名、8館達成者10名となった。北海道や中部地方など、広い地域からの参加もみられた。

### ★昔の知恵コース

仙台市富沢遺跡保存館（石器の作り方や使い方の知恵を学ぶ。）

→仙台市縄文の森広場（縄文人の狩猟採集の工夫を学ぶ）

→仙台市歴史民俗資料館（少し前の時代、手作りの道具を使いこなしていた人びとの知恵を学ぶ）

→仙台市戦災復興記念館（戦中戦後のもののない時代を乗り越えた人々の苦心と知恵を学ぶ）

### ★政宗の一生コース

仙台城見聞館（仙台城を築き、仙台の繁栄を祈った政宗の思いを知る）

→仙台市博物館（近世大名として仙台の町の基礎を造った政宗の思いを知る）

→瑞鳳殿（仙台の繁栄を子孫に託して、この地に眠る政宗の思いを知る）

→仙台文学館（死して後も、現代まで語り継がれる伊達政宗の魅力を知る）



## 7. 歴ネット震災復興パネル展の開催

震災後一年を迎え、各館の被災状況やその後の復旧・復興活動の様子などをパネルで紹介し、各館の取り組みを知ってもらおうと企画した。平成24年3月6日～4月22日（予定）に開催した。



## 6. 歴ネット被災校バスツアーの実施

2月3日：仙台市立荒浜小学校3・4年生

（テーマ：昔の人々の知恵や工夫を感じ取ろう）

瑞鳳殿（霊屋に装飾されている動物たちの探索）

→仙台城見聞館（仙台城の築城の工夫）

→仙台市富沢遺跡保存館（石器での紙切り体験）

→仙台市歴史民俗資料館（昔の道具体験）

3月1日：仙台市立中野小学校6年生

（テーマ：仙台のいにしえの人の心を旅しよう）

仙台市戦災復興記念館（戦災復興の語り部の聴講体験）

→仙台市博物館（土人形造り体験）

→仙台市縄文の森広場（縄文人の暮らし体験）

## 広報

博物館で随時開催する展覧会やイベントなどの各種行事に来館・参加いただくためには、周知・広報業務も重要であり、博物館の普及活動の一環として位置づけられている。

広報にも様々な方法・媒体があり、どの媒体をどのように使うか個別に判断・選択が必要となるが、基本としては以下のような広報活動を行っている。また、最近では学校を通じての児童・生徒への広報活動にも力を入れているが、このことについては別項「学校教育との連携」を参照されたい。

そのほか展覧会や市史講座など、内容によっては定例的な広報手段のほかにも単発で取材依頼や個別発送なども行った。

### 1. 広報用印刷物

最も基本的な広報資料として、(1)、(2)の印刷物を発行・配布した。平成19年からはじめたPDFファイルによるホームページへの掲載も継続し、いつでもどこからでも自由に閲覧できるようにしている。なお、隔月で発行している博物館だよりは、東日本大震災の影響により、平成23年度は不定期の発行となった。

また、平成23年度に文化庁ミュージアム活性化支援事業を紹介し博物館の復旧・復興情報を発信するために、(3)のチラシを作成・配布した。

- (1) 博物館だより（隔月発行） No.144～151  
225×420mm 四つ折り 観音開き  
（※No.149は225×525mm 二つ折り・蛇腹折り）
- (2) 展覧会案内（平成22年度版・平成23年度版）  
225×420mm 四つ折り 観音開き
- (3) 文化庁ミュージアム活性化支援事業紹介チラシ  
A 4縦・50,000部（3ページに写真掲載）



広報用印刷物（博物館だより・展覧会案内）

### 2. 広報資料発送

マスコミ等をはじめとする広報関係機関への情報提供として、上記広報用印刷物やイベントのちらし、概要資料などの広報資料を定期的に送付している。今年度は、マスコミ各社（テレビ局、ラジオ局、新聞社、雑誌・フリーペーパー等出版社など）約130社あてに発送した。

また、個別に送付される掲載依頼やイベント情報などに関する照会・回答などにはその都度対応しているほか、実際に掲載される原稿に誤りがないかの校正依頼などもあり、22年度はあわせて約200件、23年度は約160件となった。

### 3. ホームページ

博物館ホームページは、博物館案内や展覧会・イベント情報、英語による博物館情報（展覧会案内含む）などのほか、主な収蔵品50件を検索できるコーナーや伊達政宗・支倉常長コーナー、調べ学習にも活用できるキッズコーナーなどを充実させている。

そのほか、常設展見学をより楽しむための情報を集めた「常設展を楽しむために」、学校の流れや手続き・博物館学習のプログラムなどを取り上げた「学校の先生方へ」などのコーナーもあり、見学をより充実したものとしていただくための情報提供にも努めている。

情報更新は、毎月2回を目安に随時行っており、平成22年度の当館ホームページへの総アクセス数は、1,127,035件、平成23年度は1,036,752件であった。震災の影響で休館していたこともあり、平成23年度前半は前年度の同時期と比べるとアクセス数が減少傾向にあったが、特別公開「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」を開催したこともあり、平成24年3月のアクセス数は154,497件と、かなりのアクセス数を記録した。22年度以降、アクセス数は急激に増加しており、ホームページによる情報提供の重要性が高まっていることがうかがえる。



#### 4. 文化庁ミュージアム活性化支援事業広報業務

平成23年度に被災地への情報発信およびミュージアムの活性化を図ることを目的とした、特別公開「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」、特別展「プライスコレクション展（仮称）」をはじめとするミュージアム活性化支援事業の広報業務委託を実施した。新規客層開拓を図るため、20～30代を主なターゲットとし、TVや雑誌、仙台駅構内のJ-A Dビジョンなど多様な広報媒体を利用し、複合的に活用した。

##### ■実施内容

##### (1) S-style

2月25日発行・60,000部

##### (2) いまドキマガジン・TV

マガジン：2月24日発行・50,000部

TV：3月13日放送

##### (3) 仙台駅 J-A Dビジョン

3月5日～18日掲出

##### (4) Yahoo！プライムディスプレイ

3月1日～3月25日掲出

(表示回数208,333回)

##### (5) だてBLOG

3月1日～25日掲載

(トップページバナー表示回数：18,894

ブログページアクセス数：203)

広報展開時に開催していた特別公開「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」では、当初3万人の来場を見込んでいたが、20日間の会期で45,558人と予想をはるかに上回る数字となり、本業務に一定の効果があったものと思われる。プライスコレクション展の事前広告の効果については今後注視していきたい。



いまドキマガジン 紹介ページ

#### 刊行物・グッズ等

平成22年度から23年度にかけて、下記のとおり3種の刊行物を発行した。(市史編さん室の刊行物については、「6. 市史編さん事業」参照)

オリジナルグッズもこれまで同様大変好評をいただき、22年度は、A4クリアファイル(伊達政宗のよろい・水玉模様陣羽織)、水玉模様陣羽織デザインハンカチ、一筆箋(ローマ市公民権証書・伊達政宗のよろい・百鬼夜行)、絵葉書(伊達政宗のよろい・水玉模様陣羽織・唐獅子図・扇面貼交屏風・蔓草蒔絵太鼓胴・切込焼・芳流閣両雄動・かげぼしづくし・秋草に鹿図屏風・福内鬼外図・花樹に貝尽し蒔絵鏡台・堤人形(重ね餅)・閑上浜御飯屋十二支額・前鬼流剣術之巻)を増刷した。

また、平成24年2月から、中部国際空港でのグッズ販売を開始し、PRのより一層の強化を図った。

##### 1. 刊行物

##### (1) 「仙台市博物館年報」第37号

平成22年5月31日発行 A4判 64頁

##### (2) 「仙台市博物館調査研究報告」第31号

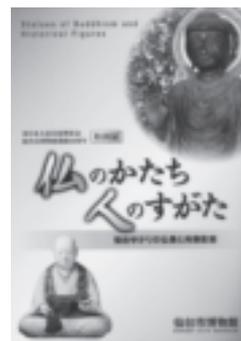
平成23年3月31日発行 B5判 72頁

##### (3) 特別展図録「仏のかたち 人のすがた—仙台ゆかりの仏像と肖像彫刻」

平成23年10月31日発行 A4判 131頁



仙台市博物館調査研究報告



特別展図録

##### 2. オリジナルグッズ

##### (1) A4クリアファイル(増刷・各350円)

##### (2) 水玉模様陣羽織デザインハンカチ

(増刷・800円)

##### (3) 一筆箋3種(増刷・各300円)

##### (4) 絵葉書6種(増刷・各60円)

表20 仙台市博物館調査研究報告書一覧

No.	所 取 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.1	仙台における明治20年代の自由民権思想－雑誌「通信演説」と「東北評論」から－ 仙台北城丸の障壁画をめぐる 大槻磐溪書翰集について 伊達政宗の印章・印影について 博物館を市民のものとするために	佐藤憲一 濱田直嗣 鵜飼幸子 嘉藤美代子 佐藤泰	昭和56年3月 完売
No.2	養賢堂の学制改革について－桜田欽斎、志村篤治の反論を中心に－ 仙台の書肆について－西村治郎兵衛、西村治右衛門、伊勢屋半右衛門、伊勢屋 安右衛門－ 伊達家旧蔵の印章について (史料紹介) 宮城県自由民権運動に関する新史料 名取市熊野神社蔵 木造狛犬調査報告	鵜飼幸子 小井川百合子  嘉藤美代子 佐藤憲一 佐藤泰	昭和57年3月 完売
No.3	角懸鹿谷の美術 正保年間製作「奥州仙台領絵図」について 大槻俊斎の書状について 伊達家旧蔵の印章について・補遺	濱田直嗣 佐藤憲一 鵜飼幸子 嘉藤美代子	昭和58年3月 完売
No.4	仙台藩寛永期検地帳について－「伊具郡東根之内小斎村御検地帳」の分析－ 堤人形と信仰－照徳寺内地蔵堂の例－ 伊達政宗・伊達忠宗所用兜の銘について 旧支倉家関係資料について	鵜飼幸子 小井川百合子 嘉藤美代子 濱田直嗣	昭和59年3月 完売
No.5	仙台市博物館蔵ブルーノ・タウト指導照明器具4点の復元研究報告ならびに修 理報告	庄子晃子・ 鈴木治平	昭和60年3月 完売
No.6	仙台北城館および周辺建築復元考	佐藤巧	昭和61年3月(平成10 年3月増刷) 1,210円
No.7	円山応挙試論 伊達の黒箱文書について もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(一) 善応寺横穴墓群、法領塚古墳出土鉄・銅製品整理報告	内山淳一 鵜飼幸子 小井川百合子 田中則和	昭和62年3月 完売
No.8	ローマ、ボルゲーゼ宮「支倉常長」像の作者について 江戸時代における古瓦の認識－宮城県域を中心に－ 「支倉常長追放文書」の年代について 菅野壽雄氏寄贈資料について－染織資料を中心に－ もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(二)	田中英道 佐々木和博 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子	昭和63年3月 完売
No.9	新博物館への一考察－反省と展望－ 学校教育における博物館利用学習 もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(三) 仙台藩関係の婚礼調度について 慈光明院蔵 種子華鬘について 柴田町金谷具塚出土の權状木製品 支倉常長の法王使節団に関する諸問題  伊達政宗の「鉛筆」調査報告 I～V	佐藤泰 佐藤佳彦 小井川百合子 嘉藤美代子 高橋あけみ 田中則和 P.コッラディーニ・ 芳野明 訳 内藤俊彦・西 本洋二・村山 斌夫・小井川 百合子	平成元年3月 1,690円
No.10	東北地方における山伏笠 「仙台領奥州街道絵図」の基礎的検討 白雲の研究－未紹介の真景帖を中心に－ もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(四) 館蔵考古資料の紹介I トナの実を食す	高橋あけみ 佐々木和博 内山淳一 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成2年3月 1,870円
No.11	「宗久・宗易道具書立」を含む伊達政宗伝授書群について もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(五) 館蔵考古資料の紹介II－佐藤半兵衛コレクションに見る中国古銭－ 宮城県における古代火山灰の年代観について	高橋あけみ 小井川百合子 結城慎一 結城慎一	平成3年3月 1,870円
No.12	戦国期奥羽の在家をめぐる 伊達政宗と医事・医学－高屋家文書の紹介を兼ねて－ 朱鍍漆紫糸素懸威具足・三宝荒神形兜について もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(六) 画像情報提供装置の導入について 赤焼土器についての覚書－宮城県とその近県－ 仙台北城三ノ丸跡出土漆器資料の製作技法	菅野正道 佐藤憲一 嘉藤美代子 小井川百合子 阿部秀夫 結城慎一 北野信彦	平成4年3月 1,870円
No.13	東洋におけるキリスト教伝道の歴史的証言－クイリナーレ宮殿のサーラ・レー ジアの肖像画について－ 宮城県大和町西風所在の五輪塔－支倉常成・常長との関わりの可能性－ 財団法人斎藤報恩会所蔵「遠藤山城文書」について もう一つの伊達政宗言行録－木村宇右衛門覚書－(七)	K.H.フィオーレ・ 小関史絵 訳 佐々木和博 明石治郎 小井川百合子	平成5年3月 1,990円

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.14	観瀾閣宝物目録について－仙台伊達家における什器保存の試み 孫太郎虫と仙台藩主－江戸後期博物趣味の一断面－ 東京国立博物館所蔵の「小袖図」(伊達家旧蔵) などについて 重要文化財・慶長遣欧使節関係資料のうちローマ市民権証書の修理について 洋式帆船開成丸について	小井川百合子 内山淳一 嘉藤美代子 高橋あけみ 荒井聡	平成6年3月 1,870円
No.15	『伊達支族伝引証記』所収の石田文書 「支倉六右衛門遺物」と写真－明治時代前期の動向を中心に－ 観瀾閣宝物目録について(二)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺) 伊達政宗の母・義姫の出奔の時期について－新出の虎哉和尚の手紙から－ 『松島風土記』所載の「坪碑文図」－多賀城碑に関する新資料－ 仙台座『目論見書』について－芝居小屋経営の視点から－ 宮城県における岩版・土版について	菅野正道 濱田直嗣 小井川百合子 佐藤憲一 佐々木和博 佐藤理香 原河英二	平成7年3月 完売
No.16	「スタディ・シート」の十年－博物館ワーク・シートの構想と実践－ 観瀾閣宝物目録について(三)－仙台伊達家における什器保存の試み(補遺二) 「古川状」について 情報資料センターの展望と課題－10年目をむかえて－ 伊達政宗の使節団(1614年)	佐々木和博 小井川百合子 伊藤信 郷湖理香 J.C.R.フラー 今江克彦 訳	平成8年3月 2,460円
No.17	博物館の「利用」から「活用」へ－仙台市博物館での実践を通して－ 「宗久・宗易道具書立」を含む佐藤家本四冊について 天正十七年の伊達氏の正月行事－「茶湯客座亭座人数書」と「矢日記」・「玉日記」の再検討－ 宮城県蔵王町鍛冶沢遺跡出土の土偶について 宮城県仙台市青山二丁目B遺跡出土の石器について	布施勝久 高橋あけみ 菅野正道  相原淳一 原河英二	平成9年3月 2,240円
No.18	円爾弁円最晩年の頂相著賛について－我が国への頂相文化定着の一局面－ 仙台藩の小人について 支倉常長将来の刀剣に関する基礎的研究	樋口智之 齋藤潤 佐々木和博	平成10年3月 1,710円
No.19	伊達家の家紋に関する一考察－家紋の覚書と美術資料にみる伊達家の家紋およびその変遷－ 資料紹介 戦国期伊達領における馬術・伯耆関係資料－館蔵の新資料から－ 資料紹介 仙台市博物館所蔵『年中行事絵巻模本』十八巻 中部バヌアツ・エファテ島東海岸における考古学的踏査	高橋あけみ  菅野正道 樋口智之 相原淳一・中野拓大 磯日隆夫・篠遠喜彦	平成11年3月 2,280円
No.20	新収資料・国分家資料について 伊達家文書の形成過程(一) 朝鮮出兵時における伊達政宗の足跡をたどる－大韓民国倭城等調査報告－ 中国に「仙台」を訪ねて－仙台開府四百年記念特別展・中国調査の報告－ 近年における仙台市博物館の入館者動向－98・99年実施の面接調査およびアンケート調査から－	齋藤潤 菅野正道 濱田直嗣・齋藤潤 樋口智之 相原淳一	平成12年3月 2,020円
No.21	百富士画をめぐって－江戸時代後期の風景趣味と絵画－ 「秀頼様御祝言御呉服之帳」・「万渡方帳」・「御物之帳」について 資料紹介 仙台市博物館所蔵の伊達氏古系図四種	内山淳一 高橋あけみ 羽下徳彦	平成13年3月 2,460円
No.22	仙台市内出土の陶磁器集成－近世－ 仙台市博物館における学校教育との連携－社会科・総合的な学習の時間における博物館利用の報告－ 仙台市博物館におけるマルチメディア博物館実証実験について ローマ教皇パウロ5世宛伊達政宗ラテン語書状について－西洋古典文献学の立場から－ 佐藤家本について(補遺)	佐藤洋 高倉祐一  荒井聡 石田啓  高橋あけみ	平成14年3月 1,260円
No.23	陸奥国分寺の不動明王・毘沙門天・十二神将 竹菱梅葵紋蒔絵女乗物について 調査報告 大崎八幡宮石の間天井画について 仙台市博物館における広報活動について 仙台市博物館利用者アンケート調査報告－平成12・13・14年度の調査から－	酒井昌一郎 高橋あけみ 樋口智之 佐藤美香 高倉祐一	平成15年3月 1,330円
No.24	仙台画壇の黎明期－寛政・文化期の画譜と書画会を中心に－ もう一つの伊達綱村茶会記「学恵茶湯志」	内山淳一 小井川百合子	平成16年3月 2,180円
No.25	絵師徳応・貞綱の肖像画制作について－瑞巖寺僧関係作品を中心に－ 伊達氏における印判状の成立 資料紹介 佐々木閑心覚書－伊達氏系譜の異伝資料－	樋口智之 菅野正道 羽下徳彦	平成17年3月 非売品
No.26	ベネチア・佐賀・仙台に在る竹に雀雪薄紋桜折枝蒔絵三棚について－黒棚(ベネチア東洋美術館蔵)・厨子棚(鍋島報効会蔵)・書棚(仙台市博物館蔵)－ 伊達家文書の形成過程(二) 資料紹介 文化三年御屏風本帳附渡帳 資料紹介 尚文館コレクションの「西洋式軍鼓」免許巻	高橋あけみ  菅野正道 樋口智之・齋藤潤 船渡崇	平成18年3月 非売品

No.	所 収 タ イ ト ル	執 筆 者	発行年・頒価等
No.27	陸奥国分寺の仏像－主に表面仕上げに関するデータから－ 仙台市博物館ボランティア「三の丸会」活動紹介－10周年を迎えて－ 仙台市博物館友の会活動35年の総括と今後の課題	酒井昌一郎 高橋綾子 小井川百合子・ 大友まさ子	平成19年3月 非売品
No.28	支倉常長像の模写と写真－大泉光一氏「支倉常長像の加筆・改作」説の検証を 兼ねて－ 柳宗悦と東北－昭和九年～昭和十五年－ 資料紹介 御証文方御本牒手控－仙台藩における資料管理の一側面－	濱田直嗣  小井川百合子 齋藤潤	平成20年3月 非売品
No.29	1. 失われたみちのく図巻－谷元旦・大野文泉の東北地方写生図をめぐって－ 2. 伊達政宗公三百年祭について	内山淳一 水野沙織	平成21年3月 非売品
No.30	1. 史料紹介「領内境日記」－伊達吉村の軍制整備との関係から－ 2. 小田原参陣における伊達領の警固体制 3. 十八夜観世音堂立像に使用された木材の樹種  〈付論〉十八夜観世音堂菩薩立像の樹種同定結果を受けて	坂田美咲 菅野正道 大山幹成 星野安治 鈴木三男 酒井昌一郎	平成22年3月 非売品
No.31	※内容については、本年報113頁参照		平成23年3月 非売品

(平成24年3月31日現在、以下続刊)

## 5. 調査・研究

平成22年度「仙台市博物館調査研究報告」第31号には、以下の論文を掲載した。

### 1. 奥の正法寺と偽繪旨

佐々木 徹

本稿は、江戸時代に仙台藩から手厚く保護を加えられていた曹洞宗正法寺（岩手県奥州市水沢区、奥の正法寺と通称）の偽繪旨（えせりんじ）三点に着目し、正法寺が偽繪旨を創作するにいたった背景や動機について考察した。

その結果、正法寺は十七世紀前半、当時の仏教界が江戸幕府主導で新たに組織・再編される中で、曹洞宗本山に認定された能登総持寺によって本寺格および出世道場の立場を奪われ、今後の論争にも備え、ともに本山となった越前永平寺・能登総持寺に次ぐ「日本曹洞第三之本寺」と自らを位置付け直した上で中世段階の年次をもった繪旨を創作したのではないかと指摘した。

奥の正法寺の偽繪旨は、曹洞宗教団および仏教界全体の中世的秩序が近世的秩序へと変容する、その時代のうねりを経験した貴重な文書群だったのである。

またこの中では、仙台藩の素地が固められていくなかで生じた奥の正法寺と仙台輪王寺の新たな軋轢についても言及した。

### 2. 資料紹介「伊達の黒箱」文書について（一）

坂田 美咲

本稿は伊達家寄贈文化財に含まれる「伊達の黒箱」とよばれる寛文事件関係資料群の一部を翻刻し、その内容を紹介したものである。「伊達の黒箱」には寛文11年（1671）年3月27日に仙台藩奉行の原田甲斐宗輔が、一門伊達安芸宗重を斬った刃傷事件について、その事後処理に関する文書397通が一括して収められている。本稿では刃傷事件当日から4月2日までの54通を翻刻し、当事者家臣の仙台下向をめぐる動きや、当事者親族等の取り扱いなどに関する事件直後の仙台藩内と幕府役人の動向について紹介した。

### 3. 新「スタディシート」の一年

－ その構成と活用方法を中心に －

岩瀬 利宏

「スタディシート」とは、子ども向けに作られた博物館見学用の補助シートである。昭和62年（1987）に登場し、多くの小中学生に活用されてきたが、総合展示室のリニューアルに伴い、平成22年（2010）4月から内容を一新した新「スタディシート」の使用が始まった。

本稿では、旧シートとの比較を通して、新シートの構成と活用方法について以下の3点を中心に説明し、4月から12月までの利用状況とそこから見えてきた課題について報告した。

- 扱う展示資料を厳選しなおすことで、26種類あったシートを9種類にまとめなおした。
- シートのおもて面は、展示資料に関する子ども向けの問いが記されており、資料を注意深く観察して何かに気づかせることを目的とした問いの他に、疑問を抱かせたり考えさせたりする問いも組み込んだ。
- シートの裏面には、新しく解答例と資料の関連情報を載せた。学校で使用する場合、事前及び事後学習で活用できるようになっている。

### 4. 仙台市博物館リニューアルにおける情報提供システムの導入について

押野 良美

当館では、常設展示室のリニューアルに伴い、所蔵資料や関係施設の情報、仙台の歴史や文化に関する様々なトピックなどを紹介する「来館者情報提供システム」を導入した。

本報告は、そのシステムの構成・概要等を説明するとともに、月別・項目別のアクセス件数など実際の利用状況を踏まえ、今後の課題等について考察したものである。

本システムでは、展示室内に設置した大型年表との連動やQ&A形式での様々なトピックの紹介など、来館者が興味を持って歴史に触れられるよう新たな工夫を試みた。利用状況を見ると、Q&A形式でトピックを紹介する項目の人气が高く、全体的にはやはり伊達政宗に関する項目が圧倒的にアクセス数の上位を占めた。一方、項目や端末ごとにアクセス数にかなりの差が見られるなど運用面での課題も見えてきたため、今回の結果を踏まえ、今後より一層の

充実を図っていききたい。

※平成23年度「仙台市博物館調査研究報告」第32号は、東日本大震災のため、今年度発行しなが、平成24年度「仙台市博物館調査研究報告」第33号と合本で、発行する予定である。

◇ 平成24年度研究テーマ ◇

平成24年度の仙台市博物館学芸員の研究テーマは以下のとおりである。

日本洋風画史の研究	内山 淳一
「奥方格式」について	高橋あけみ
博物館資料と子どもの学びの関連について	竹田 幸司
図画工作科における博物館の活用について	山田 貴史
日本肖像画史の研究	樋口 智之
古代・中世仏教彫刻・工芸史の研究	酒井昌一郎
古代から近世東北地方史研究	佐々木 徹
近世・近代の都市仙台の研究	水野 沙織
中世・近世の伊達家と仙台藩の研究	坂田 美咲

## 6. 市史編さん事業

仙台市制百周年記念事業の一つとして昭和61年から開始された市史編さん事業は、平成2年度から当館内に市史編さん室を置き作業を進めている。

平成21年度までに刊行された市史は、通史編『原始』『古代中世』『近世1』『近世2』『近世3』『近代1』『近代2』、資料編『古代中世』『近世1 藩政』『近世2 城下町』『近世3 村落』『近代現代1 交通建設』『近代現代2 産業経済』『近代現代3 社会生活』『近代現代4 政治・行政・財政』『仙台藩の文学芸能』『伊達政宗文書1』『伊達政宗文書2』『伊達政宗文書3』『伊達政宗文書4』、特別編『自然』『考古資料』『美術工芸』『市民生活』『板碑』『民俗』『城館』『慶長遣欧使節』の計28冊となっており、平成22年度は第29回配本『通史編8 現代1』を刊行した。東日本大震災後の職員の震災対応業務や印刷工場の操業停止などの影響で当初予定より2ヶ月遅れの平成23年5月31日に刊行した。

『通史編8 現代1』では、第二次世界大戦終結から昭和42年ころまでを対象に、戦災からの復興、新しい社会制度への取り組み、高度経済成長期の産業振興策や公害対策など、市民の生活や町並の変化などを多様で豊富なカラー図版によりわかりやすく紹介している。

また、平成23年度刊行に向けて、準備を進めていた『通史編9 現代2』は、東日本大震災による平成23年度刊行予算の執行停止を受け、刊行を平成24年度に延期し、平成23年度は、原稿の調整作業、図表や写真の作成、収集を進めた。

『特別編9 地域誌』は『通史編9 現代2』の刊行時期の繰り下げに伴い、刊行を平成25年度に変更し、平成23年度は、引き続き資料の収集、分析を進めた。

平成23年度から調査分析作業を始める予定であった『特別編10 年表・索引』は、平成23年度予算の執行停止に伴い、関係委員の選任も含めて作業を中断した。

また、『伊達政宗文書』など既に刊行を終えたものについても随時その補足調査を行い、その成果を機関紙『市史せんだい』などに発表している。



### 1. 委員

市史編さん事業においては、学識経験者、市職員などで構成される11人の仙台市史編さん委員の指導・助言のもと、編集や監修などを行う専門委員15人によって随時協議が行われている。また調査分析を行う担当者として、在仙の研究者を中心に調査分析委員22人、さらに執筆委員を4人（平成22年度）・7人（平成23年度）委嘱して作業を進めている。これらの委員は、近代現代・地域誌の部会に属して、調査分析および執筆作業を行っている。

### 2. 資料調査

資料調査は専門委員および各部会の要望、市民からの情報提供などに基づいて実施されている。

平成22年度は、『通史編8 現代1』に関連して仙台市関係機関を中心に調査を行い、また、『地域誌』部会では、平成23年度に亘り、各委員による執筆担当地区の調査が精力的に進められ、震災による被害調査も行われている。

〔主な調査箇所〕

• 平成22年度

仙台市／泉区役所

今庄青果

永安寺

生出市民センター

斎藤報恩会

市選挙管理委員会

市総務局

市都市整備局

昌伝庵

浄土寺

仙章堂

仙台市戦災復興記念館

仙台市電保存館

仙台市農業園芸センター  
せんだいメディアテーク  
大梅寺  
東北福祉大学鉄道交流ステーション  
根白石小学校  
宮城県公文書館  
陸上自衛隊霞目駐屯地

• 平成23年度

仙台市／県政情報センター  
市総務企画局  
正楽寺  
仙台商工会議所  
仙台市戦災復興記念館  
仙台市歴史民俗資料館  
東北福祉大学鉄道交流ステーション  
凶南萩陵高等学校  
七北田小学校  
満興寺  
宮城県公文書館  
六郷市民センター

※五十音順

※このほかにも、多数の個人宅での調査および市内各所での調査を行った。

### 3. 資料収集

資料調査を行った資料の一部については、所蔵者の同意を得て借用し、館内で調査・整理作業を行っている。こうした資料については随時くん蒸を実施して虫菌類による損傷を防ぐとともに、原則として目録を作成し、マイクロフィルムなどによる撮影を行っている。

また、古書店などを通して仙台関係の近世の古文書や近代以降の各種資料の収集も行っている。

(1) 購入資料（主なもの）

- 平成22年度  
延寿院様方御留書抜粋／1冊  
茂庭綱元書状／1通  
大町五丁目大和屋関係資料／一括  
教育関係資料／一括  
仙台鉄道管理局関係資料／一括  
仙台市内商業関係資料／一括

名取郡関係近代資料／一括

• 平成23年度

伊達政宗書状（天正18年7月4日 八嶋久右衛門尉宛て）／1通  
伊達家知行宛行状等／14通  
貞山公御判鑑／1冊

(2) 寄贈資料

※寄贈者（敬称略）／内容／数量 の順に記載

• 平成22年度

小畑勝義／肝入文書を含むふすま裏張り／12枚分  
吉田瑞生／六郷村文書綴／3冊

• 平成23年度

阿部啓太郎／寺子屋教科書類／124点  
荒井神屋敷講中／大日如来堂祭礼旗／2流  
高橋玲子／小学校社会科教材用仙台市内写真／20箱  
高橋久／寺子屋教科書類／2点  
三上正之／仙台藩医大森家文書（第二次受入）／6点  
渡邊泰子／渡辺喜惣治関係資料／6点

(3) 整理作業を行った借用資料（主なもの）

• 平成22、23年度

六丁の目遠藤（睦志）家文書  
六丁の目遠藤（睦朗）氏所蔵文書  
丹野恭夫氏持参資料  
芋沢東海林家文書  
七北田小学校所蔵小野氏寄贈資料  
日野氏収集資料  
福室避難所資料  
荒井村堀江家文書  
仙台藩士遊佐家文書（第一・二次受入）  
陸上自衛隊霞目駐屯地広報室所蔵資料（第一・二次受入）

### 4. 仙台市史セミナー

仙台市史セミナーは、市史編さん事業で得られた調査分析成果を市民へ発表することを目的に平成3年度から年1回実施しているイベントである。

平成22年度は『特別編8 慶長遣欧使節』の執筆者3名による講演を行い、平成23年度は特別企画として、東日本大震災後の資料レスキュー活動に携わる3名による講演を行った。

•平成22年度

第19回仙台市史セミナー

日 時：平成22年 6月19日（土）13：30～16：00

場 所：当館ホール

参加者：257人

内 容 「政宗の外交使節－慶長遣欧使節－」

(1) 「慶長遣欧使節と徳川家康」

仙台市史編さん専門委員長

東北大学

東北アジア研究センター教授 平川新



(2) 「使節の証言者アマーティの記録」

仙台市史編さん調査分析委員

東北大学名誉教授 平田隆一



(3) 「慶長遣欧使節とソテロ」

仙台市史編さん専門調査分析委員

聖トマス大学大学院教授 五野井隆史



•平成23年度

第20回仙台市史セミナー

日 時：平成23年 9月18日（日）13：30～16：00

場 所：当館ホール

参加者：109人

内 容 「特別企画 地域の歴史資料を救え」

(1) 「大震災後における博物館の資料レスキュー」

『被災した「歴史」』

市史編さん室長 菅野正道

『仙台市博物館の資料レスキュー活動』

市史編さん室嘱託 栗原伸一郎



(2) 「歴史資料の保存はなぜ必要か」

仙台市史編さん専門委員長

東北大学

東北アジア研究センター教授 平川新



## 5. 仙台市史講座

仙台市史講座は、市内59カ所に設置されている市民センターとの共催によるイベントで、『仙台市史』編さん事業成果の地域還元と『仙台市史』の読者層の拡大を目的に年2回程度実施している。講演のテーマは、市史編さん事業で得られた調査研究成果のなかから、開催場所に即したものを選択している。平成22・23年度はそれぞれ以下の2カ所で講演を行った。

•平成22年度

### 第21回仙台市史講座

日 時：平成22年9月25日（土）13：30～15：30

場 所：七郷市民センター

参加者：58人

テーマおよび講師

「資料でさぐる近代の七郷

－明治期の七郷村 神社合祀について－

仙台市史編さん調査分析委員

東北学院大学・

宮城学院女子大学非常勤講師 中川正人



### 第22回仙台市史講座

日 時：平成22年12月19日（日）13：30～15：30

場 所：中田市民センター

参加者：86人

テーマおよび講師

「近世中田の絵姿－街道と宿を中心に－」

仙台市史編さん調査分析委員

尚絅学院大学教授 千葉正樹



平成23年度

### 第23回仙台市史講座

日 時：平成24年2月4日（土）13：30～15：30

場 所：泉区中央市民センター

参加者：191人

テーマおよび講師

「宿場の風景－七北田と根白石－」

市史編さん室囑託 倉橋真紀



### 第24回仙台市史講座

日 時：平成24年2月25日（土）13：30～15：30

場 所：泉区中央市民センター

参加者：131人

テーマおよび講師

「江戸時代の街道と武士の行列」

仙台市史編さん調査分析委員

宮城教育大学准教授 堀田幸義



## 6. 講師派遣

市史編さん事業の成果の市民などへの普及を目的として、学校や各種の団体、機関などからの依頼を受けた場合、職員を派遣して仙台の歴史に関する講話を行っている。また、市政出前講座として広聴相談課を通して講話の依頼を受けて職員を派遣する場合もある。

### •平成22年度

館外への講師派遣	25回
市政出前講座	6回

### •平成23年度

館外への講師派遣	24回
市政出前講座	2回

### (2) 『せんだい市史通信 第23号』

平成22年7月発行 A4判 4ページ

### (3) 『せんだい市史通信 第24号』

平成23年1月発行 A4判 4ページ



## 7. 刊行物

### •平成22年度

#### (1) 『市史せんだい Vol.20』

平成22年9月30日発行 A5判 132ページ  
特集 仙台への道 仙台からの道

1 論文 戦国時代の道と城－仙台市域の奥州街道前夜－  
菅野正道(市史編さん室長)

2 論文 関山街道・落合橋・嶺渡り  
平川新(仙台市史編さん委員)

3 論文 明治初年の奥羽横断道路－関山隧道への道－  
佐藤大介(東北大学東北アジア研究センター助教)

4 論文 七北田川下流域と木道社  
畑井洋樹(仙台市史編さん調査分析委員)

論文 広瀬小学校における菅野門之助の教育実践  
中川正人(仙台市史編さん調査分析委員)

論文 戊辰戦争期の仙台藩と肥後藩  
栗原伸一郎(市史編さん室嘱託)

研究ノート 仙台城の門松  
倉橋真紀(市史編さん室嘱託)

史料紹介 伊達政宗文書・補遺 (四)



### •平成23年度

#### (1) 『市史せんだい Vol.21』

平成23年11月30日発行 A5判 128ページ  
緊急特集 東日本大震災における資料レスキュー活動

1 報告 仙台市博物館の資料レスキュー活動  
栗原伸一郎(市史編さん室嘱託)

2 研究ノート 受け継がれていた地域の歴史  
－被災した六丁目村藤家の資料に  
みる地肝入の出世－  
倉橋真紀(市史編さん室嘱託)

特集 大正一〇〇年

1 概説 仙台の大正時代－粗描－  
難波信雄(市史編さん専門委員)

2 年表・解説・写真 その年の仙台  
相原陽三(市史編さん調査分析委員)

市史編さん室

研究ノート 仙台市域北部の奥州合戦  
三好俊文(市史編さん室嘱託)

史料紹介 フランシスコ会高位の巖修派司祭宛  
伊達政宗書状二通スペイン語訳

場節子(『特別編8 慶長遣欧使節』執筆協力者)

史料紹介 伊達政宗文書・補遺 (五)



- (2) 『せんだい市史通信 第25号』  
平成23年8月発行 A4判 4ページ
- (3) 『せんだい市史通信 第26号』  
平成24年1月発行 A4判 4ページ
- (4) 『せんだい市史通信 第27号』  
平成24年3月発行 A4判 4ページ



表21 「仙台市史」刊行年次計画

(○数字は既刊)

刊行年度	通史編	資料編	特別編
平成5(1993)年度		⑩ 伊達政宗文書1	① 自然
平成6(1994)年度		① 古代中世	② 考古資料
平成7(1995)年度		② 近世1	③ 美術工芸
平成8(1996)年度		③ 近世2	④ 市民生活
平成9(1997)年度			⑤ 板碑・⑥ 民俗
平成10(1998)年度	① 原始	⑤ 近代現代1	
平成11(1999)年度	② 古代中世	④ 近世3	
平成12(2000)年度			
平成13(2001)年度	③ 近世1	⑥ 近代現代2	
平成14(2002)年度	④ 近世2	⑪ 伊達政宗文書2	
平成15(2003)年度	⑤ 近世3	⑦ 近代現代3	
平成16(2004)年度		⑫ 伊達政宗文書3	
平成17(2005)年度	① 原始〔改訂版〕		⑦ 城館
平成18(2006)年度		⑧ 近代現代4 ⑬ 伊達政宗文書4	
平成19(2007)年度	⑥ 近代1	⑨ 仙台藩の文学芸能	
平成20(2008)年度			⑧ 慶長遣欧使節
平成21(2009)年度	⑦ 近代2		⑧ 慶長遣欧使節
平成22(2010)年度	⑧ 現代1		
平成23(2011)年度			
平成24(2012)年度	9 現代2		9 地域誌
平成25(2013)年度			9 地域誌
平成26(2014)年度			10 年表・索引

## 7. ボランティア

仙台市博物館では、「仙台市博物館ボランティア三の丸会」が展示解説をボランティアで行っている。平成9年に組織されたこの団体は、平成23年で15年目を迎えた。

平成19年度より5年任期制を導入し、22年度の登録者は96名、23年度は99名であった。

ボランティア活動は活動班（各班8人～9人の12班編成）ごとに行っており、2週間に1回の活動となる。常設展示室での資料解説や映像による館内紹介（以下、ガイドンスと記す）、プレイミュージアムでのアシスタント補助が主な活動で、22年度からは新たに館庭＜仙台城三の丸跡＞案内を始めた。

会の運営や情報交換は、月1回の役員会で行われる。役員会は会長、副会長、会計、監事、各部長、班長、担当館職員からなる。会全体の活動方針に関わる事項は、年1回の総会で決定している。

### 1. 平成22・23年度の新規会員の募集・養成講座等

平成22年度は新規ボランティア募集に62人の応募があり、抽選の結果33人を新会員候補とした。平成23年度は15名の応募があり、全員を候補として以下のボランティア養成講座（4回12講座、13:30～16:30）を受講することによって会員として登録された。

- 第1回：博物館の展示概要／博物館案内・ボランティア活動の実際
- 第2回：プレイミュージアム研修／歴史展示の解説①／三の丸会の活動紹介
- 第3回：接遇実技実習（外部講師）／美術展示の解説①／館庭＜仙台城三の丸跡＞案内について
- 第4回：歴史展示の解説②／美術展示の解説②

※6月に行った登録・更新式で新規会員に対して登録証を交付した。

### 2. 解説活動

平成22年度の活動日数は269日（前年度比139日増）で、のべ活動人数が1,858人（同977人増）であった。展示解説は10,180件（同5,697件増）で観覧者23,266人（同12,438人増）に対応した。このうち、事前に解説予約のあったものは71件・1,406人（同55件増・1,146人増）で、多くが1時間程度の解説依頼であつた。

ガイドンスは予約制で18件・702人（同16件増・663人増）に対応した。改修工事のため8月31日以降休館となった前年度に比べ、いずれも大幅増となった。

博物館における仙台城ガイドンス機能を拡充させる目的で、博物館の建つ仙台城三の丸跡の案内を22年度から始めた。30分程度の案内を1日1回、4月から11月末日まで行い、実施日数が127日（中止が63日）、680人の観覧者を案内し好評であった。

平成23年度は、東日本大震災の影響で工事が必要となり、開館が7月23日からになってしまったのと、平成24年の2月も工事が行われ休館になった。そのため活動日数は177日（前年度比92減）で、のべ活動人数が1,005人（同853減）であった。展示解説は5,105件（同5,075件増）で観覧者11,069人（同12,197人減）に対応した。館庭案内は4月から11月末日まで行い、実施日数が82日（中止が31日）、307人の観覧者を案内した。この館庭案内については22年度から実施しているが、参加者からたいへん好評で、県外の方だけではなく市内の方々からも喜ばれている。

表22 平成22・23年度の活動

内 容		平成23年度（7月～3月） 平成22年度（4月～3月）
展示室での活動	来館者数	90,899人 194,702人
	活動日数	177日 269日
	活動人数(のべ)	1,005人 1,858人
	対応件数・人数	5,105件 10,180件
	対応人数	11,069人 23,266人
	ホールガイドンスの件数・人数	2件・47人 18件・702人
館庭案内	活動予定日数	114日（7月～11月） 190日（4月～11月）
	実施日数	82日（中止31日内悪天候12日・希望なし19日） 127日（中止63日内悪天候34日・希望なし29日）
	対応人数	307人（1回平均3.7人） 680人（1回平均5.4人）

※平成23年度は7月23日より開館

### 3. 部会活動

ボランティアは、活動班の他に、5つ部会のいずれかに属し活動している。

表23 ボランティアの部会

部会	活動内容
運営部	会の運営に関する事務全般を担当し、会則の改正や総会の準備、議事録作成などを行う。
研修部	会員の研究発表会、学習会、講演会、館外研修会などの企画・運営を担当。
会報部	三の丸会会報を発行。博物館情報、会員による紀行文、勉強会報告などが掲載され、情報共有化の大切な手段となっている。
英語部	海外からの観覧者に英語で解説する。予約による英語解説も行っている。
資料部	観覧者からの質問と回答をまとめた「尋解集」の作成や、各種資料の収集・保管を担当。古文書講読会を月1回ずつ実施している。

#### ◆主な研修

##### 平成22年度

- 7月：研究発表会「仙台藩の飛地考」  
本田勇 さん
- 10月：館外研修（白石方面）
- 12月：講演会「仙台市博物館を考える」  
金森 副館長
- 12月：研究発表会「参勤交代と仙台藩」  
佐藤益美 さん
- 2月：講演会「仙台市博物館を考える」  
講師：佐藤信夫氏 市史通史編調査分析委員
- 2月：教養講座「仙台城の成り立ち」  
講師・菅野編さん室長
- 3月：講演会「仙台市史編さんについて」  
講師・鵜飼幸子（前市史編さん室長）

##### 平成23年度

- 7月：ギャラリートーク
- 9月：研究発表会「伊達な百選の活用について」  
椎野健作 さん
- 10月：学芸員リレートーク
- 10月：館外研修（山形・高島方面）
- 10月：スキルアップ講座
- 12月：研究発表会「瑞鳳殿の墓室発掘」  
櫻井一郎 さん
- 2月：ギャラリートーク

### 4. ボランティアと博物館との懇談会

より多くの方々に喜ばれる博物館にするため、ボランティアと職員の情報交換を兼ねた懇談会を2月行った。ボランティアからは解説活動を通して気づいたことや広報活動について、博物館からはボランティア向け講座について提案がなされた。参加者は、ボランティアが39人、博物館が13人であった。

### 5. 新規ボランティア募集説明会

6月から新しくボランティアを希望する方と継続を希望するボランティアを対象とした説明会を実施した。

- 日 時：平成24年3月10日（土）10：00～  
場 所：博物館講習室  
内 容：ボランティア活動内容説明  
会員の体験談…鈴木正行さん  
参 加：18名

### 6. スキルアップ講座

会員のスキルアップ向上をねらいに、金森副館長を講師として講座を開催した。三の丸付近、二の丸跡の様子を実際に歩いてみて解説を受けた。

- ①日 時：平成23年10月22日（土）1回目  
内 容：「仙台城の大手と二の丸」  
菅野正道（市史編さん室長）  
「若林城と仙台城二の丸の建造物」  
佐藤 淳（文化財課主査）  
「博物館とボランティアの役割」  
金森安孝（仙台市博物館副館長）
- ②日 時：平成23年11月6日（日）1回目  
平成23年11月9日（水）2回目  
内 容：金森副館長による現地解説  
子門→堀跡→大手門・隅櫓・常長像→  
二の丸跡発掘調査事務所・中嶋池→二  
の丸御殿跡・詰門跡→千貫橋→筋違橋  
→扇坂

### 7. 15周年記念事業

7月に15周年記念事業推進会議設置した。本年度は7回の推進会議を実施し、以下の内容を決定した。

- ・記念館外研修の実施（10月）
- ・記念誌の発行（5月頃予定）
- ・講演会の実施（5月12日）  
「落語で聞く郷土史」

## 8. 友の会

仙台市博物館友の会は、博物館活動を愛好する市民によって昭和47年に結成された。博物館を中心として歴史・芸術・民俗などに関する知識を深めながら会員相互の親睦をはかり、かつ博物館活動の支援を目的として、その普及発展に寄与してきた。

会員は賛助会員（年会費1口5,000円）・普通会員（年会費3,000円）・学生会員（年会費2,000円）からなる。平成22年度はリニューアルオープンに伴い普通会員数は750人超であった。また23年度は3月11日の大震災の影響から博物館のスケジュールにも不透明な部分があったものの、そうした状況でも多くの会員に入会していただいた。

平成22・23年度の会員構成は、表24の通りである。友の会の企画運営は、様々な職業・年齢層の役員（22年度15名、23年度13名）から構成される役員会において決定される。役員会は例年6回開かれるが、23年度は臨時を含め7回開催された。また役員は会報を編集する編集委員会、研修会を企画・立案する研修委員会、講演会の司会や受付などを担当する講座委員会に属し、積極的な活動を行った。

会の事業実績は、別記のとおりである。22年度は、特別展・企画展セミナー4回、日帰り・一泊研修、講座2回を実施し、いずれも多くの会員の参加を得ることができた。23年度には友の会創立40周年を迎え、記念講演会として濱田直嗣氏（宮城県慶長遣欧使節船ミュージアム館長）にご講演をいただく

表24 平成22・23年度会員内訳

	性別	年代	人数	
賛助会員			21/24	21/24
普通会員	男	10代	0/0	416/324
		20代	1/3	
		30代	12/6	
		40代	33/22	
		50代	57/43	
	性	60代	150/110	778/577
		70代	104/82	
		80代～	54/46	
		その他	5/12	
	女	10代	0/0	362/253
		20代	3/7	
		30代	14/10	
		40代	31/20	
		50代	80/44	
60代		127/98		
70代		73/55		
80代～	24/19			
その他	10/0			
学生会員			14/8	14/8
計			813/609	

※各項目は（22年度/23年度）の会員数

た。しかし一方では震災の影響により研修会を実施することができなかった。

### 平成22年度

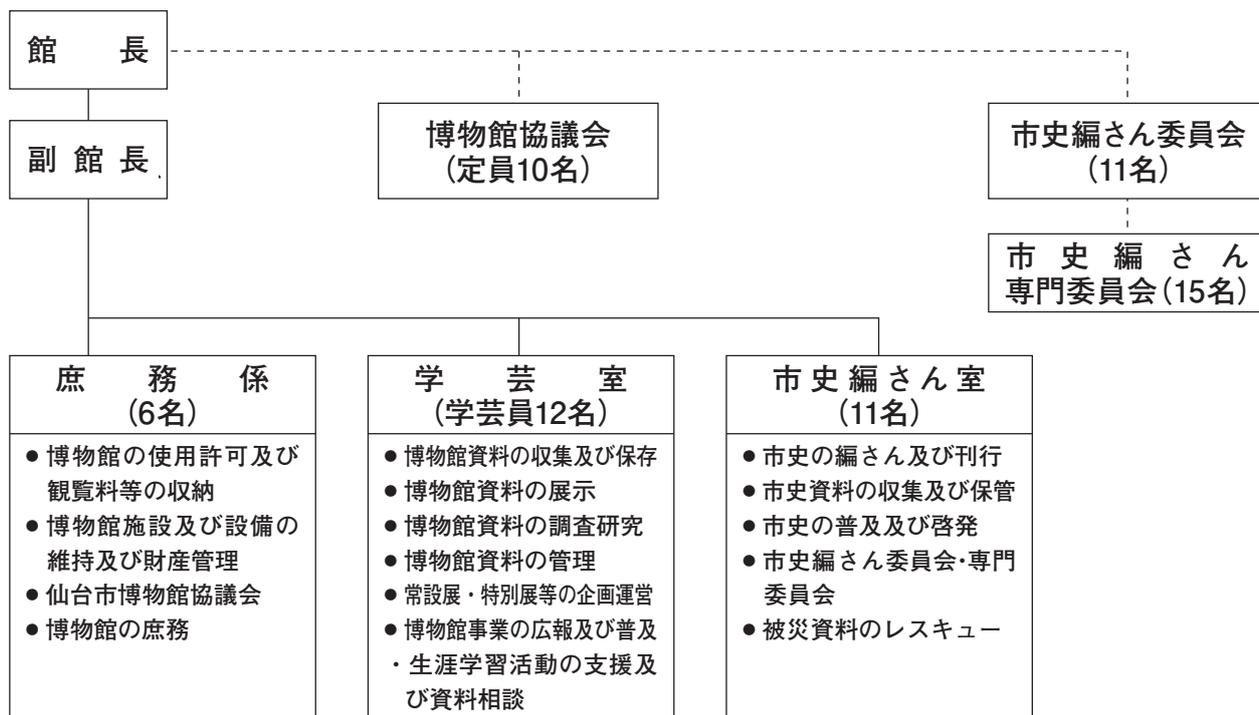
1. 総会 4日26日 博物館ホール 173名参加
2. 事業
  - (1) 会報発行
    - 5/27 151号、9/1 152号、12/1 153号、3/1 154号
  - (2) 行事
    - 4/26 広報セミナー「聖地チベットの展」 参加173名  
講師 内山淳一学芸室長・酒井昌一郎学芸員
    - 6/16 研修会 米沢方面 参加41名  
講師 水野沙織学芸員
    - 7/5 広報セミナー「シカン展」 参加165名  
講師 高橋あけみ学芸員
    - 9/13 広報セミナー「文化庁購入文化財展」  
講師 内山淳一学芸室長 参加155名
    - 10/13～14 研修会 いわき・北茨城方面  
講師 酒井昌一郎学芸員 参加16名
    - 12/11 古文書講読会①「江戸から届いたメッセージ」  
講師 水野沙織学芸員 参加103名
    - 1/29 古文書講読会②「伊達騒動関係資料をよむ」  
講師 坂田美咲学芸員 参加188名
    - 2/14 広報セミナー「ポンペイ展」  
講師 佐々木徹学芸員 参加171名

### 平成23年度

1. 総会 5日30日 博物館ホール 60名参加
2. 事業
  - (1) 会報発行
    - 7/1 155号、9/22 156号、3/9 157・158合併号
  - (2) 行事
    - 8/1 広報セミナー「館蔵名品百選」 参加87名  
講師 水野沙織学芸員
    - 9/3 創立40周年記念講演会「禁忌の品が国宝になった 慶長遣欧使節の400年」  
講師 濱田直嗣氏 参加126名
    - 11/7 広報セミナー「仏のかたち 人のすがた」  
講師 酒井昌一郎学芸員 参加114名
    - 12/18 古文書講読会①「仙台藩土、蝦夷地へ」  
講師 水野沙織学芸員 参加107名
    - 3/10 古文書講読会②「南奥州の訴訟と合戦」  
講師 佐々木徹学芸員 参加64名

## 9. 組織・予算・運営

### 組織・事務分掌（平成23年5月1日現在）



### 予算概要

表25 平成22年度予算概要

(単位：千円)

費目	当初予算額	摘要
1 運営管理費	(1) 光熱水費	46,194 電気、上・下水道、ガス使用料
	(2) 管理運営委託費	107,546 警備、清掃、電気機械設備運転保守、観覧料収納・案内、看板・演具製作、展示物運搬・陳列等の委託費
	(3) 施設修繕費	6,600 機械設備等修繕費
	(4) 資料修繕費	1,275 収蔵資料修繕費
	(5) その他管理運営費	19,469 教育普及、調査研究、その他運営管理に要する経費
	小計	181,084
2 資料購入費	0	展示用美術工芸品・歴史資料等の購入経費
3 特別展覧会開催費	32,543	特別展覧会開催に要する経費
4 市史編さん費	45,606	「仙台市史」編さん・刊行に要する経費
5 維持修繕費	1,369	自家発電機バッテリー交換
合計	260,602	

表26 平成23年度予算概要（補正後）

(単位：千円)

費目	当初予算額	摘要
1 運営管理費	(1) 光熱水費	46,668 電気、上・下水道、ガス使用料
	(2) 管理運営委託費	98,275 警備、清掃、電気機械設備運転保守、観覧料収納・案内、看板・演具製作、展示物運搬・陳列等の委託費
	(3) 施設修繕費	4,500 機械設備等修繕費
	(4) 資料修繕費	1,275 収蔵資料修繕費
	(5) その他管理運営費	11,630 教育普及、調査研究、その他運営管理に要する経費
	小計	162,348
2 資料購入費	0	展示用美術工芸品・歴史資料等の購入経費
3 特別展覧会開催費	21,169	特別展覧会開催に要する経費
4 市史編さん費	17,988	「仙台市史」編さん・刊行に要する経費
5 維持修繕費	0	
合計	201,505	

# 職 員 (平成22・23年度)

館 長 佐 藤 敏 国  
副 館 長 金 森 安 孝

室 ・ 係	平成22年度 (平成22年 4 月 1 日現在)		平成23年度 (平成23年 5 月 1 日現在)	
	職 名	氏 名	職 名	氏 名
庶 務 係	係 長	鈴 木 弘 美	主 幹 兼 係 長	三 條 清 彦
	主 任	佐々木 洋 子	主 任	佐々木 洋 子
	主 任	相 澤 義 輝	主 任	相 澤 義 輝
	臨 時 職 員	佐々木 みゆき	臨 時 職 員	村 上 明 子
	非常勤嘱託職員	鈴 木 由 香	非常勤嘱託職員	鈴 木 由 香
	非常勤嘱託職員	勝 亦 涼 子	非常勤嘱託職員	勝 亦 涼 子
学 芸 室	室 長	内 山 淳 一	主 幹 兼 室 長	内 山 淳 一
	主 査	高 橋 あけみ	主 査	高 橋 あけみ
	指 導 主 事	相 澤 文 典	指 導 主 事	竹 田 幸 司
	指 導 主 事	岩 瀬 利 宏	指 導 主 事	相 澤 文 典
	指 導 主 事	石 山 美 穂	指 導 主 事	石 山 美 穂
	主 事	佐々木 徹	主 事	佐々木 徹
	主 事	酒 井 昌 一 郎	主 事	酒 井 昌 一 郎
	主 事	水 野 沙 織	主 事	水 野 沙 織
	主 事	押 野 良 美	主 事	押 野 良 美
	主 事	坂 田 美 咲	主 事	坂 田 美 咲
	非常勤嘱託職員	氏 家 文 枝	非常勤嘱託職員	氏 家 文 枝
	非常勤嘱託職員	鈴 木 かおる	非常勤嘱託職員	鈴 木 かおる
市 史 編 さん 室	室 長	菅 野 正 道	室 長	菅 野 正 道
	指 導 主 事	田 中 元 昭	指 導 主 事	田 中 元 昭
	主 任	昆 野 順 一	主 任	清 水 川 伸
	非常勤嘱託職員	鵜 飼 幸 子	非常勤嘱託職員	佐 藤 憲 一
	非常勤嘱託職員	佐 藤 憲 一	非常勤嘱託職員	明 石 治 朗
	非常勤嘱託職員	明 石 治 朗	非常勤嘱託職員	村 岡 淳 子
	非常勤嘱託職員	村 岡 淳 子	非常勤嘱託職員	二 上 玲 子
	非常勤嘱託職員	二 上 玲 子	非常勤嘱託職員	倉 橋 真 紀
	非常勤嘱託職員	倉 橋 真 紀	非常勤嘱託職員	菅 原 友 子
	非常勤嘱託職員	菅 原 友 子	非常勤嘱託職員	栗 原 伸 一 郎
非常勤嘱託職員	栗 原 伸 一 郎	非常勤嘱託職員	三 好 俊 文	

## 仙台市博物館協議会

仙台市博物館協議会は、仙台市博物館条例第10条及び同施行規則第12条、第13条、第14条により設置されている。委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱・任命する。

### 平成22年度 仙台市博物館協議会委員

(五十音順・敬称略 ◎=会長 ○=副会長)

浅野 治志	宮城教育大学教授
池田 友信	仙台市議会議員
○泉 武夫	東北大学大学院教授
大藤 修	東北大学大学院教授
尾崎 彰宏	東北大学大学院教授
佐川 正敏	東北学院大学教授
佐藤 弘夫	東北大学大学院教授
◎庄子 晃子	東北工業大学教授
伊達 泰宗	伊達家伯記念會取締役会長
降矢美彌子	帝京平成大学教授

### 平成22年度 協議内容

第1回 平成22年5月25日(火)

- 1 報告事項
  - (1) 平成22年度4月の観覧者数について
  - (2) 特別展「聖地チベット ポタラ宮と天空の至宝」の中間報告について
  - (3) 市史編さん事業について
- 2 協議事項  
企画展「新たな国民のたから～文化庁購入文化財展」について

第2回 平成22年7月27日(火)

- 1 報告事項
  - (1) 平成22年度5月～6月の観覧者総数について
  - (2) 特別展「聖地チベット ポタラ宮と天空の至宝」の結果報告について
  - (3) 特別展「インカ帝国のルーツ 黄金の都シカン」の中間報告について
  - (4) 市史編さん事業について
- 2 協議事項  
企画展「仙台人物誌～江戸時代のあんな人こんな人～」について

第3回 平成22年11月30日(火)

- 1 報告事項
  - (1) 平成22年7月～10月の観覧者数について
  - (2) 特別展「インカ帝国のルーツ 黄金の都シカン」の結果報告について
  - (3) 企画展「新たな国民のたから～文化庁購入文化財展」の結果報告について
  - (4) 企画展「仙台人物誌～江戸時代のあんな人こんな人～」の中間報告について
  - (5) 市史編さん事業について
- 2 協議事項  
特別展「ポンペイ展～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡」について

第4回 平成23年2月22日

- 1 報告事項
  - (1) 平成22年11月～平成23年1月の観覧者数について
  - (2) 企画展「仙台人物誌～江戸時代のあんな人こんな人～」の結果報告について
  - (3) 特別展「ポンペイ展～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡」の中間報告について
  - (4) 市史編さん事業について
- 2 協議事項  
特別展「ボストン美術館浮世絵名品展」について

### 平成23年度 仙台市博物館協議会委員

(五十音順・敬称略 ◎=会長 ○=副会長)

浅野 治志	宮城教育大学教授
○泉 武夫	東北大学大学院教授
大藤 修	東北大学大学院教授
尾崎 彰宏	東北大学大学院教授
佐川 正敏	東北学院大学教授
佐藤 弘夫	東北大学大学院教授
◎庄子 晃子	東北工業大学教授
伊達 泰宗	伊達家伯記念會取締役会長
降矢美彌子	帝京平成大学教授
渡辺 公一	仙台市議会議員

### 平成23年度 協議内容

第1回 平成23年5月24日(火)

- 1 報告事項
  - (1) 東日本大震災の被災状況について

- (2) 平成22年度の観覧者数について
  - (3) 特別展「ポンペイ展～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡」中間報告について
  - (4) 特別展「ボストン美術館浮世絵名品展」の中止について
  - (5) 国宝「慶長遣欧使節関係資料」のユネスコ記憶遺産への推薦について
  - (6) 市史編さん事業について
  - (7) 資料レスキュー活動について
  - (8) 震災パネル展について
- 2 協議事項
- 企画展「館蔵名品百選－開館50年 コレクションの粋－」について

第2回 平成23年7月26日（火）

- 1 報告事項
- (1) 平成23年4月～6月の観覧者数等について
  - (2) 特別展「ポンペイ展～世界遺産 古代ローマ文明の奇跡」の結果報告について
  - (3) 企画展「館蔵名品百選－開館50年 コレクションの粋－」の中間報告について
  - (4) 市史編さん事業について
  - (5) 文化財レスキュー活動について
- 2 協議事項
- 特別展「仏のかたち 人のすがた－仙台ゆかりの仏像・肖像彫刻－」について

第3回 平成23年11月29日（火）

- 1 報告事項
- (1) 平成23年7月～10月の観覧者数について
  - (2) 企画展「館蔵名品百選」の結果報告について
  - (3) 特別展「仏のかたち 人のすがた－仙台ゆかりの仏像・肖像彫刻－」の中間報告について
  - (4) 市史編さん事業について
  - (5) 文化財レスキューについて
- 2 協議事項
- (1) 特別公開「国宝 紅白梅図屏風とMOA美術館の名品」について
  - (2) 企画展「仙台藩の御家騒動 寛文事件を追いかける！」について

第4回 平成24年2月14日（火）

- 1 報告事項
- (1) 平成23年11月～平成24年1月の観覧者数について
  - (2) 特別展「仏のかたち 人のすがた－仙台ゆかりの仏像・肖像彫刻－」の結果報告について
  - (3) 市史編さん事業について
  - (4) 文化財レスキューについて
- 2 協議事項
- (1) 平成24年度年間計画について
  - (2) 特別展「インカ帝国展 マチュピチュ『発見』100年」仙台展について

## 仙台市編さん委員会

仙台市史編さん事業の遂行に当たっては、仙台市史編さん委員会設置要綱により、幅広い視野からの指導・助言を得ることを目的として仙台市史編さん委員会を設置して、学識経験者・市職員などに委員を委嘱している。また、市史編さんに必要な編集や監修などを行うために専門委員会を設置して、随時協議を行っている。

### 平成22年度 仙台市史編さん委員

順不同敬称略 ○=委員長

飯舘 由美 健康プランニングI (アイ) 主宰  
大石 直正 一関市博物館館長  
(~平成22年5月9日)  
平川 新 東北大学東北アジア研究センター教授  
(平成22年5月10日~)  
菊池 昭一 仙台市議会市民教育委員会委員長  
(~平成22年6月7日)  
佐藤わか子 仙台市議会市民教育委員会委員長  
(平成22年6月8日~)  
佐佐木邦子 作家  
佐藤 晃郎 仙台商工会議所副会頭  
(~平成23年1月31日)  
岡田 健治 仙台商工会議所副会頭  
(平成23年2月1日~)  
立花 鶴憲  
(株)河北TBCカルチャーセンター代表取締役  
朴澤 泰治 朴沢学園理事長  
吉田 正志 東北大学大学院教授

○稲葉 信義 仙台市副市長  
藤本 章 仙台市総務局長  
青沼 一民 仙台市教育委員会教育長

### 平成22年度 仙台市史編さん専門委員

順不同敬称略 ○=委員長

入間田宣夫 東北芸術工科大学教授  
岩本 由輝 東北学院大学教授  
鶴飼 幸子 前仙台市博物館市史編さん室長  
大石 直正 一関市博物館館長  
小井川百合子 前仙台市博物館副館長  
佐藤 憲一 前仙台市博物館館長  
須藤 隆 東北大学名誉教授

難波 信雄 東北学院大学名誉教授  
仁昌寺正一 東北学院大学教授  
羽下 徳彦 東北大学名誉教授  
濱田 直嗣 宮城県慶長使節船ミュージアム館長  
○平川 新 東北大学東北アジア研究センター教授  
松本 秀明 東北学院大学教授  
守屋 嘉美 前東北学院大学教授  
(~平成22年5月9日)  
斎藤 誠 東北学院大学教授・副学長  
(平成22年5月10日~)  
内山 淳一 仙台市博物館主幹兼学芸室長

### 平成23年度 仙台市史編さん委員

飯舘 由美 健康プランニングI (アイ) 主宰  
岡田 健治 仙台商工会議所副会頭  
佐藤わか子 仙台市議会市民教育委員会委員長  
(~平成23年9月8日)  
橋本 啓一 仙台市議会市民教育委員会委員長  
(平成23年9月9日~)  
佐佐木邦子 作家  
立花 鶴憲 東北福祉大学特任教授  
平川 新 東北大学東北アジア研究センター教授  
朴澤 泰治 朴沢学園理事長  
吉田 正志 東北大学大学院教授  
○稲葉 信義 仙台市副市長  
藤本 章 仙台市総務企画局長  
青沼 一民 仙台市教育委員会教育長

### 平成23年度 仙台市史編さん専門委員

入間田宣夫 東北芸術工科大学教授  
岩本 由輝 東北学院大学名誉教授  
鶴飼 幸子 前仙台市博物館市史編さん室長  
大石 直正 一関市博物館館長  
小井川百合子 前仙台市博物館副館長  
佐藤 憲一 前仙台市博物館館長  
須藤 隆 東北大学名誉教授  
難波 信雄 東北学院大学名誉教授  
仁昌寺正一 東北学院大学教授  
羽下 徳彦 東北大学名誉教授  
濱田 直嗣 宮城県慶長使節船ミュージアム館長  
○平川 新 東北大学東北アジア研究センター教授  
松本 秀明 東北学院大学教授  
斎藤 誠 東北学院大学教授・副学長

内山 淳一 仙台市博物館主幹兼学芸室長

#### 平成22年度 協議内容

仙台市史編さん委員会

第47回 平成22年 8月11日

- (1) 平成22年度仙台市史編さん事業について
- (2) 平成23年度仙台市史編さん事業計画について

仙台市史編さん専門委員会

第117回 平成22年 5月10日

- (1) 平成22年度仙台市史編さん事業について
- (2) 「特別編10 年表・索引」について

第118回 平成22年 7月17日

- (1) 平成22年度仙台市史編さん事業について
- (2) 平成23年度仙台市史編さん事業計画について
- (3) 「特別編10 年表・索引」について

第119回 平成22年11月28日

- (1) 平成23年度仙台市史編さん事業計画について
- (2) 「特別編10 年表・索引」について

第120回 平成23年 2月26日

- (1) 平成22年度仙台市史編さん事業報告
- (2) 平成23年度仙台市史編さん事業計画について
- (3) 「特別編10 年表・索引」について

#### 平成23年度 協議内容

仙台市史編さん委員会

第48回 平成23年 8月11日

- (1) 平成23年度仙台市史編さん事業について
- (2) 資料レスキュー事業について
- (3) 事業計画の変更について
- (4) 平成24年度仙台市史編さん事業計画について

第49回 平成24年 3月21日

- (1) 平成23年度仙台市史編さん事業報告
- (2) 資料レスキュー事業について
- (3) 平成24年度仙台市史編さん事業計画について

仙台市史編さん専門委員会

第121回 平成23年 5月29日

- (1) 平成23年度仙台市史編さん事業について
- (2) 仙台市史編さん事業計画について

第122回 平成23年12月 4日

- (1) 平成24年度仙台市史編さん事業計画について
- (2) 東日本大震災に関する市史の記述について

第123回 平成24年 3月 4日

- (1) 平成23年度仙台市史編さん事業報告
- (2) 平成24年度仙台市史編さん事業計画について

# 10. 利用状況

## 月別観覧者数

平成22年度

表27 月別観覧者数

(人)

月	個人				団体				無料	総計
	一般	高校	小中	計	一般	高校	小中	計		
4	5,634	190	1,082	6,906	2,723	232	926	3,881	2,283	13,070
5	26,392	1,044	2,344	29,780	14,421	558	1,003	15,982	7,283	53,045
6	3,072	49	1,064	4,185	1,479	18	946	2,443	1,685	8,313
7	13,689	652	606	14,947	6,988	252	229	7,469	3,721	26,137
8	17,707	1,064	1,961	20,732	9,559	584	582	10,725	4,840	36,297
9	5,164	61	669	5,894	2,392	8	358	2,758	2,283	10,935
10	5,544	53	239	5,836	2,295	282	275	2,852	4,380	13,068
11	3,332	33	135	3,500	1,572	2	119	1,693	3,623	8,816
12	2,043	26	90	2,159	986	11	31	1,028	1,588	4,775
1	1,541	16	86	1,643	678	5	19	702	613	2,958
2	6,325	374	106	6,805	3,614	228	41	3,883	2,168	12,856
3	1,917	173	20	2,110	1,562	120	57	1,739	583	4,432
計	92,360	3,735	8,402	104,497	48,269	2,300	4,586	55,155	35,050	194,702

開館日数 270日

平成23年度

表28 月別観覧者数

(人)

月	個人				団体				無料	総計
	一般	高校	小中	計	一般	高校	小中	計		
4	370	33	10	413	177	13	2	192	67	672
5	10,133	749	83	10,965	5,565	446	32	6,043	2,981	19,989
6	3,791	469	16	4,276	2,130	233	265	2,628	1,173	8,077
7	1,255	55	92	1,402	217	14	16	247	799	2,448
8	4,381	167	621	5,169	1,110	41	170	1,321	4,756	11,246
9	3,650	42	1,085	4,777	1,265	119	503	1,887	1,634	8,298
10	3,022	30	391	3,443	1,138	46	444	1,628	2,785	7,856
11	4,137	123	92	4,352	4,228	167	90	4,485	3,546	12,383
12	2,661	68	70	2,799	1,950	114	98	2,162	2,298	7,259
1	827	17	84	928	287	5	13	305	364	1,597
2	84	4	14	102	26	0	0	26	71	199
3	30,900	539	614	32,053	2,768	37	222	3,027	12,686	47,766
計	65,211	2,296	3,172	70,679	20,861	1,235	1,855	23,951	33,160	127,790

展示開館日数 212日

## 施設利用状況

平成22年度

表29 ギャラリー利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
日本作業療法学会	6.10～6.13	4	ポスター発表
日本陶磁協会	6.26～6.27	2	茶会・列品解説
仙台市中学校社会科研究会	9.16	1	定例会
池田規子	9.17～9.23	6	絵画展
ニット工人館KANO	10.20～10.24	5	展示会
仙台市教育指導課	10.28～10.29	2	授業・分科会
仙台市交流政策課	11.9～11.14	6	写真展
仙台市交流政策課	11.15～11.28	11	写真展
仙台市教育指導課	11.29～12.6	6	地図作品展
仙台市文化財課	12.7～12.19	12	文化財展
博物館		171	特別展、資料整理等
計		226	一般貸出利用者計 6,917人

表30 ホール利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
仙台市中学校美術教育研究会	5.13	1	総会・研修会
宮城県考古学会	5.16	1	総会・研究発表会
日本分子生物学会	6.6	1	公開講座
日本作業療法学会	6.10～6.13	4	講演会
仙台市小学校教育研究会図画工作部会	6.16	1	研修会
仙台市生涯学習課	6.24	1	研修会
日本陶磁協会	6.27	1	講演会
仙楽会	8.28	1	おさらい会
全国飼料増産協議会	9.10	1	研修会
仙台市中学校社会科研究会	9.16	1	定例会
仙台市教育指導課	10.28～10.29	2	授業・分科会
仙台市議会事務局庶務課	11.14	1	講演会
(社)仙台市老人クラブ連合会	11.16	1	全国大会
仙台市教育指導課	11.30	1	地図作品展表彰式
仙台市文化財課	12.12	1	講演会
博物館		87	講演会、ビデオガイダンス等
計		106	一般貸出利用者計 3,676人

平成23年度

表31 ギャラリー利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
宮城学院大学シンポジウム	11.19～11.26	7	パネル展
仙台市教育指導課	11.28～12.5	6	地図作品展
仙台市教育指導課	12.5～12.11	6	中学校学級新聞展
公益財団法人 日本写真家協会	3.27～3.31	5	写真展
博物館		228	東日本大震災歴史資料救済事業等
計		252	一般貸出利用者計 2,034人

表32 ホール利用状況

利用団体名	利用期間	日数	利用内容
仙台市小学校教育研究会 図画工作研究部会	6.15	1	全体会・研修会
北日本近世城郭検討会	8.21	1	報告会
東北史学会	10.1	1	公開講演会・総会
宮城学院女子大学	11.20	1	シンポジウム
仙台市教育指導課	11.29	1	地図作品展表彰式
美術史学会	12.4	1	東支部大会
財団法人日本博物館協会	3.8～3.9	2	研究協議会
博物館		89	講演会、ビデオガイダンス等
計		97	一般貸出利用者計 777人

## 講師等利用状況

表33 講師派遣状況

内訳 年度	件数(件)					人数(人)				
	館内		館外		計	館内		館外		計
	学校	一般	学校	一般		学校	一般	学校	一般	
平成22年度	27	49	20	37	133	1250	1729	1,226	2124	6,329
平成23年度	52	24	12	11	99	3625	1143	923	675	6,366

表34 レファレンス対応状況(件)

内訳 年度	資料相談・ 質問対応等	マスコミ 対応	写真貸出・ 利用	計
平成22年度	213	239	268	720
平成23年度	154	170	192	516

## 視察対応状況

表35 平成22年度 視察対応状況

月 日	視 察 者 (事業名)	人
5/16	宇和島市議会副議長・随行	2人
5/11	仙台国際ハーフマラソン参加選手	5人
7/2	政令指定都市東京事務所協議会	21人
7/6	台南市政府訪問団	13人
7/8	仙台市障害者親善スポーツ国際交流事業 (台南市)	25人
7/8	仙台市白老町姉妹校交流事業	10人
7/13	フラウンホーファー日本代表部等	7人
7/16	東北6都市法規主管者協議会	14人
7/27	歴史姉妹都市白老町	15人
7/30	仙台・福島・山形市議会広域観光連絡推進協議会	30人
8/4	東北大学夏季日本語プログラム	24人
8/6	徳島市議会	6人
8/10	長春市東北師範大学教授他	2人
8/12	相模原市議会 (公明党会派)	5人
8/18	仙台市議員待遇者「親和会」	18人
9/11	善意通訳者研修会	45人
10/15	全国市有物件災害共済会	30人
11/19	アジア流域文化研究所 (東北学院大学)	7人

表36 平成23年度 視察対応状況

月 日	視 察 者 (事業名)	人
4/29	文化庁長官、参議院議員桜井充秘書他	5人
5/16	パチカン開発援助促進評議会議長他	6人
5/24	東京文化財研究所救護委員会委員長他	5人
5/24	イタリア文化会館ウンベルト・イタリア文化館長他	2人
6/1	スペイン外務省 国際協力副大臣他	6人
6/2	立命館大学北原教授	2人
6/6	東京国立博物館館長、総務部長	2人
6/13	秋葉衆議院議員、秘書	2人
6/28	NHK仙台局長他	2人
6/29	国立歴史民俗博物館館長、副館長他	3人
6/30	京都市役所	2人
7/8	文化庁美術学芸課長	1人
7/9	MOA美術館副館長他	2人
7/13	東北学院大学高橋研究機関事務課長他	3人
7/15	仏文化通信大臣、駐日大使他	4人
8/30	前メキシコ大使	1人
9/8	外務省欧州局西欧課、住友生命上席秘書役	2人
10/5	埼玉県新座市教育委員会 委員長他	5人
10/7	文化庁栗原課長他	2人
10/20	米沢市総合政策課	5人
11/9	パチカン駐日新大使	1人
11/14	日西専任大使	1人
11/17	ジョー・プライス氏他	4人
11/22	宇和島伊達文化保存会	5人
12/2	イタリア・ペルージャ市長他	4人
H24.1/25	イタリア・チヴィタヴェッキア市長他	2人
1/26	文化庁文化財部長他	5人
3/3	目賀田メキシコ大使	1人
3/11	橋本参議院議員	1人
3/17	MOA美術館理事長、常務理事他	7人
3/18	細野環境大臣	1人
3/22	前メキシコ大使夫妻、ロベルト氏他	4人
3/23	宮城県知事	1人

# 11. 条例・規則・要綱等

## 仙台市博物館条例

昭和60年12月19日

仙台市条例第二九号

仙台市博物館条例（昭和36年仙台市条例第二十二号）の全部を改正する。

（設 置）

**第一条** 歴史、美術工芸等に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の教養の向上、調査研究等に資するとともに、これらの資料に関する調査研究及び普及活動を行うことを目的として、博物館を設置する。

（名称及び位置）

**第二条** 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
仙台市博物館	仙台市青葉区川内二十六番地

（観覧料）

**第三条** 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、別表第一に定める観覧料を納入しなければならない。

（使用の許可）

**第四条** 別表第二に掲げる施設（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 使用目的が博物館の設置目的に反するとき

（使用料）

**第五条** 施設の使用料は、別表第二に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

（使用料の額の特例）

**第五条の二** 市長は、前条第二項ただし書の規定により使用料を別に定める納期限までに納入させる

場合において、当該納期限の日以前に、第四条第一項の許可を受けた者につき次の各号のいずれかに該当すると認めるとき（使用料が既納の場合を除く。）は、前条第一項の規定にかかわらず、同項に規定する使用料の額の範囲内で使用料の額を定めることができる。

- 一 天災その他自己の責めによらない事由により施設を使用できないとき
- 二 市長が別に定める期間内に施設の使用の取りやめを申し出たとき  
（使用許可の取消し等）

**第六条** 教育委員会は、次の各号の一に該当するときは、第四条第一項の許可を取り消し、又は使用を制限し、若しくは停止することができる。

- 一 第四条第一項の許可を受けた者がこの条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき
- 二 第四条第二項各号の一に該当することとなったとき  
（観覧料等の返還）

**第七条** 既納の観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当すると市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

- 一 観覧料を納入した者につき天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないとき
- 二 使用料を納入した者につき第五条の二各号のいずれかに該当するとき  
（観覧料等の減免）

**第八条** 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。  
（損害賠償）

**第九条** 博物館の建物、付属設備又は資料を損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。  
（博物館協議会）

**第十条** 博物館法（昭和26年法律第二百八十五号）第二十条第一項の規定に基づき、博物館に仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会の委員の定数は、10人とする。
- 3 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。  
（委 任）

**第十一条** この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和61年3月1日から施行する。

附 則（昭63、12・改正）抄

この条例は、昭和64年4月1日から施行する。

附 則（平3、12・改正）抄

（施行期日）

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。  
（経過措置）
- 2 次項に定めるものを除き、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則（平9、3・改正）抄

（施行期日）

- 1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。  
（経過措置の原則）
- 2 次項から附則第十三項まで定めるものを除き、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則（平15、7・改正）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平16、3・改正）

この条例は、公布の日から施行する。

別表第一（第三条関係）

区 分		金額（1人につき）	
常 設 展	個人 利用	一 般	400円
		高 校 生	200円
		小学生・中学生	100円
	団体 利用	一 般	320円
		高 校 生	160円
		小学生・中学生	80円
特 別 展		1,500円の範囲内で教育委員会が定める額	

備考

- 一 特別展の観覧料を納入したものは、常設展は無料とする。
- 二 団体利用とは、30人以上の団体による利用をいう。
- 三 常設展のみの団体利用においては、引率者

は、30人に1人の割合で無料とする。

別表第二（第四条、第五条関係）

使用区分		使用時間	午 前 (9:00~12:00)	午 後 (13:00~16:30)
ホ ー ル	入場料を徴収しない場合		4,200円	6,500円
	入場料を徴収する場合		12,600円	19,500円
ギ ャ ラ リ ー	入場料を徴収しない場合		3,000円	4,400円
	入場料を徴収する場合		9,100円	13,200円

備考

- 一 全日（午前9時～午後4時30分）の使用時間に係る使用料は、午前及び午後の使用料の合計額とする。
- 二 使用時間が本表に定める使用時間に満たない場合は、時間割計算は、行わない。
- 三 本表に定める使用時間を超えて使用する場合における当該超える分に係る使用料は、その使用が午前9時以前又は正午から午後1時までのときは午前、午後4時30分以降のときは午後の使用料の額の時間割計算による。この場合において、超える時間に一時間に満たない端数があるときは、これを一時間に切り上げる。
- 四 本表に定める使用時間に準備等のために使用する場合の使用料は、当該使用料の2分の1とする。
- 五 日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第七十八号）に規定する休日に使用する場合は、本表に定める使用料の2割増しとする。
- 六 付帯設備の使用料は、教育委員会が定める。
- 七 暖房し、又は冷房する場合の使用料は、教育委員会が定める。

# 仙台市博物館条例施行規則

昭和61年1月24日

仙台市教育委員会規則第二号

仙台市博物館条例施行規則（昭和36年仙台市教育委員会規則第八号）の全部を改正する。

（趣旨）

**第一条** この規則は、仙台市博物館条例（昭和60年仙台市条例第二九号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

**第二条** 博物館の開館時間は、午前9時から午後4時45分までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（休館日）

**第三条** 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館することができる。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。）

二 休日の翌日（休日又は日曜日に当たる日を除く。）

三 1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで

四 その他教育委員会が必要と認める日

（入館者の遵守事項）

**第四条** 入館者は次の事項を遵守しなければならない。

一 博物館の建物、付属設備若しくは資料を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をしないこと

二 許可を得ないで博物館の資料の撮影、模写等をしてしないこと

三 所定の場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと

四 他の入館者に迷惑となる行為をしないこと

五 その他係員の指示に従うこと

（入館の制限）

**第五条** 教育委員会は、博物館を利用する者が次の各号の一に該当するときは、入館を拒絶し、又は退館を命ずることがある。

一 適当な指導者又は付添人のない満六歳未満の者

二 でい酔者

三 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物品を携帯し、又は動物を伴う者

四 係員の指示に従わない者

五 その他管理上支障があると認められる者（観覧券）

**第六条** 博物館が展示する資料を観覧しようとする者は、観覧券の交付を受け、展示室の入り口においてこれを係員に提示しなければならない。

2 前項の観覧券は、観覧料の納入の際に交付する。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

（使用許可の手続）

**第七条** 条例第四条第一項の許可（以下「使用許可」という。）を受けようとする者は、使用しようとする日（以下「使用日」という。）の十四日前までに使用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の使用申込書の受付は、使用日の3月前から行うものとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、6月前から行うことができる。

3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用承認書を交付するものとする。

（市長が必要と認めるときの使用料の納期限）

**第七条の二** 条例第五条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるときは、次の各号に掲げる場合とし、同項ただし書に規定する別に定める納期限は、当該各号に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日とする。

一 使用料を口座振替の方法により納入する場合  
使用許可を受けた日の属する月の翌月末日

二 教育委員会が特別な事由があると認める場合  
教育委員会が定める日

（市長が必要と認めるときの使用料の額の特例）

**第七条の三** 使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）が条例第五条の二第一号に該当する場合において、同条の規定により市長が定める使用料の額は、零とする。

2 条例第五条の二第二号に規定する市長が別に定める期間は、次の各号に掲げる期間とし、同条の規定により市長が定める使用料の額は、前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

- 一 使用許可を受けた日から使用日の一月前の日までの期間 零
  - 二 使用日の一月前の日翌日から使用日の七日前の日までの期間 条例第五条第一項の規定による使用料（以下「従前の使用料」という。）の額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）。ただし、附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあつては、零
  - 三 使用日の七日前の日翌日から使用日までの期間 従前の使用料の額
- 3 使用者が前条の納期限までに使用料を納入せず、かつ、施設を使用する意思があると認められないときは、当該納期限の日において使用の取りやめの申出がなされたものとみなし、前項の規定を準用する。

（使用者の遵守事項）

**第八条** 使用者は、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 使用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと
- 二 使用許可を受けた目的以外の目的に使用しないこと
- 三 入場人員は収容定員を超えないこと
- 四 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に留意すること
- 五 許可を得ないで寄付金の募集、物品の販売又は飲食物の提供を行わないこと
- 六 許可を得ないで広告物等の掲示若しくは配布又は看板立札等の設置を行わないこと
- 七 使用の終了後、直ちにその使用に係る施設を原状に回復すること

（観覧料等の返還）

- 第九条** 観覧料を納入した者が天災その他自己の責めによらない事由により観覧できないときは、観覧料の全額を返還する。
- 2 使用者が条例第五条の二第一号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、既納の使用料の全額とする。
  - 3 使用者が条例第五条の二第二号に該当すると教育委員会が認める場合において、条例第七条ただし書の規定により既納の使用料を返還する場合の返還額は、次の各号に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

- 一 第七条の三第二項第一号に掲げる期間 既納の使用料の全額
  - 二 第七条の三第二項第二号に掲げる期間 既納の使用料の額から当該額の五割に相当する額（その額に百円未満の端数が生じたときは、これを切り上げた額）を控除して得た額（附帯設備の使用料及び暖房し、又は冷房する場合の使用料にあつては、既納の使用料の全額）
- 4 使用料の返還を受けようとする者は、使用料返還申込書を教育委員会に提出しなければならない。
- （観覧料等の減免）

**第十条** 観覧料又は使用料の減免を受けようとする者は、減免を受けようとする事由を記載した減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

（付帯設備等の使用料）

**第十一条** 条例別表第二備考第六号の付帯設備の使用料は、別表一に表の定めるとおりとする。

- 2 条例別表第二備考第七号の暖房し、又は冷房する場合の使用料は、同表に定める使用料の額に同表の使用区分に応じ別表二の表に定める額を加算した額とする。

（博物館協議会）

**第十二条** 仙台市博物館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によって定める。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

**第十三条** 協議会の会議（以下「会議」という。）

は、会長が必要と認めたときに開催する。

- 2 会長は、会議を招集し、その議長となる。
- 3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。
- 4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

**第十四条** 協議会の庶務は、博物館において処理する。

（実施細目）

**第十五条** この規則の実施細目は、教育長が定める。

## 附 則

この規則は、昭和61年3月1日から施行する。

## 附 則（昭和63、2・改正）

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

## 附 則（平成9、3・改正）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。  
（経過措置）
- 2 改正後の別表一の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後になされた使用許可に係る付帯設備使用料について適用し、施行日前になされた使用許可に係る付帯設備使用料については、なお従前の例による。

## 附 則（平成9、9・改正）

この規則は、公布の日から施行する。

## 附 則（平成15、9・改正）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成15年11月16日から施行する。ただし、第六条及び第十条の改正規定は、公布の日から施行する。
- 2 改正後の第九条の規定は、この規則の施行の日以後に使用料の返還の申込みがあった場合について適用する。

## 附 則（平16、3・改正）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、第八条の改正規定及び第十三条の改正規定（「定例会及び臨時会とし、定例会は隔月に、臨時会は」を削る部分を除く。）は、公布の日から施行する。

## 附 則（平17、3・改正）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

## 別表第一（第十一条関係）

### 一 付帯設備使用料

区 分	単 位	金 額（1回につき）
舞台照明設備	1式	1,000円
音 響 設 備	1式	2,100円
視 聴 覚 設 備	1式	1,000円

備考 1回とは、使用1回（使用が2日以上にわたる場合は、1日）をいう。

### 二 暖房し、又は冷房する場合の加算額

区 分	加算額（1時間につき）
ホ ー ル	500円
ギャラリー	400円

備考 暖房し、又は冷房する時間に1時間未満の端数があるときは、これを1時間に切り上げる。

## 仙台市史編さん委員会設置要綱

（平成2年9月13日市長決裁）

（設 置）

**第1条** 仙台市市政百周年を記念して実施される“仙台市史”（以下「市史」という。）編さん事業を行うにあたり、広い視野から検討するため、仙台市史編さん委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所管事項）

**第2条** 委員会の所管事項を次のとおり定める。

- （1）市史編さんの基本的事項に関すること。
- （2）その他市史編さんに関して必要な指導・助言に関すること。

（組 織）

**第3条** 委員会は15名以内の委員をもって組織する。

- 2 委員は学識経験者、市職員、その他必要と認められる者の中から市長が委嘱し、又は任命する。
- 3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期途中で交代した場合は残任期間とする。

（委員長）

**第4条** 委員会に委員の互選により、委員長を置く。

- 2 委員長は、委員会の会議を招集し、これを総務する。
- 3 委員長に事故ある時は、委員長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

（会 議）

**第5条** 委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

- 2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところとする。

（専門委員会）

**第6条** 委員会に、市史編さんに必要な編集、監修等を行うため、専門委員会を置く。

- 2 専門委員会は、15名以内の専門委員をもって組織する。
- 3 専門委員は、学識経験者の中から市長が委嘱する。
- 4 専門委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任務の終了した時点までとし、任期途中で交代した場合は残任期間とする。

**第7条** 第4条及び第5条の規定は、専門委員会に準用する。

(庶務)

**第8条** 委員会の庶務は、教育局博物館において処理する。

(委任)

**第9条** 委員会の運営に関しこの要綱に定めるもののほか必要な事項は教育長が定める。

附則

この要綱は平成2年9月13日から実施する。

附則

この要綱は平成4年4月1日から実施する。

附則

- 1 この改正は、平成4年12月1日から実施する。
- 2 平成6年9月12日に委嘱する委員の任期は、平成8年3月31日まで、平成4年12月4日に委嘱する専門委員の任期は、平成6年3月31日までとする。

## 12. 仙台市博物館のあゆみ

### 旧 館

昭和34年 3月	博物館建設調査着手
35年 1月	学識経験者による基本構想検討
3月	博物館建設費予算計上
9月	博物館建設事務局設置
10月	博物館建設工事着工
36年 6月	同工事竣工（鉄筋コンクリート 2階建一部地階 総床面積883㎡）
7月	博物館条例設定
9月	博物館施行規則及び処務規定制定
10月	同条例・施行規則施行
38年 7～11月	第一次増築工事（鉄筋コンクリート 2階建 総床面積244㎡）
43年 3～11月	第二次増築工事（鉄筋コンクリート 2階建 総床面積879㎡）
46年12月	第三次増築工事（鉄筋コンクリート 2階建 総床面積405㎡）
～47年 3月	
50年11月	文化財保護法第48条に基づく勧告・承認館認定
58年 3月	新館建築のため休館
5月	旧博物館解体工事開始
7月	旧博物館解体工事完了

### 新 館

昭和57年 4月	博物館基本構想策定委員会設置
7月	同委員会が「仙台市博物館基本構想報告書」を仙台市教育委員会へ提出
9月	市議会で新博物館基本設計費を議決
11月	新博物館建設基本設計開始
58年 5月	新博物館建設実施設計・展示実施設計開始
59年 1月	博物館改築工事安全祈願祭及び起工式執行
60年 7月	建築工事完了
11月	定礎式
61年 2月	展示工事完了
3月	新博物館開館
62年 9月	新博物館入場者50万人達成
平成元年10月	新博物館入場者100万人達成
11年 8月	新博物館入場者300万人達成
13年 6月	「慶長遣欧使節関係資料」47点 歴史資料国宝第1号指定
19年 9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画策定業務開始
21年 3月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」基本計画総合設計完了
21年 9月	「仙台城ガイダンス機能拡充等事業」館内改修工事着工
22年 3月	改修工事完了
22年 4月	リニューアルオープン
23年 3月11日	東日本大震災による被災
3～4月	東日本大震災に伴う復旧工事（1期）
4月	開館50周年
6～7月	復旧工事（2期）
8月	国宝・慶長遣欧使節関係資料がユネスコ記憶遺産に推薦決定
1～2月	復旧工事（3期）、完全復旧

---

# 仙台市博物館年報

---

第38・39合併号 平成22・23年度

**編集・発行** 仙台市博物館  
仙台市青葉区川内26番地  
〈仙台城三の丸跡〉  
Tel.022(225)2557/0814

**印刷** 遠山青葉印刷株式会社  
仙台市青葉区木町通二丁目5-24  
Tel.022(272)7371

平成24年7月30日発行

©Sendai City Museum 2012

---

再生紙を使用しています